

令和4年度
決算状況報告書

令和5年9月
倉吉市

決算状況報告書目次

決算の概要

1. 一般会計及び特別会計について

会計別実質収支一覧	1- 1
歳入歳出決算の状況	1- 2
一般会計歳出予算の不用額	1- 7
基金の状況	1- 9
市税の状況	1-10
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当一覧	1-11

2. 普通会計における財政指標等

決算にあらわれた特徴	2- 1
決算状況	2- 5
歳入歳出その他財政指標の推移	2- 7
健全化判断比率	2- 8
グラフ（各種推移）	2-10

部門別事業報告（別途目次あり）

- ・一般会計
- ・特別会計

決算の概要

1. 一般会計及び特別会計について

令和4年度 会計別実質収支一覧

(単位：円)

会計		歳入決算額 (流動資産)	歳出決算額 (流動負債)	歳入歳出差引 C=A-B	翌年度へ繰り 越すべき財源 D	実質収支 (資金不足・余剰額) E=C-D
		A	B	C=A-B	D	E=C-D
一般会計 (現年度)	a1	29,904,450,161	29,014,026,154	890,424,007	274,366,499	616,057,508
同 (繰越明許費)	a2	2,361,000,881	2,086,797,117	274,203,764	0	274,203,764
一般会計 計	a=a1+a2	32,265,451,042	31,100,823,271	1,164,627,771	274,366,499	890,261,272
土地取得事業	c	458	458	0	0	0
普通会計 計	T1=a~c	32,265,451,500	31,100,823,729	1,164,627,771	274,366,499	890,261,272
国民健康保険事業	d	4,637,941,905	4,621,787,539	16,154,366	0	16,154,366
介護保険事業	e	5,627,297,045	5,467,427,428	159,869,617	0	159,869,617
後期高齢者医療事業	f	685,939,517	681,793,912	4,145,605	0	4,145,605
温泉配湯事業	g	8,145,293	6,402,225	1,743,068	0	1,743,068
駐車場事業	h	6,708,325	6,450,000	258,325	0	258,325
上水道事業(法適)	i	1,369,824,998	134,149,276	1,235,675,722	94,477,490	1,141,198,232
下水道事業(法適)	j	146,267,154	156,287,766	△ 10,020,612	5,115,753	△ 15,136,365
公営事業会計 計	T2=d~j	12,482,124,237	11,074,298,146	1,407,826,091	99,593,243	1,308,232,848
財産区を除く計	T3=T1+T2	44,747,575,737	42,175,121,875	2,572,453,862	373,959,742	2,198,494,120
高城財産区	k	2,262,801	2,262,801	0	0	0
小鴨財産区	l	1,504,039	6,000	1,498,039	0	1,498,039
北谷財産区	m	892,270	0	892,270	0	892,270
上北条財産区 (現年度)	n1	8,513,384	494,705	8,018,679	0	8,018,679
同 (繰越明許費)	n2	3,620,000	2,548,574	1,071,426	0	1,071,426
上北条財産区 計	n=n1+n2	12,133,384	3,043,279	9,090,105	0	9,090,105
財産区計	T4=k~n	16,792,494	5,312,080	11,480,414	0	11,480,414
総計	T5=T3+T4	44,764,368,231	42,180,433,955	2,583,934,276	373,959,742	2,209,974,534

令和4年度 歳入歳出決算の状況（一般会計）

単位：千円

科目（款）	予算額A	決算額B	増減 歳入B-A（超過額） 歳出A-B（不用額）	増減の主な内訳
(歳入)				
1 市税	5,738,817	5,810,813	71,996	市民税43,380(個人17,129法人26,251) 固定資産税4,030 軽自動車税2,454 たばこ税21,138 入湯税1,015
2（1項）地方揮発油譲与税	53,983	52,164	△ 1,819	
2（2項）自動車重量譲与税	162,194	156,136	△ 6,058	
2（3項）森林環境譲与税	35,697	36,958	1,261	
3 利子割交付金	3,116	3,098	△ 18	
4 配当割交付金	24,152	24,185	33	
5 株式等譲渡所得割交付金	21,185	19,217	△ 1,968	
6 地方消費税交付金	1,209,465	1,208,631	△ 834	
7 環境性能割交付金	19,403	19,228	△ 175	
8 法人事業税交付金	95,388	98,943	3,555	
9 地方特例交付金	31,210	32,940	1,730	新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金1,730
10 地方交付税	8,109,581	8,332,517	222,936	特別交付税222,936
11 交通安全対策特別交付金	6,000	4,703	△ 1,297	
12 分担金及び負担金	148,379	129,337	△ 19,042	R5に繰越し6,300 治山事業費分担金（繰越除く）△2,498 保育所運営費負担金△4,151 治山事業費分担金（繰越明許）△2,851
13 使用料及び手数料	254,719	250,013	△ 4,706	R5に繰越し150 飲食・物販施設使用料2,423 し尿汲取手数料△4,050 住宅使用料△1,819 住民票手数料△1,580
14 国庫支出金	6,435,438	5,614,665	△ 820,773	R5に繰越し305,324 児童手当負担金△20,655 保育所運営費負担金49,311 公共土木施設災害復旧事業費負担金（繰越除く）△20,009 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（繰越除く）15,264 価格高騰緊急支援給付金給付事業費補助金△52,439 無線システム普及支援事業費補助金△33,952 出産・子育て応援交付金△13,109 社会資本整備交付金（繰越除く）△29,066 非課税世帯等臨時特別給付金給付事業補助金（繰越明許）△372,399 公共土木施設災害復旧事業費負担金（繰越明許）62,257

科目（款）	予算額A	決算額B	増減 歳入B-A（超過額） 歳出A-B（不用額）	増減の主な内訳
15県支出金	3,839,702	3,157,881	△ 681,821	R5に繰越し538,714 特別医療費補助金△28,194 後期高齢者医療保険基盤安定負担金△7,336 農業次世代人材投資事業費補助金△6,340 子ども・子育て支援交付金△6,308 農林水産業施設災害復旧費補助金（繰越除く）15,631 雪害園芸施設等復旧対策事業費補助金（繰越明許）△11,665 単県斜面崩壊復旧事業費補助金（繰越明許）△5,702
16財産収入	17,851	34,082	16,231	土地売却収入15,086 土地建物貸付収入1,155
17寄附金	623,018	538,750	△ 84,268	倉吉ふるさと未来づくり基金寄附金△85,229
18繰入金	1,862,277	694,409	△ 1,167,868	財政調整基金△899,329 減債基金繰入金△148,626 倉吉ふるさと未来づくり基金△111,184 森林環境整備基金△3,100 若者の定住化促進基金△3,000
19繰越金	1,388,381	1,388,381	0	
20諸収入	3,808,380	3,171,144	△ 637,236	商工振興資金貸付金元利収入△625,021 後期高齢者医療療養給付費負担金返還金27,458 学校給食費△17,618 特別医療費高額療養費等精算金△15,843
21市債	2,433,756	1,487,256	△ 946,500	R5に繰越し673,100 過疎対策事業債△43,900 安全安心生活空間整備交付金事業債△34,800 河川整備事業債△20,200 公共土木施設単独災害復旧事業債△17,000 農林水産業施設補助災害復旧事業債△10,400 公共土木施設補助災害復旧事業債△10,100 公共土木施設補助災害復旧事業債（繰越明許）△31,100 公共土木施設単独災害復旧事業債（繰越明許）△29,500
歳入合計	36,322,092	32,265,451	△ 4,056,641	

科目(款)	予算額A	決算額B	増減 歳入B-A(超過額) 歳出A-B(不用額)	増減の主な内訳
(歳出)				
1 議会費	208,590	197,135	11,455	旅費 5,541 政務活動補助金 2,096 役務費 1,321
2 総務費	5,925,705	5,417,125	508,580	R5に繰越し(2事業) 26,386 企画費(繰越除く) 206,493 財産管理費 169,402 一般管理費 40,210 諸費 20,972 交通対策費 17,458
3 民生費	11,268,564	10,157,417	1,111,147	R5に繰越し(2事業) 45,817 非課税世帯等臨時特別給付費(繰越明許) 372,399 扶助費(生活保護費) 132,673 保育所費(繰越除く) 102,012 児童福祉総務費 98,071 障がい者福祉費 80,115 医療助成費 73,174 老人福祉費 58,810 価格高騰緊急支援給付費 52,439
4 衛生費	1,853,568	1,500,365	353,203	R5に繰越し(2事業) 75,340 予防費(繰越除く) 137,063 簡易水道費 43,303 保健衛生総務費 37,389 塵芥処理費 22,362 予防費(繰越明許) 18,899
5 労働費	150,010	150,000	10	
6 農林水産業費	2,192,805	1,398,980	793,825	R5に繰越し(11事業) 644,219 農業振興費(繰越除く) 33,089 農地費(繰越除く) 25,803 農業振興費(繰越明許) 23,331 林業振興費(繰越除く) 30,274 林業振興費(繰越明許) 15,790
7 商工費	3,788,258	2,973,532	814,726	R5に繰越し(2事業) 149,474 商工業振興費(繰越除く) 651,708 観光費(繰越除く) 9,270
8 土木費	2,777,436	2,226,794	550,642	R5に繰越し(5事業) 348,804 都市計画総務費(繰越除く) 60,728 道路新設改良費(繰越除く) 39,727 道路橋梁総務 28,681 河川総務費(繰越除く) 25,406
9 消防費	851,173	828,167	23,006	常備消防費 11,875 非常備消防費 7,072
10 教育費	2,604,217	2,102,205	502,012	R5に繰越し(10事業) 375,414 学校給食センター費 22,851 事務局費 16,093 学校管理費(繰越除く) 15,454 体育施設費 14,611
11 災害復旧費	1,806,874	1,268,302	538,572	R5に繰越し(2事業) 132,500 農林水産業施設補助災害復旧費(繰越明許) 199,641 公共土木施設補助災害復旧費(繰越明許) 116,679 公共土木施設単独災害復旧費(繰越明許) 31,317 農林水産業施設補助災害復旧費(繰越除く) 26,630
12 公債費	2,884,792	2,880,781	4,011	
13 諸支出金	100	20	80	
14 予備費	10,000	0	10,000	
歳出合計	36,322,092	31,100,823	5,221,269	

令和4年度 歳入歳出決算の状況（特別会計）

単位：千円

特別会計	予算額 A	決算額		増減・差引き C1=B1-A C2=B2-A D=C1-C2	増減の主な内訳
		歳入B1	歳出B2		
国民健康保険事業	5,351,460	4,637,942		△ 713,518	国民健康保険料 15,037 県支出金 △ 656,335 繰入金 △ 69,459 諸収入 △ 2,664
			4,621,788	△ 729,672	総務費 △ 22,143 保険給付費 △ 670,832 保健事業費 △ 9,014 予備費 △ 27,682
				16,154	
介護保険事業	5,663,022	5,627,297		△ 35,725	保険料 23,173 使用料及び手数料 △ 1,469 国庫支出金 60,266 支払基金交付金 △ 32,150 県支出金 △ 29,159 繰入金 △ 56,591
			5,467,427	△ 195,595	総務費 △ 5,684 保険給付費 △ 167,080 地域支援事業費 △ 21,571
				159,870	
後期高齢者医療事	727,019	685,940		△ 41,079	後期高齢者医療保険料 △ 27,073 繰入金 △ 12,459
			681,794	△ 45,225	総務費 △ 3,068 納付金 △ 38,163
				4,146	
温泉配湯事業	6,657	8,145		1,488	事業収入 △ 53 繰越金 1,544
			6,402	△ 255	維持管理費 △ 155 予備費 △ 100
				1,743	
土地取得事業	1,001	1		△ 1,000	財産収入 0 繰入金 △ 1,000
			1	△ 1,000	土地取得事業費 △ 1,000 諸支出金 0
				0	
駐車場事業	6,650	6,708		58	使用料及び手数料 △ 106 諸収入 165
			6,450	△ 200	駐車場費 0 予備費 △ 200
				258	
高城財産区	4,477	2,263		△ 2,214	財産収入 34 繰入金 △ 2,247
			2,263	△ 2,214	総務費 △ 2,164 予備費 △ 50
				0	

単位：千円

特別会計	予算額 A	決算額		増減・差引き C1=B1-A C2=B2-A D=C1-C2	増減の主な内訳
		歳入B1	歳出B2		
小鴨財産区	1,505	1,504	6	△ 1	繰越金 0
				△ 1,499	諸収入 △ 1
					総務費 △ 6
		1,498			予備費 △ 1,493
北谷財産区	893	892	0	△ 1	諸収入 △ 1
				△ 893	繰越金 0
					総務費 △ 1
		892			予備費 △ 892
上北条財産区	11,533	12,133	3,043	600	財産収入 △ 13
				△ 8,490	繰越金 614
					諸収入 △ 1
		9,090			総務費 △ 1,073
				諸支出金 △ 55	
				予備費 △ 7,362	

令和4年度 一般会計歳出予算の不用額

(単位：円、%)

	予算額 A	決算額 B	翌年度繰越額 C	不用額 D=A-B-C	不用額の割合 D/A	予算執行率 B/A
現年予算	33,406,778,000	29,904,450,161	1,797,954,951	1,704,372,888	5.1%	89.5%
繰越予算	2,915,313,874	2,361,000,881		554,312,993	19.0%	81.0%
計	総額 ↑ 36,322,091,874	32,265,451,042	1,797,954,951	2,258,685,881	6.2%	88.8%

上のうち不用額の多い主な事業

事業	予算額 a	決算額 b	翌年度繰越額 c	不用額 d=a-b-c	予算総額に対して 不用額となった割合 d/T	要因
金融対策	2,923,053,000	2,362,220,400		560,832,600	1.5%	○貸付金559,942,000円 ・貸付金が当初の見込みより少なかったため。
非課税世帯等臨時特別給付金給付事業 【繰越明許】	478,784,343	106,385,225		372,399,118	1.0%	○負担金補助及び交付金361,000,000千円 ・給付対象世帯を8,300世帯と見込んでいたが、給付実績が5,520世帯であったため。
農林水産業施設補助 災害復旧事業 【繰越明許】	896,045,600	696,404,797		199,640,803	0.5%	○工事請負費196,799,100円 ・本事業の主となる災害である令和3年7月豪雨災害については件数が非常に多く、規模が甚大であったため、精測精査による積算ができず、概算により繰越明許にて予算化した。実施段階における精測精査による積算の結果、最終的に不用額が生じたことによるもの。

個別予防接種	278,927,000	97,606,720	55,676,000	125,644,280	0.3%	<p>○委託料114,847,199円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年度接種率（初回接種：80%）を基に、追加（3～5回目）接種を想定したものの、実際の接種率が想定を下回ったため。（3回目：66%、4回目：48%、5回目：25%）。※4回目は接種対象者限定（高齢者、基礎疾患、医療・施設従事者等）【健康推進課】 ・コロナ禍による検診控えから予防接種率が低下しているため（子宮頸がん予防ワクチン接種は積極的勧奨再開後も副反応の心配から接種を控える傾向が続いていると考えられる。）【子ども家庭課】
公共土木施設補助災害復旧事業【繰越明許】	521,680,256	405,001,283		116,678,973	0.3%	<p>○工事請負費112,984,736円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本事業の主となる災害である令和3年7月豪雨災害については件数が非常に多く、規模が甚大であったため、精測精査による積算ができず、概算により繰越明許にて予算化した。実施段階における精測精査による積算の結果、最終的に不用額が生じたことによるもの。
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業	1,037,417,000	909,687,638	21,260,000	106,469,362	0.3%	<p>○観光誘客促進支援事業（観光推進業務委託料14,604,360円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内への観光誘客キャンペーンを展開したが、新型コロナウイルス感染症第8波の影響により販売促進が進まなかったため。 <p>○物価高騰等対策支援事業（物価高騰等対策支援事業費交付金57,886,000円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申請見込に対し、申請実績が件数・1事業者あたり平均支給額ともに少なかったため。
保育所運営	2,104,431,000	2,010,805,825	1,317,470	92,307,705	0.3%	<p>○委託料63,098,245円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育所への入所及び特別保育の利用が見込みより少なかったため。
倉吉ふるさと未来づくり基金積立金	621,755,000	537,785,174		83,969,826	0.2%	<p>○積立金83,969,826円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと納税による寄附金額が、見込みより少なかったため。
ふるさと納税	324,281,000	244,130,189		80,150,811	0.2%	<p>○需用費30,649,900円</p> <p>○役務費48,187,768円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと納税による寄附金額が、見込みより少なかったため。

令和4年度 基金の状況

(単位:円)

基金	前年度 (令和3年度) 末残高 A	決算年度(令和4年度)中増減						決算年度末残高 D=A+B-C	
		積立額 B(=a~d)	左の財源				取崩額 C		左の充当先
			基金利子 a	寄附金 b	税等 c	その他 d			
財政調整基金	1,884,337,232	480,126,518	36,518		480,090,000			2,364,463,750	
減債基金	1,380,553,144	26,955	26,955			4,681,034	公債費	1,375,899,065	
公共施設等建設基金	27,310,428	545	545					27,310,973	
若者の定住化促進基金	617,760,664	264,638	264,638			44,000,000	定住対策事業ほか	574,025,302	
緑を守り育てる基金	22,877,212	462	462			969,521	緑を守り育てる	21,908,153	
退職手当基金	245,182,304	4,903	4,903					245,187,207	
博物館資料整備基金	4,421,559	84	84					4,421,643	
文化基金	3,444,850	68	68					3,444,918	
教育振興基金	179,025,440	553,608	553,608			739,874	輝く人育成	178,839,174	
ふるさと農村活性化基金	17,973,397	359	359					17,973,756	
集落排水事業推進基金	19,670,732	541	541			19,671,273	下水道事業会計繰出金(農集分)	0	
遥かなまち倉吉ふるさと基金	1,633,677	32	32					1,633,709	
企業立地推進基金	51,650,817	1,032	1,032					51,651,849	
地域産業振興基金	62,305,641	1,245	1,245					62,306,886	
倉吉ふるさと未来づくり基金	729,139,399	537,785,174	14,656	537,770,518		551,027,922	ふるさと納税ほか	715,896,651	
三松奨学育英基金	34,450,114	4,518,608	78,608			4,440,000	2,403,885	三松奨学育英事業	36,564,837
森林環境整備基金	42,639,696	36,958,617	617		36,958,000		37,249,692	造林ほか	42,348,621
地方創生臨時交付金基金	78,185,663	2,290	2,290				27,789,848	災害等対策緊急資金(新型コロナウイルス感染症対策)	50,398,105
(一般会計分 計)	5,402,561,969	1,060,245,679	987,161	537,770,518	517,048,000	4,440,000	688,533,049	5,774,274,599	
国民健康保険財政調整基金	770,750,201	64,038,000	15,409		64,022,591		90,000,000	744,788,201	
高城財産区財政調整基金	37,823,470	731	731				1,388,294	36,435,907	
介護保険財政調整基金	334,037,834	88,179,000	6,458		88,172,542			422,216,834	
公営企業等財政調整基金	37,904,556	1,800,752	752		1,800,000			39,705,308	

令和4年度 市税の状況

(単位：千円、%)

税目	予算 (R4) A	収入済額		増減		収納率の推移 (対調定額)		
		決算年度 (R4) B	前年度 (R3) C	対前年度 D=B-C	対予算 E=B-A	決算年度 (R4)	前年度 (R3)	前々年度 (R2)
個人市民税	1,879,100	1,896,230	1,860,239	35,991	17,130	99.09	98.95	99.08
現年度分	1,871,400	1,885,713	1,852,491	33,222	14,313	99.50	99.43	99.47
滞納繰越分	7,700	10,517	7,748	2,769	2,817	56.85	45.99	52.21
法人市民税	496,000	522,251	515,971	6,280	26,251	98.58	98.39	97.79
現年度分	495,000	521,573	513,085	8,488	26,573	99.78	99.59	99.11
滞納繰越分	1,000	678	2,886	△ 2,208	△ 322	9.68	31.43	11.43
固定資産税	2,807,300	2,811,330	2,595,278	216,052	4,030	96.20	95.97	95.44
現年度分	2,795,200	2,797,689	2,560,129	237,560	2,489	99.05	99.35	98.37
滞納繰越分	12,100	13,641	35,149	△ 21,508	1,541	13.94	27.60	20.09
国有資産等所在市町村交付金	19,936	19,936	20,197	△ 261	0	100.00	100.00	100.00
軽自動車税	101	64	213	△ 149	△ 37	10.72	18.92	43.01
現年度分	1	0	7	△ 7	△ 1	-	100.00	100.00
滞納繰越分	100	64	206	△ 142	△ 36	10.72	18.41	42.70
環境性能割	12,997	14,794	9,014	5,780	1,797	100.00	100.00	100.00
種別割	187,978	188,672	185,289	3,383	694	99.08	99.56	-
現年度分	187,478	188,013	184,867	3,146	535	99.48	99.56	-
滞納繰越分	500	659	422	237	159	46.41	0.00	-
市たばこ税	331,001	352,140	334,586	17,554	21,139	99.99	99.99	100.00
現年度分	331,000	352,140	334,586	17,554	21,140	100.00	100.00	100.00
滞納繰越分	1	0	0	0	△ 1	0.00	0.00	0.00
入湯税	4,347	5,362	5,434	△ 72	1,015	100.00	100.00	100.00
現年度分	4,347	5,362	5,434	△ 72	1,015	100.00	100.00	100.00
滞納繰越分	0	0	0	0	0	-	-	-
都市計画税	57	34	57	△ 23	△ 23	1.42	2.13	2.11
現年度分	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00
滞納繰越分	57	34	57	△ 23	△ 23	1.42	2.13	2.11
合計	5,738,817	5,810,813	5,526,278	284,535	71,996	97.63	97.49	97.17
現年度分	5,717,359	5,785,220	5,480,232	304,988	67,861	99.34	99.43	98.94
滞納繰越分	21,458	25,593	46,046	△ 20,453	4,135	20.02	29.29	23.45

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当状況一覧(令和3年度実施計画分)(令和3→4年度繰越明許費)】

(単位:円)

所属課名称	款 コード	項 コード	目 コード	大 事業 コード	中 事業 コード	細事業名称	事業費	国	国(臨交)	県	地方債	その他	一財
教育総務課	10	2	3	2	1~14	新型コロナウイルス学校保健特別対策事業(小学校)	13,050,000	6,525,000	715,098				5,809,902
教育総務課	10	3	3	1	1~6	新型コロナウイルス学校保健特別対策事業(中学校)	5,400,000	2,700,000	295,902				2,404,098
決算額計							18,450,000	9,225,000	1,011,000	0	0	0	8,214,000

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当状況一覧(令和4年度実施計画分)(令和4年度現計予算)】

(単位:円)

所属課名称	款コード	項コード	目コード	大事業コード	中事業コード	細事業名称	事業費	国	国(臨交)				県	地方債	その他	一財
									通常	物価高騰	重点交付金	合計				
農林課	2	1	7	53	1	米価下落影響緩和対策事業	48,360,160		40,522,587			40,522,587				7,837,573
しごと定住促進課 (商工観光課)	2	1	7	53	2	がんばる事業者福高応援事業	307,080,086		102,020,235	155,292,386		257,312,621				49,767,465
農林課	2	1	7	53	3	農業収入保険加入促進緊急支援事業	241,837		202,643			202,643				39,194
建築住宅課	2	1	7	53	5	住宅リフォーム助成事業	27,486,548		23,031,893			23,031,893				4,454,655
図書館	2	1	7	53	6	交流プラザ感染症対策事業	15,353,800		12,865,460			12,865,460				2,488,340
子ども家庭課	2	1	7	53	7	子育て世帯への臨時特別給付金給付事業(上乘せ分)	24,100,000		20,194,192			20,194,192				3,905,808
子ども家庭課	2	1	7	53	8	ひとり親世帯への臨時特別給付金給付事業(上乘せ分)	38,700,000		32,428,018			32,428,018				6,271,982
総務課	2	1	7	53	9	市役所本庁舎等感染症対策事業	9,007,680		7,547,835			7,547,835				1,459,845
情報政策課 (市民課)	2	1	7	53	11	リモート会議機材整備事業	865,590		725,307			725,307				140,283
市民課	2	1	7	53	12	新たな生活様式に対応した行政システム導入事業(申請)	6,490,000		5,438,187			5,438,187				1,051,813
観光交流課 (商工観光課)	2	1	7	53	13	観光誘客促進支援事業	78,815,640		66,042,247			66,042,247				12,773,393
健康推進課	2	1	7	53	14	環境衛生事業	1,854,743		1,554,151			1,554,151				300,592
社会教育課	2	1	7	53	15	成人式感染症対策事業	367,070		307,580			307,580				59,490
社会教育課	2	1	7	53	16	体育施設感染症対策事業	28,527,400		23,904,058			23,904,058				4,623,342
議会事務局	2	1	7	53	17	市役所本庁舎等(議会棟)感染症対策事業	924,000		774,250			774,250				149,750
環境課	2	1	7	53	18	公衆浴場確保対策事業	103,000			43,573		43,573	51,000			8,427
農林課	2	1	7	53	19	畜産振興対策事業	15,621,578				8,531,638	8,531,638				7,089,940
しごと定住促進課 (商工観光課)	2	1	7	53	20	経営者チャレンジアップ支援事業	60,102,833		50,362,164			50,362,164				9,740,669
福祉課	2	1	7	53	21	生活困窮者に対する光熱費助成事業	21,679,000				5,920,206	5,920,206	10,839,000			4,919,794
学校給食センター	2	1	7	53	22	GIGAスクール事業(食育指導)	191,400		160,380			160,380				31,020
長寿社会課	2	1	7	53	23	訪問介護サービス事業所等燃油高騰緊急対策事業	510,000			213,673		213,673	255,000			41,327
農林課	2	1	7	53	24	肥料価格高騰対策事業	1,039,305				567,611	567,611				471,694
しごと定住促進課 (商工観光課)	2	1	7	53	25	物価高騰等対策支援事業	149,919,360				81,877,628	81,877,628				68,041,732
子ども家庭課	2	1	7	53	26	子育て世帯への物価高騰対策給付金給付事業	59,249,208				32,358,627	32,358,627				26,890,581
子ども家庭課	2	1	7	53	27	保育所運営(物価高騰対策)	10,484,000				5,418,299	5,418,299				5,065,701
地域整備課	2	1	7	53	28	土地改良区農業水利施設電気代高騰対策支援事業	662,000				361,547	361,547				300,453
市民課	2	1	7	53	29	市役所第2庁舎感染症対策事業	1,951,400		1,635,143			1,635,143				316,257
子ども家庭課	3	2	1	39	1	児童福祉総務(新型コロナウイルス感染症対策) (子ども・子育て支援交付金)	14,600,000	5,366,000	4,498,026			4,498,026	3,866,000			869,974
子ども家庭課	3	2	2	2	1	保育所運営 (保育対策総合支援事業費補助金)	3,750,000	2,500,000	1,047,417			1,047,417				202,583
子ども家庭課	3	2	2	16	1	保育所運営(新型コロナウイルス感染症対策) (保育対策総合支援事業費補助金)	12,100,000	6,050,000	5,069,496			5,069,496				980,504
健康推進課	4	1	1	3	1	保健衛生一般 (連合負担金)	193,498		162,138			162,138				31,360

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当状況一覧(令和4年度実施計画分)(令和4年度現計予算)】

(単位:円)

所属課名称	款 コード	項 コード	目 コード	大事業 コード	中事業 コード	細事業名称	事業費	国	国(臨交)				県	地方債	その他	一財
									通常	物価高騰	重点交付金	合計				
子ども家庭課	4	1	1	21	1	出産・子育て応援給付金給付事業 (妊娠出産子育て支援交付金)	34,345,899	22,897,000			3,126,622	3,126,622	5,724,000			2,598,277
子ども家庭課	4	1	3	8	1	風しんワクチン接種費助成事業 (疾病予防対策事業費等補助金)	394,000	197,000	165,073			165,073				31,927
しごと定住促進課 (商工観光課)	7	1	2	6	1	金融対策 (燃油高騰対策制度融資利子補助)	232,400				97,368	97,368	116,200			18,832
観光交流課 (商工観光課)	7	1	3	24	1	観光関連団体助成事業 (中部圏域インバウンド誘致支援事業)	34,801					0				34,801
教育総務課	10	2	1	13	1~14	新型コロナウイルス学校保健特別対策事業 (学校保健特別対策事業費補助金(小学校))	1,790,876	895,000	750,684			750,684				145,192
教育総務課	10	3	1	12	1~6	新型コロナウイルス学校保健特別対策事業 (学校保健特別対策事業費補助金(中学校))	751,712	376,000	314,822			314,822				60,890
博物館	10	4	5	2	1	博物館維持管理 (文化芸術振興費補助金)	2,819,630	1,409,000	1,182,014			1,182,014				228,616
学校給食センター	10	5	3	2	1	給食センター (学校給食食材費高騰対策事業)	11,575,366				6,321,822	6,321,822				5,253,544
決算額計							992,275,820	39,690,000	402,906,000	155,647,000	144,484,000	703,037,000	20,851,200	0	0	228,697,620

2. 普通会計における財政指標等

【令和4年度決算にあらわれた特徴(地方財政状況調査ほかの統計値によるもの)】

(1)歳入

(単位:千円、%)

区 分	令 和 4 年 度				令 和 3 年 度			
	決算額	構成比	対前年度増減額	対前年度増減率	決算額	構成比	対前年度増減額	対前年度増減率
地方税	5,810,813	18.0	284,535	5.1	5,526,278	17.0	△ 85,828	△ 1.5
地方譲与税	245,258	0.8	4,082	1.7	241,176	0.7	3,411	1.4
各種交付金	1,373,302	4.3	8,887	0.7	1,364,415	4.2	159,873	13.3
うち地方消費税交付金	1,208,631	3.7	26,295	2.2	1,182,336	3.6	86,820	7.9
地方特例交付金等	32,940	0.1	△ 119,143	△ 78.3	152,083	0.5	116,076	322.4
地方交付税	8,332,517	25.8	△ 196,571	△ 2.3	8,529,088	26.3	856,985	11.2
交通安全対策特別交付金	4,703	0.0	△ 677	△ 12.6	5,380	0.0	△ 1,021	△ 16.0
分担金及び負担金	124,166	0.4	△ 831	△ 0.7	124,997	0.4	17,203	16.0
使用料・手数料	272,523	0.8	△ 3,475	△ 1.3	275,998	0.9	△ 4,099	△ 1.5
国庫支出金	5,614,665	17.4	△ 782,168	△ 12.2	6,396,833	19.7	△ 2,914,992	△ 31.3
うち障害者自立支援給付等負担金	725,901	2.3	17,202	2.4	708,699	2.2	59,108	9.1
うち地方創生関係交付金	5,854	0.0	357	6.5	5,497	0.0	△ 1,001	△ 15.4
都道府県支出金	3,157,881	9.8	667,668	26.8	2,490,213	7.7	194,844	8.5
財産収入	34,084	0.1	6,931	25.5	27,153	0.1	△ 23,813	△ 46.7
寄附金	538,750	1.7	61,795	13.0	476,955	1.5	△ 57,446	△ 10.7
繰入金	694,409	2.2	8,870	1.3	685,539	2.1	920	0.1
繰越金	1,388,381	4.3	651,576	88.4	736,805	2.3	303,538	70.1
地方債	1,487,256	4.6	△ 429,439	△ 22.4	1,916,695	5.9	63,330	3.4
うち臨時財政対策債	202,756	0.6	△ 528,239	△ 72.3	730,995	2.3	157,017	27.4
うち歳入欠かん等債	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
その他	3,145,988	9.8	△ 374,249	△ 10.6	3,520,237	10.8	△ 1,018,714	△ 22.4
うち諸収入中貸付金元利収入	2,732,815	8.5	△ 379,830	△ 12.2	3,112,645	9.6	△ 1,032,940	△ 24.9
歳入合計(A)	32,257,636	100.0	△ 212,209	△ 0.7	32,469,845	100.0	△ 2,389,733	△ 6.9
(A)のうち一般財源	15,794,830	49.0	△ 18,210	△ 0.1	15,813,040	48.7	1,050,517	7.1
(A)のうち自主財源	16,462,806	51.0	△ 193,999	△ 1.2	16,656,805	51.3	△ 3,440,250	△ 17.1

(A)歳入(全体)の特徴

歳入全体では、対前年度比212百万円(0.7%)の減となっており、主な増減要因は、都道府県支出金+668百万円(126.8%)、繰越金+652百万円(188.4%)、地方税+285百万円(105.1%)、地方特例交付金等△119百万円(△78.3%)、地方交付税△197百万円(△2.3%)、地方債(内、臨時財政対策債)△528百万円(△72.3%)、国庫支出金△782百万円(△12.2%)である。
 増加要因である都道府県支出金については、農林水産業施設災害復旧費に係るものの増が主な要因である。
 減少要因である国庫支出金については、子育て世帯・非課税世帯への臨時特別給付金給付事業に係るものの減が主な要因である。

(B)歳入(区分別)の特徴

地方税 個人住民税(+35,990)、法人市民税(+6,281)、固定資産税(+215,791)、軽自動車税(+9,014)
 地方交付税 普通交付税(△221,238)、特別交付税(+24,667)
 国庫支出金 価格高騰緊急支援給付金給付事業費補助金(+282,450)、公共土木施設災害復旧事業費負担金(+279,919)
 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(△268,655)、非課税世帯等臨時特別給付金給付事業費補助金(△292,936)
 子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費補助金(△662,706)
 都道府県支出金 農林水産業施設災害復旧費補助金(+483,018)、鳥取県超高速情報通信基盤整備補助金(+100,000)
 地方債 過疎対策事業債(+254,500)、公共土木施設補助災害復旧事業債(+137,700)、緊急防災・減災事業債(+102,000)
 臨時財政対策債(△528,239)
 その他 前年度繰越金(+651,576)、商工振興資金貸付金元利収入(△377,667)

(2)歳出(目的別)

(単位:千円、%)

	令和4年度				令和3年度			
	決算額	構成比	対前年度増減額	対前年度増減率	決算額	構成比	対前年度増減額	対前年度増減率
議会費	198,059	0.6	16,568	9.1	181,491	0.6	6,241	3.6
総務費	4,239,801	13.6	△ 132,382	△ 3.0	4,372,183	14.1	△ 3,490,293	△ 44.4
民生費	10,445,723	33.6	△ 639,407	△ 5.8	11,085,130	35.7	1,266,208	12.9
衛生費	1,512,514	4.9	51,413	3.5	1,461,101	4.7	311,352	27.1
労働費	153,390	0.5	153,390	0.0	0	0.0	△ 2,097	△ 100.0
農林水産業費	1,461,981	4.7	107,597	7.9	1,354,384	4.4	374,839	38.3
商工費	3,569,451	11.5	△ 346,841	△ 8.9	3,916,292	12.6	△ 899,939	△ 18.7
土木費	2,271,264	7.3	△ 109,051	△ 4.6	2,380,315	7.7	△ 315,131	△ 11.7
消防費	828,167	2.7	27,354	3.4	800,813	2.6	△ 53,693	△ 6.3
教育費	2,263,575	7.3	155,746	7.4	2,107,829	6.8	△ 617,585	△ 22.7
災害復旧費	1,268,302	4.1	729,216	135.3	539,086	1.7	445,289	474.7
公債費	2,880,781	9.3	△ 2,059	△ 0.1	2,882,840	9.3	△ 66,500	△ 2.3
その他	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
歳出合計	31,093,008	100.0	11,544	0.0	31,081,464	100.0	△ 3,041,309	△ 8.9

(A)歳出目的別(全体)の特徴

歳出総額は金額で12百万円程度の増額となっており、前年度比ほぼ横ばいである。

主な要因としては、

- 関金地区光ファイバ整備事業による総務費の減(前年度比△132,382)
- 子育て世帯への臨時特別給付金、非課税世帯等臨時特別給付金給付事業による民生費の減(前年度比△639,407)
- 勤労者福祉(中国労働金庫貸付金)による労働費の皆増(前年度比+153,390)
- 金融対策、特別金融支援事業による商工費の減(前年度比△346,841)
- 博物館維持管理(主に空調照明設備改修)による教育費の増(前年度比+155,746)
- 農林水産業災害復旧事業、公共土木災害復旧事業による災害復旧費の増(前年度比+729,216)

が挙げられる。

(B)歳出(区分別)の特徴

議会費	議会事務局費(+15,712)
総務費	関金地区光ファイバ整備事業(△512,516)、減債基金積立金(△200,290)、倉吉西エリア光ファイバ整備事業(+340,000)(皆増)
民生費	非課税世帯等臨時特別給付金給付事業(△292,936)、子育て世帯への臨時特別給付金(△675,144)、価格高騰緊急支援給付金給付事業(+282,450)(皆増)
衛生費	塵芥処理(+43,202)、還付金(+84,017)、新型コロナウイルス予防接種(△107,080)
労働費	漁業研修事業(+3,390)(皆増)、勤労者福祉(+150,000)(皆増)
農林水産業費	鳥取型低コストハウスによる施設園芸等推進事業(+70,058)、米価下落影響緩和対策事業(臨時交付金事業)(+48,360)(皆増)
商工費	金融対策(△400,236)、特別金融支援事業(△127,196)、中小事業者支援事業(臨時交付金事業)(+203,532)
土木費	下水道事業会計繰出金(公共分)(△57,114)、安全・安心生活空間の整備(社会資本整備総合交付金)(△141,759)
消防費	常備消防事業(+10,350)、防災行政無線更新事業(+8,800)(皆増)、非常備消防(+8,505)
教育費	博物館維持管理(主に空調照明設備改修)(+131,616)、小学校運営(総務)(+84,780)
災害復旧費	公共土木補助災害復旧事業(+415,410)、農林水産業補助災害復旧事業(+640,465)、農林水産業単独災害復旧事業(△204,264)
公債費	災害復旧事業債(+32,355)、学校教育施設等整備事業債(+34,414)、地方債発行手数料(△1,079)(皆減)、猶予特例債(△53,900)(皆減)

(3)歳出(性質別)

(単位:千円、%)

区 分	令 和 4 年 度				令 和 3 年 度			
	決算額	構成比	対前年度増減額	対前年度増減率	決算額	構成比	対前年度増減額	対前年度増減率
義務的経費	13,112,563	42.2	△ 673,912	△ 4.9	13,786,475	44.4	1,293,718	10.4
人件費	3,828,284	12.3	△ 33,517	△ 0.9	3,861,801	12.4	176,236	4.8
うち職員給	2,164,045	7.0	△ 59,884	△ 2.7	2,223,929	7.2	73,460	3.4
うち基本給	1,433,284	4.6	△ 65,585	△ 4.4	1,498,869	4.8	25,201	1.7
うちその他の手当	730,761	2.4	5,701	0.8	725,060	2.3	48,259	7.1
うち退職金	236,000	0.8	△ 2,127	△ 0.9	238,127	0.8	91,193	62.1
扶助費	6,403,498	20.6	△ 639,415	△ 9.1	7,042,913	22.7	1,183,983	20.2
公債費	2,880,781	9.3	△ 980	0.0	2,881,761	9.3	△ 66,501	△ 2.3
投資的経費	3,697,527	11.9	773,587	26.5	2,923,940	9.4	502,725	20.8
普通建設事業費	2,429,225	7.8	44,371	1.9	2,384,854	7.7	57,436	2.5
うち補助事業費	835,529	2.7	△ 66,583	△ 7.4	902,112	2.9	△ 186,307	△ 17.1
うち単独事業費	1,525,900	4.9	130,598	9.4	1,395,302	4.5	265,582	23.5
その他の経費	14,282,918	45.9	△ 88,131	△ 0.6	14,371,049	46.2	△ 4,837,752	△ 25.2
うち物件費	3,593,692	11.6	46,787	1.3	3,546,905	11.4	286,102	8.8
うち補助費等	4,143,602	13.3	193,833	4.9	3,949,769	12.7	△ 4,318,860	△ 52.2
うち積立金	1,060,246	3.4	△ 1,628	△ 0.2	1,061,874	3.4	216,348	25.6
うち貸付金	2,655,644	8.5	△ 379,115	△ 12.5	3,034,759	9.8	△ 1,040,684	△ 25.5
うち繰出金	2,175,084	7.0	6,722	0.3	2,168,362	7.0	△ 35,615	△ 1.6
歳出合計	31,093,008	100.0	11,544	0.0	31,081,464	100.0	△ 3,041,309	△ 8.9

(A) 投資的経費の増減に影響を与えた事業(補助・単独別)

補助事業

	事業名	令和4年度事業費	対前年度増減額
①	農林水産業補助災害復旧事業	697,275	640,465
②	公共土木補助災害復旧事業	464,841	415,410
③	関金地区光ファイバ整備事業	0	△ 318,974

単独事業

	事業名	令和4年度事業費	対前年度増減額
①	倉吉西エリア光ファイバ整備事業	340,000	340,000
②	関金地区光ファイバ整備事業	124,825	△ 194,678
③	地方道路整備事業(地域活力基盤創造交付金)	22,980	△ 141,759

(B) 歳出の特徴(性質別)

人件費	報酬(会計年度任用職員)(+12,160)、期末手当(一般職)(△37,731)
扶助費	価格高騰緊急支援給付金(+269,750)(皆増)
	非課税世帯等臨時特別給付金(△309,000)、子育て世帯への臨時特別給付金(△670,000)
公債費	災害復旧事業債(+32,355)、学校教育施設等整備事業債(+34,414)、猶予特例債(△53,900)(皆減)
物件費	光熱水費(+34,667)、システム改修委託料(+49,671)、小中学校教材備品費(△69,338)
	新型コロナウイルス予防接種委託料(△75,431)
補助費等	中小事業者支援関係交付金(臨時交付金事業)(+80,526)、還付金(+77,400)
	子育て世帯への物価高騰対策給付金(+59,120)(皆増)
積立金	倉吉ふるさと未来づくり基金積立金(+63,803)、財政調整基金積立金(+130,710)、減債基金積立金(△200,290)
貸付金	特別金融支援事業(△127,196)、金融対策(△400,469)
繰出金	国民健康保険特別会計(+2,273)、介護保険事業特別会計(+4,126)、後期高齢者医療特別会計(+2,623)

(4) 経常収支比率について

令和4年度の経常収支比率は、分子となる経常経費充当一般財源が、電力・ガス等の価格高騰に伴う光熱水費の増等により前年度比9百万円増加し、分母となる経常一般財源等が地方特例交付金や地方交付税、臨時財政対策債等の減により前年度比563百万円減少したことから、前年度比3.3ポイント増の89.7%となった。

性質別に増減を見ていくと、経常経費充当一般財源では物件費が140百万円の増、維持補修費が20百万円の増、人件費が55百万円の減、扶助費が96百万円の減、経常一般財源等では地方税が285百万円の増、地方特例交付金が119百万円の減、地方交付税が221百万円の減、地方債の内臨時財政対策債が528百万円の減となっている。

(5) 実質公債費比率について

令和4年度の倉吉市の実質公債費比率(令和2年度から令和4年度までの各年度の3ヵ年平均値)は、下水道事業、集落排水事業等の一部公営企業会計が法適化したこと及び標準税収入額等と普通交付税額がそれぞれ増となったことにより、前年度と比較して1.9ポイント減の8.1%となった。

(6) 一時借入金について

一時借入金は、一会計年度内において、歳計現金が不足した場合に、その不足を補うために借り入れる金銭のことで、令和4年度においては本市の一時借入は発生しなかった。これは、繰替運用によって歳計現金が賸えたためである。

令和4年度
決算状況

人 口		都道府県名		鳥 取 県		コード番号		3 1 2 0 3 7		市町村類型		I - 1			
		ふりがな		倉 吉 市		交付税		I - 3							
		市町村名		種地区分											
R2年 46,485 人 H17年 49,044 人 増減率 △ 5.2 %		面積 k m ² 272.06		人口密度 人 171		S35.10.1以降 合併の状況 H17.3.22 関金町と合併		産 業 構 造		第 一 次	第 二 次	第 三 次	指 定 団 体 等 の 状 況 旧新産 旧工特 ◎ 低開発 ◎ 山 振 ◎ 過 疎 ◎ 特定農山村 財政再建 ◎ 指数表選定 財源超過		
								区 分	2,111 人	5,069 人	14,907 人				
5.3.31 44,670 人 4.3.31 45,301 人 増減率 △ 1.4 %		R2年 18,309 世帯 H17年 18,548 世帯		国調世帯数 14,727 人 人口集中地区人口 17,269 人		(構成比)		令和2年 国 調	9.3 %	22.4 %	65.8 %	区 分	指 数 等	指 定 団 体 等 の 状 況	
								平成27年 国 調	2,393 人	5,310 人	15,876 人				
増減率 △ 1.4 %		増減率 △ 1.3 %		△ 14.7 %		区 分		指 数 等		指 定 団 体 等 の 状 況					
収 支 状 況		令和4年度		令和3年度		基準財政需要額		12,853,411 千円		基準財政収入額		5,591,115 千円			
区 分		令和4年度		令和3年度		標準財政規模		14,504,916 千円		財政力指数		(R4) 0.435			
1. 歳入総額 A		32,257,636 千円		32,469,845 千円		財政力指数		(3年平均) 0.432		実質収支比率		6.1 %			
2. 歳出総額 B		31,093,008 千円		31,081,464 千円		実質公債費比率		8.1 %		事務の共同処理状況		退職手当 ◎ 税務事務 ◎ 後期高齢者 ◎ 介護認定 伝染病 ◎ 救急医療 ◎ し尿処理 ◎ ごみ処理 ◎ 火葬場 ◎ 観光 ◎ 常備消防 小学校 中学校 ◎ 交通災害			
3. 歳入歳出差引 A - B C		1,164,628 千円		1,388,381 千円		積立金現在高		5,774,275 千円		うち財政調整基金		2,364,464 千円			
4. 翌年度へ繰越すべき財源 D		274,367 千円		428,202 千円		地方債現在高		27,397,435 千円		債務負担行為額		2,617,252 千円			
5. 実質収支 C - D E		ア 890,261 千円		イ 960,179 千円		再 計		753 人		国 保 計 の 状 況		加入世帯数 (うち退職被保険者等世帯数)		6,393 世帯 (0)	
6. 単年度収支 F		ア-イ △ 69,918 千円		500,064 千円		再 計		753 人		被保険者数 (うち退職被保険者等数)		9,391 人 (0)			
7. 積立金 G		480,127 千円		349,417 千円		再 計		753 人		一世帯当り保険料調定額		122,254 円			
8. 繰上償還金 H		0 千円		0 千円		再 計		753 人		被保険者一人当り保険料調定額		83,225 円			
9. 積立金取崩し額 I		0 千円		0 千円		再 計		753 人		被保険者一人当り費用額		500,595 円			
10. 実質単年度収支 F+G+H-I J		410,209 千円		849,481 千円		再 計		753 人		健全化判断比率		実質赤字比率		-	
一 般 職 員 等		特 別 職 等		再 計		再 計		753 人		再 計		再 計		再 計	
区 分		職 員 数		給 料 月 額		一人当り支給 月額		B/A		区 分		改定年月日		一人当り支給 月額(報酬)	
一 般 職 員		351 人		113,122 千円		322,285 円		市 長		H26.4.1		866,000 円			
うち技能労務職		10 人		3,258 千円		325,800 円		副 市 長		"		708,000 円			
教 育 公 務 員		6 人		2,256 千円		376,000 円		教 育 長		"		625,000 円			
合 計		357 人		115,378 千円		323,188 円		議 会 議 長		H17.10.23		500,000 円			
嘱 託 職 員		4 人						議 会 副 議 長		"		420,000 円			
臨 時 職 員		0 人						議 会 議 員		"		390,000 円			
会 計 年 度 任 用 職 員		392 人													
再 計		753 人													
公 営 事 業 の 状 況		事 業 名		法 適 用		収 支 額 (千円)		普通会計か らの繰入金 (千円)		職 員 数 (人)		国 保 計 の 状 況		健全化判断比率	
国民健康保険事業		無		16,154		517,570		11		実質赤字比率		-			
介護保険事業		無		159,870		853,431		10		連結実質赤字比率		-			
後期高齢者医療事業		無		4,146		180,588		2		実質公債費比率		8.1%			
温泉配湯事業		無		1,743		0		8		将来負担比率		44.0%			
公共下水道事業		有		63,718		758,145		8							
特定環境保全 公共下水道事業		有		1,967		87,893									
農業集落排水事業		有		△ 484,510		328,785									
林業集落排水事業		有		616		2,236									
駐車場事業		無		258		0									
水道事業		有		1,074,298		75,044		30							

歳 入					性 質 別 歳 出					
区 分	決 算 額 千円	構 成 比 %	経常一般財源 K 千円	Kの構成比 %	区 分	決 算 額 千円	構 成 比 %	税 等 千円	経常一般財源 千円	経常収支比率 %
地 方 税	5,810,813	18.0	5,810,779	39.4	人 件 費	3,828,284	12.3	3,447,356	3,324,972	22.2 (22.5)
地 方 譲 与 税	245,258	0.8	245,258	1.7	うち職員給	2,164,045	7.0	1,992,164		
利子割交付金	3,098	0.0	3,098	0.0	扶 助 費	6,403,498	20.6	1,604,906	1,511,512	10.1 (10.2)
配当割交付金	24,185	0.1	24,185	0.2	公 債 費	2,880,781	9.3	2,674,966	2,674,966	17.9 (18.1)
株式等譲渡所得割交付金	19,217	0.1	19,217	0.1	内 訳					
地方消費税交付金	1,208,631	3.7	1,208,631	8.2	元利償還金	2,880,660	9.3	2,674,845	2,674,845	17.9 (18.1)
自動車税環境性能割	19,228	0.1	19,228	0.1	一時借入金	121	0.0	121	121	0.0 (0.0)
法 人 事 業 税	98,943	0.3	98,943	0.7	小 計	13,112,563	42.2	7,727,228	7,511,450	50.2 (50.9)
地方特例交付金	32,940	0.1	32,940	0.2	物 件 費	3,593,692	11.6	2,302,985	1,900,555	12.7 (12.9)
地方交付税	8,332,517	25.8	7,259,581	49.2	維持補修費	214,321	0.7	175,199	174,203	1.2 (1.2)
普通交付税	7,259,581	22.5	7,259,581	49.2	補助費等	4,143,602	13.3	3,615,765	2,147,707	14.4 (14.6)
特別交付税	1,072,936	3.3			うち一部組合負担金	1,208,810	3.9	1,203,538	1,190,958	8.0 (8.1)
小 計	15,794,830	49.0	14,721,860	99.8	積 立 金	1,060,246	3.4	517,085		
交通安全対策特別交付金	4,703	0.0	4,703	0.0	投資及び出資金、貸付金	3,095,973	10.0	420,658	0	0.0 (0.0)
分担金・負担金	124,166	0.4	1,014	0.0	繰 出 金	2,175,084	7.0	1,792,234	1,679,306	11.2 (11.4)
使用料	176,588	0.5	14,820	0.1	前年度繰上充用金					
手数料	95,935	0.3		0.0	投 資 的 経 費	3,697,527	11.9	575,816		
国庫支出金	5,614,665	17.4			うち人件費	50,808	0.2	41,426		
都道府県支出金	3,157,881	9.8			普通建設事業	2,429,225	7.8	561,523		
財産収入	34,084	0.1	449	0.0	内 訳					
寄附金	538,750	1.7			補助	835,529	2.7	67,011		
繰入金	694,409	2.2			単 独	1,525,900	4.9	490,798		
繰越金	1,388,381	4.3			そ の 他	67,796	0.2	3,714		
諸収入	3,145,988	9.8	9,815	0.1	災害復旧事業	1,268,302	4.1	14,293		
地方債	1,487,256	4.6			失業対策事業					
合 計	32,257,636	100.0	14,752,661	100.0	合 計	31,093,008	100.0	17,126,970		
					<p>◎ 経常収支比率 89.7% (90.9%) ()内は減収補てん債(特例分)、猶予特例債及び臨時財政対策債を経常一般財源等から除いた経常収支比率</p> <p>歳出経常一般財源 13,413,221 千円</p> <p>税等総額 18,278,586 千円</p>					
市 町 村 税						目 的 別 歳 出				
区 分	決 算 額 千円	構 成 比 %	増 減 率 %	基準税額 ×100/75 千円	超過課税分 収入済額 千円	区 分	決 算 額 千円	構 成 比 %	税 等 千円	
市 町 村 民 税						議 会 費	198,059	0.6	197,849	
個人分	1,896,230	32.6	1.9	1,833,049		総 務 費	4,239,801	13.6	2,870,070	
法人分	522,251	9.0	1.2	436,667	126,835	民 生 費	10,445,723	33.6	4,747,317	
固定資産税	2,831,266	48.7	8.3	2,622,331	187,358	衛 生 費	1,512,514	4.9	1,167,150	
軽自動車税	203,530	3.5	4.6	202,600		労 働 費	153,390	0.5	150,340	
市町村たばこ税	352,140	6.1	5.2	339,007		農 林 水 産 業 費	1,461,981	4.7	786,002	
鉱 産 税						商 工 費	3,569,451	11.5	720,145	
特別土地保有税						土 木 費	2,271,264	7.3	1,453,785	
法定外普通税・旧法税						消 防 費	828,167	2.7	781,607	
目 的 税	5,396	0.1	△ 1.7			教 育 費	2,263,575	7.3	1,563,446	
入 湯 税	5,362	0.1	△ 1.3			災 害 復 旧 費	1,268,302	4.1	14,293	
内 事 業 所 税						公 債 費	2,880,781	9.3	2,674,966	
都 市 計 画 税	34	0.0	△ 40.4			諸 支 出 金				
内 訳						前年度繰上充用金				
						特別区調整納付金				
合 計	5,810,813	100.0	5.1	5,433,654	314,193	合 計	31,093,008	100.0	17,126,970	
適 用 税 率 の 状 況						区 分 現年課税分 滞納繰越分 合 計				
市 町 村 民 税	個 均 等 割	3,500 円	市 町 村 民 税	法 均 等 割	60,000 円 ～ 3,600,000 円	徴 収 率	市 町 村 民 税	99.6	43.9	99.0
				分 法 人 税 割	8.4/100					
	分 所 得 割	標準課税に対する比率 1.0	固 定 資 産 税	1.5/100	合 計	99.3	20.0	97.6		

歳入歳出その他財政指標の推移

(単位:千円)

	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	
歳入	地方税	5,692,606	5,557,723	5,567,558	5,694,652	5,638,486	5,643,558	5,612,106	5,526,278	5,810,813
	譲与税・交付金	957,450	1,361,769	1,228,647	1,292,077	1,312,385	1,302,781	1,484,715	1,763,054	1,656,203
	地方交付税	7,699,114	7,854,049	7,589,807	7,390,082	7,283,073	7,459,983	7,672,103	8,529,088	8,332,517
	うち普通交付税	6,878,627	7,032,483	6,621,535	6,547,422	6,412,445	6,570,440	6,771,486	7,480,819	7,259,581
	うち特別交付税	820,487	821,566	968,272	842,660	870,628	889,543	900,617	1,048,269	1,072,936
	分担金及び負担金	255,983	216,889	194,659	187,566	195,093	147,565	107,794	124,997	124,166
	使用料及び手数料	357,353	338,110	332,188	330,069	347,411	320,300	280,097	275,998	272,523
	国庫支出金	6,105,969	6,634,816	6,919,287	7,268,288	5,882,474	6,611,397	11,607,194	8,887,046	8,772,546
	繰入金	1,266,786	471,117	1,344,427	713,040	1,675,048	1,354,190	684,619	685,539	694,409
	地方債	3,872,972	4,418,436	2,155,394	2,350,409	2,256,283	2,388,483	1,853,365	1,916,695	1,487,256
	うち臨時財政対策債	930,072	905,636	716,794	732,809	723,483	588,283	573,978	730,995	202,756
	その他の歳入	3,223,004	3,863,397	4,285,619	4,973,696	4,268,266	3,963,662	5,557,585	4,761,150	5,107,203
	歳入総額	29,431,237	30,716,306	29,617,586	30,199,879	28,858,519	29,191,919	34,859,578	32,469,845	32,257,636
歳出	人件費	3,336,306	3,276,618	3,377,128	3,482,012	3,431,924	3,357,817	3,685,565	3,861,801	3,828,284
	物件費	3,051,425	3,225,708	3,226,216	3,204,865	3,149,895	3,365,892	3,260,803	3,546,905	3,593,692
	扶助費	5,801,157	5,764,852	6,050,288	5,816,140	5,748,478	5,924,343	5,858,930	7,042,913	6,403,498
	補助費等	2,540,983	2,856,739	3,013,403	3,012,096	2,896,291	2,739,449	8,268,629	3,949,769	4,143,602
	うち一部事務組合負担金等	1,066,612	1,046,105	1,030,084	994,957	1,019,181	1,101,077	1,158,819	1,164,496	1,208,810
	普通建設事業費	4,911,466	5,799,486	2,851,798	2,343,522	2,561,131	2,890,798	2,327,418	2,384,854	2,429,225
	公債費	2,771,066	2,792,285	2,769,478	2,766,514	2,767,767	2,885,349	2,948,262	2,881,761	2,880,781
	積立金	583,439	933,905	976,333	1,132,133	957,223	981,666	845,526	1,061,874	1,060,246
	出資金及び貸付金	1,843,634	1,668,325	2,243,216	2,546,275	2,545,059	2,138,441	4,420,702	3,433,405	3,095,973
	繰出金	3,379,270	3,376,032	3,390,865	3,552,404	3,481,535	3,497,283	2,203,977	2,168,362	2,175,084
	その他の歳出	235,802	178,395	592,933	1,574,043	668,152	977,614	302,961	749,820	1,482,623
	歳出総額	28,454,548	29,872,345	28,491,658	29,430,004	28,207,455	28,758,652	34,122,773	31,081,464	31,093,008
	財政指標	歳入歳出差引	976,689	843,961	1,125,928	769,875	651,064	433,267	736,805	1,388,381
実質収支		321,224	744,069	732,410	712,655	517,290	382,461	460,115	960,179	890,261
単年度収支		-402,863	422,845	-11,659	-19,755	-195,365	-134,829	77,654	500,064	-69,918
実質単年度収支		-700,199	424,167	-411,190	528,003	-595,203	-88,879	255,190	849,481	410,209
標準財政規模		14,138,759	14,328,777	13,911,940	13,793,131	13,819,872	13,761,318	14,236,842	14,796,783	14,504,916
基金現在高		5,009,602	5,481,539	5,123,008	5,550,997	5,209,805	4,846,098	5,015,429	5,402,562	5,774,275
地方債現在高		29,645,183	31,615,539	31,286,373	31,109,483	30,798,839	30,476,114	29,529,158	28,686,006	27,397,435
財政力指数		0.434	0.435	0.441	0.443	0.450	0.448	0.448	0.434	0.432
経常収支比率		93.7%	90.9%	95.4%	95.2%	95.9%	95.8%	90.6%	86.4%	89.7%
実質公債費比率(n+1年度)		13.6%	13.0%	13.0%	13.2%	13.4%	13.0%	11.6%	10.0%	8.1%
将来負担比率	125.5%	117.8%	121.6%	113.8%	108.5%	110.8%	89.2%	66.4%	44.0%	

令和4年度倉吉市健全化判断比率

(単位：%)

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
健全化判断比率	— (-6.13)	— (-16.00)	8.1	44.0
早期健全化基準	12.82	17.82	25.0	350.0
財政再生基準	20.00	30.00	35.0	

※実質収支または連結実質収支が黒字である場合は、「実質赤字比率」または「連結実質赤字比率」は「—」で表示となる。

※（ ）内は、実質黒字または連結実質黒字の比率を負の値で表示したもの。

令和4年度倉吉市資金不足比率

(単位：%)

	水道事業	下水道事業	温泉配湯事業
資金不足比率	—	—	—
経営健全化基準	20.0	20.0	20.0

※資金不足が生じない場合は、「資金不足比率」は「—」で表示となる。

倉吉市 健全化判断比率の状況 令和4年度

実質赤字比率			
区分		実質収支額 (単位:千円、%)	
分子	1	一般会計	890,261
	2	土地取得事業	0
	A	(1~2)	890,261
分母	B	標準財政規模	14,504,916
実質赤字比率		-A/B×100	-6.13

連結実質赤字比率			
区分		実質収支額、 資金不足・剰余額 (単位:千円、%)	
分子	1	国民健康保険事業	16,154
	2	介護保険事業	159,870
	3	後期高齢者医療事業	4,146
	4	駐車場事業	258
	5	水道事業	1,232,059
	6	下水道事業	16,852
	7	温泉配湯事業	1,743
	8		0
	9		0
	A	実質赤字比率の(1~3)+(1~9)	2,321,343
分母	B	標準財政規模	14,504,916
連結実質赤字比率		-A/B×100	-16.00

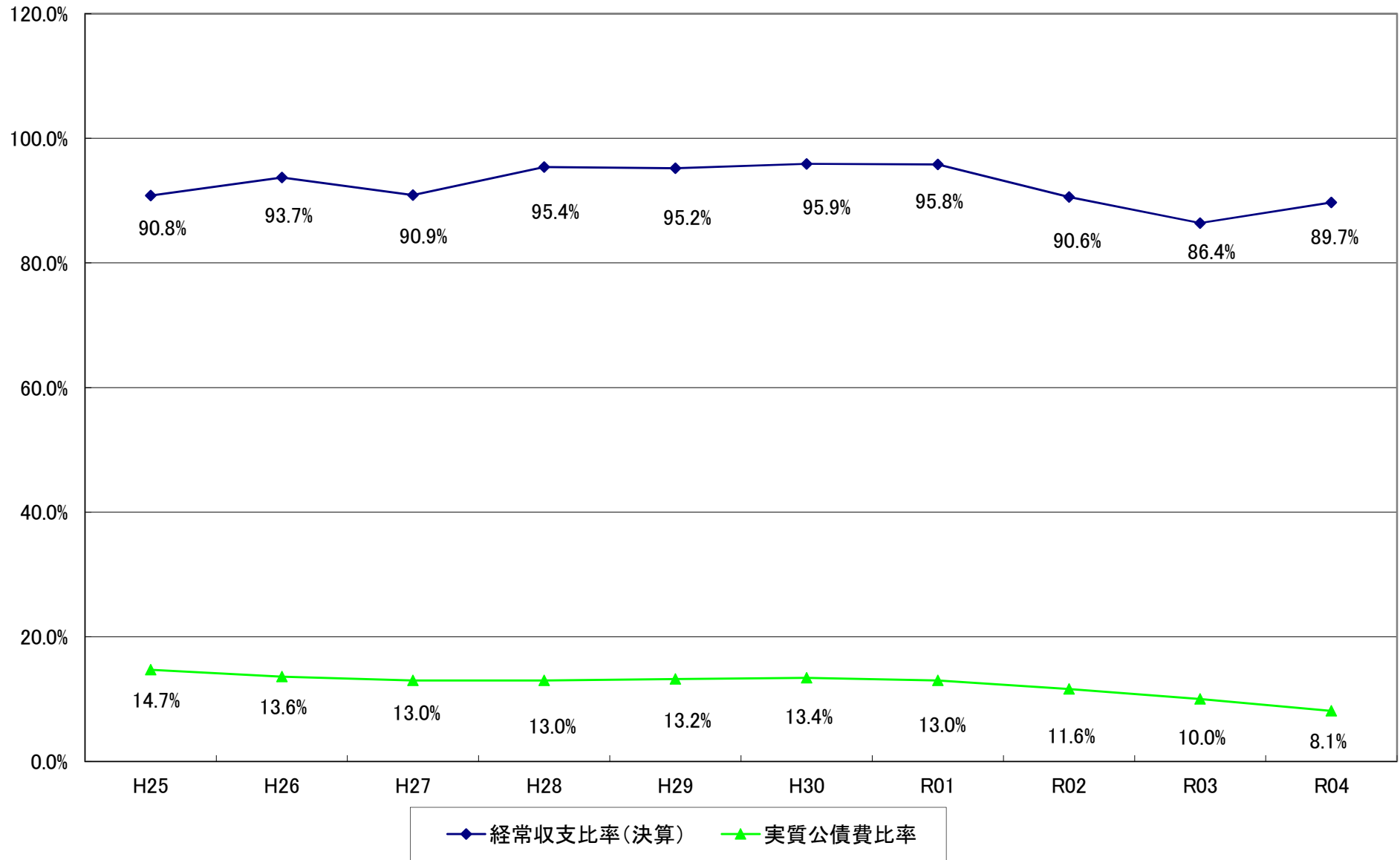
実質公債費比率					
区分		決算額(単位:千円、%)			
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
分子	1	公債費充当一般財源等額(繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く)	2,720,488	2,669,633	2,674,322
	2	満期一括償還地方債の1年当たりの元金償還金に相当するもの(年度割相当額)等	0	0	0
	3	公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	895,492	865,293	736,201
	4	一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金	169,378	177,498	199,381
	5	公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	11,880	6	6
	6	一時借入金の利子	0	0	0
	7	災害復旧費等に係る基準財政需要額	1,736,658	1,781,983	1,784,857
	8	事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費	963,037	965,358	945,472
	9	密度補正により基準財政需要額に算入された元利償還金	0	0	0
	10	密度補正により基準財政需要額に算入された準元利償還金(地方債の元利償還額を基礎として算入されたものに限る。)	18,860	18,303	17,460
A	(1~6)-(7~10)	1,078,683	946,786	862,121	
分母	11	標準税収入額等	6,891,378	6,584,969	7,042,579
	12	普通交付税額	6,771,486	7,480,819	7,259,581
	13	臨時財政対策債発行可能額	573,978	730,995	202,756
	B	(11~13)-(7~10)	11,518,287	12,031,139	11,757,127
実質公債費比率		A/B×100	9.36496	7.86946	7.33275
実質公債費比率		(3ヵ年平均)	8.1		

将来負担比率				
区分		決算額 (単位:千円、%)		
分子	将来負担額	1	地方債の現在高	27,397,435
		2	債務負担行為に基づく支出予定額	105
		3	公営企業債等繰入見込額	9,973,048
		4	組合等負担等見込額	2,056,364
		5	退職手当負担見込額	2,863,068
		6	設立法人の負債額等負担見込額	0
			地方道路公社	0
		土地開発公社	0	
		第三セクター等	0	
	7	連結実質赤字額	0	
	8	組合等連結実質赤字額負担見込額	0	
9	充当可能基金	6,339,787		
10	充当可能特定歳入	1,766,858		
	うち都市計画税	0		
11	基準財政需要額算入見込額	29,005,110		
A	(1~8)-(9~11)	5,178,265		
分母	B	実質公債費比率のB	11,757,127	
将来負担比率		A/B×100	44.0	

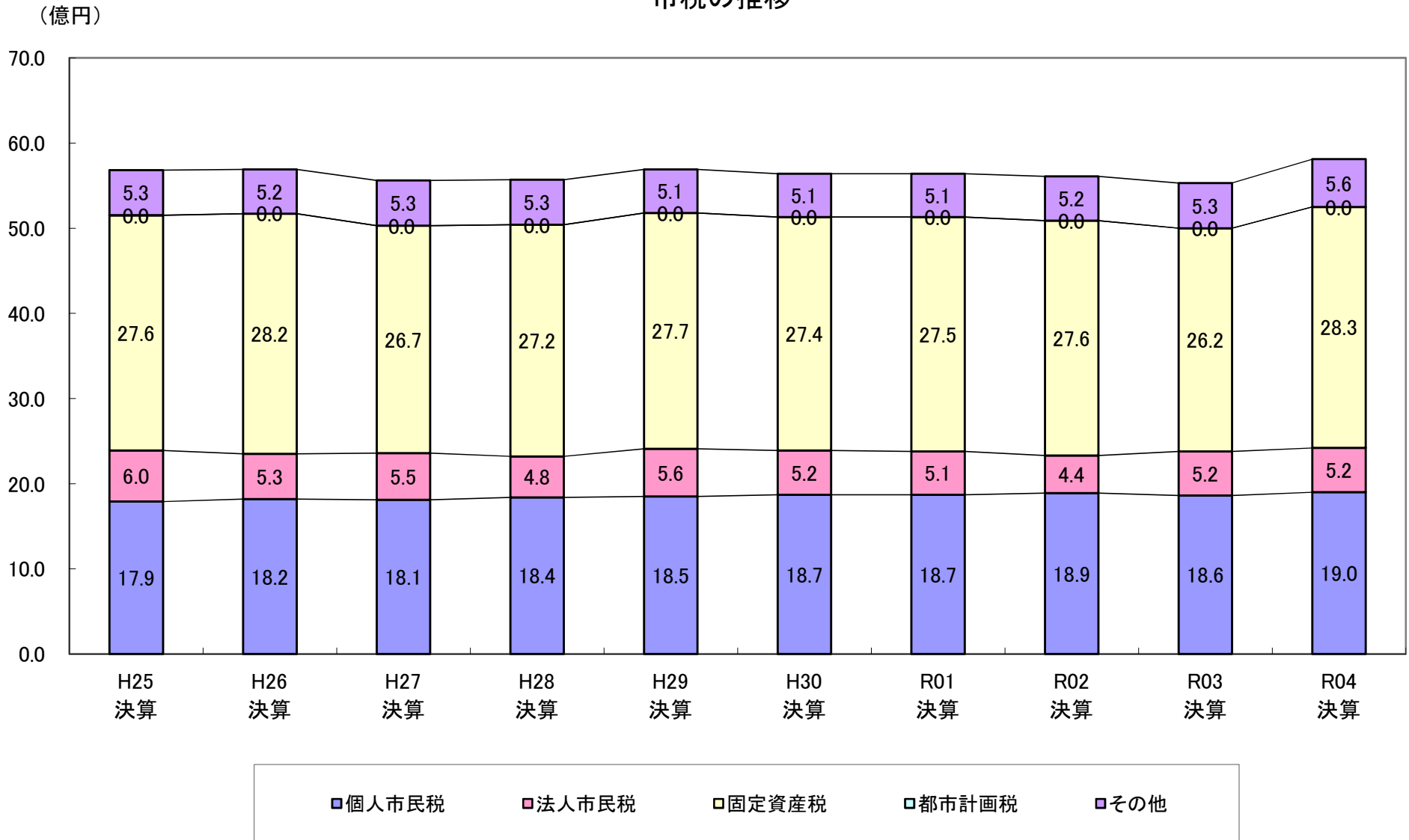
	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
倉吉市健全化判断比率	—	—	8.1	44.0
早期健全化基準	12.82	17.82	25.0	350.0
財政再生基準	20.00	30.00	35.0	

(単位:%)
 ※実質収支または連結実質収支が黒字である場合は「実質赤字比率」または「連結実質赤字比率」は「-」で表示となる。

経常収支比率、実質公債費比率の推移

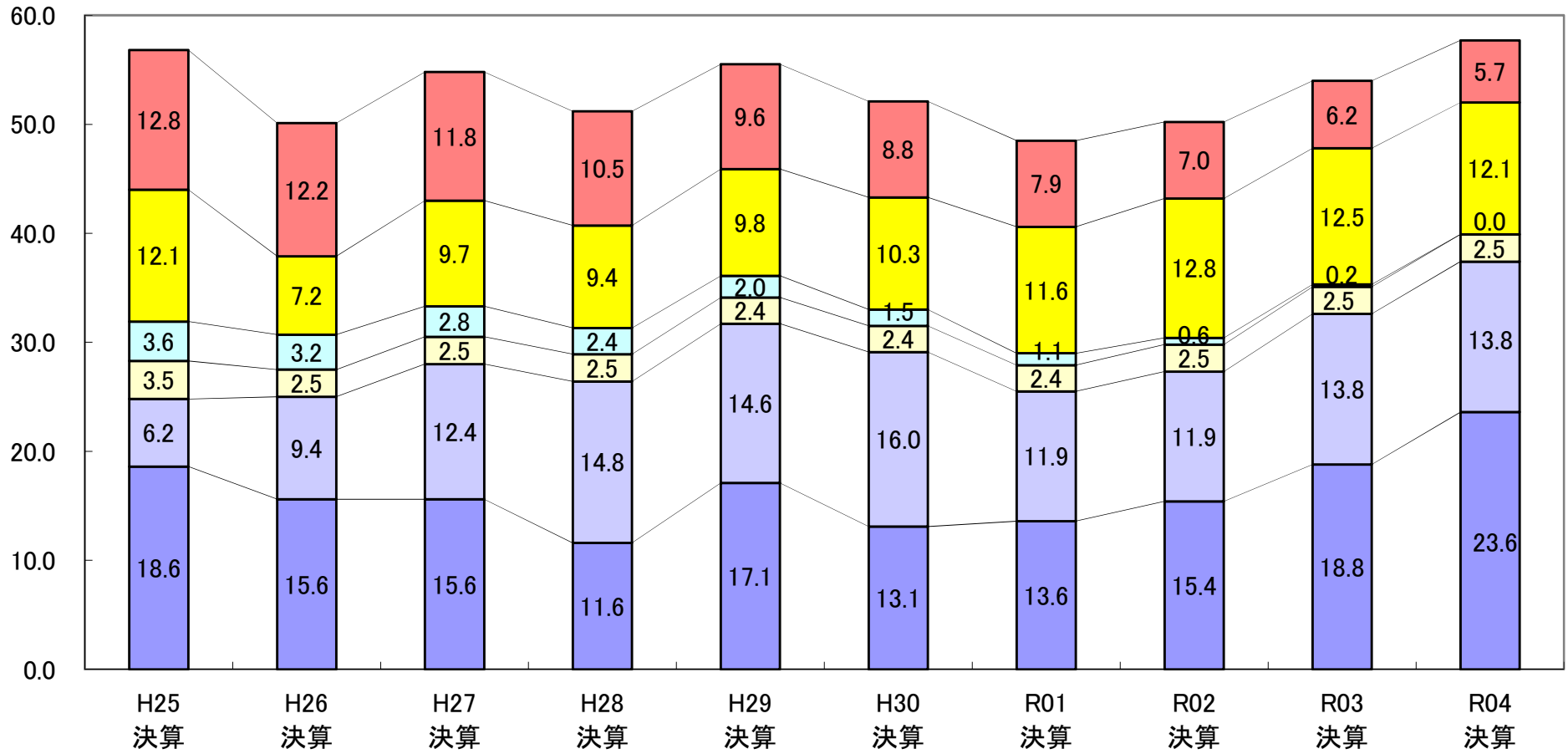


市税の推移



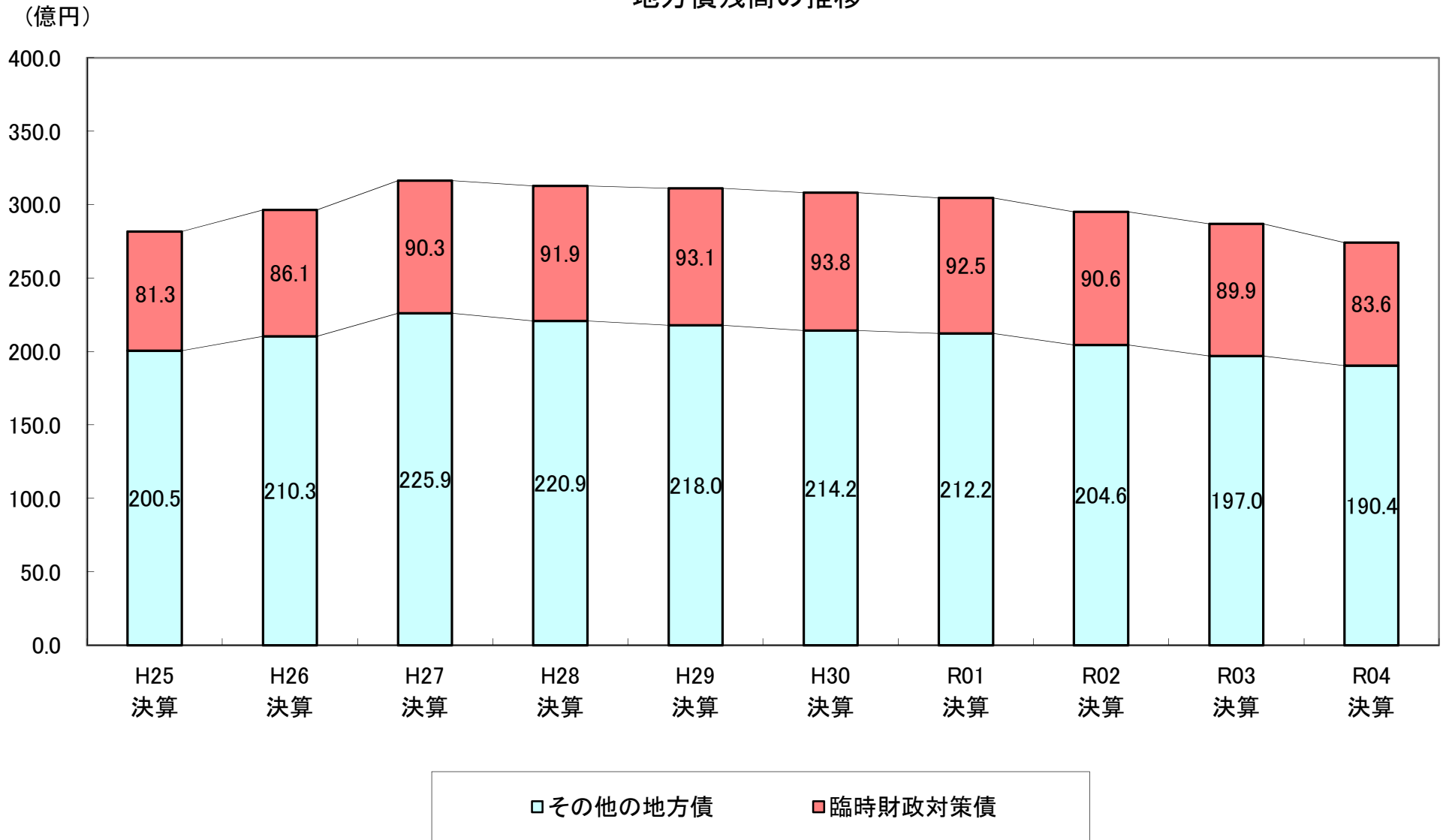
基金残高の推移

(億円)



■ 財政調整基金 □ 減債基金 □ 職員退職手当基金 □ 集落排水事業推進基金 ■ その他の特定目的基金 ■ 若者の定住化促進基金

地方債残高の推移



部門別事業報告

※ 施策欄は、第12次倉吉市総合計画に記載してある、29の施策に基づいています。

一般会計目次

ページ

	ページ		ページ
		健康福祉部	
【歳入】		福祉課	131
総務部		子ども家庭課	146
財政課	1	保険年金課	167
市民生活部		長寿社会課	169
税務課	5	健康推進課	175
【歳出】		建設部	
総務部		管理計画課	181
総務課	6	建設課	188
企画課	13	地域整備課	200
情報政策課	20	建築住宅課	208
防災安全課	22		
職員課	31	教育委員会事務局	
財政課	34	教育総務課	212
関金支所	38	学校教育課	226
検査専門監	40	社会教育課	238
		文化財課	245
市民生活部		図書館	250
市民課	41	博物館	253
税務課	48	学校給食センター	261
地域づくり支援課	50		
人権政策課	56	その他	
環境課	62	会計課	262
		議会事務局	263
経済観光部		監査委員事務局	265
農林課	72	選挙管理委員会事務局	266
しごと定住促進課	105	公平委員会	269
観光交流課	120	農業委員会事務局	270
		上下水道局	273

特別会計目次へ

担当課	財政課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	【歳入】森林環境譲与税						
会計・予算科目	会計一般	款	2 地方譲与税	項	3 森林環境譲与税	目	1 森林環境譲与税
最終予算額	決算額 (千円)	左の財源内訳		国	県	地方債	その他 一般財源
35,697	36,958						36,958

事業の目的

森林環境譲与税は、間伐や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の「森林整備及びその促進に関する費用」に充てるため、地方公共団体金融機構の公庫債権金利変動準備金を原資に、令和元年度から譲与が開始されたもの。

事業の実績、成果（振返り、効果等）

【事業の実績】

決算額 36,958円（対前年度決算額 7,115千円増）

【森林環境譲与税の使途状況について】

事業区分	事業名	事業総額 (千円)			当年度 基金への 積立額 (千円)	事業内容等
		(A)+(B)	(A)うち令和 4年度の森 林環境譲与 税 (千円)	(B)うち他 の財源 (千円)		
基金積立 (森林整備 等)	2.1.6.35 森林環境 整備基金 積立金	36,959	36,958	1	36,959	<p>森林環境譲与税が森林整備等の法令で定められた使途に充てられたことを明確にするため、令和元年度に森林環境整備基金を設置し、以降同税を積み立てている。</p> <p>【森林環境整備基金の状況】 令和4年度は37,250千円を取り崩し、基金繰入金として以下の事業に財源充当している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6.2.2.1.1 林業経営改善 592千円 ・6.2.2.2.1 林道維持管理 9,391千円 ・6.2.2.8.1 造林 15,875千円 ・6.2.2.12.1 緊急間伐 4,600千円 ・6.2.2.32.1 倉吉市とっとりウッドチェンジ戦略 3,780千円 ・6.2.4.3.1 造林 (R4→R5繰越明許費) (既収入特定財源) 3,012千円 <hr/> <p>①令和3年度末基金残高 42,640千円 ②令和4年度基金積立金 36,959千円 ③令和4年度基金取崩額 37,250千円</p> <p>令和4年度末基金残高 42,349千円 (①+②-③)</p>

主な特定財源（名称、金額等）

担当課	財政課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	【歳入】地方特例交付金（減収補てん分）							
会計・予算科目	会計	一般	款	9 地方特例交付金	項	1 地方特例交付金	目	1 地方特例交付金
最終予算額	決算額（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
31,210	31,210							31,210
事業の目的								
住宅借入金等税額控除による個人住民税の減収額を補てんするため、平成20年度に創設されたもの。普通交付税算定の際、その75%が基準財政収入額に算入される。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
【事業の実績】 決算額 31,210千円（対前年度決算額 3,292千円減）								
主な特定財源（名称、金額等）								

担当課	財政課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	【歳入】新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金							
会計・予算科目	会計	一般	款	9 地方特例交付金	項	2 新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金	目	1 新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金
最終予算額	決算額（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
0	1,730							1,730
事業の目的								
新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のための措置に起因して、厳しい経営環境に直面している中小事業者等が所有する償却資産及び事業用家屋に係る固定資産税等の軽減措置に伴い、減収となる市の固定資産税等相当額を国が補填するもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
【事業の実績】 決算額 1,730千円（対前年度決算額 115,851千円減）								
主な特定財源（名称、金額等）								

担当課	財政課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	【歳入】地方交付税							
会計・予算科目	会計一般	款	10 地方交付税	項	1 地方交付税	目	1 地方交付税	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
8,109,581	8,332,517						8,332,517	
事業の目的								
<p>普通交付税は、地方公共団体が自主的に行政を執行する機能を損なうことなく財源の均衡を図るため、財政需要額が財政収入額を超える地方公共団体に対し交付されるもの。地方交付税全体の94%。 特別交付税は、各地方公共団体の災害等の特別な財政需要を考慮して交付されるもので、地方交付税全体の6%。</p>								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】 普通交付税 決算額 7,259,581千円※ 特別交付税 決算額 1,072,936千円 計 8,332,517千円(対前年度決算額 196,571千円減)</p> <p>※普通交付税については、追加交付分である臨時経済対策費133,709千円を含む。</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	財政課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	【歳入】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金							
会計・予算科目	会計一般	款	14 国庫支出金	項	2 国庫補助金	目	1 総務費補助金	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
690,252	704,048		704,048				0	
事業の目的								
<p>「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」、「国民の命と暮らしを守る安心と希望のための総合経済対策」、「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」及び「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」への対応として、地方公共団体が地域の実情に応じてきめ細やかに必要な事業を実施できるよう、地方公共団体が作成した新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画に基づく事業に要する費用に対し、国が交付金を交付することにより、新型コロナウイルスの感染拡大の防止及び感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援を通じた地方創生を図ることを目的とするもの。</p>								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 令和3年度交付決定分(令和3年度から4年度へ繰り越した交付金事業へ充当) 1,011千円 令和4年度交付決定分(令和4年度現年度分の交付金事業へ充当) 703,037千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	財政課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進			
事業名	【歳入】基金繰入金						
会計・予算科目	会計一般	款	18 繰入金	項	1 基金繰入金	目	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,856,724	688,533	財源内訳				688,533	0
事業の目的							
基金は特定の目的のために設置されたものであり、その目的達成のために必要な金額を一般会計に繰り入れるもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 基金別の繰入額(充当先とその額)							
●減債基金	4,681千円	(公債費)					
●倉吉ふるさと未来づくり基金	551,027千円	(ふるさと納税 244,130、保育所運営 70,000ほか)					
●若者の定住化促進基金	44,000千円	(保育所運営 30,000、企業誘致 7,000ほか)					
●緑を守り育てる基金	970千円	(緑を守り育てる 970)					
●森林環境整備基金	37,250千円	(造林(現年) 15,875、林道維持管理 9,391ほか)					
●集落排水事業推進基金	19,671千円	(下水道事業会計繰出金(農集分) 19,671)					
●教育振興基金	740千円	(輝く人育成 740)					
●三松奨学育英基金	2,404千円	(三松奨学育英 2,404)					
●地方創生臨時交付金基金	27,790千円	(災害等対策緊急資金(新型コロナウイルス感染症対策) 27,790)					
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	財政課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進			
事業名	【歳入】臨時財政対策債						
会計・予算科目	会計一般	款	21 市債	項	1 市債	目	10 臨時財政対策債
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
202,756	202,756	財源内訳					202,756
事業の目的							
臨時財政対策債は、国が地方交付税として交付すべき財源が不足した場合に、交付額を減じて、その分を地方公共団体が発行する地方債。その償還に要する費用は、後年度の地方交付税で措置される。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 決算額 202,756千円(対前年度決算額 528,239千円減)							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	税務課	施策	28_財政の健全性の確保				
事業名	【歳入】市税						
会計・予算科目	会計一般	款	1 市税	項		目	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
5,738,817	5,810,812						5,810,812
事業の目的							
法令等に基づく適正な賦課徴収を行い、歳入を確保する。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
調定額(現年度課税分)							
区分		件数(件)	調定額(千円)				
市民税	個人	22,798	1,895,225				
	法人	1,616	522,748				
固定資産税		21,974	2,824,627				
軽自動車税	種別割	16,468	189,003				
	環境性能割	734	14,794				
入湯税		35,748	5,362				
たばこ税		—	352,140				
収納率(現年度課税分) (%)							
区分		4年度	3年度	2年度	31年度	30年度	
市民税	個人	99.5	99.4	99.5	99.5	99.6	
	法人	99.8	99.6	99.1	99.7	99.8	
固定資産税		99.1	99.4	98.4	99.1	99.5	
軽自動車税	種別割	99.5	99.4	99.6	99.4	99.4	
	環境性能割	100.0	100.0	100.0	100.0	—	
入湯税		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
現年分合計		99.3	99.4	98.9	99.3	99.6	
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	税務課	施策	28_財政の健全性の確保				
事業名	【歳入】地方消費税交付金						
会計・予算科目	会計一般	款	6 地方消費税交付金	項	1 地方消費税交付金	目	1 地方消費税交付金
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,209,465	1,208,631						1,208,631
事業の目的							
消費税等の税率10%(軽減税率:8%)のうち、県税である地方消費税率2.2%(軽減税率:1.76%)相当額の1/2が県内市町村に交付されるもの。平成26年4月1日以降の消費税率改正に伴う地方消費税交付金の増収分については、その使途を明確化し、社会保障施策に要する経費に充てるものとされている。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
地方消費税交付金のうち 一般財源分 580,442千円 社会保障財源分 628,189千円							
◆引上げ分の地方消費税の使途の明確化(社会保障施策に要する経費に充てるもの) ≪歳入≫地方消費税交付金のうち、社会保障財源分の増収 628,189千円 ≪歳出≫社会保障施策に要する経費 7,203,463千円(うち一般財源2,987,645千円)							
(千円)							
施策分類	計	国費	県費	その他	一般財源		
社会福祉 児童福祉、障がい者福祉、 高齢者福祉、生活保護扶助等	4,968,107	2,848,857	884,174	80,226	1,154,850		
社会保険 国民健康保険、介護保険、 後期高齢者保険	1,792,442	79,457	173,891	27,459	1,511,635		
保健衛生 医療施策、予防対策、 健康増進等	442,914	—	109,051	12,703	321,160		
合計	7,203,463	2,928,314	1,167,116	120,388	2,987,645		
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	総務課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進					
事業名	庁舎等管理							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
90,612	86,117				35,000	3,232	47,885	
事業の目的								
本庁舎等(本庁舎、東庁舎、北庁舎及びその附属施設)が常時使用できるよう適切な維持管理を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 ・報酬 6,643千円 宿日直員3人 運転手1人 ・職員手当等 1,412千円 宿日直員3人 運転手1人 ・共済費 1,213千円 宿日直員3人 運転手1人 ・旅費 278千円 普通旅費 ・需用費 20,777千円 消耗品費 燃料費 光熱水費 修繕料 ・役務費 8,972千円 通信運搬費(庁舎電話使用料) 手数料 ・委託料 11,330千円 庁舎清掃 保守(エレベーター・高圧電気)ほか ・使用料及び賃借料 211千円 AED借上ほか ・工事請負費 33,796千円 北庁舎エレベータ改修工事 議場床等改修工事 ・備品購入費 1,485千円 本庁舎・北庁舎 電気温水器ほか 【事業の成果】 ・庁舎設備(空調機、トイレ等)について、適宜修繕を行うなど適切な維持管理を行った。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【地方債】 緊急防災・減災事業債 3,300千円 公共施設等適正管理事業債31,700千円 【その他】 庁舎使用料24千円 町名変更証明手数料1千円 公衆電話手数料1千円 庁舎電話私用料221千円 庁舎使用料(一般分)727千円 庁舎使用料(公企分)2,229千円 不要品売払収入29千円								

担当課	総務課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進					
事業名	車両業務							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
3,370	3,283					198	3,085	
事業の目的								
公用車(連絡車両)の配車及びマイクロバスの運行により、行政事務の円滑化を図るもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 ・需用費 1,837千円 消耗品費 燃料費 修繕料 ・役務費 44千円 手数料(安全運転管理者等法定講習受講等) ・使用料及び賃借料 1,251千円 自動車借上料(リース車7台分) ・負担金補助及び交付金 106千円 安全運転運行管理者協議会負担金ほか ・公課費 45千円 自動車重量税 【事業の成果】 公用車の借上(リース)、車検、修繕等を行い、安全を確保しながら公用車の運行に支障が生じないようにした。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】 自動車共済災害共済金198千円								

担当課	総務課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進					
事業名	行政改革懇談会							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
108	102							102
事業の目的								
<ul style="list-style-type: none"> ・簡素にして効率的な市政の実現を推進するため、倉吉市行政改革懇談会を置き、倉吉市の行政改革の推進について必要な事項を研究協議する。 ・本市の施策に関して、職員が積極的に改善意見を提案できる機会を与えるとともに、事務能率の向上を図る。 								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報償費 99千円 行政改革懇談会委員謝金95千円 職員提案の採用者へのもの4千円 ・需用費 3千円 湯茶代 <p>【事業の成果】</p> <p>各担当課での行財政改革の推進に向け、第3次行財政集中改革プランの項目について事務事業見直しの協議を行った。また、第4次行財政改革計画策定に向け協議を行った。</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	総務課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進					
事業名	争訟事務							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,779	1,008							1,008
事業の目的								
<ul style="list-style-type: none"> ・市が行う事務及び事業に関する法律問題について弁護士に随時相談できる体制を構築することにより、当該法律問題の速やかな解決を図り、行政サービスの向上を図るもの。 ・争訟が提起された場合等に、弁護士等にその事務を委託し、市の事務の軽減を図るもの。 								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・需用費 5千円 ・委託料1,003千円 (1) 弁護士相談料(顧問弁護士)660千円 法律問題(契約締結、法律文書の作成等)に関する指導及び助言 (2) 特定事務についての委任343千円 (1)の範囲を超える事務の処理(1件) <p>【事業の成果】</p> <p>市の事務事業に関する法律問題について随時相談することで、問題の速やかな解決を図った((1)の件数:18)。</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	総務課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	文書広報						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	3 文書広報費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
12,668	10,709					78	10,631
事業の目的							
<ul style="list-style-type: none"> ・全庁的に用いる文書及び例規に関するシステム並びに印刷室の管理を行うことで、事務の効率化を図るもの。 ・行政手続の基礎となる仕組みを提供し、及び不服申立ての公正な審査体制を確保するもの。 ・公文書等の管理に関する法律の趣旨に則り、公文書を適切に管理するもの。 							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報酬 35千円 専門委員(歴史公文書等評価選別委員) 倉吉市情報公開・個人情報保護審査会委員 ・需用費 1,034千円 印刷室関係消耗品ほか ・役務費 1,365千円 行政手続管理システム利用料ほか ・委託料 6,017千円 文書管理システム保守委託料 例規システム管理業務委託料 ・使用料及び賃借料 2,221千円 複写機借上料 ・負担金補助及び交付金 37千円 行政不服審査会共同設置負担金 <p>【事業の成果】 令和3年度に電子決裁・文書管理システムを更新し、令和4年度から本格的に運用している。このことにより庁内文書の決裁処理の電子化が進んだ。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】コピー使用料77千円							

担当課	総務課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	【交付金事業】市役所本庁舎等感染症対策事業						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
9,011	9,008		7,548				1,460
事業の目的							
<p>議場出入りに風除室を設置し、扉に触れる前に除菌を行うことにより感染拡大を防ぐもの。 感染症対策のため、本庁舎・北庁舎の会議室に空気清浄機を設置するもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・需用費 190千円 パーテーションほか ・工事請負費 6,160千円 倉吉市役所本庁舎西玄関風除室設置工事 ・備品購入費 2,658千円 空気清浄機ほか 							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金7,548千円							

担当課	総務課		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進			
事業名	行政区域整備						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
220	0						0
事業の目的							
区画整理、宅地造成等で土地の形状に変更が加えられる場合、飛び地の整理や自治公民館で区域の変更の必要が生じた場合等の際、これらに伴う行政区域の整備について倉吉市行政区域整備審議会にて調査及び審議をするもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> <p>町及び字の区域変更がなかったため、審議会の開催がなかった。このため、予算を執行しなかった。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	総務課		施策	26_市民と協働したまちづくりの推進			
事業名	表彰式・叙勲・褒章						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,760	738						738
事業の目的							
<ul style="list-style-type: none"> ・叙勲又は褒章を受けた方に対する表敬と記念品の贈呈をするもの。 ・市表彰条例に基づき、市に対し功績のあった方を表彰するもの。 ・市制70周年記念事業の機運を醸成するため、シンボルマーク及びロゴタイプを制作するもの。 							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報償費 341千円 受章者記念品、市制70周年シンボルマーク審査委員報酬及び採用賞品 ・需用費 192千円 消耗品費111千円(賞状用紙、額縁等) 印刷製本費81千円(市表彰式プログラム、記念写真) ・役務費 205千円 手数料153千円(市制70周年シンボルマーク商標調査、名刺デザイン) 筆耕翻訳料52千円(表彰状筆耕) <p>叙勲及び褒章 叙勲10人 褒章3人 市表彰条例等に基づくもの 功労表彰(個人)7人 善行表彰(個人)11人</p> <p>【事業の成果】</p> <p>市政の振興等に功労・善行があった方々に敬意を表することができた。 来年度市制施行70周年を迎えるにあたり機運を高めることができた。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	総務課		施策	21_交通安全・防犯・消費者対策の推進			
事業名	負担金・補助金						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他 一般財源
27	27						27
事業の目的							
更生保護事業について、広報・啓発その他の活動を支援するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 負担金補助及び交付金 27千円 県更生保護観察協会補助金 <p>【事業の成果】</p> <p>社会福祉の向上と犯罪等を防止して平和な社会の実現に取り組む団体の活動の推進が図られた。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	総務課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進			
事業名	広域連合負担金						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他 一般財源
60,022	55,817						55,817
事業の目的							
周辺町と連携して広域的課題に対応するため、鳥取中部ふるさと広域連合の運営費の一部を負担するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 負担金補助及び交付金 55,817千円 鳥取中部ふるさと広域連合の管理費(議会費及び総務費)についてのもの 人口割(最近の国勢調査人口による負担割合)20% 実績割(前年度の全事務の負担金総額による負担割合)80% 							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	総務課		施策	21_交通安全・防犯・消費者対策の推進			
事業名	社会福祉事業団助成						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2,439	2,439						2,439
事業の目的							
<ul style="list-style-type: none"> 更生保護の推進に資するため、鳥取県更生保護給産会施設の更新整備に対し補助するもの。 地域社会の治安の維持と福祉の向上を図るため、非行及び犯罪の予防活動等に取り組む倉吉保護区保護司会を支援するもの。 							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 負担金補助及び交付金 2,439千円 給産会施設整備補助金 1,922千円 倉吉保護区保護司会事業補助金 517千円 <p>【事業の成果】</p> <p>鳥取県更生保護給産会施設の老朽化に伴う更新整備事業に対し助成を行った。 倉吉保護区保護司会の活動を支援することにより、犯罪予防活動の取組を推進した。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	総務課		施策	21_交通安全・防犯・消費者対策の推進			
事業名	社会を明るくする運動						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
62	41						41
事業の目的							
<p>犯罪や非行の防止と罪を犯した人の更生について理解を深め、犯罪のない明るい社会を築くため、関係機関・団体と連携して広報活動等を行うもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 需用費 40千円 横断幕 使用料及び賃借料 1千円 チャリティーバザー会場キャンセル料 <p>【事業の成果】</p> <p>令和4年度も新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、接触型の活動(街頭広報、チャリティーバザー等)を中止し、年間を通して非接触での活動(のぼり旗・横断幕の設置、市HP・CATV字幕放送)を行った。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	総務課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	庁舎等災害復旧事業							
会計・予算科目	会計	一般	款	11 災害復旧費	項	3 その他の公共施設災害復旧費	目	1 総務施設災害復旧費
最終予算額	決算額 (千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,000	0							0
事業の目的								
災害により公共施設が被災した場合に当該施設の復旧が行えるようにするもの。								
事業の実績、成果 (振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】 令和4年度は、災害復旧を要する庁舎等への被害はなかった。このため、予算を執行しなかった。</p>								
主な特定財源 (名称、金額等)								

担当課	企画課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	秘書						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
8,899	8,229	財源内訳					8,229
事業の目的							
市長、副市長の職務環境を整え、市政を円滑に運営できるようにするもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
報酬	運転手報酬					2,154千円	
職員手当等	運転手期末手当					458千円	
共済費	運転手社会保険料等					424千円	
旅費	全国市長会 県人会ほか					912千円	
・中国市長会	春季役員会・総会(岩国市)、秋季役員会(松江市)	2回					
・全国市長会	全国市長会議(東京都)	1回					
・鳥取県人会関係等	鳥取県人会(東京・在岡山) 2回、鴨水同窓会(東京) 1回 総務省特別交付税要望関係 2回、廣川氏お別れ会 1回						
交際費						624千円	
需用費	消耗品費 食糧費 印刷製本費					918千円	
使用料及び賃借料	自動車借上料、コンピューターソフト使用料					47千円	
備品購入費	プリンタ、タブレット端末					174千円	
負担金補助及び交付金	全国市長会負担金					266千円	
	鳥取県市長会負担金					2,252千円	
【事業の実績・成果】 全国・中国市長会等へ参加し、行政課題等の審議をはじめ、国に対する要望活動等を実施した。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	企画課	施策	29_市政の情報発信と広聴活動の充実				
事業名	広報公聴						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	3 文書広報費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
19,001	18,319	財源内訳		2,152		1,335	14,832
事業の目的							
市政情報等を広く発信するため、市報発行、ホームページ運用、NCNでの文字放送、記者室の運営等を行う。(市報印刷・発行 月1回発行部数19,000部ほか) また、日本広報協会等が主催する研修会に参加し、広報技術の向上を図る。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
報酬	記者室事務員報酬					1,541千円	
職員手当等	記者室事務員期末手当					328千円	
共済費	記者室事務員社会保険料等					313千円	
旅費	記者室事務員通勤手当相当分・研修会旅費					85千円	
需用費	消耗品費					457千円	
	市報等印刷					8,895千円	
	修繕料(カメラ等)					8千円	
役務費	ホームページセキュリティ費用、ドローン点検費ほか					295千円	
委託料	市報等発送					2,833千円	
	点字市報作成					613千円	
使用料及び賃借料	NCN 2ch地域情報番組放送システム借上料等					2,623千円	
	ホームページ音声読み上げ機能利用料等					304千円	
負担金補助及び交付金	日本広報協会研修会参加者負担金等					24千円	
【事業の実績・成果】 計画どおり市報発行、ホームページ運用、NCNやSNSを活用した情報提供等を行った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】 県政だより配布事務費委託金 1,614千円、県議会だより配布事務費委託金 538千円 【その他】 市報広告掲載料 1,155千円、ホームページ広告掲載料 180千円							

担当課	企画課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	企画政策推進						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
8,293	7,729	財源内訳				39	7,690
事業の目的							
<p>総合計画及び総合戦略の進捗のほか、市政の政策形成の推進を図るもの。 若者の意見を市政に反映させるため『元気な倉吉づくり会議「市長と“はなし”しょいや』』を行うもの。 美術館開館に向け、市民の関心を高め機運醸成を図る取り組みを行う事業者や団体等の活動支援を行うもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
報酬	会計年度任用職員1名						82千円
共済費	会計年度任用職員1名						1千円
報償費	総合戦略推進会議 委員報酬						50千円
	美術館を契機とした地域づくり事業委員謝金						85千円
旅費	全国過疎地域連盟過疎担当者研修会ほか						341千円
需用費	消耗品費(市民意識調査)他						101千円
	食糧費(総合計画推進会議お茶代)						2千円
	印刷製本費(美術館を契機とした地域づくり事業チラシ作成等)						101千円
委託料	D X推進サポート業務委託料						6,402千円
負担金補助及び交付金	中部地区行政振興協議会分担金ほか						66千円
	鳥取県立美術館開館機運醸成創出支援事業補助金						498千円
【事業の実績・成果】							
<p>新規目標の設定に伴う総合戦略の改定、D X推進計画の策定を行った。 美術館開館に向け、市民の機運醸成を図る取組を支援した。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】鳥取県地域振興対策協議会研修補助金 38千円 建物総合共済分担金 1千円							

担当課	企画課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	定住自立圏構想推進事業						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
275	82	財源内訳					82
事業の目的							
<p>定住自立圏の将来像の実現のため、定住自立圏共生ビジョン懇談会による検討、周辺町との協議を継続しながら、定住自立圏形成協定の変更及び定住自立圏共生ビジョンの修正を行い、具体的な事業を実施するもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
報償費	共生ビジョン懇談会委員謝金						80千円
需用費	食糧費(会議用お茶代)						2千円
【事業の実績・成果】							
倉吉市定住自立圏共生ビジョン懇談会を開催し、定住自立圏共生ビジョンの改訂等を審議することができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	企画課		施策	26_市民と協働したまちづくりの推進				
事業名	イメージキャラクター活用事業							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,653	1,576	財源内訳				10	1,566	
事業の目的								
倉吉市イメージキャラクターくらすけくんの積極的なPR活動を行うことにより、市外者への本市に対する認知度を向上させる。(イメージキャラクターグッズ作製、着ぐるみの活動費及び維持管理、デザイン使用、LINEスタンプ等によるPR)								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
旅費	PRイベント等参加							80千円
需用費	消耗品費							25千円
	印刷製本費	オリジナルグッズ作成	1,150千円					
	修繕料							5千円
役務費	着ぐるみクリーニング代							40千円
	商標権更新登録申請手数料							276千円
【事業の実績・成果】								
東京・大阪で開催された移住相談会にくらすけくんの着ぐるみで参加し、県外においてPRを行った。								
くらすけくんのPRグッズ(クリアファイル、不織布バッグ等)を各種イベントで配布し、市内外へキャラクター及び本市のPRを行った。								
くらすけくんの商標権の登録更新を行い、商標権存続期間が10年分更新された。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】LINEスタンプ売払収入 10千円								

担当課	企画課		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	倉吉未来中心周辺環境整備事業							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
7,484	7,241	財源内訳			6,500		741	
事業の目的								
県立美術館建設に伴い、リス舎周辺の再整備を行い、県立美術館と倉吉パークスクエア内の各施設を有機的で一体的な利用が図られるようにするもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
委託料	リス舎周辺再整備に係る詳細設計業務(土木)							3,581千円
	リス舎周辺再整備に係る詳細設計業務(トイレ改装外工事)							1,936千円
	リス舎周辺再整備に係る詳細設計業務(解体工事)							1,724千円
【事業の実績・成果】								
県立美術館と倉吉パークスクエア内の各施設を有機的で一体的な利用が図られるようにするため、リス舎周辺の再整備を行うにあたり、詳細設計を行った。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【地方債】地域活性化事業債 6,500千円								

担当課	企画課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	企画総務						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,112	1,819	財源内訳					1,819
事業の目的							
青少年の森や旧山守小学校の維持管理など企画行政の総務的な事務を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
需用費	消耗品費(青少年の森整備ボランティア消耗品ほか)					101千円	
	食糧費(青少年の森整備ボランティアお茶代)					4千円	
役員費	広告料(新日本海新聞社掲載料)					22千円	
	手数料(旧山守小学校集草・処分等)					323千円	
	保険料(青少年の森整備ボランティア損害保険)					18千円	
委託料	維持管理委託料(青少年の森・遊歩道草刈等業務)					394千円	
使用料及び賃借料	情報サービス使用料(iJAMP購読料ほか)					957千円	
【事業の実績・成果】 地元住民等の協力や民間活力を活用し、青少年の森の維持管理や旧山守小学校の利活用の促進を図ることができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	企画課	施策	26_市民と協働したまちづくりの推進				
事業名	地元大学等関連						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
551	280	財源内訳					280
事業の目的							
鳥取看護大学・鳥取短期大学と地域の連携を図り、地域課題の解決及び地域に貢献する人材を育成するとともに、学習環境整備の支援を行うもの。また、県内の高等教育機関(鳥取大学、鳥取環境大学、鳥取看護大学、鳥取短期大学、米子高専)との連携を協議するもの(とっとりプラットフォーム5+α)。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
負担金補助及び交付金							
	鳥取看護大学コミュニティ師範養成事業費等補助金					277千円	
	学生ボランティア活動交通費補助金					3千円	
【事業の実績・成果】 地域課題の解決、地域に貢献する人材の育成のため、学生の交通費やまちの保健室等の実施を支援した。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	企画課	施策	23_生活地域を一体化する公共交通ネットワークの充実					
事業名	総合交通対策（企画）							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	5 統計調査費	目	9 交通対策費	
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
172,614	156,413			22,539		62	133,812	
事業の目的								
地域住民の福祉を確保するため、必要な公共交通機関の維持・確保及び地域住民の共助による移手段の構築等を行うもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
報償費	委員謝金（福祉有償運送運営協議会）			25千円				
旅費	智頭急行担当者連絡会への出席旅費					12千円		
需用費	消耗品費 事務消耗品一式					63千円		
使用料及び賃借料	明高バス廻し場使用料、横田バス停借地料					18千円		
原材料費	路線バス回転広場整地（横田）					10千円		
負担金補助及び交付金	JR線・智頭線中部地区利用促進協議会負担金					246千円		
	山陰本線・福知山線複線電化促進期成同盟会負担金					5千円		
	鳥取空港の利用を促進する懇話会負担金					77千円		
	山陰縦貫・超高速鉄道整備負担金					30千円		
	倉吉市バス運行対策費補助金（乗合バス）（R4実績）					153,208千円		
	倉吉市バス運行対策費補助金（乗合タクシー）					1,761千円		
	交通空白地有償運送導入・運行支援事業費補助金					531千円		
	共助交通運行支援補助金（市1/2、2団体1/2）					427千円		
【事業の実績・成果】								
<ul style="list-style-type: none"> 各協議会等に参画し、関係自治体等と連携し、地域公共交通の維持・充実に向けた要望活動等を実施した。 民間バス事業者、NPO等の運行継続を支援し、生活に必要な公共交通ネットワークを維持することができた。 								
主な特定財源（名称、金額等）								
【県】	広域バス路線維持費補助金			8,632千円				
	市町村内バス等支援補助金			13,642千円				
	公共交通空白地有償運送導入・運行支援事業費補助金			265千円				
【その他】	関金バスセンター使用料			62千円				

担当課	企画課	施策	23_生活地域を一体化する公共交通ネットワークの充実				
事業名	総合交通対策（定住自立圏）						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	9 交通対策費
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
826	465						465
事業の目的							
定住自立圏構想の協定項目である「公共交通に係る効率的な運行体系の確立」を推進するため、平成29年度に鳥取県中部地域公共交通協議会が策定した鳥取県中部地域公共交通計画等を実施するための事業費及び協議会運営費を支出するもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
役務費	金谷バス停駐輪場撤去手数料					286千円	
負担金補助及び交付金	鳥取県中部地域公共交通協議会負担金（市負担分）					179千円	
【事業の実績・成果】							
<ul style="list-style-type: none"> 鳥取県中部地域公共交通利便増進実施計画に基づき、主に次の取組を実施することができた。 老朽化した駐輪場の撤去によるバス停の利用環境の改善 ノーマイカー運動『100金バス』の実施による路線バスの利用促進に係る機運醸成 							
主な特定財源（名称、金額等）							

担当課	企画課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	統計業務						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	5 統計調査費	目	1 統計調査総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
165	165						165
事業の目的							
統計業務に関わる事務及び市勢要覧の作成、発行を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
需用費 印刷製本費(市勢要覧) 165千円							
【事業の実績・成果】 2022年版市勢要覧を作成・発行し、関係各所へ配布するとともに市ホームページで公表した。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	企画課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	経済統計調査						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	5 統計調査費	目	3 経済統計調査費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
4,621	3,217			3,217			0
事業の目的							
<p>次の統計調査の実施及び準備事務を行うもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就業構造基本調査…就業不就業の実態を調査し、全国及び地域別の就業の基礎資料とするもの。 ・住宅・土地統計調査(調査区設定)…住宅及び土地とその環境に関する生活の実態を明らかにする令和5年度実施予定の住宅・土地統計調査の準備事務として単位区を設定するもの。 ・経済センサス(調査区管理)…すべての事業所の経済活動の実態や包括的な産業構造を明らかにする経済センサス各調査区の管理をするもの。 ・統計調査員確保対策…調査員を確保し資質向上を図ることにより円滑な実施に資するもの。 							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<ul style="list-style-type: none"> ・就業構造基本調査 <ul style="list-style-type: none"> 報酬 会計年度任用職員(調査事務員報酬) 432千円 統計調査員(調査員・指導員報酬) 1,962千円 共済費 調査事務員社会保険料 6千円 報償費 調査協力世帯記念品 163千円 需用費 消耗品 81千円 役務費 通信運搬費(郵便料・電話料)・電話機設置手数料 96千円 委託料 調査委託料 81千円 ・住宅・土地統計調査(調査区設定) <ul style="list-style-type: none"> 報酬 調査員報酬 324千円 需用費 消耗品費 6千円 役務費 通信運搬費(郵便料・電話料) 20千円 使用料及び賃借料(コピー機使用料) 6千円 ・経済センサス(調査区管理) <ul style="list-style-type: none"> 役務費 通信運搬費(郵便料・電話料) 12千円 ・統計調査員確保対策 <ul style="list-style-type: none"> 需用費 消耗品費 11千円 役務費 通信運搬費(郵送料・電話料) 17千円 							
【事業の実績・成果】 調査を円滑に進めるため調査員を必要数確保し、各種調査を円滑に実施した。							
主な特定財源(名称、金額等)							
<ul style="list-style-type: none"> 【県】 就業構造基本調査市町村委託金 2,821千円 住宅・土地統計調査調査区設定費委託金 356千円 経済センサス委託金 12千円 統計調査員確保対策事業費委託金 28千円 							

担当課	企画課			施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進			
事業名	学校基本調査							
会計・予算科目	会計	一般	款	2 総務費	項	5 統計調査費	目	4 教育統計調査費
最終予算額	決算額（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
18	13				13			0
事業の目的								
学校の教員数、生徒数、卒業後の状況等の事項を調査し、学校教育行政上の基礎資料とするもの。 (対象：市内全ての小・中・高等学校、特別支援学校、幼稚園、専修・各種学校、市町村教育委員会)								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
<p>役務費 通信運搬費（郵便料・電話料）13千円</p> <p>【事業の実績・成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校等の協力を得て、円滑な調査を行った。 								
主な特定財源（名称、金額等）								
【県】学校基本調査費委託金 13千円								

担当課	企画課			施策	26_市民と協働したまちづくりの推進			
事業名	倉吉市私立大学等施設災害復旧事業【繰越明許】							
会計・予算科目	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	11 企画費（繰越明許）
最終予算額	決算額（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
3,000	3,000							3,000
事業の目的								
令和3年7月の豪雨で崩落した学校法人藤田学院グラウンドの復旧工事に要する経費を補助し、教育現場の安全を確保する。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
負担金補助及び交付金 令和3年度倉吉市私大学等施設災害復旧事業費補助金 3,000千円								
<p>【事業の実績・成果】</p> <p>学校法人藤田学院グラウンドの復旧工事を支援し、教育現場の安全を確保した。</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								

担当課	情報政策課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進					
事業名	電算業務							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
100,252	99,747	財源内訳					99,747	
事業の目的								
行政事務の効率化のための電算処理及び運営管理 住民情報システム等の維持管理								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】								
報酬	1,989千円	(会計年度任用職員1名)						
職員手当等	427千円	(会計年度任用職員1名)						
共済費	392千円	(会計年度任用職員1名)						
旅費	24千円	(会計年度任用職員1名)						
需用費	20千円	(バーコードリーダーほか)						
役務費	8,884千円	(番号連携サーバシステム保守、帳票印刷アウトソーシングほか)						
委託料	51,740千円	(基幹業務システムサポート保守、個人番号利用事務系端末更新業務ほか)						
使用料及び賃借料	33,170千円	(システム・関連機器借上・共通基盤用ソフトウェア使用料)						
負担金補助及び交付金	3,101千円	(社会保障・税番号制度中間サーバ利用負担金)						
【事業の成果】								
住民情報システムは安定稼働しており、目立った障害は発生していない。								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	情報政策課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進					
事業名	行政情報システム管理							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
54,403	53,717	財源内訳				5,017	48,700	
事業の目的								
通知手段の高度化による連絡や調査事務等の事務効率の向上 庁舎内ネットワークを中心とした各施設間の情報通信基盤の安定運用								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】								
需用費	1,823千円	(パソコン周辺機器ほか)						
役務費	15,663千円	(インターネット回線等通信・ネットワーク保守ほか)						
委託料	13,596千円	(グループウェア更新業務)						
使用料及び賃借料	18,386千円	(職員用パソコン借上・ソフトウェア使用料ほか)						
負担金補助及び交付金	4,249千円	(鳥取県自治体ICT共同化推進協議会負担金ほか)						
【事業の成果】								
庁舎内ネットワークは安定稼働しており、目立った障害は発生していない。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】 公営企業電算処理業務受託収入 5,017千円								

担当課	情報政策課	施策	29_市政の情報発信と広聴活動の充実				
事業名	関金地区光ファイバ整備事業						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
163,218	126,441				124,800		1,641
事業の目的							
光ファイバ未整備地域である関金地区において、各戸への光ファイバ引込工事を実施するもの。また、局舎施設等の維持管理及び保守点検等を実施するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
需用費	1,310千円						
役務費	227千円						
委託料	11,079千円						
・関金地区情報通信基盤設備引込工事施工監理業務	11,000千円						
・倉吉市自家用電気工作物保管理業務	79千円						
工事請負費	113,825千円						
・関金地区情報通信基盤設備引込工事	113,825千円						
【事業の成果】							
関金地区全域において、幹線部分から各戸への光ファイバ引込工事を完了した。 局舎施設等の維持管理及び保守点検等を実施した。 これにより、関金地区で高速なインターネット環境と4K放送サービスの提供が可能となった。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【地方債】 過疎対策事業債 124,800千円							

担当課	情報政策課	施策	29_市政の情報発信と広聴活動の充実				
事業名	倉吉西エリア光ファイバ整備事業						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
372,000	340,000			100,000	15,200		224,800
事業の目的							
日本海ケーブルネットワーク株式会社が行う倉吉西エリアの光化事業について、事業費の一部を補助することにより、早期に情報通信基盤が整備されるようにするもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
負担金補助及び交付金	340,000千円						
・倉吉西エリア情報通信基盤整備等事業費補助金	340,000千円						
【事業の成果】							
倉吉西エリア(社地区、北谷地区、高城地区、小鴨地区)において、日本海ケーブルネットワーク株式会社による幹線部分の光ファイバ工事が完了した。 市内全域において光回線を利用した高速なインターネット環境を選択できる環境が整った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】 鳥取県超高速情報通信基盤整備補助金 100,000千円							
【地方債】 辺地対策事業債 15,200千円							

担当課	防災安全課		施策	21_交通安全・防犯・消費者対策の推進			
事業名	交通安全対策						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	9 交通対策費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
4,258	3,362	財源内訳					3,362
事業の目的							
交通安全の推進を図り、安心して暮らせる生活環境を構築する。地域、警察、交通安全協会等の関係機関や団体と協働し、交通安全運動を推進するとともに、交通安全意識の啓発を図る。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
報償費	2,345千円	旅費	184千円				
需用費	693千円	役務費	38千円				
負担金補助及び交付金	102千円						
【事業の成果】							
交通安全指導員(47名)の派遣事業を円滑に行うとともに、交通安全運動期間を中心に年間を通じて啓発活動を実施した。							
<ul style="list-style-type: none"> 交通安全指導員出動 37回・延べ167人 交通安全指導員連絡協議会総会及び交通安全指導員研修会 各1回 倉吉市交通安全対策協議会(委員60人)1回 交通安全運動(春、夏、秋、年末)4回 							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	防災安全課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進			
事業名	自衛官募集						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
72	66	財源内訳	66				0
事業の目的							
自衛隊法及び自衛隊法施行令の規定により、法定受託事務として市が自衛官の募集事務を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
需用費	34千円						
役務費	32千円						
【事業の成果】							
募集対象者への通知、市報掲載、自衛隊説明会の開催など、自衛官募集に関する広報を実施した。							
<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度受験者数 11名 令和4年度入隊者数 7名 							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】自衛官募集事務費委託金 66千円							

担当課	防災安全課		施策	21_交通安全・防犯・消費者対策の推進			
事業名	団体活動費負担金						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他 一般財源
146	141						141
事業の目的							
<p>犯罪被害者支援、核兵器廃絶への推進活動その他社会福祉の向上に取り組む各種団体の活動を推進するため、とっとり犯罪被害者支援センターの運営等に要する経費を負担するもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】 負担金補助及び交付金 141千円</p> <p>【事業の成果】 とっとり被害者支援センター、平和首長会議に負担金を交付し、活動の推進を図った。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	防災安全課		施策	21_交通安全・防犯・消費者対策の推進			
事業名	防犯活動						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他 一般財源
748	748						748
事業の目的							
<p>地域安全活動、非行防止等の防犯活動を推進するため、倉吉地区防犯協議会の運営に要する経費を負担するもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】 負担金補助及び交付金 748千円</p> <p>【事業の成果】 倉吉地区防犯協議会へ負担金を交付し、活動を推進することにより、防犯活動の強化を図った。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	防災安全課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進			
事業名	災害救助事業						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	4 災害救助費	目	1 災害救助費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
508	85						85
事業の目的							
<p>災害が発生し、又は発生する恐れがある場合に、避難所の開設・運営等の災害応急対策（災害救助）を迅速かつ的確に実施し、被害の未然防止及び軽減を図るもの。</p>							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<p>【事業の実績】 需用費 85千円</p> <p>【事業の成果】 災害時に避難所を開設し、避難者の受入れを行い、被害の未然防止を図った。</p>							
主な特定財源（名称、金額等）							

担当課	防災安全課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進			
事業名	常備消防事業						
会計・予算科目	会計一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	1 常備消防費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
692,769	680,894						680,894
事業の目的							
<p>常備消防（鳥取中部ふるさと広域連合消防局・消防署）の消防力の維持及び充実強化を図るため、常備消防に係る経費を負担するもの。</p>							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<p>【事業の実績】 負担金補助及び交付金 680,894千円</p> <p>【事業の成果】 鳥取中部ふるさと広域連合消防局及び消防署の運営、消防施設・設備等の整備に係る経費を負担し、消防力の充実及び強化を図った。</p>							
主な特定財源（名称、金額等）							

担当課	防災安全課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進			
事業名	非常備消防						
会計・予算科目	会計一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	2 非常備消防費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
70,264	63,192			2,421		16,645	44,126
事業の目的							
火災等の災害から市民を守るため、消防組織法に基づく非常備消防(非常勤消防団)の組織体制の強化並びに消防資機材及び装備の充実を図るとともに、市民に対する防火意識の普及啓発を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 報酬 17,834千円 災害補償費 2,372千円 報償費 13,979千円 旅費 6,112千円 需用費 6,932千円 役務費 115千円 使用料及び賃借料 157千円 備品購入費 3,944千円 負担金補助及び交付金 11,484千円 公課費 263千円							
【事業の成果】 倉吉市消防団の組織の強化及び消防装備の充実を図るとともに、消防団員による防火広報等を実施し、住民の防火意識の高揚を図った。 ・災害等による出動 火災等出動24回、行方不明捜索0回 ・訓練等による出動 消防団本部会議3回、分団長会議3回、市消防ポンプ操法大会中止、消防訓練等6回、 秋季・春季全国火災予防運動2回、消防出初式中止等 [火災発生状況：令和4年1月～令和4年12月] 火災件数16件(建物火災9件、車両火災3件、林野火災4件)							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】 鳥取県防災・危機管理対策交付金 2,421千円 【その他】 消防団員等公務災害補償等共済基金損害補償 16,351千円 消防団員安全装備品整備等助成金 221千円							

担当課	防災安全課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進			
事業名	消防施設整備						
会計・予算科目	会計一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	3 消防施設費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
14,912	12,821			271			12,550
事業の目的							
火災等の災害から市民を守るため、消防水利の基準に基づく消防施設(防火水槽・消火栓)の維持管理等を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 需用費 2,215千円 役務費 550千円 原材料費 132千円 負担金補助及び交付金 9,924千円							
【事業の成果】 消防水利の不足地域における消火栓の新設はなかったものの、消火栓の修繕等を適正に行い、市内の消防施設・設備の整備充実を図った。 ・消火栓新設0基 ・消火栓取替12基(上井(2)、伊木(3)、山根(3)、国府、国分寺、杉野、生田) ・消火栓修繕2基(上井、清谷)							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】 鳥取県防災・危機管理対策交付金 271千円							

担当課	防災安全課			施策	25_災害に強いまちづくりの推進			
事業名	防災対策							
会計・予算科目	会計一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	3 消防施設費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
11,655	11,523				11,500		23	
事業の目的								
市民の生命・財産を守るために必要な消防力の整備を行うため、消防力の整備指針に基づき、消防団が使用する小型動力消防ポンプ及び自主防災組織に貸与している小型動力消防ポンプの更新整備を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】 備品購入費 11,523千円</p> <p>【事業の成果】 ・小型動力消防ポンプ(自主防災組織) 5台(安歩(2)、松河原、山口、福富)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【地方債】緊急防災・減災事業債 11,500千円								

担当課	防災安全課			施策	25_災害に強いまちづくりの推進			
事業名	水防対策							
会計・予算科目	会計一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	4 水防費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
447	416			39			377	
事業の目的								
洪水等の水害による被害の軽減を図るため、水防資機材の整備等を行い、消防団等による水防体制の充実強化を図るもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】 需用費 330千円 原材料費 86千円</p> <p>【事業の成果】 水害に備えるため、水防資機材として、真砂土、土のう袋の整備を行った。</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】鳥取県防災・危機管理対策交付金 39千円								

担当課	防災安全課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	災害対策							
会計・予算科目	会計一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	5 災害対策費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
11,913	11,311			500			10,811	
事業の目的								
災害に強いまちづくりを推進するため、地域防災計画に基づき、防災設備の整備、被災者の生活支援体制の整備等を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 旅費 9千円、需用費 1,744千円、役務費 730千円、委託料 1,093千円、使用料及び賃借料 251千円 備品購入費 1,044千円、負担金補助及び交付金 1,471千円、寄附金 4,938千円、公課費 31千円 【事業の効果】 地域防災計画の修正、備蓄物資・防災資機材の整備、県防災行政無線の維持管理等を計画的に実施し、災害に強いまちづくりを推進した。 ・避難所用モバイルWi-Fi機器整備 20台 ・鳥取県地域衛星通信ネットワーク通信回数 4,873回								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】鳥取県防災・危機管理対策交付金 500千円								

担当課	防災安全課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	地域防災力向上対策							
会計・予算科目	会計一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	5 災害対策費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
4,072	3,858			197		2,018	1,643	
事業の目的								
災害に強いまちづくりを推進するため、地域防災リーダー(防災士)の養成等を行い、自主防災組織の結成及び体制強化を図るもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 需用費 477千円 負担金補助及び交付金 3,381千円 【事業の成果】 自主防災組織を対象に防災マップの作成指導、防災資機材整備に対する助成を行うとともに、地区防災リーダーの養成を行い、地域防災力の強化を図った。 ・自主防災組織防災資機材整備費補助金の交付 46団体 ・自主防災組織リーダー研修会 1回 ・自主防災組織 189団体(うち新規結成2団体) ・コミュニティ事業助成 1団体(福守町) ・防災マップの作成 210団体(うち新規作成0団体) ・地区防災リーダーの新規認定登録 4名(累計48名)								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 鳥取県防災・危機管理対策交付金 154千円、 【県】 自主防災組織新規設立支援事業費補助金 43千円 【その他】 コミュニティ助成金 2,000千円								

担当課	防災安全課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	総合防災訓練							
会計・予算科目	会計一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	5 災害対策費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
301	0	財源内訳					0	
事業の目的								
災害に強いまちづくりを推進するため、総合防災訓練を開催し、住民の防災意識の普及啓発、災害時における防災関係機関、団体等との連携体制の確認等を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和4年度は令和2、3年度に引き続き総合防災訓練を実施しなかったため、予算未執行。</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	防災安全課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	防災行政無線維持管理事業							
会計・予算科目	会計一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	5 災害対策費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
31,675	31,172	財源内訳		2,575		77	28,520	
事業の目的								
災害に強いまちづくりを推進するため、倉吉市防災行政無線を適正に維持管理し、市民等に防災情報等を迅速かつ確実に伝達するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】</p> <p>需用費 3,417千円 役務費 167千円 委託料 27,161千円 使用料及び賃借料 310千円 負担金補助及び交付金 117千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>倉吉市防災行政無線の維持管理を外部委託し、計画的かつ適正に防災行政無線の運用及び維持管理を行い、市民の安全安心の確保に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 倉吉市防災行政無線通信回数 防災・行政放送2,393回、コミュニティ放送5,063回、Jアラート6回 								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【県】鳥取県防災・危機管理対策交付金 2,575千円</p> <p>【その他】戸別受信機機器売払収入 77千円</p>								

担当課	防災安全課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	国民保護対策							
会計・予算科目	会計	一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	5 災害対策費
最終予算額	決算額（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
80	0							0
事業の目的								
市民生活の安全を確保するため、国民保護計画の見直し等により、国民保護対策の整備を図るもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 倉吉市国民保護会議を開催しなかったため、予算未執行。 								
主な特定財源（名称、金額等）								

担当課	防災安全課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	防災センター管理事業							
会計・予算科目	会計	一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	5 災害対策費
最終予算額	決算額（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
4,265	4,180				1,343		173	2,664
事業の目的								
市民、自主防災組織、消防団等を対象とした研修会等の開催による地域防災力の強化を図るため、倉吉市防災センターの維持管理を適正に行う。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>報酬 1,869千円 職員手当等 397千円 共済費 364千円 旅費 65千円 需用費 177千円 役務費 226千円 使用料及び賃借料 121千円 負担金補助及び交付金 961千円</p> <p>【事業の効果】</p> <p>倉吉市防災センターの維持管理を適正に行い、市民、自主防災組織等を対象とした研修会等を開催し、防災意識の普及啓発を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和4年度の来館者数 1,210人 								
主な特定財源（名称、金額等）								
<p>【県】鳥取県防災・危機管理対策交付金 1,343千円</p> <p>【その他】防災センター使用料 131千円</p>								

担当課	防災安全課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	防災行政無線更新事業							
会計・予算科目	会計	一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	5 災害対策費
最終予算額	決算額 (千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
8,820	8,800					8,800		0
事業の目的								
<p>既存の防災行政無線が平成23年度の整備開始から10年以上経過し、多重無線設備のメーカーによる保守及び修繕対応が令和7年2月に終了するなど更新の時期を迎えていることから、令和6年度末までに機能強化及び効率化を目指した防災行政無線の更新整備を行うもの。</p>								
事業の実績、成果 (振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】 委託料 8,800千円</p> <p>【事業の効果】 令和5, 6年度に施工する倉吉市防災行政無線更新工事の実施設計等を実施した。</p>								
主な特定財源 (名称、金額等)								
<p>【地方債】 緊急防災・減災事業債 8,800千円</p>								

担当課	防災安全課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	小災害り災者見舞金支給事業							
会計・予算科目	会計	一般	款	13 諸支出金	項	1 災害援護費	目	1 災害援護費
最終予算額	決算額 (千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
100	20							20
事業の目的								
<p>り災者の保護及び再起更生を期するため、倉吉市小災害り災者見舞金給付要綱に基づき、小災害による被災世帯に対し、見舞金を支給するもの。</p>								
事業の実績、成果 (振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】 扶助費 20千円</p> <p>【事業の効果】 倉吉市小災害り災者見舞金給付要綱に基づき、倉吉市に住民登録のある方で、災害 (災害救助法が適用されたものを除く。) により住家を被災した2世帯に見舞金の支給を行った。</p>								
主な特定財源 (名称、金額等)								

担当課	職員課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	人件費（特別職）						
会計・予算科目	会計一般	款		項		目	
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
75,410	75,330						75,330
事業の目的							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
【事業の実績】 市長 副市長 教育長 給料 22,140千円 職員手当 47,735千円 共済費 5,455千円							
主な特定財源（名称、金額等）							

担当課	職員課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	人件費（一般職）						
会計・予算科目	会計一般	款		項		目	
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2,919,009	2,855,786					7,816	2,847,970
事業の目的							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
【事業の実績】 職員 389人 うち再任用職員 13人、任期付職員 2人 給料 1,426,667千円 職員手当 966,286千円 共済費 462,833千円 【参考（令和5.3.31現在）】 〈上下水道局以外〉 〈上下水道局〉 正職員 374人 37人 再任用職員 13人 1人 任期付職員 2人 0人 会計年度任用職員 419人 4人 特別職非常勤職員 4人 0人							
主な特定財源（名称、金額等）							
【その他】 派遣職員給与負担金 7,816千円							

担当課	職員課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	職員管理						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
86,237	81,046	財源内訳					81,046
事業の目的							
産前産後休暇、育児休業、病気休暇等により正職員が長期にわたり執務ができない場合に、できる限り事務に支障をきたさないよう当該正職員の代替として会計年度任用職員を充てるもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 対象 会計年度任用職員 49人 会計年度任用職員報酬 56,887千円 期末手当 11,203千円 費用弁償(通勤手当相当) 1,571千円 共済費 11,385千円 【事業の効果】 長期にわたり執務ができない正職員の代替職員として業務が滞らないよう執務を行った。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	職員課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	人事管理						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	2 人事管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
28,814	26,050	財源内訳				3,753	22,297
事業の目的							
人事管理を行うためのシステム(勤務管理、人事給与・庶務事務)の管理を行うもの。 職員採用試験を行うもの。 職員の資質向上のための研修及び職員の福利厚生を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 中央研修 4人 階層別研修 14講座 146人 能力開発向上研修 21講座 102人 キャリアデザイン研修 マネジメント研修 会計年度任用職員研修 接遇研修 メンタルヘルス研修 ハラスメント研修 Word・Excel研修 人事評価評価者研修 報酬 723千円 報償費 97千円 旅費 437千円 需用費 620千円 役務費 6,500千円 (人事給与システムサポート保守料 1,873千円 職員健康診断手数料 2,994千円) 委託料 1,541千円(ストレスチェック委託料 723千円 人事評価評価者研修委託料 341千円) 使用料及び賃借料 6,457千円 (職員宿舎にかかる家賃等 1,727千円 財務会計及び庶務事務システム使用料 4,620千円) 備品購入費 247千円(職員用事務椅子) 負担金補助及び交付金 9,428千円 (人間ドック等負担金 2,480千円 児童手当負担金 2,560千円 職員研修事務負担金 4,093千円) 【事業の効果】 研修の受講により職員の資質が向上した。 人間ドック、定期健康診断を実施することにより、職員の福利厚生に寄与した。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】電算処理業務受託収入 2,609千円							

担当課	職員課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進					
事業名	退職手当基金積立								
会計・予算科目	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費	
最終予算額	決算額 (千円)		左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
5	5							5	0
事業の目的									
退職手当基金の利息を基金に積み立てるもの。									
事業の実績、成果 (振返り、効果等)									
【事業の実績】 退職手当基金利子 5千円 【事業の効果】 退職手当基金積立金 5千円 令和4年度末基金残高 245,187千円									
主な特定財源 (名称、金額等)									
【その他】 退職手当基金利子 5千円									

担当課	財政課	施策	28_財政の健全性の確保				
事業名	財政事務						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	4 財政管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
14,705	14,330					3,823	10,507
事業の目的							
予算編成、公債費償還等の財政事務に係る経費。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 令和4年度補正予算(13回)及び令和5年度当初予算の編成並びに地方債の借入れ、償還その他の管理 需用費 消耗品費 166千円 役務費 公会計システム(P P P)保守業務 440千円 委託料 旧財務会計システム仮想化データ移行業務委託料 1,254千円 使用料及び賃借料 旧財務会計システムサーバ賃貸借料 244千円 財務会計システム使用料 12,226千円							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】 システム利用負担金 3,823千円							

担当課	財政課	施策	28_財政の健全性の確保				
事業名	財政調整基金積立金						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
480,127	480,127					37	480,090
事業の目的							
災害復旧、地方債の繰上償還その他財源の不足を生じたときに充てるべき財源を積み立てるために設置された基金である財政調整基金に運用利子等の積立てを行う。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 積立金 480,127千円 ・倉吉市基金条例第3条の規定に基づく運用利子等の積立て 37千円 ・地方財政法第7条第1項の規定に基づく令和3年度決算剰余金(960,179,183円)の1/2以上の積立て 480,090千円 令和4年度末の基金残高 2,364,464千円							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】 運用利子 37千円							

担当課	財政課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進					
事業名	財産管理							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
21,428	18,164	財源内訳				286	17,878	
事業の目的								
普通財産を適正に管理するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】								
旅費						3千円		
需用費(消耗品費、燃料費、修繕料)						147千円		
役務費								
広告料						16千円		
手数料(市有地除草、倒木伐採ほか)						1,715千円		
保険料(自動車保険、建物保険ほか)						9,434千円		
使用料及び賃借料(土地借上料)						6,584千円		
原材料費(工事材料費)						13千円		
負担金補助及び交付金								
下水道事業受益者負担金						243千円		
公課費(自動車重量税)						9千円		
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】実費弁償金 286千円								

担当課	財政課	施策	28_財政の健全性の確保				
事業名	減債基金積立金						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
27	27	財源内訳				27	0
事業の目的							
市債の償還財源の確保及び市債の適正な管理を行い、市財政の健全な運営に資するために設置された基金である減債基金に運用利子等の積立てを行う。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
積立金 27千円							
令和4年度末の基金残高 1,375,899千円							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】運用利子 27千円							

担当課	財政課			施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進			
事業名	公共施設等建設基金積立金							
会計・予算科目	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
最終予算額	決算額（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1	1						1	0
事業の目的								
市が設置する公共施設等の建設費に充てるために設置された基金である公共施設等建設基金への運用利子等の積立を行う。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
<p>【事業の実績】 積立金 1千円</p> <p>令和4年度末の基金残高 27,311千円</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								
【その他】運用利子 1千円								

担当課	財政課			施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進			
事業名	地域振興交付金							
会計・予算科目	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
最終予算額	決算額（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
550	495						495	0
事業の目的								
上北条財産区の所在地域に財政支援をするもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
<p>【事業の実績】 負担金補助及び交付金 上北条地域振興交付金 495千円</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								
【その他】上北条財産区繰入金 495千円								

担当課	財政課		施策	28_財政の健全性の確保			
事業名	公債費（元金、利子）						
会計・予算科目	会計一般	款	12 公債費	項	1 公債費	目	
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2,884,792	2,880,781			70,481		140,014	2,670,286
事業の目的							
一般会計長期債定期償還元金の支払い。 一般会計長期債定期償還利子、各繰替運用基金利子及び一時借入金利子の支払い。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
【事業の実績】 償還金利子及び割引料 2,880,781千円 <元金> 長期債定期償還元金 2,775,827千円（令和4年度末未償還元金 27,397,435千円） <利子> 長期債利子 104,833千円 繰替運用利子 121千円 計 104,954千円							
主な特定財源（名称、金額等）							
【 県 】 工業団地再整備事業費補助金 70,481千円 【その他】 減債基金繰入金 4,681千円 商工振興資金貸付金元利収入 63,792千円 公営住宅使用料 71,541千円							

担当課	財政課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進			
事業名	予備費						
会計・予算科目	会計一般	款	14 予備費	項	1 予備費	目	1 予備費
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
10,000	0						0
事業の目的							
地方自治法第217条第1項の規定に基づき、予算外の支出又は予算超過の支出に充てるため、一定の予備費を計上するもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
【事業の実績】 予備費充用の執行無し。							
主な特定財源（名称、金額等）							

担当課	関金支所	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進					
事業名	支所管理							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
61,048	60,299				38,800	370	21,129	
事業の目的								
関金地域を中心に、住民サービス提供の拠点施設として関金総合文化センター等の施設・設備の維持管理及び公用車管理を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 報酬 5,914千円 職員手当等 1,257千円 共済費 1,003千円 旅費 159千円 需用費 9,150千円 役務費 1,025千円 委託料 4,028千円 使用料及び賃借料 726千円 工事請負費 36,916千円 備品購入費 97千円 公課費 24千円								
【事業の成果】 業務が支障なくできるよう、関金総合文化センターの空調更新工事をはじめとする施設・設備の整備を行い、住民サービスに努めた。 <ul style="list-style-type: none"> ・宿日直員(2名)、マイクロバス運転手(1名)の報酬、職員手当等 ・関金総合文化センター非常用照明器具取替 ・関金支所車庫樋修繕工事 ・関金総合文化センター空調更新工事(設計監理業務委託料を含む) 								
主な特定財源(名称、金額等)								
【地方債】 過疎対策事業債 38,800千円 【その他】 庁舎使用料等 370千円								

担当課	関金支所	施策	25_災害に強いまちづくりの推進					
事業名	情報通信設備維持管理							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
6,866	4,832					4,832	0	
事業の目的								
情報格差解消のために整備した、情報通信設備の保守・維持管理を行うことで、適時に情報を住民に提供するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 需用費 2,313千円 役務費 374千円 委託料 2,145千円								
【事業の成果】 情報通信ケーブルの移転や支障樹木等の伐採、伝送路機器を中心とした機器の劣化に伴う修繕を実施し、住民への情報提供に支障のないよう努めた。 <ul style="list-style-type: none"> ・アンブ不具合等による伝送路等修繕(10件) ・電柱建替に伴う移設、ケーブル支障樹木伐採等手数料(11件) ・情報通信設備に関する保守業務 								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】 情報通信設備貸付収入等 8,441千円(うち事業充当分 4,832千円)								

担当課	関金支所		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	関金エリア施設維持管理							
会計・予算科目	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
最終予算額	決算額 (千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
12,686	12,458							12,458
事業の目的								
<p>大山池ふれあい広場（木の実の里）、大山池周辺、大山池遊歩道、自然歩道及び公園、市道及び都市公園等の施設を維持管理することで、利用者が安全に利用できるようにするもの。</p>								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
<p>※事業の目的等が同一、同種同内容の事業であることから、「大山池ふれあい広場等維持管理」「関金エリアトイレ・公園管理」「関金公園等管理」を1シートにまとめたもの。</p> <p>【事業の実績】 報酬 5,092千円 職員手当等 1,087千円 共済費 1,006千円 旅費 194千円 需用費 3,330千円 役務費 1,229千円 委託料 34千円 使用料及び賃借料 428千円 原材料費 38千円 負担金補助及び交付金 20千円</p> <p>【事業の成果】 大山池ふれあい広場等の施設を定期的に点検・清掃等実施することで、利用者が安全に利用できるよう維持管理に努めた。 ・施設管理作業員（3名）の報酬、職員手当等 ・亀井公園給水管修繕工事</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								

担当課	関金支所		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	戸籍住民登録事務（支所）							
会計・予算科目	会計	一般	款	2 総務費	項	3 戸籍住民基本台帳費	目	1 戸籍住民基本台帳費
最終予算額	決算額 (千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
157	86						86	0
事業の目的								
<p>倉吉市の住民基本台帳に登録されている者、倉吉市に本籍を有している者等の届出を受理し記載等処理するとともに、正確かつ迅速な証明書の発行を行うことで住民サービスの向上に資するもの。</p>								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
<p>【事業の実績】 令和4年度各種証明書等の交付件数（合計 3,070件/窓口開設日数 243日、1日あたりの交付件数13件） 戸籍に関する証明書 638件 住民票の写し等 717件 印鑑登録証明書 613件 税務証明書 265件 軽自動車納税証明書 229件 住民異動届（転出、死亡等）169件 マイナンバーカード交付等 439件</p> <p>需用費 86千円</p> <p>【事業の成果】 各種届出の受理、記載等の処理を行い、迅速に証明書の発行を行うことができた。</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								
<p>【その他】 戸籍手数料等 769千円（うち事業充当分 86千円）</p>								

担当課	検査専門監		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	工事検査							
会計・予算科目	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
最終予算額	決算額 (千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
990	966		財源内訳					966
事業の目的								
工事検査を外部委託することにより、検査事務を適正、円滑に実施し、工事品質の確保に資する。併せて、検査員併任職員の負担を減らし、工事事務の円滑な履行を図ることを目的とする。								
事業の実績、成果 (振返り、効果等)								
【事業の実績】 委託料 建設工事検査委託料 966千円 検査委託件数18件 【事業の成果】 検査が集中する時期に検査委託したことにより、検査事務を適正、円滑に実施することができ、工事品質の確保を図った。								
主な特定財源 (名称、金額等)								

担当課	市民課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進			
事業名	【交付金事業】リモート会議機材整備事業						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
995	866		725				141
事業の目的							
新型コロナウイルス感染症拡大によるリモート会議の需要急増に対応するため、リモート会議用貸出機材を追加して整備するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 備品購入費 866千円 (貸出用ノートパソコン8台、貸出用スピーカー5台)							
【事業の成果】 リモート会議に必要な機材を整備することにより、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行うとともにWeb会議の需要急増に対応し、安定的な利用環境を整えることができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 725千円							

担当課	市民課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進			
事業名	【交付金事業】新たな生活様式に対応した行政システム導入事業(申請)						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
6,490	6,490		5,438				1,052
事業の目的							
新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、市民の方が自宅のパソコン・スマートフォン等で事前に申請書を作成したり、窓口でマイナンバーカード等を利用して申請書が作成できるシステムを導入し、窓口での滞在時間の短縮・接触機会の軽減を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 委託料 6,490千円(事前申請システム・申請書作成支援システム構築費)							
【事業の成果】 自宅のパソコン・スマートフォン等で事前に申請書を作成することにより、来庁後の窓口での滞在時間の短縮・接触機会の軽減が見込める。また、マイナンバーカードを利用して申請書を作成することで、マイナンバーカードの利活用も図ることができる。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 5,438千円							

担当課	市民課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	【交付金事業】市役所第2庁舎感染症対策事業							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,969	1,951		1,635				316	
事業の目的								
来庁者及び市職員に対する新型コロナウイルス感染症感染拡大を未然に防止する。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 需用費 165千円(飛沫感染防止パーティション100枚:会議室用) 備品購入費 1,786千円(空気清浄機9台、プロジェクタ・スクリーン各3台)								
【事業の成果】 パーティションの設置により飛沫感染防止を図った。空気清浄機の設置により換気の徹底を図った。プロジェクタ・スクリーンの設置によりオンライン会議参加の利便性向上を図った。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 1,635千円								

担当課	市民課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	第2庁舎管理							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
39,087	37,755					2,854	34,901	
事業の目的								
第2庁舎を常時使用できるよう維持管理を行う(庁舎、隣接駐車場及び周辺)。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 報酬 9,119千円(会計年度任用職員5名) 職員手当等 1,935千円(会計年度任用職員5名) 共済費 1,443千円(会計年度任用職員5名) 旅費 136千円(会計年度任用職員通勤手当) 需用費 11,840千円(消耗品、光熱水費、軽微な修繕) 役務費 5,697千円(電話代、消防用設備保守点検ほか) 委託料 5,994千円(清掃業務、エレベータ保守点検ほか) 使用料及び賃借料 1,510千円(印刷機借上料、AED賃借料、テレビ聴視料) 備品購入費 81千円(部長室テレビ)								
【事業の成果】 第2庁舎の安全性を確保すると共に、適切な維持管理を行った。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】庁舎使用料 425千円 コピー使用料 54千円 庁内使用料(光熱水費等) 1,052千円 庁内使用料(滞納繰越分) 14千円 庁舎案内板広告掲載料 1,309千円								

担当課	市民課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	郵送管理						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
18,786	18,756					1,125	17,631
事業の目的							
郵便の発送事務について、庁内の郵便物を集約し発送することで事務の効率化を図る。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 需用費 144千円 郵便料金計器消耗品ほか 役務費 18,612千円 後納郵便料、運送料、郵便料金計器保守							
【事業の成果】 庁内の郵便物を集約して発送することにより、区内特別料金による経費削減、業務の効率化を図ることができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】 郵便使用料 1,125千円							

担当課	市民課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	戸籍住民登録事務(市民)						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	3 戸籍住民基本台帳費	目	1 戸籍住民基本台帳費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
48,977	43,528		16,909			17,271	9,348
事業の目的							
倉吉市の住民基本台帳に登録されている者、倉吉市に本籍を有している者等の届出を受理、入力等処理するとともに、正確かつ迅速に証明書を発行する。マイナンバー制度への対応として、マイナンバーカードの申請受付・交付・再交付申請受付、券面事項記載変更等、電子証明書発行・更新等を行う。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 ・令和4年度末 住民基本台帳人口 男 21,174人 女 23,496人 合計 44,670人 世帯数 20,548世帯 ・令和4年度末 本籍人口 56,270人 本籍数 24,061戸籍 ・令和4年度証明書交付件数(支所除く) 戸籍 16,196件 住民票 14,368件 印鑑証明 8,897件 住民票広域交付 23件 税証明 3,807件 コンビニ交付 3,161件 キャッシュレス決済 561件 マイナンバーカード再交付 146件 報酬 5,966千円 (会計年度任用職員4名) 職員手当等 1,277千円 (会計年度任用職員4名) 共済費 1,190千円 (会計年度任用職員4名) 旅費 210千円 (会計年度任用職員4名) 需用費 2,902千円 (消耗品、印刷製本費、光熱水費、軽微な修繕) 役務費 9,260千円 (マイナンバーカード本人限定受取郵便料等、小規模市町村向けクラウド基盤連携システム保守、コンビニ交付手数料、キャッシュレス決済手数料) 委託料 6,732千円 (戸籍システム副本全件送信業務、住基ネットCS・GWデジタル手続法対応作業、エキパル倉吉機械警備委託料、マイナンバーカード交付管理システム保守、住基ネットシステム保守) 使用料及び賃借料 13,642千円 (住基ネットシステム機器借上料、住基ネット統合端末機器借上料、戸籍総合システムクラウドサービス利用料、戸籍総合システムクラウドサービス接続料、自治体基盤クラウドシステムサービス利用料、マイナンバーカード予約管理システム利用料) 備品購入費 130千円 (クリアケースキャビネット) 負担金補助及び交付金 2,219千円 (コンビニ交付運営負担金)							
【事業の成果】 各種届出の受理、記載等の処理を行い、証明書の発行を行うことができた。マイナンバー制度についてはマイナンバーカードの申請受付、交付、再交付申請受付、券面事項記載変更等、電子証明書発行、更新等を行った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】 マイナンバーカード交付事業費補助金 16,645千円 社会保障・税番号制度システム整備費補助金 264千円 【その他】 戸籍手数料等 17,271千円							

担当課	市民課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	中長期在留者住居地届出等事務							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	3 戸籍住民基本台帳費	目	1 戸籍住民基本台帳費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
1	1		1					0
事業の目的								
倉吉市に住民登録をしている中長期在留者等の居住関係を正確に把握、管理し、証明書を発行する。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 ・令和4年度末現在人口 男 130人 女 207人 合計 337人 ・主な国籍 中国 54人、韓国 54人、フィリピン 57人、ベトナム 95人 需用費 1千円 (消耗品)								
【事業の成果】 各種届出、法務省からの通知をもとに記載等の処理を行い、住民基本台帳の管理、証明書の発行を行うことができた。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】 中長期在留者住居地届出等事務委託費 299千円 (うち事業充当分 1千円)								

担当課	市民課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	個人番号カード利用環境整備事業							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	3 戸籍住民基本台帳費	目	1 戸籍住民基本台帳費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
14,877	13,194		12,416					778
事業の目的								
マイナンバーカードを活用したマイナポイントによる消費活性化策のための利用環境の整備、利用者へのポイント付与手続きサポートを行うとともに、マイナンバーカード取得促進に効果的な広報を行う。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 報酬 3,156千円 (会計年度任用職員2名) 職員手当等 666千円 (会計年度任用職員2名) 共済費 629千円 (会計年度任用職員2名) 旅費 74千円 (会計年度任用職員2名) 需用費 769千円 (消耗品、マイナポイントチラシ印刷代) 役務費 233千円 (マイナポイントチラシ新聞折り込み手数料) 委託料 7,170千円 (マイナポイントサポート業務委託料) 使用料及び 賃借料 497千円 (マイナポイント設定支援用パソコンリース料、自動車借上料)								
【事業の成果】 サポート業務を委託し、ショッピングセンターやコミュニティセンターに出張サポートを行うとともに、庁舎内にマイナポイントコーナーを設置し、多くの利用者に対しポイント付与手続きを支援することができた。 チラシや市報、行政無線を活用し、マイナンバーカードの申請と共にマイナポイント取得についての広報を積極的に行うことができた。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】 マイナポイント事業費補助金 12,416千円								

担当課	市民課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	人口動態調査							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	5 統計調査費	目	2 人口統計調査費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
66	66	財源内訳		66			0	
事業の目的								
出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の実態を調査し報告することにより、国、県、地方自治体の行政資料として利用される。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 倉吉市に届出のあった下記の届について報告。 出生届 295件 婚姻届 142件 離婚届 62件 死亡届 756件 死産届 6件 需用費 46千円 (消耗品) 役務費 20千円 (郵送料)								
【事業の成果】 滞りなく調査票を作成し、報告することができた。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 人口動態調査費委託金 66千円								

担当課	市民課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	人口移動調査							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	5 統計調査費	目	2 人口統計調査費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
35	35	財源内訳		35			0	
事業の目的								
住民基本台帳人口の移動に基づき、国、県が集計、公表して地域人口の現状及び動向を正確に把握するための基礎資料として利用される。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 倉吉市の住民基本台帳に記載・消除された下記の移動人数について報告。 出生者数 303人 死亡者数 733人 転入者数 1,323人 転出者数 1,521人 需用費 25千円 (消耗品) 役務費 10千円 (郵送料)								
【事業の成果】 滞りなく調査票を作成し、報告することができた。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 人口移動調査費委託金 35千円								

担当課	市民課		施策	07_子育て支援の充実				
事業名	出産手当金支給							
会計・予算科目	会計	一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費
最終予算額	決算額（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,800	1,580							1,580
事業の目的								
第3子以降を出産した母親に対して1子につき2万円を支給することにより、家庭支援を行う。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
【事業の実績】 令和4年度 出産手当 79人分支給 扶助費 1,580千円（出産手当） 【事業の成果】 79人に出産手当を支給し、家庭支援を行うことができた。								
主な特定財源（名称、金額等）								

担当課	市民課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	自動車臨時運行許可							
会計・予算科目	会計	一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	1 道路橋梁総務費
最終予算額	決算額（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
15	15						15	0
事業の目的								
道路運送車両法の運行要件を満たさない自動車に臨時ナンバーの貸し出しをする。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
【事業の実績】 自動車臨時運行許可台数 678件 需用費 15千円（許可証印刷） 【事業の成果】 自動車の臨時運行許可の申請に対し、的確に審査し、臨時ナンバーの貸し出しを行った。								
主な特定財源（名称、金額等）								
【その他】 自動車臨時運行許可手数料 508千円（うち事業充充分 15千円）								

担当課	市民課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	戸籍住民登録事務【繰越明許】							
会計・予算科目	会計	一般	款	2 総務費	項	3 戸籍住民基本台帳費	目	2 戸籍住民基本台帳費（繰越明許）
最終予算額	決算額（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
7,321	6,067		財源内訳	6,066				1
事業の目的								
<p>マイナンバーカード所有者がマイナポータルを通じて全市区町村において、オンラインによる転出・転入予約（引っ越しワンストップサービス）を導入することにより、利用者の利便性の向上を図る。</p>								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
<p>【事業の実績】 委託料 6,067千円 システム改修委託料（引っ越しワンストップサービス導入）</p> <p>【事業の成果】 引っ越しワンストップサービス導入により、来庁することなく転出届出と同時に転入地に転入予約をすることができ、利用者の利便性の向上を図ることができた。</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								
<p>【国】 社会保障・税番号システム整備費補助金 6,066千円</p>								

担当課	税務課		施策	28_財政の健全性の確保				
事業名	還付金							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
290,369	277,898						277,898	
事業の目的								
法令等に基づき、市税等過誤納還付金、還付加算金及び国県補助金等返還金を支出するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 償還金利子及び割引料 277,898千円 ・市税等還付金 21,491千円 ・市税還付加算金 264千円 ・国県補助金等返還金 256,143千円								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	税務課		施策	28_財政の健全性の確保				
事業名	税務総務							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	2 徴税费	目	1 税務総務費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
12,672	11,886						11,886	
事業の目的								
税負担の公平性を確保し、効率的な行政運営を図るため、固定資産評価審査委員会業務及び市税滞納整理業務を委託している鳥取中部ふるさと広域連合へ負担金を支出するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 11,886千円 ・固定資産評価審査事務費負担金 109千円 ・滞納整理費負担金 11,777千円 【事業の成果】 ・固定資産評価審査件数 0件 ・広域連合徴収実績 市税：14,905千円 (※個人県民税含む) 延滞金：3,314千円 合計：18,219千円 【事業の振り返り】 広域連合による共同事務により、高度な専門性が求められる徴収・審査事務について、厳正に実施することができた。								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	税務課	施策	28_財政の健全性の確保				
事業名	賦課徴収						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	2 徴税费	目	2 賦課徴収費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
97,597	95,382			70,692		3,512	21,178
事業の目的							
税負担の公平性及び市財源の確保を図るため、法令等に基づき市税の賦課徴収を適正に行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】 報酬 2,614千円、職員手当等 328千円、共済費 498千円、報償費 4千円、旅費 132千円、需用費 6,370千円、役務費 25,609千円、使用料及び賃借料 2,831千円、負担金補助及び交付金 4,521千円、委託料 52,475千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・軽自動車税関係手続のシステム化対応業務 5,635千円 ・地方税共通納税システム税目拡大業務 13,959千円 ・不動産鑑定委託料 23,025千円 ・地価下落に伴う固定資産税標準宅地の時点修正業務 1,639千円 ・固定資産基礎資料整備業務 8,217千円 <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市税収納率 97.63% ・未収入額 136,011千円 ・滞納処分(差押) 116件 2,411千円 ・税務証明等 証明 6,862件、閲覧 267件、公函複製 769件 <p>【事業の振返り】 軽自動車税関係手続のシステム化や地方税共通納税システム税目拡大、また、固定資産税の評価替えに向けた不動産鑑定委託等、適正な課税と事務の効率化を行った。また、財産調査補助員の雇用等、厳正な滞納整理事務を実施し、安定的な自主財源の確保に効果を上げた。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p>【県】 県民税徴収事務費負担金 70,692千円</p> <p>【その他】 徴税手数料等 3,512千円</p>							

担当課	地域づくり支援課	施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	緑を守り育てる基金積立金						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
4	0						0
事業の目的							
緑の保全及び緑化を推進するため基金を積み立てる。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 積立金 0千円 緑を守り育てる基金積立金 0千円(基金利子 462円) 参考: 令和4年度取崩し(事業費充当) 970千円 【内訳】 ・倉吉市の緑を守り育てる事業(地域づくり支援課) 970千円 令和4年度末基金残高 21,908千円							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	地域づくり支援課	施策	26_市民と協働したまちづくりの推進				
事業名	元気の出る地域づくり支援						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
19,816	19,511						19,511
事業の目的							
住民自らの参画による地域の活性化を図るため、地域の特色を生かした取り組み及び安全で住みよい地域社会の実現に向けた取り組みに対して、各地区の地域運営組織(振興協議会等)に、それぞれ1,524千円を上限として交付金を交付する。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 需用費 4千円 負担金補助及び交付金 元気の出る地域づくり支援事業費交付金 19,507千円 【事業の成果】 住民自らの参画により、地域の活性化が図られた。 [上北条地区] 上北条まつり、地区体育事業、健康づくり推進事業 ほか [上井地区] あげい祭、地域対策事業、健康・スポーツ事業、生活環境事業 ほか [西郷地区] 地域文化伝承事業、地域活動支援事業、西郷緑道整備 ほか [上灘地区] 倉吉花回廊(会下谷川桜並木保存及び環境美化活動)、うわなだ桜まつり事業活動 [成徳地区] 健康増進と明るく町づくり、せいとく祭、防災演習(避難訓練等) ほか [明倫地区] 新・めいりん祭・花壇整備事業 ほか [灘手地区] 地域元気アップ事業、青少年育成支援事業、地域安全対策事業 ほか [社地区] やしろ五輪まつり、元気の出る趣味講座、次世代育成支援事業 ほか [北谷地区] 地域防災事業、じげづくり推進事業、ぬのこ谷文化祭、元気づくり推進事業 ほか [高城地区] 子ども銭太鼓クラブ、牛追掛節保存会、水辺の学校管理 ほか [小鴨地区] おがも笑顔のまつり、地区文化祭、つながる地域活性化事業ほか [上小鴨地区] 文化花ざかり活動、スポーツ花ざかり活動、いやしと潤いの空間づくり活動 ほか [関金地区] せきがね夏まつり、青少年地域ふれあい活動、伝統文化伝承事業 ほか							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	地域づくり支援課	施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	緑を守り育てる						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,308	970					970	0
事業の目的							
緑化の機運を高め、緑を保全する意識を涵養するため、市民が身近な自然に親しむ機会の創出と今ある自然を守り増やし後世に伝えていく意識の啓発を行う。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
報償費	511千円						
需用費	147千円						
役務費	118千円						
負担金補助及び交付金	194千円						
【事業の成果】							
緑の保全及び緑化の推進を行った。							
・保存樹、保存林の管理謝金の支払い(保存樹5千円×32件、保存林10千円×29件)							
・緑の観察会：6月4日							
・名木めぐりバスツアー：新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止							
・樹木診断の実施							
事前診断 山名寺のセンダン、清谷のサザンカ、上神のシイ、灘手神社の森 計4件							
樹木診断 山名寺のセンダン、灘手神社の森 計2件							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】緑を守り育てる基金繰入金 970千円							
担当課	地域づくり支援課	施策	26_市民と協働したまちづくりの推進				
事業名	協働のまちづくり						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
8,416	8,285						8,285
事業の目的							
まちづくり等に関わる市民活動団体の活動を支援し、その活動の促進を図ることで市民参画と協働のまちづくりを推進する。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
需用費	298千円						
使用料及び賃借料	477千円						
負担金補助及び交付金	7,510千円						
地域に飛び出す公務員を応援する首長連合負担金	10千円						
倉吉打吹まつり実行委員会補助金	4,500千円						
倉吉ばえん祭開催費補助金	2,500千円						
協働のまちづくり活動助成事業交付金	500千円	(新規事業：5団体・継続事業：3団体)					
【事業の成果】							
市民活動団体に向けた情報発信や団体間の活動報告・情報交換の場を設け、活動支援及び取り組みの発展に資することができた。新型コロナウイルス感染症対策を実施しつつ、倉吉打吹まつり(8月6日)や倉吉ばえん祭(10月16日)を開催し、元気なまちづくりの推進に資することができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	地域づくり支援課		施策	26_市民と協働したまちづくりの推進			
事業名	集落支援員活用事業						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額 (千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
139,287	125,701						125,701
事業の目的							
集落の維持・活性化に向けて、集落支援員（呼称「地域活動支援員」）を配置し、地域課題の解決に向けた取り組みの支援を行なう。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
【事業の実績】 需用費 46千円 委託料（地域活動支援員人件費等） 124,451千円 備品購入費 1,204千円 【事業の成果】 地域の実情に応じた集落の維持・活性化に向けた取り組みを支援するため、地域住民相互の交流活動、地域づくり活動、地域福祉活動などの運営支援を行なった。							
主な特定財源（名称、金額等）							

担当課	地域づくり支援課		施策	26_市民と協働したまちづくりの推進			
事業名	コミュニティセンター管理						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額 (千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
56,490	52,256				2,700	3	49,553
事業の目的							
地域住民の活動拠点であるコミュニティセンターの管理運営を行い、本市コミュニティ活動及び生涯学習の推進並びに地域福祉等の増進を図る。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
【事業の実績】 需用費 1,160千円 消耗品費 128千円 修繕料 1,032千円 委託料 47,588千円 コミュニティセンター定期点検業務委託料 1,202千円 コミュニティセンター消防用設備点検業務委託料 693千円 コミュニティセンター清掃業務委託料 2,376千円 コミュニティセンター指定管理料 43,317千円 使用料及び賃借料 428千円 機械借上料（AED借上） 428千円 備品購入費 3,080千円 庁用器具費（成徳コミュニティセンターエアコン） 3,080千円 【事業の成果】 地域づくり活動及び社会教育活動の拠点施設として各種団体と連携しながらその役割を果たすことができた。コミュニティセンターの法定点検及び施設修繕を行うことで適切な維持管理を行った。							
主な特定財源（名称、金額等）							
【その他】 コミュニティセンター使用料等 3千円							

担当課	地域づくり支援課	施策	26_市民と協働したまちづくりの推進				
事業名	自治公民館活動推進						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
25,004	22,920					6	22,914
事業の目的							
自治公民館活動を推進するため、自治公民館、自治公民館連合会に対して、活動支援金、行事災害保険料の補助、公民館施設整備の補助等を行う。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 報償費 18,714千円 自治公民館市民協働活動支援金 14,340千円(218館) 各地区自治公民館協議会市民協働活動支援金 3,769千円(13地区) 旅費 8千円 負担金補助及び交付金 4,198千円 自治公民館連合会補助金 2,114千円 自治公民館施設整備事業費補助金 2,120千円(7件) ⇒塚町三丁目、広瀬町、生田、山口、昭和町、上灘町、福本 【事業の成果】 自治公民館のコミュニティ活動や施設の維持・向上につながり、自治公民館連合会や地区自治公民館協議会等と協力して課題解決に取り組むことができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】 地縁団体証明手数料 6千円							

担当課	地域づくり支援課	施策	21_交通安全・防犯・消費者対策の推進				
事業名	交通災害共済加入促進						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
4,647	4,250					4,250	0
事業の目的							
交通事故の被害者の負担軽減のため、鳥取中部ふるさと広域連合が所管する交通災害共済の加入促進、加入申し込みの取りまとめ、事故にあった際の共済金請求事務等を行う。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 報酬 729千円 職員手当等 155千円 共済費 151千円 報償費 1,676千円 加入促進報償金 世帯割20円×14,945世帯、加入者割80円×17,212人 旅費 36千円 需用費 223千円 役務費 536千円 委託料 552千円 加入申込書等作成業務委託料 552千円 使用料及び賃借料 192千円 【事業の成果】 加入者数 18,565人(加入率:41.6%) 見舞金支給件数 105件							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】 交通災害共済加入促進費等 4,641千円(うち事業充当分 3,637千円) 交通災害共済加入者証等印刷代金 552千円 自動車共済災害共済金 61千円							

担当課	地域づくり支援課	施策	26_市民と協働したまちづくりの推進				
事業名	コミュニティ推進事業						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
最終予算額	決算額 (千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
19,700	19,400					19,400	0
事業の目的							
自治公民館などのコミュニティ組織が活動を推進するために活用する、一般財団法人自治総合センターによるコミュニティ助成事業の申請、受付及び助成金の交付事務を行う。							
事業の実績、成果 (振返り、効果等)							
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 19,400千円 コミュニティ助成事業費補助金 28,600千円 (一般コミュニティ助成) 清谷自治公民館 2,200千円 (エアコン等整備) 国府自治公民館 2,400千円 (エアコン等整備) オヶ崎自治公民館 1,000千円 (エアコン等整備) (コミュニティセンター助成) 堺町三丁目自治公民館 13,800千円 (集会所建設)							
【事業の成果】 自治公民館などのコミュニティ組織への助成を通じ、コミュニティ活動の推進を図った。							
主な特定財源 (名称、金額等)							
【その他】 コミュニティ助成金 19,400千円							

担当課	地域づくり支援課	施策	21_交通安全・防犯・消費者対策の推進				
事業名	消費者行政推進事業						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
最終予算額	決算額 (千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
4,091	3,905			247			3,658
事業の目的							
消費者の安全確保のため、鳥取中部ふるさと広域連合を窓口に、中部1市4町で消費生活相談業務を実施する。あわせて、消費者トラブルの未然防止を図るため、消費者啓発活動にも取り組み、安全な消費生活を営むことができる環境の実現に寄与する。							
事業の実績、成果 (振返り、効果等)							
【事業の実績】 需用費 135千円 役務費 51千円 備品購入費 66千円 負担金補助及び交付金 3,653千円 消費生活相談業務共同化負担金 (中部ふるさと広域連合負担金) 3,653千円							
【事業の成果】 小・中学生向けの消費者啓発用のパンフレットを作成し、市内の学校に配布した。また、希望する団体に講師派遣を行い、消費者意識の高揚を図った。 ・小・中学生用パンフレット作成 ・悪質電話被害防止装置 (6台) 購入 ・消費者啓発講座用講師派遣 (4回)							
主な特定財源 (名称、金額等)							
【県】 地方消費者行政推進交付金 247千円							

担当課	地域づくり支援課	施策	14_社会全体の連携による生涯学習の推進				
事業名	社会教育総務						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	1 社会教育総務
最終予算額	決算額 (千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
26	26						26
事業の目的							
社会教育活動の充実及び生涯学習の推進を図るもの。							
事業の実績、成果 (振返り、効果等)							
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 26千円 鳥取県公民館連合会 26千円							
主な特定財源 (名称、金額等)							

担当課	地域づくり支援課	施策	14_社会全体の連携による生涯学習の推進				
事業名	公民館活動						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	4 公民館費
最終予算額	決算額 (千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,300	1,186						1,186
事業の目的							
各地区において地域課題や現代的課題に関する学習機会を地域住民に提供し、地域における多様な生涯学習活動を推進し、地域を担う人づくり、地域づくりにつなげるもの。							
事業の実績、成果 (振返り、効果等)							
【事業の実績】 委託料 1,186千円 公民館研究指定事業 (13館) 1,186千円							
【事業の成果】 各地区において地域の課題や現代的課題を解決することを目的とした研究指定事業を実施し、課題解決につながる地域住民の主体的な学習の機会を提供することができた。							
主な特定財源 (名称、金額等)							

担当課	人権政策課	施策	12_人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現				
事業名	住宅資金管理費						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,028	301			220		81	0
事業の目的							
平成8年度で貸付けを終了した貸付金の管理・回収業務を行う。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 需用費(消耗品費・燃料費等) 79千円 役務費(通信運搬費等) 7千円 使用料及び賃借料(電子複写機借上料) 215千円 <主な事業> ・完済 3件 貸付残件数36件(26人) ・催告書送付1回 ・毎月定期的に訪問徴収を実施した。 ・保証人の通知と返済協議を行った。							
【事業の成果】 償還金について確実な回収に努めたことで収納率が増加した。 償還金収納率 9.89%(当初見込に対し2.58%増)							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】 住宅新築資金等貸付助成事業費補助金 220千円 【その他】 貸付金元利収入(元金) 8,579千円(うち事業充当分 81千円) 貸付金元利収入(利子) 1,054千円(うち事業充当分 0千円)							

担当課	人権政策課	施策	12_人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現				
事業名	人権文化センター運営						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 福祉費	目	7 人権文化センター費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
14,944	14,050			9,595		81	4,374
事業の目的							
部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざす拠点として、全市民を対象とした人権啓発・広報活動及び生活上の各種相談事業を推進する。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 報酬(会計年度任用職員報酬3人) 5,779千円 職員手当等(期末手当) 1,232千円 共済費(社会保険料) 1,191千円 報償費(講師謝金等) 236千円 旅費(会計年度任用職員通勤手当相当) 229千円 需用費(消耗品費・光熱水費・修繕料等) 3,726千円 役務費(清掃・自家用電気工作物の保守管理料等) 1,028千円 委託料(施設管理委託料) 126千円 使用料及び賃借料(自動車借上料等) 302千円 備品購入費 131千円 負担金補助及び交付金(鳥取県隣保館連絡協議会負担金) 70千円 <主な事業> 中部地区高校友の会研修会、第41回女性話そう会、第41回解放子ども会工作教室、日本語学習会							
【事業の成果】 ・倉吉市人権文化センター運営協議会 1回(書面開催) ・相談件数:福祉・健康相談2件、教育・保育相談25件、人権相談5件、その他5件 ・各種学習会:小学生5回93人、高校生1回30人、成人76回360人、女性5回40人 ・会議室利用 131回2,586人 ・館報の発行 12回							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】 隣保館運営費等補助金 9,595千円							

担当課	人権政策課	施策	12_人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現				
事業名	やまびこ人権文化センター運営						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	7 人権文化センター費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
10,903	10,364			7,552		820	1,992
事業の目的							
部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざし、地区住民の人権意識の高揚と差別に負けない・差別をなくしていく力を育むこと、また、福祉・文化・生活の向上に資することを目的とする。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
報酬(会計年度任用職員報酬3人)			5,713千円				
職員手当等(期末手当)			1,140千円				
共済費(社会保険料)			1,101千円				
報償費(講師謝金等)			101千円				
旅費(会計年度任用職員通勤手当相当)			125千円				
需用費(消耗品費・光熱水費・修繕料等)			1,692千円				
役務費(清掃業務手数料等)			211千円				
使用料及び賃借料(自動車借上料等)			211千円				
負担金補助及び交付金(鳥取県隣保館連絡協議会負担金)			70千円				
<主な事業>							
就学前育成、小学生解放講座、保・小・中・高保護者解放講座、女性解放講座、成人解放講座							
【事業の成果】							
・やまびこ人権文化センター運営協議会 1回							
・相談件数:生活相談11件、その他2件							
・各種学習会:就学前3回61人、小学生・中学生5回127人、女性3回49人、成人11回111人、高齢者26回202人、地域1回20人							
・会議室利用 295回2,613人 ・館報の発行 12回							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】隣保館運営費等補助金 7,552千円							

担当課	人権政策課	施策	12_人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現				
事業名	さわやか人権文化センター運営						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	7 人権文化センター費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
11,056	10,679			5,395			5,284
事業の目的							
部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざし、地区住民の人権意識の高揚と差別に負けない・差別をなくしていく力を育むこと、また、福祉・文化・生活の向上に資することを目的とする。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
報酬(会計年度任用職員報酬3人)			6,158千円				
職員手当等(期末手当)			1,149千円				
共済費(社会保険料)			1,216千円				
報償費(講師謝金等)			159千円				
旅費(会計年度任用職員通勤手当相当)			171千円				
需用費(消耗品費・光熱水費・修繕料等)			976千円				
役務費(清掃・消防設備等保守管理手数料等)			247千円				
委託料(施設管理委託料)			75千円				
使用料及び賃借料(公用車借上料等)			458千円				
負担金補助及び交付金(鳥取県隣保館連絡協議会負担金)			70千円				
<主な事業>							
就学前・小学生・中学生・青年・女性・成人高齢者学習会							
【事業の成果】							
・さわやか人権文化センター運営協議会 2回(うち1回書面開催)							
・相談件数:教育・保育相談1件、生活相談8件、人権相談1件							
・各種学習会:就学前・小学生・中学生・高校生・保護者46回1,133人、女性9回107人、高齢者5回48人							
・会議室利用 118回1,362人 ・館報の発行 12回							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】隣保館運営費等補助金 5,395千円							

担当課	人権政策課	施策	12_人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現				
事業名	はばたき人権文化センター運営						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	7 人権文化センター費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
31,605	30,296	財源内訳		11,074	11,800		7,422
事業の目的							
部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざし、地区住民の人権意識の高揚と差別に負けない・差別をなくしていく力を育むこと、また、福祉・文化・生活の向上に資することを目的とする。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
報酬(会計年度任用職員報酬4人)				6,636千円			
職員手当等(期末手当)				1,250千円			
共済費(社会保険料)				1,167千円			
報償費(講師謝金等)				100千円			
旅費(会計年度任用職員通勤手当相当)				74千円			
需用費(消耗品費・光熱水費・修繕料等)				1,111千円			
役務費(清掃・消防設備保守管理手数料等)				332千円			
委託料(施設管理委託料)				2,433千円			
使用料及び賃借料(自動車借上料等)				458千円			
工事請負費				16,665千円			
負担金補助及び交付金(鳥取県隣保館連絡協議会負担金)				70千円			
<主な事業>							
子育て支援講座、高校生・青年育成講座・成人育成講座、女性育成講座、高齢者支援事業							
【事業の成果】							
・はばたき人権文化センター運営協議会 1回							
・相談件数：福祉・健康相談28件、教育・保育相談24件、生活相談43件、人権相談9件							
・各種学習会：小学生・中学生 23回410人、高校生・青年1回11人、成人7回255人、女性4回48人、 高齢者17回249人							
・会議室利用 329回2,590人 ・館報の発行 12回							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】 隣保館運営費等補助金 7,129千円							
隣保館施設整備費補助金 3,945千円							
【地方債】 公共施設等適正管理事業債 11,800千円							

担当課	人権政策課	施策	12_人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現				
事業名	あたごふれあい人権文化センター運営						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	7 人権文化センター費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
11,057	9,359	財源内訳		6,677		263	2,419
事業の目的							
部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざし、地区住民の人権意識の高揚と差別に負けない・差別をなくしていく力を育むこと、また、福祉・文化・生活の向上に資することを目的とする。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
報酬(会計年度任用職員報酬3人)				5,208千円			
職員手当等(期末手当)				1,064千円			
共済費(社会保険料)				1,021千円			
報償費(講師謝金等)				116千円			
旅費(会計年度任用職員通勤手当相当等)				157千円			
需用費(消耗品費・光熱水費・修繕料等)				963千円			
役務費(清掃・消防設備保守管理手数料等)				347千円			
委託料(施設管理委託料)				45千円			
使用料及び賃借料(自動車借上料等)				368千円			
負担金補助及び交付金(鳥取県隣保館連絡協議会負担金)				70千円			
<主な事業>							
就学前・小学生育成、中学生・高校生育成、ふれあいサロン							
【事業の成果】							
・あたごふれあい人権文化センター運営協議会 1回(書面開催)							
・相談件数：福祉・健康相談2件、教育・保育相談2件、生活相談43件、人権相談9件							
・各種学習会：就学前11回143人、小学生・中学生・高校生13回146人、女性・成人・高齢者19回244人							
・会議室利用 596回4,551人 ・館報の発行 12回							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】 隣保館運営費等補助金 6,677千円							

担当課	人権政策課		施策	12_人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現			
事業名	同和対策						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	8 人権啓発費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,710	707						707
事業の目的							
<p>人権尊重のまちづくりの基本方針「お互いを認め、尊重し合えるまち」の実現に向けた各施策の推進を図る。 また、インターネット上の差別事象の深刻化を背景とし、部落差別の解消をめざした「部落差別の解消の推進に関する法律」を踏まえた取り組みを推進する。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】 報酬 60千円 需用費 25千円 負担金補助及び交付金 497千円 ・倉吉市同和対策推進協議会事業補助金(同推進協議会の活動支援) 69千円 ・部落解放同盟鳥取県連合会倉吉市協議会事業補助金(同協議会の活動支援) 428千円 扶助費 125千円 特定新規学卒者就職支度金(5人支給)</p>							
<p>【事業の成果】 ・あらゆる差別をなくする総合計画に基づき、具体的事業等を定めたアクションプランを分析し、人権施策推進連絡会議等を開催することにより、当該総合計画の関連事業についてPDCAサイクルを推進した。また、審議会を開催し、当該総合計画の推進に対する提言を受け、今後の事業推進の参考とした。 ・同和対策推進協議会及び部落解放同盟への活動支援を行なった。 ・身体に障がいがある等、就職に援助が必要な新規学卒者に対し就労支度金を支給した。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	人権政策課		施策	12_人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現			
事業名	男女共同参画の推進						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	8 人権啓発費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
12,123	8,304					5,500	2,804
事業の目的							
<p>第6次くらし男女共同参画プランに基づき、女性も男性も誰もが性別にかかわらず、互いにその人権を尊重し、責任を分かち合い、その個性と能力を十分に発揮できる豊かで活力にあふれたまちをめざす。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】 報酬(会計年度任用職員1人) 806千円 職員手当等(期末手当) 191千円 共済費(共済組合負担金・社会保険料) 139千円 報償費(謝金等) 5千円 「住み続けたい」と思えるまちづくりを考える会講師謝金 旅費(会計年度任用職員通勤手当相当) 12千円 需用費 442千円 啓発パネル展消耗品費等 使用料及び賃借料(電子複写機借上料) 68千円 負担金補助及び交付金 6,641千円 ・日本女性会議実行委員会補助金 1,141千円 ・男女がともに活躍できる環境づくり事業費補助金 5,500千円</p>							
<p>【事業の成果】 ・「日本女性会議2022 in 鳥取くらし」を実行委員会形式で開催し、県内外から約2,000人の参加者があった。 ・次世代へつなぐ持続可能な男女共同参画の推進体制の構築をねらいとし、高校生や大学生の発表も含め、本会議開催に多くの市民らが参画・参加できるようにし、啓発推進の裾野が広がった。また、約2年半にわたる準備期間の中で、実行委員会や専門部会等多くの市民の企画運営への関わりから、新たな人材発掘、男女共同参画の推進活動に新たな連携ができる成果があった。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
倉吉ふるさと未来づくり基金 5,500千円							

担当課	人権政策課		施策	12_人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現												
事業名	部落解放研究倉吉市集会・文化祭															
会計・予算科目	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	8 人権啓発費								
最終予算額	決算額 (千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源								
657	244		財源内訳					244								
事業の目的																
「市民一人ひとりの基本的人権の保障」に向けて、部落解放研究倉吉市集会の開催及び部落解放文化祭の開催をする。																
事業の実績、成果（振り返り、効果等）																
<p>【事業の実績】</p> <table> <tr> <td>報償費（講師謝金）</td> <td>100千円</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>81千円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>15千円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び借上料（市集会会場借上料）</td> <td>48千円</td> </tr> </table> <p>（部落解放研究第50回倉吉市集会） 今年度は感染症対策を徹底し、会場及びオンラインに分散して講演会を実施し、会場とオンライン参加を合わせて300人が参加した。</p> <p>（第46回倉吉市部落解放文化祭） 感染症拡大防止に伴い、新たな形式で開催。講演会は会場参加とリモート参加に分散して実施。作品展示はインターネットでの展示を実施した。</p> <p>【事業の成果】 市集会については感染症拡大防止のため、会場とオンラインに分散して講演会を実施し、市集会の歩みを止めることなく事業の実施に努めた。解放文化祭は感染症対策を考慮しながら、より多くの人の目に触れる機会を設け、啓発活動を充実させた。</p>									報償費（講師謝金）	100千円	需用費	81千円	役務費	15千円	使用料及び借上料（市集会会場借上料）	48千円
報償費（講師謝金）	100千円															
需用費	81千円															
役務費	15千円															
使用料及び借上料（市集会会場借上料）	48千円															
主な特定財源（名称、金額等）																

担当課	人権政策課		施策	12_人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現				
事業名	人権啓発推進							
会計・予算科目	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	8 人権啓発費
最終予算額	決算額(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
12,164	4,877		財源内訳		358			4,519
事業の目的								
<p>全市民を対象に、倉吉市あらゆる差別をなくする総合計画に基づく部落差別をはじめとする各種人権課題の解消に向けた啓発事業を実施する。同和教育町内学習会等の充実、各地域に設置する同和教育推進員の育成を図る。</p>								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】								
報酬(同和教育推進委員)				735千円				
報償金				233千円				
・人権のために学ぶ同和教育講座講師謝金(4回:参加者251人)				199千円				
・地区同和教育関係組織合同会長連絡協議会(1回)				24千円				
・にじいろスペースくらし相談員謝金(2回)				10千円				
需用費(人権の花運動(4小学校)苗代等)				628千円				
役務費(手話通訳)				32千円				
委託料				2,311千円				
・同和教育町内学習会事業委託費				967千円				
・地区同和教育研究事業委託費(13地区)				946千円				
・倉吉市同和教育研究事業委託費				398千円				
使用料及び賃借料(会場借上料)				13千円				
負担金補助及び交付金				925千円				
・鳥取県人権文化センター運営費負担金				587千円				
・鳥取県人権教育推進協議会負担金				30千円				
・倉吉人権擁護委員協議会負担金				190千円				
・部落解放・人権政策確立要求倉吉市実行委員会補助金				118千円				
【事業の成果】								
<p>あらゆる差別をなくする総合計画に基づき、人権教育、啓発活動及び相談体制の充実を行なった。同和教育町内学習会は、感染症対策が求められる中、啓發文書の配布等、様々な方法により各地域で実施された。同和教育講座は4回開催し、149人の参加があり、推進員の資質育成に役立てた。年間を通じて同和教育町内学習会の充実に向けて、各地区の取組状況や他の情報提供を行った。</p> <p>また、鳥取県が進めている性的マイノリティの当事者及びその家族等があるままに過ごすことができるコミュニティスペースを2回開催。啓発講演会も1回開催し、オンラインも含め51人の参加があり、身近な問題、自分事として考えてもらえることができた。</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 人権啓発活動費委託金 358千円								

担当課	環境課		施策	20_環境保全と循環型社会の構築			
事業名	【交付金事業】公衆浴場確保対策						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
340	103	財源内訳	44	51			8
事業の目的							
公衆浴場の適切な管理運営の確保を図るため、原油価格の高騰の影響を大きく受ける公衆浴場に、燃料費高騰分の経費を補助するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 103千円 公衆浴場確保対策費補助金 103千円 【事業の成果】 市内の公衆浴場の燃料費高騰分の経費に係る補助金を交付し、公衆浴場の確保対策を図った。 ・浴場数 1浴場							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 44千円 【県】 鳥取県公衆浴場原油価格高騰対策市町村補助金 51千円							

担当課	環境課		施策	20_環境保全と循環型社会の構築			
事業名	衛生総務						
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,324	1,200	財源内訳					1,200
事業の目的							
衛生行政の事務費用。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 旅費 30千円 旅費(エネルギー管理講習) 30千円 需用費 148千円 事務用消耗品 6千円 公用車ガソリン 103千円 公用車修繕料 39千円 役務費 17千円 エネルギー管理講習受講料 17千円 投資及び出資金 1,000千円 株式会社鳥取みらい電力出資金 1,000千円 公課費 5千円 公用車重量税 5千円							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	環境課	施策	20_環境保全と循環型社会の構築				
事業名	動物愛護事業						
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,050	1,865	財源内訳		933			932
事業の目的							
動物の愛護及び管理に関する法律(昭和48年法律第105号)の趣旨にのっとり、飼い主がいない猫に不妊又は去勢手術を受けさせる取組を支援することにより、野良猫の繁殖を抑制し、もって生活環境を保全するとともに、市民の動物愛護意識の高揚を図ることを目的とする。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 1,865千円 野良猫避妊・去勢手術費補助金 243件 1,865千円 (補助金額:1頭につき上限 10,000円)							
【事業の成果】 野良猫不妊・去勢手術費補助金 市内で捕獲された野良猫の不妊・去勢手術の費用について助成することにより、野良猫の繁殖を抑制し、生活環境を保全するとともに市民の動物愛護意識の高揚を図った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】 鳥取県猫不妊去勢手術助成事業費補助金 933千円							

担当課	環境課	施策	20_環境保全と循環型社会の構築				
事業名	狂犬病予防						
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	3 予防費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
481	372	財源内訳				372	0
事業の目的							
狂犬病を予防するため、狂犬病予防法に基づく犬の登録や狂犬病予防注射を実施し、接種率の向上及び飼い主の手続の効率を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 需用費 64千円 狂犬病注射済票等消耗品費 34千円 予防注射通知用封筒印刷費 30千円 役務費 265千円 鑑札・注射済票交付事務等手数料 265千円 備品購入費 43千円 マイクロチップリーダー 43千円							
【事業の成果】 犬の登録数(新規・再交付) 137頭(窓口等 53頭+委託分 84頭) 狂犬病予防注射済票数(再交付含む) 1,280頭(窓口等243頭+委託分 1,037頭)							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】 犬の登録手数料 401千円(うち事業充当 372千円) 狂犬病予防注射済票交付手数料 704千円(うち事業充当 0千円)							

担当課	環境課		施策		20_環境保全と循環型社会の構築					
事業名	環境衛生									
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費		項	1 保健衛生費		目	4 環境衛生費	
最終予算額	決算額(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源		
22,751	19,310						80	19,230		
事業の目的										
鳥取中部ふるさと斎場の運営に係る経費の負担ほか環境衛生総務費。										
事業の実績、成果(振返り、効果等)										
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 19,310千円 鳥取中部ふるさと斎場の運営に係る経費の負担金 19,310千円(鳥取中部ふるさと広域連合)										
【事業の成果】 鳥取中部ふるさと斎場の運営に係る経費負担金の支出を適正に行った。 ・火葬実績 ふるさと斎場 753件(動物:集団57件、個別19件)										
主な特定財源(名称、金額等)										

担当課	環境課		施策		20_環境保全と循環型社会の構築					
事業名	公衆浴場確保対策									
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費		項	1 保健衛生費		目	4 環境衛生費	
最終予算額	決算額(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源		
700	700				250			450		
事業の目的										
公衆浴場の経営の安定化を図り地域住民の利用の機会を確保し、公衆衛生の向上を図るため公衆浴場に対し補助金を交付するもの。										
事業の実績、成果(振返り、効果等)										
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 700千円 公衆浴場確保対策費補助金 700千円										
【事業の成果】 市内の公衆浴場の継続営業を支援するため、補助金を交付し、公衆浴場の確保対策を図った。 ・浴場数 1浴場										
主な特定財源(名称、金額等)										
【県】 公衆浴場確保対策費市町村補助金 250千円										

担当課	環境課		施策	20_環境保全と循環型社会の構築			
事業名	市民町内清掃支援						
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	4 環境衛生費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
9,464	8,869						8,869
事業の目的							
公衆衛生を図るため、地域住民による生活排水溝の維持管理活動等を支援するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 委託料 7,326円 生活排水溝清掃土砂運搬委託料 7,317千円 明倫地区河川清掃支援業務委託料 79千円 使用料及び賃借料 1,543千円 フックロールコンテナ車借上料 1,543千円 【事業の成果】 自治公民館等が実施する清掃作業へ支援することにより、公衆衛生の向上を図った。 ・生活排水溝清掃土砂運搬配車台数 183台 ・明倫地区河川清掃支援配車台数 2台(パッカー車) ・フックロールコンテナ借上台数 2t車 98台、4t車 41台							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	環境課		施策	20_環境保全と循環型社会の構築			
事業名	市有墓地維持管理						
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	4 環境衛生費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
377	357						357
事業の目的							
市有墓地の危険箇所への修繕、危険木の伐採等を行い、墓地の維持管理を行う。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 役務費 357千円 余戸谷町墓地参道除草業務 20千円 余戸谷町墓地参道整地作業料 242千円 下古川市有墓地危険木処理業務 95千円 【事業の成果】 市有墓地内の危険箇所を解消し、適正な管理を行った。 ・参道傾斜箇所整地 1カ所(余戸谷町墓地) ・危険木等処理 1カ所(下古川墓地)							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	環境課	施策	18_水の安定供給と適正な下水処理				
事業名	合併処理浄化槽設置推進						
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	4 環境衛生費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
9,029	8,009	財源内訳	2,259	2,238			3,512
事業の目的							
合併処理浄化槽を設置することにより、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止する。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 需用費 9千円 消耗品費 9千円 負担金補助及び交付金 8,000千円 浄化槽台帳システムの共同整備及び利用に係る負担金 97千円 鳥取県浄化槽推進市町村協議会負担金 17千円 合併浄化槽設置費補助金 7,886千円 (設置費) (宅内配管工事費) (単独浄化槽・汲取槽撤去費) 5人槽(新築) 354千円×4件=1,416千円 7人槽(新築) 441千円×1件= 441千円 5人槽(転換) 530千円×1件= 530千円 300千円×1件= 300千円 7人槽(転換) 663千円×4件=2,652千円 300千円×3件=1,171千円 単独浄化槽 1件 90千円 10人槽(転換) 896千円×1件= 896千円 300千円×1件= 300千円 単独浄化槽 1件 90千円 小計11件 5,935千円 小計 6件 1,771千円 小計 2件 180千円							
【事業の成果】 新築住宅に5件の助成、単独浄化槽から合併処理浄化槽への転換2件に設置費と宅内配管工事費及び単独浄化槽撤去費の助成、くみ取り便所から合併処理浄化槽への転換4件については設置費及び宅内配管工事費の助成を行った。 (引き続き、単独浄化槽から合併処理浄化槽への転換を推進する。)							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】 循環型社会形成推進交付金 2,259千円 【県】 浄化槽設置推進事業費補助金 2,238千円							

担当課	環境課	施策	20_環境保全と循環型社会の構築				
事業名	こどもエコクラブ事業						
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	4 環境衛生費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,118	520	財源内訳		260			260
事業の目的							
子どもの環境学習活動を支援することにより、人間と環境の関わりへの理解を深め、将来にわたる環境保全への高い意識を醸成するため、こどもエコクラブに登録した団体に対し補助金を交付するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 520千円 こどもエコクラブ活動支援費補助金 7団体(951人) 520千円							
【事業の成果】 保育園、児童センター、小・中学校の環境教育機関と連携し、こどもエコクラブの活動(リサイクル活動、清掃活動、自然観察等)の普及・促進を図った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】 こどもエコクラブ活動支援費補助金 260千円							

担当課	環境課	施策	20_環境保全と循環型社会の構築				
事業名	公害対策						
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	6 公害対策費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
5,140	3,861						3,861
事業の目的							
公害の未然防止を図るため、水質・悪臭・アスベスト等の環境検査・測定を行い、環境の保全の状況等を監視するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 役務費 476千円 アスベスト含有検査(市有施設5箇所) 476千円 委託料 3,385千円 公共用水域水質検査業務 1,419千円 自動車騒音常時監視業務 1,595千円 事業所排水等水質検査業務 330千円 悪臭物質測定業務 41千円 【事業の成果】 環境測定の実施により、生活環境の保全及び公害の防止を図った。 ・公共用水域水質検査 5カ所 ・事業所排水水質検査 4カ所 ・悪臭物質測定 1カ所 ・自動車騒音監視 一般国道313号外2路線(実測1カ所)							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	環境課	施策	19_廃棄物の減量と適正処理				
事業名	清掃総務						
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	1 清掃総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
730	655					105	550
事業の目的							
一般廃棄物の適正処理を図るため、一般廃棄物処理業の許可に係る事務や家庭ごみの排出状況の点検(環境パトロール)及び市の環境美化、市民意識の向上のため、散乱した空き缶やごみを町内から一掃するため、ごみゼロ全市一斉清掃を実施するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 使用料及び賃借料 655千円 機械借上料等(コピー機) 136千円 ごみゼロ全市一斉清掃自動車借上料 519千円 【事業の成果】 一般廃棄物の適正処理を図った。 ・一般廃棄物処理業の許可事務 35件 ・環境パトロール 実施日:6月22日 場所:昭和町2箇所(有害ごみの分別状況) ・倉吉市・倉吉市自治公民館連合会主催一斉清掃実施 実施時期 春季:各自治公民館ごとに実施 秋季:10月16日(日)179自治公民館実施 収集車両借上 16台(可燃ごみ8台、不燃ごみ8台)							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】 一般廃棄物処理業許可申請手数料 105千円							

担当課	環境課		施策	19_廃棄物の減量と適正処理				
事業名	塵芥処理							
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	2 塵芥処理費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
572,603	553,611	財源内訳				52,801	500,810	
事業の目的								
生活環境の保全を図るため、一般廃棄物(ごみ)の適正処理を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 需用費 19,186千円 指定ごみ袋 16,850千円 折りたたみコンテナ 1,096千円 消耗品 549千円 公用車燃料代 96千円 ごみ収集日程表ほか印刷製本費 316千円 公用車車検ほか修繕料 279千円 役務費 4,248千円 指定ごみ袋販売手数料ほか 4,248千円 委託料 167,195千円 一般廃棄物収集運搬業務(4業者) 159,683千円 指定ごみ袋保管及び配送業務 4,908千円 ガラスびんリサイクル処理業務 2,604千円(236.74t) 負担金補助及び交付金 362,963千円 中部ふるさと広域連合負担金 362,597千円(交付税分含む) ごみ処理費 310,364千円 ごみ処理施設建設費 24,439千円 最終処分場費 27,794千円 ごみ集積場整備費補助金 366千円 公課費 19千円 自動車重量税 19千円 【事業の成果】 一般廃棄物の適正処理を行い、生活環境の保全を図った。 ・ごみ集積場整備費補助金 9カ所の整備で366千円の補助金を交付 ・ほうきりサイクルセンター搬入実績 14,246t(前年度に比べて204t減) 可燃ごみ12,984t、不燃ごみ346t、有害ごみ12t、可燃粗大556t、不燃粗大205t、缶87t、 小型家電53t、その他(びん・ペットボトル)1t								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】ごみ処理手数料 52,741千円								

担当課	環境課		施策	19_廃棄物の減量と適正処理				
事業名	川をきれいにする運動							
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	2 塵芥処理費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
210	193	財源内訳					193	
事業の目的								
河川美化による生活環境の向上を図るため、河川清掃活動の支援を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 役務費 193千円 河川清掃手数料 193千円 【事業の成果】 玉川の清掃活動を支援することにより、玉川の環境美化を図った。								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	環境課	施策	19_廃棄物の減量と適正処理				
事業名	廃棄物減量等推進						
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	2 塵芥処理費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
45,819	43,604					1,883	41,721
事業の目的							
生活環境の向上を図るため、ごみの減量及び再資源化(リサイクル)を推進するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 報償費 999千円(資源回収報償金) 委託料 42,605千円 古紙等再生資源収集業務 33,140千円 ペットボトル収集業務 6,636千円 発泡スチロール処理業務 2,829千円							
【事業の成果】 ・資源ごみ回収登録団体 259団体(実施団体 81団体、実施件数 170件) 回収量:古紙類 321,790kg、金属類 15,774kg、びん類 571本 ・資源ごみ回収実績 古紙等 519,070kg、ペットボトル 49,790kg、発泡スチロール 6,104kg							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】 再生資源ごみ回収買い上げ代金 1,883千円							

担当課	環境課	施策	19_廃棄物の減量と適正処理				
事業名	環境美化促進対策						
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	2 塵芥処理費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,295	156			78			78
事業の目的							
生活環境の保全を図るため、不法投棄禁止の啓発、不法投棄事案の処理を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 委託料 156千円 不法投棄廃棄物処理業務 156千円							
【事業の成果】 県の補助金を活用し不法投棄廃棄物の処理を行った。(森)							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】 投棄・漂着廃棄物処理事業費補助金 78千円							

担当課	環境課			施策	20_環境保全と循環型社会の構築			
事業名	し尿処理							
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	2 清掃費	目	3 し尿処理費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
66,866	62,897					14,529	48,368	
事業の目的								
公衆衛生の確保を図るため、一般廃棄物(し尿)の適正処理を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 需用費 187千円(し尿汲取券及び日程表印刷費ほか) 役務費 283千円(し尿処理券販売手数料) 委託料 16,674千円(し尿汲取業務 2業者) 負担金補助及び交付金 45,753千円(中部ふるさと広域連合負担金) し尿処理施設運営費 40,218千円 し尿処理施設建設費 5,535千円(交付税分含む)								
【事業の成果】 し尿の適正処理を行い、公衆衛生の確保を図った。 ・収集体制 業者委託(2業者) ・収集回数 月2回(し尿くみ取り日程表により実施) ・収集量 1,365,894ℓ ・終末処理 中部クリーンセンター(中部ふるさと広域連合)								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】 し尿汲取手数料 14,529千円								

担当課	環境課			施策	20_環境保全と循環型社会の構築			
事業名	専用水道・小規模水道等維持管理							
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	3 水道費	目	3 その他水道費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
10,172	9,543					2,942	6,601	
事業の目的								
小規模水道施設(専用水道・飲料水供給施設・用水施設)の安全で安定した生活用水の供給を確保するため、適正な水質の衛生管理等を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 需用費 383千円 消耗品費 165千円(衛生管理消耗品等) 修繕料 218千円(用水施設) 委託料 6,299千円(専用水道等水質検査業務) 負担金補助及び交付金 2,861千円(専用水道・小規模水道衛生管理負担金)								
【事業の成果】 小規模水道施設の衛生管理等を行い、安全な水の確保を図った。 ・水質検査の実施 17施設(利用人口 860人)								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】 衛生管理協力金 2,797千円 小規模水道整備地元負担金 145千円								

担当課	環境課		施策	20_環境保全と循環型社会の構築				
事業名	専用水道・小規模水道等整備							
会計・予算科目	会計	一般	款	4 衛生費	項	3 水道費	目	3 その他水道費
最終予算額	決算額 (千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,102	1,562		財源内訳					1,562
事業の目的								
安全で安定した生活用水の供給を図るため、小規模水道施設（専用水道・飲料水供給施設・用水施設）の維持を図るもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
<p>【事業の実績】 工事請負費 349千円 福原地区用水施設臨時給水口設置工事 349千円 負担金補助及び交付金 1,213千円 福原地区用水施設給水支援負担金 319千円（上下水道局職員の時間外勤務手当分） 福原地区用水施設給水支援負担金 66千円（給水袋・燃料費・臨時水道料金分） 飲料水供給施設整備費補助金 828千円（小規模水道施設整備）</p> <p>【事業の成果】 ・小規模水道施設の維持補修の支援を行い、安全な水の確保を図った。 飲料水供給施設整備補助 7施設（上大立、横手、中野、大立、長谷、耳、大沢） ・福原地区用水施設の水源地渇水に伴う給水活動の支援を行った。</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	ふるさと農村活性化基金							
会計・予算科目	会計一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 6	財産管理費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
1	0						0	
事業の目的								
集落共同活動を促進し、農村の活性化を図るため、事業の費用として「ふるさと農村活性化基金」に積み立てるもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 積立金 0千円 参考：令和4年度末基金残高 17,974千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】基金利子 0千円(359円)								

担当課	農林課		施策	04_森林の適正な保全				
事業名	森林環境整備基金積立金							
会計・予算科目	会計一般	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 6	財産管理費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
36,959	36,959					1	36,958	
事業の目的								
森林環境譲与税その他の財源を活用し、森林整備及びその促進を図るため、事業の費用として「森林環境整備基金」に積み立てるもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 積立金 ・R4森林環境譲与税分 36,958千円 ・基金利子分 1千円 参考：令和4年度末基金残高 42,349千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】基金利子 1千円(617円)								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興			
事業名	【交付金事業】畜産振興対策事業						
会計・予算科目	会計一般	款	2	項	1	目	7
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
16,221	15,622		8,532				7,090
事業の目的							
飼料価格や資材燃料費の高騰により経営が圧迫されている畜産農家に対し緊急的に支援を行い、今後の営農継続と経営の安定を図る。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 15,622千円 ・倉吉市畜産振興対策事業費補助金(飼料高騰等緊急対策)(酪農経営支援) 15,500千円 ※乳用牛の飼料価格高騰に対する支援 ・倉吉市畜産振興対策事業費補助金(飼料高騰等緊急対策)(肉牛経営支援) 122千円 ※肉用牛の生産費に対する支援(マルキン制度で補填金交付のあったもの)							
【事業の成果】 畜産に関する飼料高騰等に対し緊急支援を行うことで、畜産経営の安定を図った。 ※酪農経営支援 事業主体：大山乳業農業協同組合 補助対象者：9名 ※肉牛経営支援 事業主体：鳥取中央農業協同組合 補助対象者：7名							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 8,532千円							

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興						
事業名	【交付金事業】米価下落影響緩和対策事業									
会計・予算科目	会計一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源			
50,000	48,360		40,523				7,837			
事業の目的										
人口減少による米の需要減に加え、新型コロナウイルス感染拡大の影響による外食産業の縮小により、米価の下落が続いていることから、主食用米の生産農家の収入減少に対応するため、作付実績を基に算出した減収見込額の一部を支援することで、今後の営農の継続と経営の安定を図るもの。										
事業の実績、成果(振返り、効果等)										
【事業の実績】 需用費 3千円 役務費 57千円 負担金補助及び交付金 48,300千円 ・米価下落影響緩和対策事業費補助金 48,300千円 ※交付基準 10アールにつき4,000円										
【事業の成果】 減収見込額の一部を支援することで、今後の営農の継続と経営の安定を図った。 ※交付件数 483件										
主な特定財源(名称、金額等)										
【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 40,523千円										

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興						
事業名	【交付金事業】農業収入保険加入促進緊急支援事業									
会計・予算科目	会計一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,000	242			203				39		
事業の目的										
新型コロナウイルス感染症の拡大や大規模自然災害による価格下落、収量減少等のあらゆるリスクに対して安心して経営してもらうために、農業者が農業収入保険に新たに参加する場合には、加入者が負担する保険料の一部を助成することで加入促進を図るとともに、農業者の負担軽減とリスクへの備えの強化により、経営の安定と地域農業の維持・発展を図るもの。										
事業の実績、成果(振返り、効果等)										
<p>【事業の実績】</p> <p>負担金補助及び交付金 242千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業収入保険加入促進緊急支援事業費補助金 242千円 ※交付基準 事業費×1/3(上限10万円) <p>【事業の成果】</p> <p>加入者が負担する保険料の一部を助成することで、加入促進と農業者の負担軽減やリスクへの備えが強化され、農業経営の安定と地域農業の維持・発展を図った。</p> <p>※加入件数 25件(法人3件、個人22件)</p>										
主な特定財源(名称、金額等)										
【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 203千円										

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興						
事業名	【交付金事業】肥料価格高騰対策事業									
会計・予算科目	会計一般	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	7	企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
22,300	1,039			568				471		
事業の目的										
肥料価格の高騰による農業経営への影響緩和のため、化学肥料の低減に向けて取組む農業者の肥料費について支援を行うもの。										
事業の実績、成果(振返り、効果等)										
<p>【事業の実績】</p> <p>負担金補助及び交付金 1,039千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・肥料価格高騰対策事業費補助金 1,039千円 ※交付基準 肥料価格高騰分の1割(当年の肥料費-前年の肥料費)×0.1 ※事業実施主体 倉吉市農業再生協議会 <p>【事業の成果】</p> <p>化学肥料の低減に向けて取組む農業者の肥料費について支援することで、肥料価格の高騰による農業経営への影響緩和を図った。</p> <p>※交付件数(秋肥) 163件</p> <p>※負担金補助及び交付金:令和5年度へ繰越し(秋肥)(繰越額:21,260千円)</p>										
主な特定財源(名称、金額等)										
【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 568千円										

担当課	農林課	施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	農林行政対策						
会計・予算科目	会計一般	款 6	農林水産業費	項 1	農業費	目 2	農業総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
4,497	3,078					1,458	1,620
事業の目的							
農林行政の振興を図るため、農林関係施設の維持管理等を行うとともに、関係協議会等への参画、水田病害虫緊急対策事業(ジャンボタニシ防除対策事業)に対し負担金を支払うもの。また、令和4年度については、新嘗祭献穀米事業に対し補助金を交付し支援を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
報酬(会計年度任用職員)			876千円				
職員手当(期末手当)			186千円				
共済費(社会保険料)			179千円				
旅費(通勤手当相当分)			42千円				
需用費(消耗品費、燃料費、修繕料)			189千円				
使用料及び賃借料(自動車借上料、機械借上料)			327千円				
負担金補助及び交付金			1,279千円				
・倉吉地区農業士会負担金(事務局:農業改良普及所)			30千円				
・農業経営対策事業事務費負担金(交付先:倉吉市農業再生協議会)			30千円				
・ジャンボタニシ防除対策事業負担金			223千円				
・令和4年度新嘗祭献穀米事業費補助金			996千円				
【事業の成果】							
農林関係施設の維持管理を行うとともに、関係協議会等への参画、新嘗祭献穀米事業への支援により、農林行政の振興を図った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】 倉吉市農業再生協議会負担金 1,284千円							
建物総合共済分担金 90千円							
自動車共済災害共済金 84千円							

担当課	農林課	施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	久米農村広場維持管理						
会計・予算科目	会計一般	款 6	農林水産業費	項 1	農業費	目 2	農業総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
343	343						343
事業の目的							
農業者の健康及び福祉を増進するとともに、地域住民の相互交流による連帯意識の高揚を図り、以て農業の振興に資するため設置した農村広場の維持管理を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
需用費 195千円			・修繕料(トイレトフライトーム取替工事)				
委託料 148千円			・久米農村広場指定管理料(指定管理期間 R元~R5)				
【事業の成果】							
農業者の健康及び福祉を増進するとともに、地域住民の相互交流による連帯意識の高揚を図った。							
※年間利用回数 延112回							
※年間利用者数 延2,069人							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興						
事業名	農村環境改善センター管理									
会計・予算科目	会計一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	2	農業総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
5,511	5,511							5,511		
事業の目的										
<p>農家生活の改善及び合理化、農業者等農村在住者の健康増進、地域連帯感の増進と地域文化及び福祉の向上を図ることを目的に設置された農村環境改善センターの管理運営を行うもの。</p>										
事業の実績、成果(振返り、効果等)										
<p>【事業実績】 委託料 ・農村環境改善センター指定管理料 5,261千円 需用費 ・外灯取替修繕料 250千円</p> <p>【事業の成果】 農村環境改善センターを適正に管理することで、農家生活の改善及び合理化、農業者等農村在住者の健康増進、地域連帯感の増進と地域文化及び福祉の向上を図った。 ※年間利用回数 延 1,416回 ※年間利用者数 延18,417人</p>										
主な特定財源(名称、金額等)										

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興						
事業名	特定野菜等価格安定対策									
会計・予算科目	会計一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
892	242							242		
事業の目的										
<p>野菜価格が著しく低落し保証基準を下回った場合において、生産者に価格差補給金を交付し、農業経営に及ぼす影響の緩和を図るもの。</p>										
事業の実績、成果(振返り、効果等)										
<p>【事業の実績】 負担金補助及び交付金 242千円 ○ブランド野菜価格安定対策事業費補助金 17千円 (対象品目) ・春ねぎ(白ねぎ)(4月-6月) ・夏秋きゅうり(7月-9月) ・夏秋きゅうり(10月-11月) ※全体(県50%、市町村15%、全農とっとり10%、JA25%)のうちの市町村分を支援 ○特定野菜等供給産地育成価格差補給事業補助金 225千円 (対象品目) ・重要特定及び指定:ブロッコリー、スイートコーン、夏ねぎ、夏秋トマト、夏秋ピーマン、秋冬はくさい ※全体(国20/40、県10/40、市 3/40、全農とっとり2/40、農協5/40)のうちの市町村分を支援 ・重要特定以外:メロン、らっきょう、やまのいも、ちんげんさい、かんしょ ※全体(国10/30、県10/30、市3/30、全農とっとり2/30、農協5/30)のうちの市町村分を支援</p> <p>【事業の成果】 価格差補給金を交付することにより、農業経営への影響の緩和の一助とした。</p>										
主な特定財源(名称、金額等)										

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興						
事業名	健康農園維持管理									
会計・予算科目	会計一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,510	1,644						265	1,379		
事業の目的										
自然と触れ合い農業に対する興味と理解を深めるため、野菜や花き等を栽培できる農業体験の場として設置している健康農園(市内2ヶ所:倉吉、関金)の運営・維持管理を行うもの。										
事業の実績、成果(振返り、効果等)										
【事業の実績】 需用費(復旧工事・修繕費・消耗品費・光熱水費) 1,322千円 役務費(手数料) 12千円 ・空き圃場耕耘作業、草刈作業、除草剤散布 委託料 72千円 ・関金健康農園管理委託料 使用料及び賃借料 ・土地借上料 238千円 関金 45千円 倉吉(第1) 34千円 倉吉(第3.4) 159千円										
【事業の成果】 農業に関心のある市民に対し、農業への興味と理解を深める場を提供した。 土地賃貸契約満了のため、倉吉第1健康農園については令和4年7月31日をもって廃止とした。 ※倉吉健康農園 69圃場利用/81圃場(利用率85.2%) ※関金健康農園 24圃場利用/33圃場(利用率72.7%)										
主な特定財源(名称、金額等)										
【その他】健康農園入園料 265千円										

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興						
事業名	担い手規模拡大促進事業									
会計・予算科目	会計一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
14,710	14,709							14,709		
事業の目的										
経営規模の拡大をする際の農業者の負担を軽減することにより、経営の改善及び強化を図るもの。										
事業の実績、成果(振返り、効果等)										
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 14,709千円 ・担い手規模拡大促進事業費補助金 ※交付単価:【新規】8円/m ² 又は【更新】4円/m ²										
【事業の成果】 規模拡大を志向する認定農業者へ補助金を交付することにより、経費負担軽減、農業経営の安定化及び強化に寄与している。 ※交付先:79経営体(団体等:19件 個人:60件)										
主な特定財源(名称、金額等)										

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興						
事業名	農業関係資金利子補助事業									
会計・予算科目	会計一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
12	12				6			6		
事業の目的										
認定農業者が効率的・安定的な経営を目指すため又は、雪害等で被災した農業施設等を復旧するために農業資金を借り受けた場合において、当該農業者の利子負担を軽減し、農家の経営安定を図るもの。										
事業の実績、成果(振返り、効果等)										
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 12千円 ・雪害農業施設等復旧支援資金利子補助金 ※事業主体：鳥取中央農業協同組合、農業者 【事業の成果】 雪害農業施設等復旧支援資金を借りた農業者の利子負担分を支援することで、農業者の負担を軽減し経営安定を図った。 ※支援対象数 3件										
主な特定財源(名称、金額等)										
【県】 雪害農業施設等復旧支援資金利子補助金 6千円										

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興						
事業名	果樹等経営安定資金利子補助									
会計・予算科目	会計一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
156	88							88		
事業の目的										
自然災害(降霜・雹・大雨)等の被害を受けた農家が経営安定資金を借り入れた場合に、利子負担を軽減することで、農家の経営安定と次年度に向けた生産意欲の高揚を図るもの。										
事業の実績、成果(振返り、効果等)										
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 88千円 ・倉吉市果樹等経営安定資金利子補助金 ※事業主体：鳥取中央農業協同組合 【事業の成果】 果樹等経営安定資金を借りた農業者の利子負担分を支援することで、農業者の負担を軽減し経営安定を図った。										
主な特定財源(名称、金額等)										

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興						
事業名	地産地消推進									
会計・予算科目	会計一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
897	897							897		
事業の目的										
地産地消の推進を図るためのイベント「中部発！食のみやこフェスティバル」に、市負担金を支払うもの。										
事業の実績、成果(振返り、効果等)										
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 ・食のみやこフェスティバル負担金 897千円 【事業の成果】 新型コロナウイルスの影響により、会場で飲食を伴わないテイクアウト方式による開催を行った。 ※来場者数 約17,000人										
主な特定財源(名称、金額等)										

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興						
事業名	特産品生産振興対策事業									
会計・予算科目	会計一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
797	796							796		
事業の目的										
梨・ぶどう・かきを対象とする果樹共済、及び収入保険への加入を促進することにより、経営の安定と特産品の生産振興を支援するもの。										
事業の実績、成果(振返り、効果等)										
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 796千円 ・果樹共済補助金 178千円 ※事業主体：鳥取県農業共済組合 ・収入保険補助金 618千円 ※事業主体：鳥取県農業共済組合 【事業の成果】 市内の生産農家への支援を行い、経営の安定と特産品の生産振興を図った。 ※果樹共済加入件数 46件 ※収入保険加入件数 62件										
主な特定財源(名称、金額等)										

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興						
事業名	鳥取梨生産振興事業									
会計・予算科目	会計一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
7,995	7,495				6,376			1,119		
事業の目的										
「新甘泉」「秋甘泉」「王秋」をはじめとした梨新品種の生産拡大、高齢化に対応する機械の共同利用、戦略的な出荷による価格安定など攻めの対策を実施することにより、鳥取県梨産業活性化ビジョンの実現を図るもの。										
事業の実績、成果(振返り、効果等)										
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 7,495千円 鳥取梨生産振興事業費補助金										
【事業の成果】 県育成オリジナルブランド新品種の早期導入と生産基盤の整備により、梨産地の活性化を図った。 ※鳥取中央農業協同組合 新植・改植7ヶ所、果樹棚整備1ヶ所、網掛け施設整備1ヶ所 育苗委託促進費3経営体、スピードスプレー1台 ※倉吉市果実農業協同組合 乗用モア導入1台、スピードスプレー1台										
主な特定財源(名称、金額等)										
【県】 鳥取梨生産振興事業費補助金 6,376千円										

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興						
事業名	産地生産基盤パワーアップ事業									
会計・予算科目	会計一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
400,000	0							0		
事業の目的										
収益力の強化と農産物の品質管理の向上並びに生産者の負担軽減を図るため、鳥取中央農業協同組合が新たに倉吉西瓜選果場に導入する機械設備に対し支援するもの。										
事業の実績、成果(振返り、効果等)										
【事業の実績】 事業実績なし										
【事業の成果】 ※負担金補助及び交付金：令和5年度へ繰越し(繰越額：400,000千円) 事業主体：鳥取中央農業協同組合 導入箇所：倉吉西瓜選果場 導入機械設備：高精度外観検査装置、ロボットパレタイザー、自動製函機等 事業費：800,000千円 補助率：対象経費(事業費)の1/2 ※解体工事費は対象外 算出根拠：事業費800,000千円×補助率1/2										
主な特定財源(名称、金額等)										

担当課	農林課	施策	01_農畜水産業の振興							
事業名	小規模零細地域営農確立促進対策									
会計・予算科目	会計一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,261	3,231	財源内訳					1,158	2,073		
事業の目的										
倉吉水耕栽培施設等の維持管理(修繕等、保守点検、検査)を行うもの。										
事業の実績、成果(振返り、効果等)										
【事業の実績】										
需用費										
・修繕料 2,780千円										
※倉吉水耕栽培施設天窓ガラス破損修繕、LM-1動力制御盤漏電遮断機修繕、PC液晶ディスプレイ修繕										
役務費 216千円										
・通信運搬費 152千円										
・手数料 64千円										
※倉吉水耕栽培施設の浄化槽法定検査、浄化槽保守点検、浄化槽清掃										
委託料 228千円										
・電気保安業務委託料										
※倉吉水耕栽培施設の電気保安管理										
使用料及び賃借料 7千円										
・土地借上料										
※第2フルーピア高城防除用導水管理設										
【事業の成果】										
倉吉水耕栽培施設など各施設・設備の維持管理を適正に行った。										
主な特定財源(名称、金額等)										
【その他】1,158千円										
施設等充実協力金 707千円 水耕栽培施設電気保守管理料 228千円 電話使用料 152千円										
浄化槽管理料 64千円 共同防除施設受益者負担金 7千円										

担当課	農林課	施策	01_農畜水産業の振興							
事業名	就農条件整備事業									
会計・予算科目	会計一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,077	2,985	財源内訳			1,990			995		
事業の目的										
認定新規就農者等が就農時から5年以内に自ら整備する新たな機械及び施設に対し支援を行うにより、就農初期の経営基盤整備の負担軽減を図るもの。										
事業の実績、成果(振返り、効果等)										
【事業の実績】										
負担金補助及び交付金 2,985千円										
・就農条件整備事業費補助金(内訳)										
認定新規就農者A:156千円 マルチはぎ機										
認定新規就農者B:337千円 運搬車・管理機										
認定新規就農者C:294千円 管理培土機・運搬車										
認定新規就農者D:2,198千円 2トン車										
【事業の成果】										
認定新規就農者の就農初期の経営基盤整備に対し支援を行うことで、負担を軽減した。										
主な特定財源(名称、金額等)										
【県】就農条件整備事業費補助金 1,990千円										

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興						
事業名	就農応援交付金事業									
会計・予算科目	会計一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源		
240	240	財源内訳			160			80		
事業の目的										
営農計画を作成した新規認定新規就農者が経営を開始する際に、就農初期費用に対し支援を行うことで負担を軽減し、その自立を支援するもの。										
事業の実績、成果(振返り、効果等)										
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 240千円 ・就農応援事業費補助金 (認定新規就農者へ交付の内訳) ※認定新規就農者A(就農3年目) 40千円/月×6ヶ月=240千円 【事業の成果】 認定新規就農者の就農初期費用に対し支援を行うことで、負担軽減が図られ、今後の自立に繋がった。										
主な特定財源(名称、金額等)										
【県】 就農応援交付金 160千円										

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興						
事業名	鳥獣被害総合対策事業									
会計・予算科目	会計一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源		
20,819	11,046	財源内訳			6,509			4,537		
事業の目的										
イノシシ等の有害鳥獣の捕獲とその被害を防ぐための施設の設置を支援するとともに、捕獲奨励金を交付することにより、農林産物等への被害を総合的に防止するもの。										
事業の実績、成果(振返り、効果等)										
【事業の実績】 報酬(鳥獣被害対策実施隊員) 64千円 報償費(捕獲奨励金) 8,685千円 需用費(消耗品) 6千円 負担金補助及び交付金 2,291千円 ・鳥獣被害総合対策事業費補助金 実施主体:鳥取中央農業協同組合、天神川漁業協同組合 ※有害鳥獣捕獲の捕獲支援(捕獲班員の人件費、砲弾等直接必要な消耗品費等) 実施主体:農事組合等 ※電気柵設置等設置、ワイヤーメッシュ柵設置 【事業の成果】 有害鳥獣による農地等への侵入を防ぐ対策及び個体数を減らす対策に対し補助金を交付するとともに、個体数を減らす対策として実施した有害鳥獣捕獲に対して捕獲奨励金を交付し、農作物被害の軽減に繋がった。 ※侵入を防ぐ対策:電気柵設置 16基・5,952メートル、ワイヤーメッシュ柵設置 400メートル ※個体数を減らす対策:捕獲奨励金成果:イノシシ352頭、ヌートリア138頭、シカ172頭 ほか										
主な特定財源(名称、金額等)										
【県】 鳥獣被害総合対策事業費補助金 6,509千円										

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興						
事業名	経営所得安定対策事業									
会計・予算科目	会計一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源		
7,237	5,390	財源内訳			5,390			0		
事業の目的										
経営所得安定対策の円滑な実施を図るため、倉吉市農業再生協議会の活動に要する経費を支援を行うもの。担い手農家の経営の安定に資するよう、諸外国との生産条件の格差から生ずる不利を補正する交付金を交付するとともに、水田のフル活用を図る水田活用の直接支払交付金を併せて交付するもの。										
事業の実績、成果(振返り、効果等)										
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 5,390千円 ・経営所得安定対策推進事業費補助金 事業主体：倉吉市農業再生協議会 ・現地確認、申請書類の配布・回収・整理取りまとめに対する謝金 1,327千円 ・事務費(印刷製本費、通信運搬費、PC借上げ、燃料費、会計年度職員報酬等) 3,296千円 ・水田台帳システム、水土里ネット委託費 767千円										
【事業の成果】 ・倉吉市農業再生協議会に対し、活動経費として補助金を交付し、経営所得安定対策を実施することで、生産調整目標面積1,421.6haに対し、作付1,357.4haを達成した。(達成率95.4%) ・「水田フル活用ビジョン」に基づき交付する「産地交付金」の助成(交付対象作物・単価設定等)により、産地資金の有効な活用が図られた。										
主な特定財源(名称、金額等)										
【県】経営所得安定対策推進事業費補助金 5,390千円										

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興						
事業名	農業次世代人材投資事業									
会計・予算科目	会計一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源		
17,280	10,940	財源内訳			10,940			0		
事業の目的										
経営が不安定な就農直後(5年以内)における所得確保のため、青年等収納計画を策定した認定新規就農者に給付金を交付し、就農意欲喚起と就農後における定着を図るもの。										
事業の実績、成果(振返り、効果等)										
【事業の実績】 報償費 30千円 負担金補助及び交付金 10,910千円 ・農業次世代人材投資事業費補助金										
【事業の成果】 就農直後の就農者へ給付金を給付することにより、青年の就農意欲喚起と定着を図った。 (計算式) 継続者(350万円-(所得-当資金))*3/5を交付。(所得-当資金)<100万円の場合は定額150万円 就農が年度後半・前倒し交付をした場合は、1回分の75万円を交付 定額3人 ①1,500千円 ②1,500千円 ③1,500千円 ④750千円 ⑤1,875千円(夫婦加算) 前倒し定額3人 ①750千円 ②1,125千円 変動3人 ①1,294千円 ②578千円 ③38千円										
主な特定財源(名称、金額等)										
【県】農業次世代人材投資事業費補助金 10,940千円										

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興						
事業名	がんばる農家プラン事業									
会計・予算科目	会計一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
18,527	17,531				11,687			5,844		
事業の目的										
やる気のある農業者等が作成した「がんばる農家プラン」(生産、流通等に関する計画)を県が認定し、プランの実現に必要な支援を行うことにより、農業者を育成するとともに地域農業の振興を図るもの。										
事業の実績、成果(振返り、効果等)										
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 17,531千円 ・がんばる農家プラン事業費補助金 【事業の成果】 認定された「がんばる農家プラン」の活動に対し支援を行うことで、農業者を育成するとともに地域農業の振興を図った。 ※プラン件数：3件 ※土寄せ管理機、ビニールハウス、ねぎ定植機、ねぎ収穫機、調整倉庫、ポットイングマシーンなどを導入										
主な特定財源(名称、金額等)										
【県】 がんばる農家プラン事業費補助金 11,687千円										

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興						
事業名	農地集積・集約化対策事業									
会計・予算科目	会計一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,295	2,780						2,780	0		
事業の目的										
農地の中間的受け皿となる農地中間管理機構による農地集積と担い手の集約化を支援し、農業の競争力強化のために不可欠な農業構造の改革と生産コストの削減を実現するもの。										
事業の実績、成果(振返り、効果等)										
【事業の実績】 報酬(会計年度任用職員) 1,632千円 職員手当等(期末手当等) 354千円 共済費(社会保険料等) 292千円 需用費(消耗品費、燃料費) 251千円 使用料及び賃借料(機械借上料) 251千円 【事業の成果】 農地中間管理機構へ農地集積を行った。 ※農地集積面積 約23ha										
主な特定財源(名称、金額等)										
【その他】 農地中間管理事業等業務委託金 2,780千円										

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興						
事業名	親元就農促進支援交付金事業									
会計・予算科目	会計一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
8,500	6,600				4,400			2,200		
事業の目的										
認定農業者など地域農業の担い手として位置づけられる農業経営体の親族に対し親元就農を促進し、農業経営の継続的な発展と地域農業の担い手としての定着を図るもの。										
事業の実績、成果(振返り、効果等)										
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 6,600千円 ・親元就農促進支援事業費補助金 ※後継者(3親等以内の親族)に就農等のための研修を行う認定農業者等に補助金を交付 【事業の成果】 認定農業者等の後継者の就農が促進され、農業経営の継続性と地域農業の担い手の定着が図られた。 ※新規: 2人×(100千円×12ヶ月)、1人×(100千円×5ヶ月)、1人×(100千円×3ヶ月) ※継続: 1人×(100千円×12ヶ月)、1人×(100千円×10ヶ月)、2人×(100千円×6ヶ月)										
主な特定財源(名称、金額等)										
【県】 親元就農促進支援交付金 4,400千円										

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興						
事業名	鳥取型低コストハウスによる施設園芸等推進事業									
会計・予算科目	会計一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
109,978	108,762				93,368			15,394		
事業の目的										
鳥取県が開発した「鳥取型低コストハウス」の導入を推進し、園芸産地の活性化を図るもの。										
事業の実績、成果(振返り、効果等)										
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 108,762千円 ・鳥取型低コストハウスによる施設園芸等推進事業費補助金 ※事業主体: 鳥取中央農業協同組合 ※支援内容: 「鳥取型低コストハウス」の導入に対する支援 【事業の成果】 「鳥取型低コストハウス」の導入により、園芸品目の高収益化が図られた。 ※ハウス導入件数 9件 ※ハウス導入棟数 57棟 ※ハウス導入面積 181.104a										
主な特定財源(名称、金額等)										
【県】 鳥取型低コストハウスによる施設園芸等推進事業費補助金 93,368千円										

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興						
事業名	園芸産地活力増進事業									
会計・予算科目	会計一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
7,109	7,091				4,727			2,364		
事業の目的										
農作業用共同機械や簡易な出荷調整機械の導入、集出荷施設の改良等の取組を支援することにより、鳥取県農業の強みの一つである野菜や花き等の園芸品目の振興を図るもの。										
事業の実績、成果(振返り、効果等)										
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 7,091千円 鳥取中央農業協同組合 6,750千円 大原トマト生産組合 4千円 倉吉梨生産部 159千円 倉吉メロン生産部 66千円 倉吉市果実農業協同組合 37千円 倉吉野菜クラブ 14千円 倉吉西瓜生産部会 26千円 倉吉花卉生産部 15千円 倉吉・関金白葱生産部 20千円										
【事業の成果】 集出荷施設の改良等の取組を支援し、園芸品目の振興を図った。 ※導入機材：ラバーマット、パワースーツ、空調服等										
主な特定財源(名称、金額等)										
【県】 鳥取県園芸産地活力増進事業費補助金 4,727千円										

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興						
事業名	定年帰農者等支援事業									
会計・予算科目	会計一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
600	234							234		
事業の目的										
これまで手伝い程度の農業従事者で、定年・早期退職等を迎えた人(定年帰農者等)のうち、本格的に農業を始める意思のある担い手候補の農業技術習得や就農初期に係る経費に対し支援を行うもの。										
事業の実績、成果(振返り、効果等)										
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 234千円 ・定年帰農者等支援事業費補助金										
【事業の成果】 定年・早期退職等を迎えた人(定年帰農者等)のうち、本格的に農業を始める意思のある担い手候補の農業技術習得や就農初期に係る経費に対し支援を行った。 ※補助件数：1件 ※スパイダーモアの導入経費に対し支援										
主な特定財源(名称、金額等)										

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興						
事業名	企業等農業参入促進支援事業									
会計・予算科目	会計一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源		
431	304	財源内訳			304			0		
事業の目的										
必要な機械又は施設の整備等を支援することによって、農業経営に意欲的な企業等の新規参入を促すとともに、農業経営の初期段階にある企業等の円滑な経営の推進を図るもの。										
事業の実績、成果(振返り、効果等)										
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 304千円 ・企業等農業参入促進支援事業費補助金 【事業の成果】 企業1社に対し、補助金を交付し農業経営への新規参入を図った。 ※西瓜運搬機、畝形成・管理機の導入										
主な特定財源(名称、金額等)										
【県】鳥取県企業等農業参入促進支援事業費補助金 304千円										

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興						
事業名	雪害園芸施設等復旧対策事業									
会計・予算科目	会計一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源		
77,467	0	財源内訳						0		
事業の目的										
令和5年1月以降の雪害により全半壊の被害を受けた園芸施設の復旧を行い、園芸産地等の維持発展と生産振興を図るもの。										
事業の実績、成果(振返り、効果等)										
【事業の実績】 事業実績なし 【事業の成果】 ※負担金補助及び交付金：令和5年度へ繰越し(繰越額：77,467千円) ※事業内容：雪害園芸施設等復旧対策事業費補助金、ビニールハウス33棟(6,496㎡)										
主な特定財源(名称、金額等)										

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興						
事業名	中山間地域を支える水田農業支援事業									
会計・予算科目	会計一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
676	311				207			104		
事業の目的										
中山間地域で水田農業を支える農業者を育成するとともに、地域の水田農業の維持・発展を図るもの。										
事業の実績、成果(振返り、効果等)										
<p>【事業の実績】 負担金補助及び交付金 311千円 ・中山間地域を支える水田農業支援事業費補助金</p> <p>【事業の成果】 機械(草刈りモア)を導入することで、作業負担の軽減が図られ、地域の水田農業の維持・発展につながった。 ※補助件数: 1件 ※事業内容: 草刈り用モアの導入 2台</p>										
主な特定財源(名称、金額等)										

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興						
事業名	園芸産地未来づくり産地パワーアップ事業									
会計・予算科目	会計一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,069	2,342				2,342			0		
事業の目的										
産地パワーアップ事業を活用し、鳥取型低コストハウス等で栽培する高収益品目の生産性を向上し、園芸品目の導入・拡大を推進するもの。										
事業の実績、成果(振返り、効果等)										
<p>【事業の実績】 負担金補助及び交付金 2,342千円 ・未来づくり産地パワーアップ事業費補助金 ※事業主体: 鳥取中央農業協同組合</p> <p>【事業の成果】 寒冷紗(遮光資材)の導入により、鳥取型低コストハウスがフル活用され、スイカの高収益化が図られた。 ※寒冷紗(遮光資材)の導入 69枚(12人、27,660㎡)</p>										
主な特定財源(名称、金額等)										
【県】鳥取県産地パワーアップ事業費補助金 2,342千円										

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興						
事業名	産地主体型就農支援モデル確立事業									
会計・予算科目	会計一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,465	2,152				1,076			1,076		
事業の目的										
産地の将来ビジョンに基づき、敬称すべき優良果樹園の健康管理、研修や経営開始に必要な機械や施設設置、新規就農者確保のための活動等に係る経費を支援するもの。										
事業の実績、成果(振返り、効果等)										
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 2,152千円 ・産地主体型就農支援モデル確立事業費補助金 倉吉梨生産部 1,752千円 倉吉西瓜生産部会 200千円 倉吉メロン生産部 200千円 【事業の成果】 ・研修会を開催することで研修生・新規就農者の資質向上を図るとともに、産地体験会を開催することで新規就農者獲得に取り組んだ。 ※産地紹介チラシの作成、ポスターの作成、産地体験会への出展等										
主な特定財源(名称、金額等)										
【県】産地継承システムづくり支援事業費補助金 1,076千円										

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興						
事業名	鳥取の花いきいき総合戦略事業									
会計・予算科目	会計一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
673	655				436			219		
事業の目的										
県の特産である花壇苗・野菜苗について、新たに安定した県外市場等への集出荷流通体制を構築し、花壇苗等花き産地の活性化を図るもの。										
事業の実績、成果(振返り、効果等)										
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 655千円 ・鳥取の花いきいき総合戦略事業費補助金 【事業の成果】 EOD-FR(遠赤色)照射における開花調節技術の導入及びシンテッポウユリ産地の活性化に対し支援を行うことで、生産地の活性化に繋がった。 ※補助件数：農業者5件										
主な特定財源(名称、金額等)										
【県】鳥取の花いきいき総合戦略事業費補助金 436千円										

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興						
事業名	がんばる地域プラン事業									
会計・予算科目	会計一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
11,986	8,757				5,984			2,773		
事業の目的										
がんばる地域プラン(倉吉西瓜産地強化・加速化プラン)の実現に向けた推進事業、整備事業に係る経費を支援するもの										
事業の実績、成果(振返り、効果等)										
<p>【事業の実績】 負担金補助及び交付金 8,757千円 ・がんばる地域プラン事業費補助金</p> <p>【事業の成果】 倉吉西瓜産地強化・加速化プランの実行に必要な畑灌水設備等や耕作放棄地の再生を行うことで、倉吉西瓜の生産基盤の強化が図られた。 ※補助件数：1件(倉吉西瓜生産部会) ※灌水設備の整備(井戸1件、立ち上がり3件、フィルター2件)、耕作放棄地の再生 2件</p>										
主な特定財源(名称、金額等)										
【県】がんばる地域プラン事業費補助金 5,984千円										

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興						
事業名	スマート農業社会実装促進事業									
会計・予算科目	会計一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
21,344	19,869				13,246			6,623		
事業の目的										
省力化技術の導入されたスマート農機の普及拡大を図り、担い手が減少しても持続可能な農業を実現するもの。										
事業の実績、成果(振返り、効果等)										
<p>【事業の実績】 負担金補助及び交付金 19,869千円 ・スマート農業社会実装促進事業費補助金</p> <p>【事業の成果】 スマート農機の導入に対し支援を行うことで、効率的な農作業を通じ、持続可能な農業振興を図った。 ※補助件数：12経営体(認定農業者) ※農業散布ドローン、ロボット草刈機、気象センサー、自動操舵付き田植機、自動操舵付きトラクター等の導入</p>										
主な特定財源(名称、金額等)										
【県】スマート農業社会実装促進事業費補助金 13,246千円										

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興						
事業名	機構中間保有地再生活用事業									
会計・予算科目	会計一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
5,795	5,778				2,889			2,889		
事業の目的										
農地中間管理機構が行う農業経営の規模拡大や分散した農地の集約化、新規参入者の促進等による農用地の利用の効率化及び高度化を支援することにより、農業構造の改革と生産コストの削減を実現するもの。										
事業の実績、成果(振返り、効果等)										
<p>【事業の実績】</p> <p>負担金補助及び交付金 5,778千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機構中間保有地再生活用事業費補助金 <p>【事業の成果】</p> <p>別所、国府、下福田の3地区において、抜根・整地等の圃場整備を行い、農地利用の効率化を図った。</p>										
主な特定財源(名称、金額等)										
【県】機構中間保有地再生活用事業費補助金 2,889千円										

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興						
事業名	新規就農者育成総合対策事業									
会計・予算科目	会計一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	3	農業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
5,285	4,646				4,646			0		
事業の目的										
経営発展のための機械・施設等の導入等の取組の支援や、経営開始資金等の交付を行い、農業への人材の呼び込みと新規就農者の定着を図るもの。										
事業の実績、成果(振返り、効果等)										
<p>【事業の実績】</p> <p>報償費 10千円</p> <p>負担金補助及び交付金 4,636千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営開始資金 3,000千円 定額150万円を給付。ただし就農が年度後半の場合は75万円(1回分)を給付。 ・経営発展支援事業費補助金 1,636千円 <p>【事業の成果】</p> <p>就農直後の就農者へ給付金を給付することにより、就農意欲喚起と定着を図った。また、就農初期の経営基盤整備に対し支援を行うことで負担を軽減した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ※経営開始資金 定額3人 ①1,500千円、②750千円、③750千円 ※経営発展支援事業費補助金 認定新規就農者A：予冷庫、ラジコン動噴 										
主な特定財源(名称、金額等)										
【県】鳥取県経営発展支援事業費補助金 4,646千円										

担当課	農林課	施策	01_農畜水産業の振興					
事業名	畜産経営改善							
会計・予算科目	会計一般	款 6	農林水産業費	項 1	農業費	目 4	畜産業費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,564	384						384	
事業の目的								
畜産に関する生産振興及び経営技術の指導、情報提供等普及啓発活動に対し支援を行うとともに、畜産物の消費及び流通の促進等を行うことにより、本市の畜産振興に寄与するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 報償費 240千円 ・中部畜産共進会出品報奨金(品牛:8頭) 40千円 ・鳥取県畜産共進会出品報奨金(品牛:10頭) 50千円 ※報奨金1頭あたり5千円 ・全国和牛能力共進会出品報奨金(品牛:1頭) 150千円 旅費 111千円 ・全国和牛能力共進会(鹿児島県) 負担金補助及び交付金 33千円 ・鳥取県畜産推進機構負担金 ※均等割20%、戸数割40%、頭羽数割40%で算出 【事業の成果】 報奨金により、畜産農家の生産意欲の向上を図った。								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	農林課	施策	01_農畜水産業の振興					
事業名	畜産振興対策事業							
会計・予算科目	会計一般	款 6	農林水産業費	項 1	農業費	目 4	畜産業費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
4,150	3,545						3,545	
事業の目的								
本市の畜産振興及び畜産農家の経営の維持・発展を図るため、繁殖等に係る費用について助成を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 需用費(修繕料) 913千円 ・旧畜産センター屋根波板張替工事 負担金補助及び交付金 2,632千円 ・肉用牛肥育経営安定対策事業費補助金 783千円 ・養豚経営安定対策事業費補助金 133千円 ・養豚疾病予防対策事業費補助金 221千円 ※新ワクチンへの切替差額の助成 ・肉用牛繁殖空胎防除対策事業費補助金 105千円 ※空胎期間短縮のための妊娠鑑定費用の助成 ・優良乳用牛造成支援事業費補助金 1,390千円 ※優良精液の導入支援 【事業の成果】 畜産に関する主要な費用に対し支援を行うことで、畜産経営の維持・発展を図った。 ※補助対象者 事業主体:鳥取中央農業協同組合 肉用牛肥育:7名 養豚経営:4名 養豚疾病:1名 肉用牛繁殖:18名 ※補助対象者 事業主体:倉吉地区酪農組合 優良乳用牛:12名								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興			
事業名	優良雌子牛購入資金貸付						
会計・予算科目	会計一般	款 6	農林水産業費	項 1	農業費	目 4	畜産業費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,210	0						0
事業の目的							
<p>繁殖農家に対して優良繁殖用雌子牛の購入資金を貸付することにより、繁殖雌牛の能力向上を図り、経済性の高い畜種の生産確保と改良増殖の促進を図るもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】 事業実績なし ※貸付条件(貸付利息:無利子、貸付期間:5年以内)</p> <p>【事業の成果】 ・貸付対象者がなかったことによるもの。 ・平成28年度に貸付があった以降の実績がないことから、必要性を判断し、令和5年度は予算化を行っていない。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興			
事業名	鳥取県和牛振興計画推進事業						
会計・予算科目	会計一般	款 6	農林水産業費	項 1	農業費	目 4	畜産業費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
6,084	584			389	100		95
事業の目的							
<p>高能力種雄牛の誕生を機に和牛増頭の気運が盛り上がっている一方で、和子牛価格の高騰により増頭が阻害されているため、増頭に取り組む農業者に対し支援を行うもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】 負担金補助及び交付金 584千円 ・鳥取和牛振興総合対策事業費補助金</p> <p>【事業の成果】 和牛繁殖雌牛の増頭に係る経費に対し支援を行うことにより、小規模農家の育成強化を図った。 ※事業主体:鳥取中央農業協同組合 補助対象者:3名(8頭分) ※担い手の増頭に対する緊急支援</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p>【県】鳥取県和牛振興計画振興事業費補助金 389千円</p>							

担当課	農林課	施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	畜産施設等復旧支援事業						
会計・予算科目	会計一般	款 6	農林水産業費	項 1	農業費	目 4	畜産業費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
58,010	0						0
事業の目的							
畜産農家が安心して生産活動を継続できるよう、令和5年1月大雪で被災した畜産施設の復旧経費等に支援を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】 事業実績なし</p> <p>【事業の成果】 ※負担金補助及び交付金：令和5年度へ繰越し(繰越額：58,010千円) ※事業内容：畜産施設等復旧支援事業費補助金 牛舎874㎡、飼料置場・堆肥舎580㎡</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	農林課	施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	地籍調査						
会計・予算科目	会計一般	款 6	農林水産業費	項 1	農業費	目 5	農地費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
33,018	0						0
事業の目的							
国土調査法に基づき、毎筆の土地について、所有者、地番及び地目の調査並びに境界及び地積に関する測量を行った結果を地図及び簿冊として作成することで、地籍の明確化を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】 事業実績なし</p> <p>【事業の成果】 委託料：令和5年度へ繰越し(繰越額：26,683千円) 附帯事務費：令和5年度へ繰越し(繰越額：6,335千円) (内訳) 報酬2,205千円 職員手当等384千円 共済費383千円 報償費18千円 旅費34千円 需用費1,160千円 役務費1,685千円 使用料及び賃借料383千円 負担金補助及び交付金83千円</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	農林課	施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	環境保全型農業直接支払交付金事業						
会計・予算科目	会計一般	款 6	農林水産業費	項 1	農業費	目 5	農地費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
3,729	3,697			2,850			847
事業の目的							
環境にやさしい営農活動に取り組む農業者に対し化学肥料・化学合成農薬の使用を県慣行基準の5割以上低減を条件に取組内容・面積に応じた交付金を交付することで、環境保全を図るもの。 ※環境保全型農業取組団体(5団体)							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 需用費 297千円 役務費 10千円 負担金補助及び交付金 3,390千円 ・環境保全型農業直接支払交付金							
【事業の成果】 カバークロップ・冬期湛水等を実施することにより農薬の使用量を5割以上低減し、地球温暖化防止を目的とした環境保全を考慮した農業を推進した。 ※交付金対象集落:5集落							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】 環境保全型農業直接支払交付金 2,543千円 【県】 環境保全型農業直接支払推進交付金 307千円							

担当課	農林課	施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	多面的機能支払交付金事業						
会計・予算科目	会計一般	款 6	農林水産業費	項 1	農業費	目 5	農地費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
122,674	122,661			92,250			30,411
事業の目的							
農業・農村が有する国土保全や水源かん養、景観形成等といった多面的機能の維持・発揮のため、地域が行う活動に対して、支援を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 ・多面的機能支払交付金(農地維持支払交付金) 56,457千円 79組織 田:161,922a 畑:39,095a 草地:2,451a 水路の草刈、泥上、農道の砂利補修など「農地、水路等の資源の管理」の支援 ・多面的機能支払交付金(資源向上支払交付金) 農村地域の環境保全に関する共同活動への支援 22,577千円 45組織 田:112,294a 畑:36,882a 草地:2,451a 農業用排水路等の長寿命化のための補修・更新への支援 42,525千円 44組織 田:120,320a 畑:35,916a 草地:2,451a 人件費(報酬、期末手当、共済費、旅費(通勤手当相当分)) 894千円 需用費(消耗品等) 177千円 役務費(郵送料) 10千円 寄附金(農地法面管理省力化支援事業費協力金) 21千円 ・センチピードグラス(ムカデ芝)による法面管理省力化							
【事業の成果】 農地・水路等の資源管理、農村地域の環境保全、農業用排水路等の長寿命化のための補修・更新への支援により、多面的な機能を維持した。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】 鳥取県多面的機能支払交付金 91,169千円 【県】 鳥取県多面的機能推進交付金 1,081千円							

担当課	農林課	施策	01_農畜水産業の振興					
事業名	農地を守る直接支払							
会計・予算科目	会計一般	款 6	農林水産業費	項 1	農業費	目 5	農地費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他 一般財源	
97,862	96,841				69,346		27,495	
事業の目的								
<p>農業生産条件の不利な中山間地域において、集落等を単位に農用地を維持・管理していくための取決め(協定)を締結し、協定農用地面積等に応じて交付金を交付することで、農地を守るもの。 ※協定期間：令和2年度から令和6年度までの5年間(第5期対象) ※集落協定数：48協定</p>								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 報酬 292千円 共済費 60千円 旅費 8千円 需用費 92千円 役務費 10千円 負担金補助及び交付金 96,379千円 ・農地を守る直接支払交付金								
【事業の成果】 中山間地の農業生産活動の支援や水路・農道の維持管理など耕作放棄防止を図った。 ※協定農用地面積：6,057,716㎡ ※交付金対象集落：48集落								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 農地を守る直接支払事業費交付金 68,884千円 【県】 農地を守る直接支払事業推進交付金 462千円								

担当課	農林課	施策	04_森林の適正な保全				
事業名	林業行政対策						
会計・予算科目	会計一般	款 6	農林水産業費	項 2	林業費	目 1	林業総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他 一般財源
35	35						35
事業の目的							
<p>林業の振興を図ることを目的とし、団体運営事業費を負担するもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 35千円 ・鳥取県緑化推進委員会負担金 35千円							
【事業の成果】 負担金の執行により各団体の活動を支援し、林業の振興を図った。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	農林課	施策	04_森林の適正な保全							
事業名	林業経営改善									
会計・予算科目	会計一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,013	1,004						592	412		
事業の目的										
人と森林の適正管理及びふれあいの促進を図ることを目的とし、緑地休養施設等の維持管理を行うもの。また、天神川流域林業活性化センター及び新たな森林管理システム推進センターの運営に対し負担金支払うもの。										
事業の実績、成果(振返り、効果等)										
【事業の実績】										
需用費 89千円										
・消耗品費 17千円										
・修繕料(四王寺山展望台トイレ配管修繕) 72千円										
役務費 218千円										
・森林保険料(市行造林) 218千円										
委託料 95千円										
・高城山休養施設維持管理業務委託料 25千円										
・四王寺山山村広場施設維持管理業務委託料 70千円										
負担金補助及び交付金 602千円										
・天神川流域林業活性化センター負担金 10千円										
・新たな森林管理システム推進センター負担金 592千円										
【事業の成果】										
各緑地休養施設等の維持管理を行うとともに、関係団体への負担金を支払うことで、森林環境の適正な管理、利用に繋がった。										
主な特定財源(名称、金額等)										
【その他】森林環境整備基金繰入金 592千円										

担当課	農林課	施策	04_森林の適正な保全							
事業名	森林整備担い手育成対策									
会計・予算科目	会計一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
500	285				143			142		
事業の目的										
森林整備の担い手である林業労働者を育成・確保するため、林業労働者の技術向上、労働条件の改善を図るもの。										
事業の実績、成果(振返り、効果等)										
【事業の実績】										
負担金補助及び交付金 285千円										
・森林整備担い手育成対策事業費補助金										
※事業主体：鳥取県中部森林組合、株式会社山番.com										
※林業労働者の社会保険料に係る事業主負担分の1/2を補助										
【事業の成果】										
社会保険料の一部を支援し林業労働者の労働条件の改善することで、林業労働者の育成・確保につなげた。										
主な特定財源(名称、金額等)										
【県】森林整備担い手育成対策事業費補助金 143千円										

担当課	農林課	施策	04_森林の適正な保全					
事業名	林業労働者福祉向上推進							
会計・予算科目	会計一般	款 6	農林水産業費	項 2	林業費	目 2	林業振興費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
537	477						477	
事業の目的								
林業労働者の年金への加入を促進するとともに年末一時金を支給することにより、生活の安定と福祉の向上を推進し、林業労働者の安定的確保を図るもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 477千円 ・林業労働者福祉向上推進事業費補助金 ※事業主体：公益財団法人鳥取県森林担い手育成財団 ※共済年金及び年末一時金の支給に要する経費の一部を鳥取県及び県内関係市町村で按分し支援。 ※負担割合：県4/10 関係市町村4/10 林業団体2/10 ※関係市町村のうち、倉吉市の割合8.6637%								
【事業の成果】 共済年金掛け金等を補助することにより、林業労働者の生活の安定と安定的確保につなげた。								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	農林課	施策	04_森林の適正な保全					
事業名	造林							
会計・予算科目	会計一般	款 6	農林水産業費	項 2	林業費	目 2	林業振興費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
42,890	29,743			13,869		15,874	0	
事業の目的								
森林環境譲与税を財源として経営管理が行われていない森林(人工林)について、森林所有者と林業経営者をつなぎ森林整備を進めるもの。また、森林病虫害等の被害のまん延防止及び森林の保全を行うとともに、森林が持つ公益的機能を持続的に発揮させるため荒廃竹林の整備及び適正管理を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 委託料 19,294千円 ・倉吉市森林経営管理権集積計画作成業務 14,571千円 ※森林調査・計画作成(倉吉市関金町明高ほか：182.99ha) ・景観維持管理に伴う竹木伐採業務 4,723千円 ※倉吉市余戸谷町地内 負担金補助及び交付金 10,449千円 ・松林保護樹林帯造成事業費補助金 123千円 ※事業主体：鳥取県中部森林組合 ※整備面積：0.85ha ※マツから他種への樹種転換事業費の一部を補助 ・竹林整備事業費補助金 10,326千円 ※事業主体：鳥取県中部森林組合ほか4事業者 ※整備面積：2.67ha ※荒廃した竹林をタケノコ、竹材生産林、景観竹林として整備する費用の一部を補助 ・森林作業路網災害復旧対策事業費補助金 ※年度内の事業完了が見込めなかったことから、令和5年度に事業を繰り越した。 ※事業主体：鳥取県中部森林組合								
【事業の成果】 森林整備等の取組みを行うことで、森林が持つ公益的機能の保全が図られた。 ※負担金補助及び交付金：令和5年度へ繰越し(繰越額：9,000千円)								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 森林環境保全税関連事業費補助金 13,869千円 【その他】 森林環境整備基金繰入金 18,886千円(うち既収分3,012千円)								

担当課	農林課		施策	04_森林の適正な保全				
事業名	森林病虫害等防除							
会計・予算科目	会計一般	款 6	農林水産業費	項 2	林業費	目 2	林業振興費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
4,483	2,018			1,738			280	
事業の目的								
森林の保全を図るため、松くい虫、カシノナガキクイムシ等の森林病虫害を早期かつ徹底的に駆除し、まん延を防止するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 需用費(消耗品費、燃料費) 69千円 役務費(通信運搬費) 11千円 使用料及び賃借料 200千円 ・自動車借上料 負担金補助及び交付金 1,738千円 ・ナラ枯れ被害林等若返り対策事業費補助金 ※8.45ha 【事業の成果】 森林病虫害の駆除によりまん延が防止され、森林の保全が図られた。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 ナラ枯れ被害林等若返り対策事業費補助金 1,738千円								

担当課	農林課		施策	04_森林の適正な保全				
事業名	緊急間伐							
会計・予算科目	会計一般	款 6	農林水産業費	項 2	林業費	目 2	林業振興費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
4,600	4,600					4,600	0	
事業の目的								
間伐の遅れによる森林の公益的機能の低下を防ぐため、公益的機能の高い森林の計画的かつ一体的な間伐の推進を図るもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 4,600千円 ・緊急間伐事業費補助金 ※事業主体：鳥取県中部森林組合 ※間伐材1m ³ あたり1,000円を補助 【事業の効果】 森林の間伐を行い、森林の公益的機能増進を図った。 ※間伐5,341m ³ (関金町野添ほか)のうち741m ³ は自己負担								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】 森林環境整備基金繰入金 4,600千円								

担当課	農林課		施策	04_森林の適正な保全						
事業名	きのこ王国鳥取推進事業									
会計・予算科目	会計一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
500	303							303		
事業の目的										
本市で生産される椎茸の振興及び地域ブランドの構築を図るもの。										
事業の実績、成果(振返り、効果等)										
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 303千円 ・椎茸原木等購入支援事業費補助金 ※事業主体：JA鳥取中央椎茸生産部 ※椎茸原木等1本あたり25円を補助 【事業の成果】 椎茸原木の安定的購入に対し支援を行い、椎茸生産の振興を図った。										
主な特定財源(名称、金額等)										

担当課	農林課		施策	04_森林の適正な保全						
事業名	林地台帳整備事業									
会計・予算科目	会計一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
165	92							92		
事業の目的										
県が整備した「森林クラウドシステム」を使用することで、森林の情報の修正・更新を適切に行うことにより林地の所有者情報の精度を向上させるもの。										
事業の実績、成果(振返り、効果等)										
【事業の実績】 使用料及び賃借料 92千円 ・鳥取県森林クラウドシステム保守管理サポート 【事業の成果】 森林施業集約化及び森林施業の効率化に資する情報の整備の推進が図られた。										
主な特定財源(名称、金額等)										

担当課	農林課		施策		04_森林の適正な保全					
事業名	倉吉市とっとりウッドチェンジ戦略事業									
会計・予算科目	会計一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	2	林業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
40,215	34,023				30,243		3,780	0		
事業の目的										
木材産業等の競争力強化を図るため、意欲と能力のある林業経営者との連携を前提に行う木材加工流通施設の整備を支援するもの。										
事業の実績、成果(振返り、効果等)										
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 ・倉吉市木材産業成長産業化促進対策事業費補助金 34,023千円 ※補助対象事業者：1件 【事業の成果】 木材加工流通施設等(モルダ、作業用倉庫)の導入経費に係る補助を実施し、地域木材の製材品を安定的に利用供給する設備の整備を図った。										
主な特定財源(名称、金額等)										
【県】 とっとりウッドチェンジ戦略事業費補助金 30,243千円 【その他】 森林環境整備基金繰入金 3,780千円										

担当課	農林課		施策		04_森林の適正な保全					
事業名	市行造林									
会計・予算科目	会計一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	3	市行造林事業費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
2,200	2,200					2,200		0		
事業の目的										
造林の啓発普及を図り、あわせて森林資源の造成を期することを目的に昭和48年から継続的に植林を行っている森林を保育するもの。										
事業の実績、成果(振返り、効果等)										
【事業の実績】 需用費(消耗品費、燃料費) 22千円 委託料 2,178千円 ・造林委託料 【事業の成果】 造林地の保育を実施し、森林保護意識の啓発・普及と森林資源の涵養を図った。 ※分収造林保育業務 4.5ha(施業地：俣谷)										
主な特定財源(名称、金額等)										
【地方債】 市行造林事業債 2,200千円										

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興						
事業名	漁業研修事業									
会計・予算科目	会計一般	款	6	農林水産業費	項	3	水産業費	目	1	水産業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
3,952	3,391				3,050			341		
事業の目的										
新規漁業就業希望者に対し、漁業技術や経営方法を習得するための研修を行うことにより、漁業への就業促進を図るもの。										
事業の実績、成果(振返り、効果等)										
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 3,391千円 ・漁業研修事業費補助金 ※事業主体：1経営体 ※研修人数：2名 【事業の成果】 新規魚就業希望者に対し、研修を行い漁業への就業促進を図った。										
主な特定財源(名称、金額等)										
【県】 漁業研修事業費補助金 3,050千円										

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興						
事業名	内水面漁業活動支援事業									
会計・予算科目	会計一般	款	6	農林水産業費	項	3	水産業費	目	1	水産業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,000	1,000							1,000		
事業の目的										
漁業協同組合等が行う環境保全活動に要する経費を支援することにより、魚の豊かな川(内水面)を維持し、水産資源の維持増殖と内水面水産業の振興を図るもの。										
事業の実績、成果(振返り、効果等)										
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 1,000千円 ・内水面漁業活動支援事業費補助金 ※事業主体：1経営体 【事業の成果】 ヤマメ、イワナの稚魚を野添等17カ所で放流する河川水産資源の増殖に関する活動を支援し、水産資源の維持増殖と内水面水産業の振興を図った。										
主な特定財源(名称、金額等)										

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興						
事業名	養殖経営緊急救済事業									
会計・予算科目	会計一般	款	6	農林水産業費	項	3	水産業費	目	1	水産業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
1,116	482							482		
事業の目的										
輸入に頼る養殖用配合飼料の高騰の影響を受けている養殖業者の事業経営を支援するため、飼料購入費の一部を支援するもの。										
事業の実績、成果(振返り、効果等)										
<p>【事業の実績】</p> <p>負担金補助及び交付金 482千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・養殖経営緊急救済事業費補助金 ※事業主体：1経営体 <p>【事業の成果】</p> <p>飼料高騰に対する事業者への補助を行い、事業継続を支援した。</p>										
主な特定財源(名称、金額等)										

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興						
事業名	雪害園芸施設等復旧対策事業【繰越明許】									
会計・予算科目	会計一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	7	農業振興費(繰越明許)
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源		
27,435	4,104				2,052			2,052		
事業の目的										
令和3年12月以降の雪害により全半壊の被害を受けた園芸施設の復旧を行い、園芸産地等の維持発展と生産振興を図るもの。										
事業の実績、成果(振返り、効果等)										
<p>【事業の実績】</p> <p>負担金補助及び交付金 4,104千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雪害園芸施設等復旧対策事業費補助金 <p>【事業の成果】</p> <p>被害を受けた園芸施設の復旧を支援し、園芸産地の維持発展と生産振興を図った。</p> <p>※ビニールハウスほか 5施設(2,093㎡)</p>										
主な特定財源(名称、金額等)										
【県】雪害園芸施設等復旧対策事業費補助金 2,052千円										

担当課	農林課	施策	25_災害に強いまちづくりの推進							
事業名	地籍調査【繰越明許】									
会計・予算科目	会計一般	款	6	農林水産業費	項	1	農業費	目	8	農地費（繰越明許）
最終予算額	決算額（千円）	左の		国	県	地方債	その他	一般財源		
36,985	36,161	財源内訳			25,626		166	10,369		
事業の目的										
国土調査法に基づき、毎筆の土地について、所有者、地番及び地目の調査並びに境界及び地積に関する測量を行った結果を地図及び簿冊に作成することで、地籍の明確化を図るもの。										
事業の実績、成果（振返り、効果等）										
【事業の実績】										
報酬（会計年度任用職員） 1,979千円										
職員手当等（期末手当等） 372千円										
共済費（社会保険料） 362千円										
報償費（地籍調査協力委員会） 36千円										
旅費（通勤手当相当分） 24千円										
需用費（消耗品費、燃料費、修繕料） 1,020千円										
役務費（通信運搬費、手数料） 1,694千円										
委託料										
・地籍調査事業測量業務 30,200千円										
使用料及び賃借料										
・自動車借上 383千円										
負担金補助及び交付金										
・県国土調査推進協議会会費 91千円										
【事業の成果】										
地籍調査により、境界の確認及び筆界点測量並びに地図及び簿冊の整理により、地籍の明確化を図った。										
※測量、一筆地調査										
R 4年度上井地区（天神町、海田南町、海田西町、海田東町、上井、大平町、福庭の各一部） 0.27km ²										
※地籍図及び地籍簿の作成、成果の閲覧										
R 3年度倉吉地区（下田中町、米田町、米田町二丁目、円谷町の各一部） 0.34km ²										
主な特定財源（名称、金額等）										
【県】鳥取県国土調査事業補助金 25,626千円										
【その他】土地情報データ手数料 166千円										

担当課	農林課	施策	04_森林の適正な保全							
事業名	造林【繰越明許】									
会計・予算科目	会計一般	款	6	農林水産業費	項	2	林業費	目	4	林業振興費（繰越明許）
最終予算額	決算額（千円）	左の		国	県	地方債	その他	一般財源		
13,084	11,799	財源内訳			6,960			4,839		
事業の目的										
令和3年7月以降の豪雨等により路面流出等の被害を受けた森林作業道及び林業専用道の復旧を行い、周辺山林の適切な森林整備、環境維持保全及び計画的な原木生産の推進を図るもの。										
事業の実績、成果（振返り、効果等）										
【事業の実績】										
負担金補助及び交付金 11,799千円										
・森林作業路網災害復旧対策事業費補助金										
※事業主体：鳥取県造林公社、鳥取県中部森林組合、森林所有者										
【事業の成果】										
被害を受けた森林作業道及び林業専用道の復旧を行い、周辺山林の適切な森林整備、環境維持保全及び計画的な原木生産の推進を図った。										
※復旧路線名：エノキ谷線、ヒロヶ谷線、立見中陀羅線、ウルシダニ線、スナダミナミピラ線、ドウノウエ線										
主な特定財源（名称、金額等）										
【県】森林作業路網災害復旧対策事業費補助金 6,960千円										

担当課	しごと定住促進課		施策	28_財政の健全性の確保				
事業名	若者の定住化促進基金積立金							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
266	265	財源内訳				265	0	
事業の目的								
若者の定住化による地域振興を図るため、事業の費用として「若者の定住化促進基金」に積み立てるもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 積立金 265千円 参考：令和4年度取崩し(事業費充当) 44,000千円 【内訳】 ・企業誘致(商工観光課) 7,000千円 ・保育所運営(子ども家庭課) 30,000千円 ・定住対策事業(地域づくり支援課) 3,000千円 ・若者定住・IJUターン事業(地域づくり支援課) 4,000千円 令和4年度末基金残高 574,025千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】 若者の定住化促進基金利子 265千円								

担当課	しごと定住促進課		施策	28_財政の健全性の確保				
事業名	遥かなまち倉吉ふるさと基金積立金							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
2	0	財源内訳					0	
事業の目的								
市の地域資源である町並みや風景の保全及び整備を図るため、「遥かなまち倉吉ふるさと基金」に積み立てるもの。 ※令和4年度は積み立てなし。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 積立金 0千円 参考：令和4年度末基金残高 1,634千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】 若者の定住化促進基金利子 0千円(32円)								

担当課	しごと定住促進課		施策	28_財政の健全性の確保			
事業名	企業立地推進基金積立金						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2	1	財源内訳				1	0
事業の目的							
新規企業誘致や既存企業の規模拡大等による今後の企業立地に伴う補助金の増加に対応するため、企業立地推進基金に積み立てるもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 積立金 1千円 参考：令和4年度末基金残高 51,652千円							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】 企業立地推進基金利子 1千円							

担当課	しごと定住促進課		施策	28_財政の健全性の確保			
事業名	ふるさと納税						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 維持管理費	目	6 財産管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
324,281	244,130	財源内訳				244,130	0
事業の目的							
安定的な財源確保と地域産品も含めて倉吉市を広く全国に発信するため、総務省通知に沿った返礼品の充実と情報発信力の強化により、ふるさと納税を推進するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 報酬 3,755千円(会計年度任用職員) 職員手当等 744千円(会計年度任用職員) 共済費 690千円(会計年度任用職員) 報償費 165千円(賞品代) 旅費 113千円(通勤手当) 需用費 172,500千円 ・消耗品費(返礼品代ほか) 170,643千円 ・印刷製本費(パンフレットほか) 1,857千円 役務費 64,966千円 ・通信運搬費(寄附金受領証、寄附者へのパンフレット等) 22,281千円 ・広告料(ふるさと納税サイトWEB広告等) 34,366千円 ・手数料(クレジット決済手数料等) 8,319千円 委託料 733千円(ふるさと納税特設サイト更新委託料) 使用料及び賃借料 464千円(プリンター機械借上料、オンラインワンストップ特例申請サービス使用料等)							
【事業の成果】 ふるさと納税(広報・返礼品)を通じて、本市の認知度を高めるとともに、自主財源を確保することで、未来へ向けた地方創生の取り組みに繋がった。 ・ふるさと納税の件数 : 18,221件 ・ふるさと納税による収入 : 511,970千円							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 244,130千円							

担当課	しごと定住促進課		施策	28_財政の健全性の確保			
事業名	地域産業振興基金積立金						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 維持管理費	目	6 財産管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
3	1					1	0
事業の目的							
地域産業振興の取組を推進するため、地域産業振興基金に積み立てるもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 積立金 1千円 参考：令和4年度末残高 62,307千円							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】 地域産業振興基金利子 1千円							

担当課	しごと定住促進課		施策	28_財政の健全性の確保			
事業名	倉吉ふるさと未来づくり基金積立金						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
621,755	537,785					537,785	0
事業の目的							
倉吉市まち・ひと・しごと創生推進計画に掲げた地方創生の取り組みを通じて、未来に向けた個性豊かで活力ある地域づくりを推進するため、倉吉ふるさと未来づくり基金にふるさと納税寄附金等を積み立てるもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 積立金 537,785千円 ・令和4年度ふるさと納税寄附金 511,970千円(18,221件) ・令和4年度企業版ふるさと納税寄附金 25,800千円(15件) ・繰り替え運用による利子 15千円 参考：令和4年度末残高 715,897千円							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】 倉吉ふるさと未来づくり基金寄附金 537,770千円 基金利子 15千円							

担当課	しごと定住促進課		施策	28_財政の健全性の確保			
事業名	地方創生臨時交付金基金積立金						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
3	2					2	0
事業の目的							
融資による利子相当額を補助することにより新型コロナウイルス感染拡大による影響を受けた事業者を支援するため、地方創生臨時交付金基金に積み立てるもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 積立金 2千円 参考：令和4年度末残高 27,789,848千円							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】 地方創生臨時交付金基金利子 2千円							

担当課	しごと定住促進課		施策	17_移住定住・交流の促進			
事業名	定住対策事業						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
11,683	7,736			4,004		3,000	732
事業の目的							
移住定住経費への支援・空き家バンク情報の提供を行うとともに、移住者と地域住民の交流を促進し、移住者が少しでも早く地域に定住できるよう支援することで、人口確保と地域の担い手不足の解消を図るもの。 また、空き家所有者を対象に利活用の支援を行うことで空き家バンクの登録拡大につなげ、地域資源として活用できる空き家の流通促進を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績及び成果】 需用費 7千円 負担金補助及び交付金 とっとり空き家利活用推進協議会負担金 70千円 倉吉市移住定住者住宅取得支援補助金 4,469千円 ⇒県外からの移住者を対象に住宅の新築または中古住宅購入に係る経費を支援するもの (新築住宅3件、中古住宅購入4件) 移住定住推進事業費補助金 356千円 ⇒移住者希望者に対する一元的な相談対応等を行い移住者の増加を図るもの(1地区) 定住希望者受け入れ事業交付金 20千円 ⇒移住者の転入先の自治公民館に対して、地域のルールを学ぶ講習会等の経費を助成(1地区) 移住定住賃貸物件事業費補助金 50千円 ⇒くらしよし空き家バンクを利用して住宅を賃貸する県外からの移住者を対象に支援するもの(1件) 移住定住促進空き家取得事業費補助金 750千円 ⇒35歳以下の市民又は市外からの転入者を対象に、空き家バンクから住宅を購入した際に支援するもの(5件) 空き家利活用流通促進事業費補助金 2,014千円 ⇒老朽化等により市場に流通していない空き家の利活用のため改修工事等の一部を助成し、空き家の利活用を促進するもの(5件)							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】 鳥取県移住定住推進交付金 2,662千円 空き家利活用促進事業費補助金 1,342千円 【その他】 若者の定住化促進基金繰入金 3,000千円							

担当課	しごと定住促進課	施策	17_移住定住・交流の促進				
事業名	若者定住・I J Uターン事業						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
6,822	5,654			1,000		4,000	654
事業の目的							
移住・定住人口の増加を図るため、専任相談員の配置、相談会への参加、婚活事業により、移住定住を希望する人が円滑に市内に定住できるように支援を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 報酬 3,362千円 職員手当等 733千円 共済費 680千円 旅費 286千円 需用費 232千円 役務費 49千円 使用料及び賃借料 112千円 負担金補助及び交付金 広域連携婚活事業費負担金(鳥取中部ふるさと広域連合負担金) 200千円							
【事業の成果】 移住定住相談員の配置によるワンストップの相談体制や婚活支援事業を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ・移住定住相談員配置(相談員2人、相談件数:214件) ・鳥取県主催等の対面及びオンライン相談会への参加(計8回、相談件数:38件) ・広域連携婚活事業(24組のカップル成立) 							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】 鳥取県移住定住推進交付金 1,000千円 【その他】 若者の定住化促進基金繰入金 4,000千円							

担当課	しごと定住促進課	施策	03_安定した雇用の維持と確保				
事業名	【交付金事業】がんばる事業者福高応援事業						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
307,567	307,080		257,313				49,767
事業の目的							
令和4年1月からのオミクロン株を中心とする新型コロナウイルス感染症の長期化、令和4年1～2月の豪雪のほか、海外情勢の影響による燃油価格、資材価格の高騰等により売上が大きく減少している市内中小企業・個人事業主等に対し、新たな応援事業を実施することにより、経営の持続化を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 報酬 1,606千円 職員手当等 372千円 共済費 305千円 需用費 368千円 役務費 243千円 委託料 436千円 負担金補助及び交付金 ・がんばる事業者福高応援事業) 303,750千円							
【事業の成果】 ・法人555件、個人1,013件に対し、支援を行った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 257,313千円							

担当課	しごと定住促進課		施策	03_安定した雇用の維持と確保			
事業名	【交付金事業】経営者チャレンジアップ支援事業						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他 一般財源
65,000	60,103			50,362			9,741
事業の目的							
新型コロナウイルス感染症及び燃油高騰・国際情勢の影響による物価高が続く現状において、事業者が行う感染予防対策や新分野展開、連携した集客・消費喚起イベントなどの取り組みを支援するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 ・経営者チャレンジアップ支援事業 60,103千円 【事業の成果】 ・151件に対し、支援を行った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 50,362千円							

担当課	しごと定住促進課		施策	03_安定した雇用の維持と確保			
事業名	【交付金事業】物価高騰等対策支援事業						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他 一般財源
199,290	149,919			81,878			68,041
事業の目的							
新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受ける市内事業者に対し売上減少・物価高騰に対し支援するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 需用費 179千円 役務費 126千円 負担金補助及び交付 ・物価高騰等対策支援事業 149,614千円 【事業の成果】 ・1,368件に対し、支援を行った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 81,878千円							

担当課	しごと定住促進課		施策	03_安定した雇用の維持と確保				
事業名	勤労者福祉							
会計・予算科目	会計一般	款	5 労働費	項	1 労働諸費	目	1 労働諸費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
150,010	150,000					150,000	0	
事業の目的								
勤労者福祉及び職場環境の向上を推進するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 貸付金 150,000千円 ・中国労働金庫貸付金 150,000千円 【事業の成果】 中国労働金庫へ預託することにより、勤労者への低利融資を実現した。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】商工振興資金貸付金元利収入 150,000千円								

担当課	しごと定住促進課		施策	03_安定した雇用の維持と確保				
事業名	商工総括事業							
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	1 商工総務費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,333	1,287					9	1,278	
事業の目的								
市内企業の定着・発展を図るため、事業所の事業拡大・販路拡大、中小企業組合の運営の支援、中小企業者の経営上の諸問題解決等の相談に対応するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 需用費 190千円 ・消耗品費 150千円(事務用品) ・燃料費 40千円(公用車) 役務費 10千円 ・通信運搬費 10千円(郵便料) 使用料及び賃借料 177千円 ・自動車借上料 177千円(公用車) 負担金補助及び交付金 910千円 ・ジェットロ鳥取運営費負担金 393千円 ・鳥取県中小企業団体中央会補助金 250千円 ・倉吉中小企業相談所補助金 267千円 【事業の成果】 事業所の事業拡大・販路開拓、中小企業組合の運営の支援、中小企業者の経営上の諸課題解決等の相談に対応し、市内企業の定着・発展を図った。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】営業証明手数料 9千円								

担当課	しごと定住促進課		施策	12_人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現			
事業名	同和対策						
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
337	149						149
事業の目的							
<p>会員相互が連携し、企業の立場から同和問題に対する正しい認識と理解を深めるため、同和問題の解決に取り組む倉吉市人権啓発企業連絡会(会員企業17社)の活動を支援するもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】 負担金補助及び交付金 149千円 ・倉吉市人権啓発企業連絡会補助金 149千円</p> <p>【事業の成果】 第47回部落解放・人権西日本夏期講座(2社3人)、第39回同和問題に取り組む全国企業連絡会全国集会(1社1人)への参加に係る研修旅費を支援した。また、各企業から募集した標語と小学生作成の原画を合わせて人権啓発ポスターを作成・公表する啓発活動を支援した。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	しごと定住促進課		施策	03_安定した雇用の維持と確保			
事業名	商工業振興						
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
6,170	1,704					1,020	684
事業の目的							
<p>地域産業の活性化及び西倉吉工業団地の立地企業の定着・発展を図るため、関係機関との連携や商業街路灯の維持等を支援するもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】 需用費 72千円 ・印刷製本費 72千円 委託料 1,021千円 ・企業パンフレット作成委託料 1,021千円 負担金補助及び交付金 611千円 ・県産業振興機構負担金 20千円 ・西倉吉工業団地共栄会負担金 100千円 ・鳥取大学振興協力会負担金 15千円 ・企業立地促進補助金 144千円 ・商業街路灯維持費補助金 倉吉地区 300千円 関金地区 32千円</p> <p>【事業の成果】 地域産業の活性化と西倉吉工業団地の立地企業の定着・発展のため、産業支援機関及び各種団体等の会員として連携した取組を行った。雇用確保に関する支援や商業街路灯の維持の取組を支援するとともに、令和4年度は新たに企業パンフレットの作成を行った。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p>【その他】 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 1,020千円</p>							

担当課	しごと定住促進課	施策	03_安定した雇用の維持と確保				
事業名	企業誘致						
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
216,293	61,420					10,626	50,794
事業の目的							
企業立地による雇用の創出、地域経済の活性化の促進を図るため、市内外の企業訪問による企業誘致活動、新設・増設の支援及び工業用地(西倉吉工業団地・テクノパーク灘手)の整備を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 旅費 112千円 需用費 921千円 ・消耗品費 22千円 ・印刷製本費 38千円 ・修繕料 861千円(テクノパーク灘手落石防護網、カーブミラー修繕) 役務費 407千円 ・手数料 407千円(テクノパーク灘手草刈り) 委託料 11,717千円 ・西倉吉工業団地測量設計委託料(前金払) 11,300千円(繰越明許) ・河北町貸工場不動産鑑定委託業務 417千円 負担金補助及び交付金 48,263千円 ・西倉吉工業団地貸工場地下水道受益者負担金 263千円 ・企業立地促進補助金(3社) 48,000千円 【事業の成果】 企業訪問、企業立地等の補助金の交付、工業団地内の整備を行い、企業の規模拡大による雇用の創出を図った。 西倉吉工業団地の拡張に着手した。 ※工事請負費 令和5年度へ繰越し(繰越額:67,979千円) ※委託料 令和5年度へ繰越し(繰越額:79,293千円)							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】 貸工場使用料 3,626千円 若者の定住化促進基金繰入金 7,000千円							

担当課	しごと定住促進課	施策	02_企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興				
事業名	地場産業振興						
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2,645	2,578			900			1,678
事業の目的							
ふるさと産業の保存、振興等を図るため、はこた人形制作研修生に対する研修経費、関係団体の活動経費等の補助を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 2,578千円 ・緊急対応型雇用創出・研修事業費補助金 1,800千円 ・倉吉緋後継者育成事業費補助金 145千円 ・はこた人形保存活動支援事業費補助金 633千円 【事業の成果】 本市のふるさと産業である「倉吉緋」「はこた人形」の保存と販路拡大等に係る事業を支援し、郷土の特産品として振興を図った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】 ふるさと産業支援事業(後継者育成)費補助金 900千円							

担当課	しごと定住促進課	施策	02_企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興				
事業名	金融対策						
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,923,053	2,362,220	財源内訳	97	116		2,358,292	3,715
事業の目的							
市内の中小企業者の経営安定化、経営基盤強化を図るため、資金貸付を行う金融機関に対し、その資金の一部を預託し、長期・低利の制度融資を実施するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 委託料 3,730千円 ・制度融資事務委託料 3,730千円 負担金補助及び交付金 232千円 ・燃油価格高騰・円安対策利子補助金 232千円 貸付金 2,358,258千円 ・特別金融対策資金貸付金 2,358,258千円							
【事業の成果】 預託等の金融支援を行うことにより、市内中小企業の経営安定化、経営基盤強化に繋がった。 新型コロナウイルス感染症拡大や燃油高騰等の影響による中小企業事業者の急激な資金需要に対応し、経営安定化を支援した。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】 新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金 97千円 【県】 地域経済変動対策資金等利子補助金(燃油高騰) 116千円 【その他】 貸付金元利収入 2,358,258千円 損失補償金返還金 34千円							

担当課	しごと定住促進課	施策	02_企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興				
事業名	商店街等活性化						
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
17,260	7,559	財源内訳	577	210		3,378	3,394
事業の目的							
商店街等の活性化を図り、にぎわいのあるまちづくりを推進するため、新規創業支援、空き店舗、空き家活用支援等を実施するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 委託料 796千円 ・チャレンジショップ設置運営事務委託料 796千円 備品購入費 109千円 負担金補助及び交付金 6,655千円 ・企業版ふるさと納税活用事業費補助金 3,378千円 ・にぎわいのある商店街づくり事業補助金 2,817千円 ・中心市街地にぎわい創出事業補助金 460千円							
【事業の成果】 ・チャレンジショップについて1名の新規実施があり、起業へ向けて実践を積んでいる。 ・企業版ふるさと納税活用事業及びにぎわいのある商店街づくり事業補助金により空き店舗が活用され、商店街のにぎわい創出に繋がった。(店舗改装 計4件) ・中心市街地にぎわい創出事業補助金により、新たな賑わいイベント(福の神スタンプラリー)が開催された。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】 街なみ環境整備交付金 577千円 【県】 まちなか振興ビジネス活性化支援事業費補助金 210千円 【その他】 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 3,378千円							

担当課	しごと定住促進課		施策	03_安定した雇用の維持と確保				
事業名	関西事務所運営費							
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
198	42						42	
事業の目的								
近畿圏からの企業誘致・移住定住の促進、近畿圏への観光情報の発信・農産物の販路拡大を図るため、本市と近畿圏とのネットワークづくりを進めるもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】</p> <p>旅費 30千円 役務費 12千円 ・ふるさと納税PRチラシ郵送</p> <p>【事業の成果】</p> <p>鳥取県関西本部、関西・倉吉中部会、倉吉淀屋と意見交換等を行った。</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	しごと定住促進課		施策	02_企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興				
事業名	倉吉市くらしよし産業元気条例推進事業							
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
462	0						0	
事業の目的								
市民、事業者、産学官が協力して地域産業の振興を図るため、倉吉市地域産業振興戦略会議を開催し、地域産業振興ビジョンの進捗状況の管理、成果の評価等を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】</p> <p>事業実績なし</p> <p>【事業の成果】</p> <p>新型コロナウイルス感染症の拡大が続く中、委員等の調整ができず、戦略会議を開催することができなかった。</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	しごと定住促進課		施策	02_企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興			
事業名	市場開拓支援事業						
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,610	1,115						1,115
事業の目的							
市内中小企業者の販売力・競争力の向上を図るため、新たな販売ルートの促進等に資する取り組みを支援するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】 負担金補助及び交付金 1,115千円 ・商品等販路開拓支援事業費補助金 1,115千円(6件)</p> <p>【事業の成果】 市内企業の見本市等の出展など販路開拓・拡大に向けた取組を支援した。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	しごと定住促進課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実			
事業名	起業家育成事業						
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
340	0						0
事業の目的							
将来の起業家的人材を育成するため、市内小中学校の児童・生徒を対象に、社会や仕事について考えるための授業(体験型プログラム)を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】 事業実績なし</p> <p>【事業の成果】 新型コロナウイルス感染症の影響により、授業を希望する学校がなかったため、事業実施なし。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	しごと定住促進課		施策	02_企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興			
事業名	【震災関連】特別金融支援事業						
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
207,465	142,386					142,386	0
事業の目的							
平成28年10月の鳥取県中部地震により影響を受けた中小企業者等の経営の安定化を図るため、貸付を行う金融機関に資金預託を行い、長期・低利の制度融資を実施するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> <p>貸付金 142,386千円</p> <p>・災害等緊急対策資金 142,386千円(中部地震関連)</p> <p>【事業の成果】</p> <p>預託等の金融支援を行うことにより、市内中小企業の経営安定化、経営基盤強化に繋がった。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】貸付金元利収入 142,386千円							

担当課	しごと定住促進課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進			
事業名	災害等対策緊急資金(新型コロナウイルス感染症対策)						
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
55,630	55,578			27,788		27,790	0
事業の目的							
平成30年7月豪雨災害により経営の安定に深刻な影響を受けた中小企業者等が、鳥取県災害等緊急対策資金を受けた際に生じる利子の負担軽減を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> <p>負担金補助及び交付金 55,578千円</p> <p>・地域経済変動対策資金等利子補助金(新型コロナウイルス対策特別金融支援事業補助金) 55,578千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>利子補助による負担軽減を行うことにより、市内中小企業の経営安定化、経営基盤強化に繋がった。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p>【県】地域経済変動対策資金等利子補助金 27,788千円</p> <p>【その他】地方創生臨時交付金基金繰入金 27,790千円</p>							

担当課	しごと定住促進課	施策	02_企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興				
事業名	中心市街地活性化推進事業						
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
26,342	25,493	財源内訳		450		13,000	12,043
事業の目的							
打吹地区、倉吉駅周辺地区等の中心市街地の継続的な活性化を図るため、中心市街地活性化に関する施策を総合的かつ一体的に推進するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
報酬	2,160千円						
職員手当等	459千円						
共済費	395千円						
旅費	62千円						
需用費	94千円						
役務費	44千円						
使用料及び賃借料	985千円						
・自動車借上料	211千円						
・機械借上料	198千円						
・建物借上料	576千円						
負担金補助及び交付金	21,294千円						
・美しい街なみづくり事業費補助金				900千円			
・企業版ふるさと納税活用事業費補助金				13,000千円			
・中心市街地活性化協議会補助金				7,394千円			
【事業の成果】							
第2期中心市街地活性化基本計画の開始3年目としての活動を開始した。地域おこし協力隊員を1名配置した。倉吉市中心市街地活性化協議会の運営を支援した。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】 新しい街の滞在風景づくり支援事業費補助金 450千円							
【その他】 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 13,000千円							

担当課	しごと定住促進課	施策	02_企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興				
事業名	企業誘致【繰越明許】						
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	4 商工業振興費(繰越明許)
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
500	500	財源内訳					500
事業の目的							
令和3年7月豪雨に伴う急斜面の土砂崩れにより、事業所の一部が被害を受けた市内企業に対して、復興に向けて復旧経費の一部を支援するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
負担金補助及び交付金	500千円						
・災害復興企業応援補助金	500千円						
【事業の成果】							
復興に向けて復旧経費の一部を支援した。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	しごと定住促進課		施策	02_企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興				
事業名	中心市街地活性化推進事業							
会計・予算科目	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	4 商工業振興費（繰越明許）
最終予算額	決算額（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2,360	0							0
事業の目的								
<p>打吹地区、倉吉駅周辺地区等の中心市街地の継続的な活性化を図るため、中心市街地活性化に関する施策を総合的かつ一体的に推進するもの。繰越事業として、小川家住宅（県指定文化財）の保存活用を図るために行う整備工事に関する実施設計に対し、支援するもの。</p>								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
<p>【事業の実績】 事業実績なし</p> <p>【事業の成果】 コロナ禍及び物価高騰等の影響により、事業全体の実施時期を再検討したため、一旦中止したもの。</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								

担当課	観光交流課		施策	16_文化・芸術活動の振興			
事業名	文化基金積立金						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2	0						0
事業の目的							
市内の文化財保護並びに文化施設の整備・建設資金に充てるほか文化芸術活動事業に充てるため、基金を積み立てるもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 積立金 ・文化基金積立金 0千円 参考：令和4年度末基金残高 3,445千円							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】 文化基金利子0円(68円)							

担当課	観光交流課		施策	16_文化・芸術活動の振興			
事業名	国際交流						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
3,677	2,446					122	2,324
事業の目的							
韓国国際交流員を雇用することで、韓国姉妹都市との国際交流の推進を図るとともに、市民向けの韓国語講座の開催及び市内小中学校への派遣による異文化理解学習の支援等を行うもの。また、国際感覚を身に付けた人材育成を図るため、諸外国も含め国際理解を深める講座の開催や国際交流活動団体への支援等を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 報酬 1,690千円 職員手当等 449千円 共済費 266千円 旅費 38千円 負担金補助及び交付金 中部地区日韓親善協会負担金 3千円 【事業の成果】 市民を対象に韓国語の普及や文化について認識を深め、国際理解を深めることができた。 ・国際交流員の配置(韓国籍)1名 ・韓国語講座 4クラス(入門、初級、中級(昼)、中級(夜))各25回、受講人数61名							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】 国際交流事業講座受講料(2,000円×61名) 122千円							

担当課	観光交流課		施策	16_文化・芸術活動の振興			
事業名	倉吉未来中心管理運営委託						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
59,217	55,499					5,118	50,381
事業の目的							
<p>県立倉吉未来中心の管理運営について、管理運営委託料を県と中部市町が2:1ずつ負担することで、中部地域住民の文化振興及び交流の拠点施設として有効かつ円滑な利用を図るもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】 委託料 ・倉吉未来中心管理運営委託料 55,499千円(1市4町分)</p> <p>【事業の成果】 中部地区の住民ニーズに沿った鑑賞機会の増加を図り、文化芸術に親しむ機会を提供し、文化振興・交流拠点として活用することができた。 ・指定管理者：公益財団法人鳥取県文化振興財団 ・指定管理期間：令和元年度～令和5年度(5年間) ・利用実績 大ホール 37,248人、小ホール 16,514人、リハーサル室・練習室 9,706人 セミナールーム 30,885人、アトリウム 22,207人、団体事務局サロン 1,655人 合計 118,215人</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p>【その他】 倉吉未来中心管理運営負担金(4町分) 5,118千円</p>							

担当課	観光交流課		施策	16_文化・芸術活動の振興			
事業名	文化芸術活動振興						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2,405	2,071						2,071
事業の目的							
<p>文化芸術活動団体への支援と協働を通じて、地域の伝統文化の継承、芸術文化の鑑賞機会及び発表機会の提供を行うことで、市民の自主的な文化芸術活動の活性化を図り、心豊かで文化の薫りに満ちたまちづくりにつなげるもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】 委託料 ・倉吉天女音楽祭委託料 1,266千円 負担金補助及び交付金 ・倉吉打吹太鼓振興会補助金 660千円 ・倉吉文化団体協議会補助金 145千円(第34回連合展、第39回アザレア音楽祭2022)</p> <p>【事業の成果】 文化芸術団体への支援による鑑賞機会の充実と伝統文化の継承を図ることができた。 ・天女音楽祭実行委員会 第18回倉吉天女音楽祭を動画配信により実施 ・打吹太鼓振興会 年間出演回数：5回、ワークショップ：4回 ・文化団体協議会 第34回連合展 実施期間：7/24(日)～7/31(日) 来場者数：462人 第38回アザレア音楽祭2022 実施期間：5/8(日)～6/19(日) 来場者数：1,452人</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	観光交流課	施策	26_市民と協働したまちづくりの推進				
事業名	協働のまちづくり						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
500	231						231
事業の目的							
まちづくり等に関わる市民活動団体の活動を支援し、その活動の促進を図ることで市民参画と協働のまちづくりを推進するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 ・SUN-IN未来ウオーク運営補助金 231千円 【事業の成果】 市民活動団体によるまちづくり活性化の事業を支援することで、活動支援及び取り組みの発展に資することができた。 ・SUN-IN未来ウオーク 開催日程 6月4日(土)～5日(日) 参加者数 1,556名(6/4(土):815名、6/5(日):741名)							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	観光交流課	施策	17_移住定住・交流の促進				
事業名	国内交流						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
14	13						13
事業の目的							
国内交流都市(千葉県松戸市)との間で、小学生相互交流を継続的に行うことにより地域間交流を推進し、自らの地域・文化・歴史の魅力を再確認するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 旅費 3千円 役務費 10千円 【事業の成果】 千葉県松戸市との小学生交流事業を通じて、両市の青少年が自らの地域・文化・歴史の魅力を再確認する計画であったが、新型コロナウイルス感染症の拡大により、中止とした。事業実績の費用は、手配済みであった航空券の払戻費用が発生したことによるもの。 ・2022夏休み小学生交流事業(計画→中止) 事業期間:8月17日(水)～19日(金) 交流人数:倉吉市小学生9名、引率2名 松戸市小学生6名、引率2名							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	観光交流課		施策	16_文化・芸術活動の振興			
事業名	里見ブランド化推進事業						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,100	1,980	財源内訳					1,980
事業の目的							
「南総里見八犬伝」ゆかりのまちとして、千葉県館山市等と連携を図りながら全国発信できる本市のブランドとしての素材価値を高めていくもの。また、これまでの取り組みを継続・発展させ、まちの魅力・ブランド力を高めるとともに、市民の地域への誇りや一体感の醸成を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 1,980千円 ・関金子供歌舞伎保存会補助金 200千円 ・倉吉せきがね里見まつり実施委員会補助金 1,780千円 【事業の成果】 里見忠義公没後400年という節目の年に「里見まつり」の開催と里見関係団体への支援を通じて、本市の里見ブランドの発信に繋げることができた。 ・里見忠義公没後400年記念第35回倉吉せきがね里見まつり 実施内容：神事、倉吉里見時代行列、里見忠義公没後400年記念事業、ステージイベント 出演団体：せきがねドラマリーディングの会、関金子供歌舞伎保存会等 計5団体 来場者数：約300人							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	観光交流課		施策	16_文化・芸術活動の振興			
事業名	文化活動センター						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
10,175	9,964	財源内訳					9,964
事業の目的							
倉吉市文化活動センターについて、市民の文化芸術及び市民活動の拠点施設として有効かつ円滑な利用を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 需用費 ・修繕料 1,371千円 委託料 ・建築物定期点検委託料 145千円 ・文化活動センター指定管理料 6,827千円 使用料及び賃借料 53千円 工事請負費(舗装修繕、区画線修繕工事等) 1,568千円 【事業の成果】 指定管理により、市民への文化活動の場の提供と施設の適切な管理運営を図った。 ・指定管理者：倉吉文化団体協議会(指定管理期間：令和元年度～令和5年度(5年間)) ・施設年間利用実績：18,821人 ・指定管理者自主事業：リフレギャラリー 18回 リフレサロンコンサート 3回 文化教室 12教室 モーニングシネマ 51回							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	観光交流課	施策	06_スポーツツーリズムの推進				
事業名	スポーツ活動振興						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,840	1,826					83	1,743
事業の目的							
本市で開催されるスポーツ大会に支援等を行うことで、市民が国内外のレベルの高い競技に接する環境づくりを行うとともに、スポーツへの関心を高め、スポーツをきっかけとした市民と競技者及び来場者等との交流による地域活性化を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
旅費(ねんりんピック視察) 167千円							
需用費(地元力士応援横断幕等) 159千円							
負担金補助及び交付金							
・倉吉市スポーツクライミング聖地化推進協議会負担金 770千円							
・スポーツクライミング聖地化推進事業費補助金 330千円							
・大規模スポーツ大会開催費補助金 400千円							
【事業の成果】							
①令和6年度に開催される「ねんりんピックはばたけ鳥取2024」の円滑な運営を行うことを目的として「ねんりんピックかながわ2022」の卓球及びウォークラリー2競技の視察を実施した。							
②倉吉市をスポーツクライミングの聖地とするため倉吉市スポーツクライミング聖地化推進協議会への負担金、補助金の交付を行うことでジャパンツアー等の全国規模大会の誘致及び体験会の普及を図りスポーツクライミングによる地域活性化を推進した。							
③スポーツ好成績者への横断幕や、ガイナール鳥取のホームタウンデイなどスポーツへの関心を高める活動を実施した。							
・クライミングジャパンツアー 9/3(土)～4(日):約300人(関係者含む)							
・ボルダリングユース大会 6/11(土)～12(日):500人(関係者含む)							
・クライミング体験会 7/23(土)、8/7(日)、11/12(土)の3回:延べ120人							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】ねんりんピック開催準備事業費補助金 83千円							

担当課	観光交流課	施策	05_地域資源を活かした観光の振興				
事業名	【交付金事業】観光誘客促進支援事業						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
93,420	78,816		66,042				12,774
事業の目的							
新型コロナウイルス感染症の収束が長期化し、大きな影響を受け続けている観光関連事業者及び地域の賑わいや活力を取り戻すため、市内の宿泊施設、飲食店、観光施設等を対象とした観光応援キャンペーンを実施するもの。 また、市内への周遊滞在ツアーの造成・販売促進による観光誘客キャンペーンを展開することにより、観光消費による地域経済の活性化とポストコロナに向けた観光商品の造成・ブラッシュアップを行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
委託料 78,816千円							
・倉吉市観光施設等誘客促進支援業務委託料(第5弾) 62,315千円							
・倉吉市観光商品造成・セールスプロモーション業務 16,501千円							
【事業の成果】							
新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続く中、感染防止対策を徹底しながら市民等を対象とした観光誘客事業(プレミアム付きクーポン(飲食店等で利用できる飲食券と観光施設等で利用できる観光券のセット)の発行)を実施したことにより、V字回復に向けた機運の醸成や消費喚起による地域経済の活性化を図り、大きな影響を受け続けている観光産業への支援を行うことができた。							
・プレミアム付きクーポン(飲食券・観光券のセット)の発行による消費喚起(執行率99%)							
セールスプロモーション業務においては、新型コロナウイルス感染拡大により、県外からの観光客が大幅に減少し経済的な影響を受けた市内の観光産業への経済対策及び、アフターコロナを踏まえた倉吉市の誘客促進を図った。							
①マイス協会主催 周遊滞在型モニターツアー企画販売 支援実績7名(目標100名、達成率7%)							
②市内旅行社主催 周遊滞在型モニターツアー企画販売 支援実績617名(目標1,200名、達成率51.4%)							
③県外旅行社主催 周遊滞在型モニターツアー企画販売 支援実績1,230名(目標2,700名、達成率45.6%)							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 66,042千円							

担当課	観光交流課	施策	05_地域資源を活かした観光の振興				
事業名	観光一般						
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
15,031	13,918						13,918
事業の目的							
市内の観光振興及び観光誘客を図るため、JR倉吉駅内観光案内所の運営や倉吉春まつりの運営委託等を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
報酬	1,745千円(会計年度任用職員1名分)						
職員手当等	372千円(同上)						
共済費	352千円(同上)						
旅費	106千円						
需用費	217千円						
	・消耗品費 141千円(事務用品等)、燃料費 76千円(公用車ガソリン代)						
委託料	10,516千円						
	・保守委託料 385千円(カウントセンサー)						
	・倉吉春まつり運営委託料 5,906千円						
	・観光案内所運営業務委託料 4,225千円(倉吉駅観光案内所)						
使用料及び賃借料	555千円						
	・自動車借上料 198千円(公用車)						
	・機械借上料 357千円(コピー機借上げ)						
負担金補助及び交付金	55千円						
	・観光案内業務負担金 55千円(鳥取空港・米子空港内の観光案内業務)						
【事業の成果】							
新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に配慮しながら、春まつり等の観光イベントを実施するとともに、コロナ収束後の観光誘客に向けて観光案内及びPR等を行った。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	観光交流課	施策	02_企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興				
事業名	まちかどステーション管理						
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2,133	2,121						2,121
事業の目的							
産業振興を図るため、まちかどステーション及び倉吉線鉄道記念館の運営・維持管理の委託を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
需用費	99千円(南側出入口修繕)						
委託料	2,022千円						
	・建築物定期点検委託料 122千円						
	・まちかどステーション等指定管理料 1,900千円						
【事業の成果】							
施設及び公園駐車場の管理運営を行い、観光誘客等による産業振興を図った。							
	・まちかどステーション稼働率 45.2%						
	・倉吉線鉄道記念館入館者数 4,426人						
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	観光交流課	施策	02_企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興				
事業名	飲食・物販施設管理						
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
13,439	13,246					13,246	0
事業の目的							
文化交流等による地域活性化に資するため、倉吉パークスクエア内の飲食・物販施設（食彩館）の維持・管理を行うもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
【事業の実績】 需用費 10,809千円 ・消耗品費 7千円、光熱水費 9,861千円、修繕料 941千円（消防用設備修繕等） 役務費 163千円 ・手数料 163千円（配管洗浄等） 委託料 2,235千円 ・消防用設備警備委託料 119千円 ・清掃等委託料 1,940千円 ・建築物定期点検委託料 98千円 ・電気保安業務委託料 78千円 使用料及び賃借料 39千円 ・器具借上料 39千円（トイレ洗浄脱臭器具借上げ）							
【事業の成果】 施設の維持管理に必要となる清掃業務や設備修繕等を行った。							
主な特定財源（名称、金額等）							
【その他】 飲食・物販施設使用料 8,523千円（うち事業充当額 4,927千円） 食彩館使用料（光熱費等）等 6,625千円 温水プール上下水道代 1,694千円							

担当課	観光交流課	施策	05_地域資源を活かした観光の振興				
事業名	観光施設維持管理事業（関金地区）						
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
22,512	22,461				2,800		19,661
事業の目的							
市民の保養と交流、観光振興等に寄与するため、関金地区の観光関連施設の適正な管理運営を行うもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
【事業の実績】 需用費 2,799千円（湯命館：污水管修繕、源泉加温用熱交換器修繕等） 役務費 187千円（犬狹：滅菌装置メンテナンス等） 委託料 18,064千円 ・建築物定期点検委託料 464千円 ・せきがね湯命館指定管理料 17,600千円 使用料及び賃借料 107千円（犬狹・湯楽里：AEDリース料） 備品購入費 1,304千円（犬狹：厨房換気扇更新）							
【事業の成果】 関金地区観光施設の管理運営を適正に行い、関金地区への観光誘客と活性化を図った。 また、新型コロナウイルス感染症の影響による売上が減少した指定管理者に対し、指定管理料を臨時支出し、施設の運営維持を図った。 ・施設年間利用実績 湯命館：86,193人、都市交流センター：1,730人、湯楽里：15,874人、道の駅犬狹：60,680人							
主な特定財源（名称、金額等）							
【地方債】 過疎対策事業債 2,800千円							

担当課	観光交流課	施策	05_地域資源を活かした観光の振興				
事業名	観光関連団体助成事業						
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
50,178	46,257		5,020				41,237
事業の目的							
観光客の誘客を図るため、各種観光関連団体との連携により、効果的かつ効率的な情報発信やプロモーション、コンベンション事業を展開し、倉吉の魅力や情報を発信するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
負担金補助及び交付金 46,257千円							
・鳥取中部ふるさと広域連合負担金(DMO) 10,040千円							
・米子・ソウル国際定期便利用促進支援負担金 1,000千円							
・鳥取中部観光推進機構負担金 1,432千円							
・県観光連盟負担金 955千円							
・山陰観光連盟負担金 123千円							
・全国京都会議負担金 50千円							
・とっとりコンベンションビューロー運営費負担金 2,731千円							
・とっとりコンベンションビューロー開催補助金 213千円							
・関金温泉まつり開催費補助金 700千円							
・倉吉観光マウス協会補助金 28,844千円							
・コンベンション等誘致支援助成金 169千円							
【事業の成果】							
観光関連団体への支援やコンベンションビューローとの連携等により、本市へのコンベンション・合宿誘致等を行い、観光客の誘客を行った。							
・コンベンションビューロー補助金 開催件数2件(合宿1件、スポーツ大会1件)、延宿泊客数750人							
・コンベンション等誘致支援助成金 開催件数2件(合宿2件)、延宿泊客数153人							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】 地方創生推進交付金 5,020千円							

担当課	観光交流課	施策	05_地域資源を活かした観光の振興				
事業名	地域資源観光活用事業(関金地区)						
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
21,430	20,030		834	3,600	10,800		4,796
事業の目的							
関金温泉を活用した国民保養温泉地の魅力を高め、関金地区への観光誘客を図るため、大山山麓・日野川流域観光推進協議会、体験型教育旅行誘致協議会、(一社)倉吉観光マウス協会等と連携し、観光商品の造成、観光情報の発信、農家民泊の受入等の環境整備を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
需用費 382千円(仮設トイレ用消耗品等)							
役務費 484千円(廃線跡観光案内業務手数料等)							
委託料 6,134千円(関金温泉観光コンシェルジュ推進事業 5,565千円 ・廃線跡仮設駐車場整備委託料 569千円)							
使用料及び賃借料 1,214千円(人流データ分析ツール使用料等)							
負担金補助及び交付金 11,816千円							
・大山山麓・日野川流域観光推進協議会負担金 2,416千円 (東大山バケーション造成事業、刀剣・たたら関連事業、ツーリング事業、大山謎解き宝探し事業等)							
・農村滞在型地域創造事業費補助金(民泊受入農家改修支援) 900千円							
・農村型体験旅行推進事業費補助金(誘致協議会支援) 2,500千円							
・みんなで取り組む将来に向けた活力促進事業費補助金 6,000千円							
【事業の成果】							
次の取り組みを通じて、関金地区への観光誘客、受入環境の整備を図った。							
・廃線跡臨時観光案内所開設による実証実験(土日周遊率:16%向上)							
・大山山麓・日野川流域観光推進協議会との連携事業の実施 (「東大山で休もう」バケーション推進事業:モニター8人、謎解き宝探し:1,871人)							
・みんなで取り組む将来に向けた活力促進事業費補助金を活用し、清流遊YOU村バーベキュー施設改修							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】 地方創生推進交付金 834千円							
【県】 観光客の心に響く滞在型地域創造事業費補助金 600千円							
【県】 みんなで取り組む将来に向けた活力促進事業費補助金 3,000千円							
【地方債】 過疎対策事業債 10,800千円							

担当課	観光交流課	施策	05_地域資源を活かした観光の振興				
事業名	観光施設維持管理事業						
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
13,907	9,875					737	9,138
事業の目的							
市内への観光誘客や地場産業の振興に資するため、ふるさと工芸館、琴桜・赤瓦バス回転広場等の観光駐車場、エキパル倉吉等の維持管理の委託等を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
需用費 2,299千円							
・消耗品費 55千円(清掃用具等)、光熱水費 252千円							
・修繕料 1,992千円(エスカレーターステップ改修、工芸館棟修繕等)							
役務費 631千円(観光駐車場の除草・清掃等)							
委託料 6,644千円							
・宮川町観光駐車場外管理業務 1,366千円							
・エキパル倉吉等指定管理料 5,181千円(※通常に加え追加の指定管理料を支出)							
・エキパル倉吉等建築物定期点検委託料 97千円							
原材料費 8千円							
補償補填及び賠償金 293千円(工芸館瓦剥落による隣家修繕)							
【事業の成果】							
観光関連施設の維持管理を適切に行うことで、施設の魅力や利便性の向上に繋げ、観光客等の誘客に寄与した。							
・工芸館(来場者数:5,435人)							
・琴桜・赤瓦バス回転広場 利用台数(バス:736台)							
・エキパル倉吉 利用者数(交流ホール:14,258人、多目的ホール:4,529人)							
・エキパル倉吉 駐車場利用延べ台数(南口:59,230台、北口:6,987台、定期:622台)							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】 ふるさと物産館使用料 369千円 観光施設光熱水費 40千円							
観光駐車場使用料 13千円 行政財産使用料 22千円							
市民総合賠償保険金 293千円							

担当課	観光交流課	施策	05_地域資源を活かした観光の振興				
事業名	周遊滞在型観光地創造事業						
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
38,127	37,375			5,011		6,000	26,364
事業の目的							
令和7年春に開館する鳥取県立美術館から白壁土蔵群、小川家住宅までの周遊滞在エリアにおける周遊滞在型の観光まちづくりを推進するため、観光資源を繋ぐ新たなモビリティの実証実験やポップカルチャーを活用した集客イベントの開催等を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
旅費 4千円							
需用費 132千円							
委託料 34,781千円							
・第53代横綱琴桜記念館運営委託料 5,470千円							
・観光客等誘致促進事業委託料 4,000千円							
・観光・生活対応型モビリティ導入検討業務委託料 25,311千円							
負担金補助及び交付金 2,458千円							
・JRと連携した看板商品創造事業費負担金 1,458千円							
・倉吉ひなビタ♪応援団補助金 1,000千円							
【事業の成果】							
ポップカルチャーやグリーンスローモビリティを活用した取り組みを通じて、倉吉らしい周遊滞在型の観光まちづくりを推進した。							
・琴桜記念館の運営(年間入館者数10,540人、入館者16万人達成記念セレモニー開催)							
・ひなビタ♪を活用した誘客イベントの開催(誕生祭5回開催、「ひなビタ♪10周年前夜祭in倉吉」2日間で延べ2,000人が参加)							
・周遊滞在型観光地モビリティ向上計画を策定(実証実験を実施、その結果を踏まえ計画策定)							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】 市町村内バス等支援補助金 3,011千円							
アニメ資源活用誘客促進事業費補助金 2,000千円							
【その他】 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 6,000千円							

担当課	観光交流課		施策	05_地域資源を活かした観光の振興			
事業名	旧グリーンスコールせきがね再生事業						
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
18,692	18,692				18,600		92
事業の目的							
旧倉吉市国民宿舎グリーンスコールせきがね再生プランに基づき、旧グリーンスコールせきがねを宿泊機能を有する中核施設として再生するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 報酬 20千円(指定管理候補者選定委員会委員5,000円×4名) 委託料 18,672千円 ・経営コンサルティング業務委託料 3,814千円(総事業費4,774千円のうち令和4年度分) ・旧グリーンスコールせきがね設計業務委託料 14,858千円 【事業の成果】 ・指定管理候補者選定委員会開催(4回開催のうちの第4回目) ・設計・運営一括発注方式による公募型プロポーザルを実施し、優先交渉権者を契約の相手方として本事業にかかる設計業務を実施した。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【地方債】過疎対策事業債 18,600千円							

担当課	観光交流課		施策	14_社会全体の連携による生涯学習の推進			
事業名	社会体育振興						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	5 保健体育費	目	1 保健体育総務
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
7,222	6,602						6,602
事業の目的							
南部忠平杯第37回くらし女子駅伝競走大会の開催及び各種補助金を交付することで、市民のスポーツ活動への意識高揚を図るとともに、スポーツを通じた地域活性化を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 委託料 5,372千円 ・南部忠平杯第37回くらし女子駅伝競走大会業務委託料 5,372千円 補助金 1,230千円 ・第42回日本海駅伝競争大会補助金 1,008千円(くらし女子駅伝と同日開催) ・令和4年度第44回櫻杯争奪相撲選手権大会補助金 222千円 【事業の成果】 コロナで活動制限をかけての開催であったが、全国規模の各種スポーツ大会を実施することで、スポーツ活動を通じた交流人口の増加及び参加意識の高揚を図ることができた。 ・女子駅伝参加実績:61チーム(10/9(日)開催。選手関係者約800人参加) ・日本海駅伝競走大会参加実績:93チーム(女子駅伝と同日開催。選手関係者約1,200人参加) ・櫻相撲参加者実績:小学生65名、中学生12名(4/26(火)開催)							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	観光交流課		施策	05_地域資源を活かした観光の振興				
事業名	旧グリーンスコーレせきがね再生事業【繰越明許】							
会計・予算科目	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	5 観光費（繰越明許）
最終予算額	決算額（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
45,969	45,969		財源内訳			45,700		269
事業の目的								
旧倉吉市国民宿舎グリーンスコーレせきがね再生プランに基づき、旧グリーンスコーレせきがねを宿泊機能を有する中核施設として再生するもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
<p>【事業の実績】 報酬 75千円 ・指定管理候補者選定委員会委員 5,000円×5名×3回 委託料 45,894千円 ・旧倉吉市国民宿舎グリーンスコーレせきがね設計業務委託料 45,894千円</p> <p>【事業の成果】 ・指定管理候補者選定委員会開催（4回開催のうちの第1回目～第3回目） ・設計・運営一括発注方式による公募型プロポーザルを実施し、優先交渉権者を契約の相手方として本事業にかかる設計業務を実施した。</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								
【地方債】 過疎対策事業債 45,700千円								

担当課	福祉課	施策	10_生活困窮者等の自立支援				
事業名	【交付金事業】光熱費助成						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
24,913	21,679		5,920	10,839			4,920
事業の目的							
生活に困窮する世帯（被生活保護、児童扶養手当、特別児童扶養手当、特別障害者手当、障害児福祉手当のいずれかを 受給されている世帯）の生活を支援するため、灯油購入費の助成を行うもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
【事業の実績】 扶助費 21,679千円 光熱費助成金 <1回目> 1,025世帯 7,175千円（1世帯あたり7千円） <2回目> 1,036世帯 14,504千円（1世帯あたり14千円）							
【事業の成果】 光熱費の高騰に対して被保護世帯等の負担軽減が図られた。							
主な特定財源（名称、金額等）							
【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 5,920千円 【県】光熱費助成費補助金 10,839千円							

担当課	福祉課	施策	08_障がい者の社会参加と自立促進				
事業名	社会福祉総務						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
4,301	2,107			9			2,098
事業の目的							
・障がい者雇用推進のため、障がい者を雇用するための人件費を計上するもの。 ・社会福祉法第30条に規定する社会福祉法人の所轄庁としての役割を果たすため、必要な事務を行うもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
【事業の実績】 報酬 994千円 会計年度任用職員報酬（障がい者雇用1人） 職員手当等 279千円 期末手当（会計年度任用職員） 共済費 245千円 旅費 134千円 通勤手当相当分（会計年度任用職員） 需用費 420千円 役務費 35千円							
【事業の成果】 ・障がい者を雇用し、一般就労に向けた支援が図られた。							
主な特定財源（名称、金額等）							
【県】社会福祉統計調査費交付金 9千円							

担当課	福祉課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現					
事業名	民生委員							
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
3,123	3,045	財源内訳		10			3,035	
事業の目的								
地域福祉の増進を図るため、民生児童委員活動に必要な支援を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 報酬 100千円 民生委員推薦会委員報酬 旅費 13千円 民生委員視察研修 需用費 101千円 委託料 2,063千円 要支援者の生活実態の把握と支援 負担金補助及び交付金 768千円 民生児童委員連合協議会への補助金 (R4年度相談支援件数 3,741件) 法に基づき各民生児童委員が担当地区で福祉・社会奉仕活動を実施。支援の必要な高齢者や児童の見守り活動、住民からの相談支援を行った。								
【事業の成果】 民生児童委員活動に必要な支援を行い、地域福祉の増進が図られた。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 民生委員推薦会開催事業費補助金 10千円								

担当課	福祉課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現					
事業名	社会福祉事業団体助成							
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
52,078	51,501	財源内訳					51,501	
事業の目的								
地域福祉の増進を図るため、地域での共助、ボランティア育成、サロン活動、見守り活動を推進する市社会福祉協議会に対して支援を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 51,501千円 役職員人件費 46,052千円 社会福祉協議会運営費 2,500千円 市民福祉活動推進費 949千円 ボランティアセンター事業費 2,000千円								
【事業の成果】 社会福祉協議会の運営費、活動費の助成をすることで、地域福祉の増進が図られた。								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	福祉課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	遺族援護関係						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
5,121	4,157		1,000	26			3,131
事業の目的							
戦没者英霊の遺徳顕彰や遺族の福祉の増進を図るため、必要な支援を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
需用費	111千円	倉吉市戦没者慰霊祭に係るもの90千円、地区慰霊祭に係るもの5千円、事務用品に係るもの16千円					
役務費	10千円	倉吉市戦没者慰霊祭に係るもの(手数料)					
委託料	737千円	上井・北谷地区忠魂碑移設整備工事設計監理業務委託料					
工事請負費	3,299千円	上井・北谷地区忠魂碑移設整備工事					
【事業の成果】							
<ul style="list-style-type: none"> ・市戦没者慰霊祭を開催し、戦没者の追悼、平和記念、遺族の慰安が図られた。 ・管理者不在で倒壊等の危険性の高い忠魂碑を安全な場所へ移設することで、安全確保が図られた。 							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】 国内民間建立慰霊碑移設等事業費補助金 1,000千円							
【県】 特別弔慰金支給事務市町村交付金 9千円							
戦傷病者特別援護費委託金 17千円							

担当課	福祉課	施策	10_生活困窮者等の自立支援				
事業名	行旅病人等取扱						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
857	116					116	0
事業の目的							
「行旅病人及行旅死亡人取扱法」及び「墓地埋葬法第9条」の規定に基づき、市が葬祭等を実施するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
墓地埋葬法に基づく葬祭執行1件							
需用費	89千円	納棺用品					
役務費	7千円	死亡診断書料、処置料					
使用料及び賃借料	20千円	霊柩車使用料					
【事業の成果】							
法に基づき適切な対応が図られた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】 行旅死亡人等関係者費用弁償金 116千円							

担当課	福祉課	施策	10_生活困窮者等の自立支援				
事業名	法外扶助						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
6,033	3,639			2,359			1,280
事業の目的							
<ul style="list-style-type: none"> ・被保護世帯で義務教育を受けている児童生徒に対して、学習意欲の向上を図るため、修学旅行扶助費を支給するもの。 ・生活に困窮する世帯(被保護世帯、母子生活支援施設入所世帯)の生活意欲の向上を図るため、夏期(8月)に見舞金を支給するもの。 							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 扶助費 3,639千円 (修学旅行扶助費) 小学校 5人 18千円 中学校 3人 30千円 (被保護者等見舞金) 夏期見舞金 456世帯 3,591千円 【事業の成果】 <ul style="list-style-type: none"> ・被保護世帯の児童・生徒の学習意欲の維持向上が図られた。 ・被保護者世帯等の生活意欲の維持向上が図られた。 							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】 被保護者等見舞金支給事務費委託金 2,359千円							

担当課	福祉課	施策	08_障がい者の社会参加と自立促進				
事業名	特別障害者手当等給付						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
22,888	22,026		16,592				5,434
事業の目的							
在宅の重度障がい児者の経済的・精神的負担の軽減及び日常生活における生活の安定のため、経済的支援を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 扶助費 22,026千円 R4.2月～R4.3月分 (単価改正後) R4.4月～R5.1月分 特別障害者手当 27,350円×延106件 27,300円×延545件 計 17,778千円 障害児福祉手当 14,880円×延50件 14,850円×延236件 計 4,248千円 【事業の成果】 <ul style="list-style-type: none"> ・支援により対象者の日常生活における生活の安定が図られた。 							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】 特別障害者手当等給付費負担金 16,592千円							

担当課	福祉課		施策	08_障がい者の社会参加と自立促進				
事業名	自立支援制度管理							
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
9,400	9,310	財源内訳	742				8,568	
事業の目的								
<p>障害者手帳・自立支援給付費・自立支援医療等の多岐にわたる障害福祉サービスの一元管理を行い、サービスの向上と効率化を図るもの。自立支援給付費に関する事業所請求に対し、システム審査を実施するとともに事業所への支払を国保連へ委託し、適正な支払事務を実施するもの。</p>								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】 需用費 163千円 消耗品費(受給者証用他) 役務費 3,520千円 国保連合会事務処理手数料 2,142千円 クラウドサーバー手数料 323千円 マイナンバー連携ユニット保守 1,020千円 その他手数料 35千円 委託料 1,430千円 障がいシステムデータベース構築に伴う対応 使用料及び賃借料 4,197千円 障がい者福祉システム利用料 3,485千円 請求内容チェックシステム使用料 712千円</p>								
<p>【事業の成果】 ・システムを運用して、事務の簡素化と対象者に応じた適切なサービスの提供が可能となった。 ・事業所からの請求内容を確認し、審査・指導等を行われ、適正な請求が図られた。</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【国】 障がい者総合支援事業費等補助金 742千円</p>								

担当課	福祉課		施策	08_障がい者の社会参加と自立促進				
事業名	地域支え愛活動支援事業							
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
6,113	5,830	財源内訳	2,250				3,580	
事業の目的								
<p>災害時や災害時に備えた対応のため、災害時避難行動要支援者情報を台帳として整備するもの。また、地域での支え愛活動の推進を図るため、地域住民への助言・指導を行う会計年度任用職員の雇用及び自治公民館へ必要な経費を支援するもの。</p>								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】 報酬 3,697千円 会計年度任用職員(2人) わが町支え愛マップ作成時の助言指導ほか 職員手当等 794千円 会計年度任用職員に係るもの 共済費 750千円 会計年度任用職員に係るもの 旅費 74千円 会計年度任用職員に係るもの 役務費 140千円 通信運搬費 負担金補助及び交付金 375千円 ・災害時要支援者対策事業補助金 375千円(自治公民館数:初回作成3、ステップアップ6)</p>								
<p>【事業の成果】 ・システムを活用して名簿を管理することで、災害時避難行動要支援者(高齢者・障がい者等)を把握し、災害時の避難体制の整備を行うことができた。 ・自治公民館への助言・指導を行ったことにより、わが町支え愛マップの作成が進み、地域での支え愛活動の推進が図られた。</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【国】 生活困窮者就労準備事業費補助金 2,250千円</p>								

担当課	福祉課		施策	10_生活困窮者等の自立支援				
事業名	生活困窮者自立支援							
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
40,915	32,684		30,538	1,783			363	
事業の目的								
生活保護に至る前の段階の自立支援策の強化を図るため、生活困窮者世帯に対し、家計相談支援、就労準備支援、子どもの学習支援、生活困窮者自立支援金及び住居確保給付金の支給等を一体的に実施するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 委託料 22,739千円 ・自立相談支援事業委託料 11,026千円 相談支援件数 109件 ・家計改善支援事業委託料 4,622千円 相談支援件数 7件 ・就労準備支援事業委託料 3,591千円 利用者数 3人 ・子どもの学習支援事業委託料 3,500千円 利用者数 15人 扶助費 9,945千円 ・生活困窮者自立支援金 7,540千円 30世帯 ・住居確保給付金 2,405千円 14世帯								
【事業の成果】 ・自立相談支援事業 問題を抱える相談者に合わせた支援プランを作成し総合的な支援を行った。 ・家計改善支援事業 専門機関等と連携しながら世帯の状況に応じた家計支援を行った。 ・就労準備支援事業 就労体験等により就労意欲を高めるなどの支援を行った。 ・子どもの学習支援事業 市内の小中学生に対し、個別指導による学習の習慣付け等を行った。 ・生活困窮者自立支援金 総合支援資金の貸付限度額に達して経済的に困窮している世帯の自立を支援した。 ・住居確保給付金 離職者の家賃相当額を補助することにより再就職に向けた自立を支援した。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】生活困窮者自立相談事業費負担金 12,582千円 生活困窮者就労準備事業費補助金 5,836千円 新型コロナ生活困窮者自立支援補助金 12,120千円 【県】ひとり親家庭学習支援事業費補助金 505千円 学習支援充実事業費補助金 1,278千円								

担当課	福祉課		施策	10_生活困窮者等の自立支援				
事業名	包括的支援体制構築事業							
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
12,987	11,165		9,739				1,426	
事業の目的								
世帯が抱える複合化、複雑化した課題に対応するため、関係機関との連携や、課題解決に向けた包括的な取り組みができる体制を構築するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 委託料 11,165千円 包括的支援体制構築事業委託料(倉吉市社会福祉協議会)								
【事業の成果】 ・包括化推進員2名を配置し、総合相談窓口を設置。複合化・複雑化した困難課題に対する支援を実施。また、関係機関と支援体制ネットワークを形成した。 相談支援件数:22件								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】生活困窮者就労準備事業費補助金(包括的支援体制構築事業費補助金) 9,739千円								

担当課	福祉課	施策	08_障がい者の社会参加と自立促進					
事業名	障害支援区分認定審査							
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
5,512	5,198	財源内訳					5,198	
事業の目的								
自立支援給付を利用する障がい者等にサービスの適正な支給量を決定するため、障害支援区分認定調査員等により障害支援区分の認定事務を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 報酬 1,804千円 会計年度任用職員(1人) 職員手当等 254千円 期末手当(会計年度任用職員) 共済費 327千円 旅費 62千円 通勤手当(会計年度任用職員) 役務費 828千円 医師意見書作成手数料 使用料及び賃借料 1千円 負担金補助及び交付金 1,922千円 障害者総合支援認定審査負担金								
【事業の成果】 県中部地区1市4町の障害者支援区分の認定事務を、鳥取中部ふるさと広域連合で実施することで、公平かつ適正な審査を効率的に行うことができた。								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	福祉課	施策	08_障がい者の社会参加と自立促進					
事業名	自立支援給付事業							
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,441,996	1,400,805	財源内訳	718,351	359,181			323,273	
事業の目的								
障がい者等が自己の有する能力及び適性に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、必要な障害福祉サービスを提供するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 扶助費 1,400,805千円 件数:13,709件 (内訳) 居宅介護(1,248件) 68,257千円 重度訪問介護(13件) 4,743千円 行動援護(33件) 1,116千円 同行援護(54件) 1,506千円 療養介護(140件) 34,638千円 生活介護(2,062件) 392,531千円 高額障害福祉サービス費(250件) 1,159千円 短期入所(218件) 12,346千円 施設入所支援(1,143件) 143,039千円 共同生活援助(1,037件) 184,436千円 宿泊型自立訓練(134件) 21,409千円 就労移行支援(30件) 2,444千円 就労継続支援(A型)(653件) 113,920千円 就労継続支援(B型)(2,919件) 362,222千円 計画相談支援(1,708件) 31,567千円 特定障害者特別給付費(2,055件) 24,317千円 新高額障害福祉サービス(12件) 1,155千円								
【事業の成果】 日常及び社会生活での自立を促すための障がい福祉サービスへの適正な給付ができた。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】自立支援給付費負担金 718,351千円 【県】自立支援給付費負担金 359,181千円								

担当課	福祉課	施策	08_障がい者の社会参加と自立促進				
事業名	地域生活支援事業						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
99,590	75,599		28,208	23,105			24,286
事業の目的							
障がい者が地域で安心して日常生活や社会生活を送るため、必要な福祉サービスの提供及びサービス利用支援並びに相談支援体制の充実を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 報償費 2,007千円 成年後見制度利用支援助成金 委託料 36,086千円 障がい者自立支援協議会運営 2,586千円 障がい者相談支援事業 23,748千円 聴覚障がい者意思疎通支援(手話通訳派遣) 7,372千円 手話奉仕員養成研修 1,652千円 点訳・朗読奉仕員養成研修 191千円 聴覚障がい者生活支援事業 537千円 負担金補助及び交付金 193千円 失語症者向け意思疎通支援者派遣事業負担金 扶助費 37,313千円 日常生活用具給付 15,438千円 日中一時支援 14,845千円 実利用人員47人(身体21人・知的20人・精神6人)延2,450日 移動支援 7,030千円 実利用人員51人(身体17人・知的31人・精神3人)延2,662時間							
【事業の成果】 ・相談支援事業は、委託で実施したことにより、障がい者及びその家族の地域における生活の支援、在宅福祉サービスの利用援助、社会資源の活用等の情報提供が専門職の者により行われ、障がい者の自立と社会参加の促進につながった。 ・日常生活用具を給付することで、障がい児・者の日常生活が容易になり、社会参加の促進につながった。 ・日中一時支援や移動支援により、障がい者の社会参加の促進を図った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】地域生活支援事業費補助金 28,208千円 【県】地域生活支援事業費補助金 23,105千円							

担当課	福祉課	施策	08_障がい者の社会参加と自立促進				
事業名	障がい児・者在宅生活支援事業						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2,859	484			242		42	200
事業の目的							
・日常的に医療行為の必要な重症心身障がい児者等が日中活動のできる場所を確保するため、生活介護事業所等が看護職員を配置する経費を助成するもの。 ・慢性呼吸不全のある重度心身障がい児者等が排痰補助装置の貸借に要する経費を助成するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 扶助費 484千円 重度心身障がい児者等受入事業所看護師等配置助成 299千円 家庭内排痰補助装置助成 185千円							
【事業の成果】 ・日常的に医療行為の必要な障がい児者を支援することで、日中活動の場の確保などにつながった。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】障がい児・者在宅生活支援事業費補助金 242千円 【その他】重心看護師配置負担金(湯梨浜町) 35千円 重心看護師配置負担金(三朝町) 7千円							

担当課	福祉課	施策	08_障がい者の社会参加と自立促進				
事業名	身体障がい者福祉運営対策						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
206	165						165
事業の目的							
身体障がい者福祉の増進を図るため、必要な経費を執行するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 需用費 23千円 役務費 142千円 自立支援医療等レセプト審査手数料 (審査件数) 更生医療2,961件 療養介護136件 【事業の成果】 ・自立支援医療等の適正な給付を行うことができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	福祉課	施策	08_障がい者の社会参加と自立促進				
事業名	身体障害者更生医療・補装具給付事業						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
82,696	75,076		41,374	20,687			13,015
事業の目的							
【更生医療】 身体障がい者の障がいを軽減、除去し、日常生活能力等の回復を目的とする医療について、医療費負担の支援を行うもの。 【補装具給付】 身体障がい児者の身体の一部欠損又は機能の障がいを補うため、補装具を給付するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 扶助費 75,076千円 [更生医療] 56,350千円 心臓や関節の手術、肝臓又は肝臓移植後の免疫抑制療法、血液透析等 177人 [補装具給付] 9,956千円 身体障がい児・者の身体の一部の欠損、機能の障がいを補うための 義肢・補装具等の 給付、修理 延85件 [療養介護医療] 8,770千円 実利用者数 12人 【事業の成果】 [更生医療] 経済的負担の軽減により、対象となる医療を安心して受けることができた。 [補装具給付] 障がい者の障がい自体の軽減や日常生活及び社会生活の負担の軽減が図られた。 [療養介護医療] 病院での適切な医学的管理等の下で介護を受けることができ、 安定した療養生活を送ることができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】 自立支援給付費負担金 4,500千円 障害者医療費負担金 36,874千円 【県】 自立支援給付費負担金 2,250千円 自立支援医療費負担金 18,437千円							

担当課	福祉課		施策	08_障がい者の社会参加と自立促進				
事業名	障がい者福祉一般単独							
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
2,306	2,098						2,098	
事業の目的								
<ul style="list-style-type: none"> 障がい者が地域で安心安全に相談できる相談支援体制確保のため、障がい者相談員や障がい者虐待防止センター専用電話を設置するもの。 障がい者の社会参加やスポーツ振興のため、障がい者団体活動やスポーツ事業に対する支援を行うもの。 								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 報償費 299千円 身体障がい者相談員 8人・知的障がい者相談員 3人・精神障がい者相談員 1人 需用費 90千円 負担金補助及び交付金 323千円 倉吉市身体障がい者福祉協会補助金 148千円 鳥取県身体障がい者福祉大会負担金 50千円 鳥取さわやか車いすマラソン大会負担金 65千円 肢体不自由児者父母の会県大会負担金 50千円 全国手話言語市区長会負担金 10千円 扶助費 1,386千円 自動車運転免許取得助成費 5件 500千円 自動車改造助成費 2件 200千円 重度身障者住宅改良助成費 1件 666千円 福祉電話維持費 1台 20千円								
【事業の成果】 <ul style="list-style-type: none"> 身近な地域で、障がいのある当事者及びその家族が相談業務にあたることで、経験に基づいた助言が行われるなど相談支援体制の充実につながった。 身体障害者福祉協会への支援を行うことで障がい者の社会参加、自立に向けた活動の活性化が図られた。 								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	福祉課		施策	08_障がい者の社会参加と自立促進				
事業名	障がい者グループホーム設置運営支援							
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,957	1,900		950				950	
事業の目的								
障がい者の利用するグループホームに夜間世話人等を配置している社会福祉法人等に対し、夜間世話人等の人件費の一部補助を行うことにより、利用者の安全と安心を確保するとともに、グループホームの設置促進及び運営の安定化を図るもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 1,900千円 ・利用者の障害支援区分と利用者数に応じた夜間世話人の配置について補助 厚生事業団 8人 1,432千円 仁厚会 4人 468千円								
【事業の成果】 <ul style="list-style-type: none"> 障がい者の安全が確保され、グループホームの設置促進及び運営の安定化につながった。 								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 障がい者グループホーム夜間世話人等配置事業費補助金 950千円								

担当課	福祉課	施策	08_障がい者の社会参加と自立促進				
事業名	障がい者等交通費助成						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
12,546	10,705						10,705
事業の目的							
重度障がい児者が地域で安心して生活していくため、社会活動の参加及び経済的負担の軽減を目的として、交通費の一部を助成するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 需用費 96千円 タクシーチケット印刷費 扶助費 10,609千円 [タクシー助成] 3,908千円 乗車券交付 対象者 542人 [通院費助成] 6,701千円 人工透析患者 対象者 59人 精神障がい者 対象者 380人 難病患者 対象者 38人							
【事業の成果】 [タクシー助成] 重度障がい児者に対し、タクシー料金の一部を助成し、日常生活の利便の向上及び社会活動への参加の拡大を図った。 [通院費助成] 重度障がい児者に対し、人工透析療法等に係る通院に要する費用の一部を助成し、経済的負担の軽減を図った。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	福祉課	施策	08_障がい者の社会参加と自立促進				
事業名	障がい児・者地域生活体験事業						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
52	0						0
事業の目的							
在宅の障がい児者が将来自立した地域生活を営むことができるようにするため、生活技術と自立意欲を高める支援を受けながら地域生活を体験する事業に対し支援を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
生活体験ホームの利用がなかった。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	福祉課		施策	08_障がい者の社会参加と自立促進				
事業名	重度障がい児者支援事業							
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
5,937	3,968			1,984			1,984	
事業の目的								
重症心身障がい児者の日中の活動支援及び家族の精神的・経済的負担の軽減のため、重症心身障がい児者の受入れを行う社会福祉法人等に対し助成を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 3,968千円 生活介護(3事業所) 実利用人員9人・利用延日数 1,282日 短期入所(1事業所) 実利用人員3人・利用延日数 26日 放課後デイサービス(1事業所) 利用実人員1人・利用延日数 40日 【事業の成果】 重症心身障がい児者の受入れをする法人の支援体制の充実が図られた。支援体制が整うことで対象者も利用しやすくなり、重症心身障がい児者及びその家族の負担軽減に繋がった。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 重度障がい児者支援事業費補助金 1,984千円								

担当課	福祉課		施策	08_障がい者の社会参加と自立促進				
事業名	コーディネート機能強化事業							
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	3 障がい者福祉費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,600	1,145			500		209	436	
事業の目的								
市内の障がい児者が円滑に障害福祉サービスを利用できる環境を整えるため、相談支援専門員を新規または追加で配置する社会福祉法人等に対し助成を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 1,145千円 コーディネート機能強化事業費補助金 1,000千円(1事業所) コーディネート機能強化事業費負担金 145千円(1自治体) 【事業の成果】 新規で相談支援専門員が配置されることで、円滑に障害福祉サービスを利用できる環境整備が図られた。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 コーディネート機能強化事業費補助金 500千円 【その他】 コーディネート機能強化事業費負担金 209千円								

担当課	福祉課		施策	10_生活困窮者等の自立支援				
事業名	非課税世帯等臨時特別給付金給付事業							
会計・予算科目	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	10 非課税世帯等臨時特別給付費
最終予算額	決算額 (千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
64,437	63,935		財源内訳	63,935				0
事業の目的								
新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、様々な困難に直面した方々が速やかに生活・暮らしの支援を受けられるよう、住民税非課税世帯等に対して、1世帯当たり10万円を支給するもの。								
事業の実績、成果 (振返り、効果等)								
【事業の実績】 需用費 40千円 消耗品、印刷製本 役務費 198千円 振込手数料、郵送手数料 委託費 6,897千円 給付システム導入委託料 負担金補助及び交付金 56,800千円 給付金100千円×568世帯 令和3年度非課税世帯臨時特別給付金の支給を受けていない世帯で、令和4年度に新たに住民税非課税となった568世帯に対して給付金を支給するもの。								
【事業の成果】 新型コロナウイルス感染症の影響で苦しむ方々の生活や暮らしを支援する一助となった。								
主な特定財源 (名称、金額等)								
【国】 非課税世帯等臨時特別給付金給付事業費補助金 63,935千円								

担当課	福祉課		施策	10_生活困窮者等の自立支援				
事業名	価格高騰緊急支援給付金給付事業							
会計・予算科目	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	11 価格高騰緊急支援給付費
最終予算額	決算額 (千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
334,889	282,450		財源内訳	282,450				0
事業の目的								
電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯等に対し、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金として、1世帯あたり5万円を給付するもの。								
事業の実績、成果 (振返り、効果等)								
【事業の実績】 報酬 959千円 会計年度任用職員 職員手当等 442千円 期末手当 共済費 188千円 社会保険料 旅費 35千円 通勤手当 需用費 569千円 消耗品、印刷製本 役務費 1,927千円 振込手数料、郵送手数料 委託費 8,580千円 給付システム導入委託料 負担金補助及び交付金 269,750千円 給付金50千円×5,395世帯								
【事業の成果】 物価高騰の影響で苦しむ方々の生活や暮らしを支援する一助となった。								
主な特定財源 (名称、金額等)								
【国】 価格高騰緊急支援給付金給付事業費補助金 282,450千円								

担当課	福祉課	施策	10_生活困窮者等の自立支援				
事業名	生活保護						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	3 生活保護費	目	2 扶助費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,003,769	871,181		731,453	28,812		6,868	104,048
事業の目的							
生活に困窮する方に対し、その困窮の程度に応じて必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、自立を助長するための支援を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 報酬 4,655千円 適正化推進員、嘱託医 職員手当等 776千円 期末手当 共済費 483千円 社会保険料 旅費 76千円 通勤手当 需用費 986千円 消耗品、参考図書、公用車燃料費、封筒作成等 役務費 4,763千円 システム利用料、診療報酬・介護審査手数料等 委託料 8,892千円 被保護者就労準備支援事業委託料(8,378千円)、レセプト点検委託料(505千円)等 使用料及び賃借料 863千円 公用車、コピー機リース 扶助費 849,687千円 ・保護世帯・人員数(平均) : 469世帯 574人 (生活扶助) 214,570千円 (住宅扶助) 109,331千円 (教育扶助) 3,681千円 (介護扶助) 11,473千円 (医療扶助) 462,478千円 (その他扶助) 2,133千円 (施設事務費) 46,021千円							
【事業の成果】 ケースワーカーによる対応のもと、世帯の状況に即した給付を行うとともに、世帯の自立に向け支援を行った。 保護開始 55件 保護廃止 60件							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】生活保護費負担金 723,344千円 生活困窮者自立相談事業費負担金 2,376千円 生活困窮者就労準備事業費補助金 5,733千円 【県】生活保護費県負担金 28,812千円 【その他】生活保護費返還金 6,807千円 保険金 61千円							

担当課	福祉課	施策	10_生活困窮者等の自立支援				
事業名	中国残留邦人等支援給付						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	3 生活保護費	目	2 扶助費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
197	112		112				0
事業の目的							
生活保護を受給している中国帰国者の社会的・経済的自立の助長を図るため、自立指導員を配置し、日本語学習や日常生活について支援を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 報償費 112千円 自立指導員(1人)配置 訪問等による支援12回							
【事業の成果】 帰国者への生活上の相談・助言、日本語習得等の支援を継続的に行うことで、地域で自立した生活を送る一助となった。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】生活困窮者就労準備事業費補助金 146千円(うち事業充当額112千円)							

担当課	福祉課		施策						
事業名	非課税世帯等臨時特別給付金給付事業【繰越明許】								
会計・予算科目	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	9 非課税世帯等臨時特別給付費	
最終予算額	決算額 (千円)		左の		国	県	地方債	その他	一般財源
478,784	106,385		財源内訳		106,385				0
事業の目的									
新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、様々な困難に直面した方々が速やかに生活・暮らしの支援を受けられるよう、住民税非課税世帯等に対して、1世帯当たり10万円を支給するもの。									
事業の実績、成果 (振返り、効果等)									
【事業の実績】									
報酬	1,224千円	会計年度任用職員							
職員手当等	302千円	時間外手当							
共済費	233千円	社会保険料							
旅費	66千円	通勤手当							
需用費	7千円	消耗品							
役務費	133千円	振込手数料							
委託料	9,000千円	給付システム導入委託料							
使用料及び賃借料	2,320千円	事務机、コピー機、プリンタリース料							
負担金補助及び交付金	93,100千円	給付金100千円×931世帯							
【事業の成果】									
新型コロナウイルス感染症の影響で苦しむ方々の生活や暮らしを支援する一助となった。									
主な特定財源 (名称、金額等)									
【国】 非課税世帯等臨時特別給付金給付事業費補助金 106,385千円									

担当課	子ども家庭課		施策	07_子育て支援の充実			
事業名	【交付金事業】子育て世帯への臨時特別給付金給付事業（上乘せ分）						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
27,200	24,100		20,194				3,906
事業の目的							
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の拡充分(コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分の創設)を活用し、コロナ禍における物価高騰等に直面する子育て世帯の支援を強化するため、特別給付金に上乘せして給付金を支給するもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<p>【事業の実績】 子育て世帯への臨時特別給付金 24,100千円 支給対象児童 482名 児童1人当たり5万円</p> <p>【事業の成果】 国制度の臨時特別給付金に上乘せ給付することで対象の子育て世帯に対して手厚い支援が図られた。</p>							
主な特定財源（名称、金額等）							
【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 20,194千円							

担当課	子ども家庭課		施策	07_子育て支援の充実			
事業名	【交付金事業】ひとり親世帯への臨時特別給付金給付事業（上乘せ分）						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
39,500	38,700		32,428				6,272
事業の目的							
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の拡充分(コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分の創設)を活用し、コロナ禍における物価高騰等に直面する子育て世帯の支援を強化するため、特別給付金に上乘せして給付金を支給するもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<p>【事業の実績】 子育て世帯への臨時特別給付金 38,700千円 支給対象児童 774名 児童1人当たり5万円</p> <p>【事業の成果】 国制度の臨時特別給付金に上乘せ給付することで対象の子育て世帯に対して手厚い支援が図られた。</p>							
主な特定財源（名称、金額等）							
【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 32,428千円							

担当課	子ども家庭課		施策	07_子育て支援の充実			
事業名	【交付金事業】子育て世帯への物価高騰対策給付金給付事業						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
68,500	59,249		32,359				26,890
事業の目的							
物価高騰の影響を受けている子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、令和4年度において、これまで生活支援特別給付金を受けていない子育て世帯に対して臨時的な給付金を支給するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 支給対象者：18歳までの児童を養育する保護者 ※令和4年度低所得の子育て世帯への生活支援特別給付金受給者を除く 対象者(世帯)2,956人(世帯) 給付額：支給対象者(世帯)当たり2万円 子育て世帯への物価高騰対策給付金 59,120千円 役務費 129千円							
【事業の成果】 国の制度の対象とならなかった子育て世帯に対して、物価高騰の影響に伴う経済的負担の軽減が図られた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 32,359千円							

担当課	子ども家庭課		施策	07_子育て支援の充実			
事業名	【交付金事業】保育所運営(物価高騰対策)						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
10,500	10,484		5,418				5,066
事業の目的							
物価高騰の影響を受けている民間の保育施設の経済的負担の軽減を図るため、国の交付金を活用したエネルギー高騰対策、乳幼児の賄い材料の購入の一部を支援するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 対象施設等 市内保育所、認定こども園を運営する法人 施設数 民間保育所 10 認定こども園 6 保育所(指定管理) 1 施設 支援策 電気代等エネルギー価格の高騰支援 施設が提供する乳幼児の賄い材料の購入支援(3歳以上児の保護者が負担する副食費の据え置き) 委託料 保育所運営委託料 5,248千円 保育所指定管理料 563千円 負担金補助及び交付金 認定こども園施設型給付費負担金 4,673千円							
【事業の成果】 物価高騰の影響を受けている保育施設を支援することにより、施設の経営の安定化、副食費に係る保護者負担の抑制が図られた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 5,418千円							

担当課	子ども家庭課	施策	12_人権尊重の確立と男女共同参画社会の実現				
事業名	婦人保護						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	6 婦人保護費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2,818	2,704		832			0	1,872
事業の目的							
売春防止法、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律、ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づき、要保護女子の未然防止、保護更生を図るため、婦人相談員を配置するとともに、要保護女子等の発見、相談、指導、配偶者からの暴力等に係る相談、保護、自立支援を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 ・婦人相談員1人(非常勤職員) ・婦人(女性)相談 実人員 143人 延 183件 ・相談の内容に応じた助言・指導を行った。また、配偶者等からの暴力等に係る相談は、庁内関係課等と連携して自立に向けた各種支援を行うと共に、緊急の場合など、必要に応じて保護機関につながるなどの保護を行った。 報酬 1,869千円 職員手当等 397千円 共済費 375千円 旅費 51千円 需用費 9千円 負担金補助及び交付金 3千円							
【事業の成果】 ・相談者の話を傾聴する中で、自己決定を支援するとともに、少しでも不安や悩みが軽くなるよう助言することで相談者の精神的負担軽減に寄与した。 ・DV相談については、重篤になってからの相談や危険を伴う場合等は、早期に保護機関につなげるなど、安全確保が図られた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】 DV・女性保護対策等支援事業費補助金 832千円							

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実				
事業名	児童福祉総務						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
138,011	133,453		45,266	22,683	800	5,341	59,363
事業の目的							
児童、児童家庭の育成・支援及び児童の養護・保護を行うため、児童福祉法、子ども・子育て支援法に基づく事業を実施するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 児童福祉施設併設型民間児童館事業委託料(3施設) 28,500千円 母子生活支援施設措置委託料(3施設) 90,361千円 森・里山等自然保育事業費補助金 4,512千円 特別児童扶養手当給付に関する事務の実施 需用費 178千円 役務費 21千円 委託料 9,692千円 負担金補助及び交付金 189千円							
【事業の成果】 児童福祉法に規定される児童、児童家庭の育成・支援及び児童の養護・保護等を実施することにより、対象児童の心身の健全な育成に資することができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】 児童措置費負担金 44,987千円 特別児童扶養手当事務費委託金(国庫委託金) 278千円 【県】 児童措置費負担金 22,494千円 アートスタート活動支援事業費補助金 189千円 【地方債】 過疎対策事業債(ソフト事業) 800千円 【その他】 児童措置費負担金(徴収金) 523千円 デジタル基盤改革支援補助金 4,806千円							

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実				
事業名	児童委員						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2,087	2,063						2,063
事業の目的							
児童及びひとり親世帯を支援するため、民生児童委員に委託して日常的に児童母子等の実態把握を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】 児童及びひとり親世帯を支援するため、民生児童委員に委託して日常的に児童・母子等の実態把握を行った。 委託料(児童・母子実態調査業務委託料) 2,063千円</p> <p>【事業の成果】 各地域における児童及びひとり親家庭の実態を把握する中で、児童や家庭等の状況に応じて、相談及び支援制度につなげた。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実				
事業名	児童手当給付						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
669,321	638,956		443,525	97,805			97,626
事業の目的							
家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資するため、中学校卒業までの児童を養育している者に児童手当を支給するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】 ・支給対象児童 延 56,818人 ・支給額 638,230千円(扶助費) 役務費 726千円</p> <p>【事業の成果】 児童を養育している者に児童手当を支給することにより、家庭等における生活の安定に寄与するとともに、児童の健やかな成長に資することができた。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p>【国】 児童手当負担金 443,525千円 【県】 児童手当負担金 97,805千円</p>							

担当課	子ども家庭課		施策	07_子育て支援の充実				
事業名	災害遺児手当給付							
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
168	98			49			49	
事業の目的								
<p>災害遺児の健全な育成を図り、その福祉を増進するため、義務教育修了前の児童で、その養育者が天災または交通事故、自死、その他の事故により死亡又は障がいの状態となった場合に、災害遺児手当を支給するもの。</p>								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】 ・支給月額 対象児童1人につき2,000円 ・支給対象児童 5人 ・支給額(扶助費) 98千円</p> <p>【事業の成果】 災害遺児の生活に対して、経済的支援が図られた。</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【県】 災害遺児手当支給事業費補助金 49千円</p>								

担当課	子ども家庭課		施策	07_子育て支援の充実				
事業名	児童扶養手当							
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
273,355	247,481		82,522			2,843	162,116	
事業の目的								
<p>離婚等により父又は母と生計を同じくしていない児童が育成される家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、児童を育成する母又は父又は養育者に児童扶養手当を支給するもの。</p>								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】 ひとり親家庭等の児童(18歳の年度末まで、ただし、支給要件に該当する障がいがある場合は20歳未満まで)を育成する母または父、養育者に対して子育てにかかる費用の支援として、手当を支給。 ・支給者 延 6,043人 ・支給額(扶助費) 247,017千円</p> <p>需用費 2千円 役務費 462千円</p> <p>【事業の成果】 ひとり親家庭等に対して児童扶養手当を支給することにより、生活の安定と自立の促進に寄与することができた。</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【国】 児童扶養手当負担金 82,522千円 【その他】 児童扶養手当返還金 2,843千円</p>								

担当課	子ども家庭課		施策	07_子育て支援の充実																																										
事業名	児童健全育成																																													
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費																																							
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源																																							
114,957	111,780		37,968	39,792		30,000	4,020																																							
事業の目的																																														
保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学する児童の健全な育成を図るため、授業の終了後に児童厚生施設等を利用して適切な遊び及び生活の場を与える事業を委託するもの。																																														
事業の実績、成果(振返り、効果等)																																														
<p>【事業の実績】</p> <p>◆民間事業者への運営委託 12ヵ所 支援の単位13 放課後児童健全育成事業委託料 111,780千円</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;"></th> <th style="width: 30%; text-align: center;">《実施場所》</th> <th style="width: 30%; text-align: center;">《登録児童数》</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ぶるーむ学級1組</td> <td>上灘児童センター</td> <td>51名 障がい児受入</td> </tr> <tr> <td>ぶるーむ学級2組</td> <td>上灘小学校</td> <td>34名 障がい児受入</td> </tr> <tr> <td>倉吉東学童クラブ</td> <td>倉吉東児童センター</td> <td>43名</td> </tr> <tr> <td>倉吉東第2学童クラブ</td> <td>河北小学校地内</td> <td>47名 障がい児受入</td> </tr> <tr> <td>みのり学級</td> <td>社児童センター</td> <td>68名 障がい児受入</td> </tr> <tr> <td>成徳学童クラブ</td> <td>成徳小学校</td> <td>58名 障がい児受入</td> </tr> <tr> <td>上北条児童クラブ</td> <td>上北条放課後児童クラブ室 ほか</td> <td>77名 障がい児受入</td> </tr> <tr> <td>灘手児童クラブ</td> <td>灘手小学校</td> <td>20名</td> </tr> <tr> <td>上小鴨学童クラブ</td> <td>あたごふれあい人権文化センター</td> <td>24名</td> </tr> <tr> <td>社児童クラブ</td> <td>社ふれあい会館</td> <td>46名 障がい児受入</td> </tr> <tr> <td>おがもさんさん児童クラブ</td> <td>さんさんプラザ倉吉</td> <td>64名 障がい児受入</td> </tr> <tr> <td>西郷児童クラブみらい</td> <td>西郷小学校地内</td> <td>45名 障がい児受入</td> </tr> </tbody> </table> <p>【事業の成果】 制度改正に伴う対象年齢拡大への対応や仕事と子育ての両立支援に資するための受入体制の充実、施設整備の推進などにより安全安心な子育て環境の提供が図られた。</p>									《実施場所》	《登録児童数》	ぶるーむ学級1組	上灘児童センター	51名 障がい児受入	ぶるーむ学級2組	上灘小学校	34名 障がい児受入	倉吉東学童クラブ	倉吉東児童センター	43名	倉吉東第2学童クラブ	河北小学校地内	47名 障がい児受入	みのり学級	社児童センター	68名 障がい児受入	成徳学童クラブ	成徳小学校	58名 障がい児受入	上北条児童クラブ	上北条放課後児童クラブ室 ほか	77名 障がい児受入	灘手児童クラブ	灘手小学校	20名	上小鴨学童クラブ	あたごふれあい人権文化センター	24名	社児童クラブ	社ふれあい会館	46名 障がい児受入	おがもさんさん児童クラブ	さんさんプラザ倉吉	64名 障がい児受入	西郷児童クラブみらい	西郷小学校地内	45名 障がい児受入
	《実施場所》	《登録児童数》																																												
ぶるーむ学級1組	上灘児童センター	51名 障がい児受入																																												
ぶるーむ学級2組	上灘小学校	34名 障がい児受入																																												
倉吉東学童クラブ	倉吉東児童センター	43名																																												
倉吉東第2学童クラブ	河北小学校地内	47名 障がい児受入																																												
みのり学級	社児童センター	68名 障がい児受入																																												
成徳学童クラブ	成徳小学校	58名 障がい児受入																																												
上北条児童クラブ	上北条放課後児童クラブ室 ほか	77名 障がい児受入																																												
灘手児童クラブ	灘手小学校	20名																																												
上小鴨学童クラブ	あたごふれあい人権文化センター	24名																																												
社児童クラブ	社ふれあい会館	46名 障がい児受入																																												
おがもさんさん児童クラブ	さんさんプラザ倉吉	64名 障がい児受入																																												
西郷児童クラブみらい	西郷小学校地内	45名 障がい児受入																																												
主な特定財源(名称、金額等)																																														
【国】	子ども・子育て支援交付金		37,968千円																																											
【県】	子ども・子育て支援交付金		37,968千円																																											
	〃(鳥取県放課後児童健全育成事業交付金)		1,824千円																																											
【その他】	倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金		30,000千円																																											

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実				
事業名	障がい児支援給付事業						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
226,028	215,274		103,814	55,835		33	55,592
事業の目的							
障がい児の心身の健やかな成長と、保護者の介護、経済的負担の軽減を図るため、児童福祉法及び障害者総合支援法等に基づき、移動、通所等の支援給付及び利用者負担の助成を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 障がい児が地域で安心して生活でき、また保護者の負担軽減のために、必要なサービスを提供し、給付した。 (障害者総合支援法に基づく事業) 自立支援給付事業：7,024千円 居宅介護 延利用者31人・短期入所 延利用者89人 地域生活支援事業：33,746千円 移動支援事業 実利用者28人・日中一時支援事業 実利用者34人 自立支援医療(育成医療)：156千円 給付申請件数7件 (児童福祉法に基づく事業) 障害児通所給付事業：173,583千円 児童発達支援 延266人 医療型発達支援 延99人 放課後等ディサービス 延1,891人 保育所等訪問支援延108人 (利用者負担軽減、助成金等) 児童発達支援センター利用者負担支援：25千円 軽減対象3人、在宅生活支援給付費：30千円 助成2件 役務費 659千円 負担金補助及び交付金 51千円							
【事業の成果】 障がい児の心身ともに健やかな成長と当該児童の保護者の負担の軽減に寄与した。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】 障害児施設給付費等負担金ほか負担金 86,845千円 地域生活支援事業費補助金 13,119千円 【県】 障害児施設給付費等負担金ほか負担金 43,422千円 地域生活支援事業費補助金ほか補助金 10,786千円							

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実				
事業名	子育て支援事業						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
19,510	14,652		5,277	4,684		4	4,687
事業の目的							
子育ての負担感の緩和を図り、安心して子育て・子育てができる環境を整備するため、子育て支援拠点として子育て支援センターを設置し、運営するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 子育て中の親子が気軽に集い交流する場を提供するとともに、育児相談、情報提供、子育てセミナー・親支援セミナーの開催等を行った。 利用人数 ・子育て総合支援センター 延 4,811人 ・倉吉東こども園 延 2,793人 地域子育て支援センター事業委託料 5,798千円 報酬 2,897千円 給料 2,173千円 職員手当等 813千円 共済費 864千円 報償費 12千円 旅費 279千円 需用費 1,309千円 役務費 382千円 使用料及び賃借料 56千円 負担金補助及び交付金 69千円							
【事業の成果】 コロナ禍における利用制限、事業の中止等により利用者数は減少したが、感染症対策を実施したうえで、育児に悩む母親等の支援、情報提供を行い、対象者の負担軽減が図られた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】 子ども・子育て支援交付金 9,480千円(うち事業充当額 5,277千円) 【県】 子ども・子育て支援交付金 6,568千円(うち事業充当額 3,643千円) 子育て応援市町村交付金ほか補助金 1,041千円							

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実				
事業名	子どもの発達支援体制整備						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,061	320		119	70			131
事業の目的							
発達障害者支援法に基づき、発達障がい者(児)の自立及び社会参加に資するよう生活全般に渡る支援を行うため、継続した支援体制整備を図るもの。また、発達障がい者(児)の早期発見及び適切な支援を行うため、関係者の資質向上のための研修事業等を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 ・ 保育園・認定こども園の訪問指導等(のべ数) 健診後フォロー園訪問(保健師)25回、保育所等への訪問相談(児童指導員・保健師)210人、 専門家による訪問指導(聾学校・作業療法士)2回、発達検査37件 ・ 支援会議参画210回、移行支援会議60人 ・ 通所指導教室の実施：通所型開催回数 229回、参加児数 実17人 ・ 親子通所教室の実施：開催回数 74回、参加児数 実9人 ・ 各種研修事業：オンライン研修会18回 報償費 179千円 需用費 141千円							
【事業の成果】 ・ 関係機関との情報共有を密に行い、体制整備に向けた地域のネットワークづくりの課題を整理した。 ・ 各種研修会や訪問指導等については、オンライン実施など新型コロナウイルス感染症への感染予防を講じながら実施し、職員等の研鑽及び児童の発達支援を行うことができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】 子ども・子育て体制整備補助金 119千円 【県】 子育て応援市町村交付金 70千円							

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実				
事業名	ファミリーサポートセンター事業						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
3,641	3,465		1,053	1,053			1,359
事業の目的							
地域の中で子育て家庭を支援するため、育児の援助を行いたい者と育児の援助を受けたい者を会員として組織し、会員相互の育児に関する援助活動を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 援助提供会員 43人 援助依頼会員 298人 両方会員 1人 活動実績 40件 給料 2,226千円 職員手当等 523千円 共済費 605千円 旅費 1千円 需用費 32千円 役務費 78千円							
【事業の成果】 コロナ感染症の影響があり、活動実績が大きく減少したものの、安心して働くことができるシステムとして利用され、子どもを持つ労働者の仕事と育児の両立に寄与した。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】 子ども・子育て支援交付金 1,053千円 【県】 子ども・子育て支援交付金 1,053千円							

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実				
事業名	公立放課後児童クラブ運営						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
87,112	74,079		25,126	26,469		6,558	15,926
事業の目的							
保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学する児童の健全な育成を図るため、授業の終了後に児童厚生施設等を利用して適切な遊び及び生活の場を与える事業を実施するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 公立児童クラブ運営 6ヵ所 《実施場所》 《登録児童数》 ポプラ学級 上井児童センター 93名 障がい児受入 高城児童クラブ 高城児童センター 32名 障がい児受入 明倫児童クラブ 明倫小学校 50名 障がい児受入 北谷児童クラブ 北谷児童集会所 28名 障がい児受入 小鴨児童クラブ 小鴨児童センター 55名 障がい児受入 関金児童クラブ 関金小学校 65名 障がい児受入 報酬 48,249千円 職員手当等 9,380千円 共済費 8,994千円 旅費 1,627千円 需用費 5,197千円 役務費 632千円 【事業の成果】 施設設備の充実、感染症対策を実施したうえで受入体制を整え、仕事と子育ての両立支援、安全安心な子育て環境の整備の推進を図られた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】	子ども・子育て支援交付金		25,126千円				
【県】	子ども・子育て支援交付金		25,126千円				
	〃(鳥取県放課後児童健全育成事業交付金)		1,343千円				
【その他】	放課後児童クラブ利用者実費負担金		6,268千円				

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実				
事業名	【交付金事業】児童福祉総務(新型コロナウイルス感染症対策)						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	1 児童福祉総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
13,400	11,951		8,974	2,976			1
事業の目的							
新型コロナウイルス感染症拡大防止を図るため、放課後児童クラブ、子育て支援施設における衛生用品、設備の整備等の感染症対策を実施するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 放課後児童クラブ等の子育て支援における感染症対策の実施 需用費 5,121千円 備品購入費 870千円 感染症緊急包括支援交付金 5,960千円 【事業の成果】 感染症対策を実施し、安心安全な保育環境の提供が図られた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金		4,498千円				
	子ども・子育て支援交付金		3,866千円(うち事業充当 2,976千円)				
	保育対策総合支援事業費補助金		1,500千円				
【県】	子ども・子育て支援交付金		3,866千円(うち事業充当 2,976千円)				

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実				
事業名	保育所運営						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	2 保育所費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2,104,431	2,010,806		807,193	411,616	5,800	177,720	608,477
事業の目的							
<p>保護者が就労や病気などで、家庭において十分に保育することができない児童を、家庭の保護者にかわって保育するため、公立保育所の運営及び私立保育所、認定こども園へ委託を行うもの。 (公立保育所: 9園うち指定管理1園、私立保育所:10園、認定こども園: 6園)</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】 保護者が就労や病気などのため、家庭において十分に保育することができない児童を、家庭の保護者に代わって保育を行い、併せて休日保育、一時保育、障がい児保育等の多様な保育サービスの充実を図った。</p> <p>保育所運営費委託料 750,786千円(私立保育所10施設及び広域施設) 保育所指定管理料 94,950千円 その他の委託料 118,611千円(一時保育、延長保育等) 認定こども園施設型給付費負担金 743,417千円(認定こども園6施設及び広域施設) 保育対策総合支援事業費補助金 6,983千円</p> <p>報酬(保育士ほか) 56,932千円 給料 100,405千円 職員手当等 35,169千円 共済費 34,994千円 報償費 5千円 旅費 1,887千円 需用費(公立保育所運営費; 賄材料費等) 58,132千円 役務費 6,173千円 使用料及び賃借料 1,921千円 原材料費 15千円 備品購入費 212千円 負担金補助及び交付金 202千円 公課費 12千円</p> <p>◆保育料(保育所運営費負担金)の収納実績 現年分(調定額合計: 57,384千円 収納額 56,738千円: 収納率 98.9%) 滞納繰越分(調定額合計: 4,015千円 収納額 1,112千円: 収納率 27.7%)</p>							
<p>【事業の成果】 共働き等の家庭の仕事と子育ての両立を支援するとともに、児童の心身の健全な発達を図ることができた。 公立保育所における保育環境及び保育士等の職場環境の改善を図った。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】	保育所運営費負担金		790,903千円				
	子ども・子育て支援交付金		12,743千円				
	保育対策総合支援事業費補助金		2,500千円				
	新型コロナウイルス感染症対応地方創世臨時交付金		1,047千円				
【県】	保育所運営費負担金		312,830千円				
	子ども・子育て支援交付金		12,743千円				
	施設型給付費補助金		17,246千円				
	第3子以降保育料無償化事業費補助金		23,520千円				
	保育サービス多様化促進事業費補助金		18,981千円				
	低年齢児受入保育所保育士特別配置事業費補助金		19,724千円				
	保育対策等促進事業費補助金		5,878千円				
	子育て応援市町村交付金		593千円				
【地方債】	過疎対策事業債(ソフト事業)		5,800千円				
【その他】	保育料(現年・滞納)		57,849千円				
	若者の定住化促進基金繰入金		30,000千円				
	倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金		70,000千円				

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実				
事業名	病児保育事業						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	2 保育所費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
17,609	17,608		5,762	5,762		2,846	3,238
事業の目的							
育児と就労等の両立支援を図るため、保育所等に通園している子ども、小学校3年生までの子どものうち、病気にかかっている子どもやその回復期にある子どもの保育を専用の保育室で継続して実施するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】 保育所等に通園している子ども、小学校3年生までの子どもが病気になった場合、親が仕事を休むことなく子どもを預けることができる保育サービスを提供した。</p> <p>病児保育事業運営業務委託料 9,730千円 利用人数 倉吉市、三朝町、湯梨浜町、北栄町、琴浦町 計 417人(うち無料世帯 78人) うち倉吉市 277人(うち無料世帯 77人)</p> <p>病後児保育事業運営業務委託料 7,659千円 利用人数 倉吉市、三朝町、湯梨浜町、北栄町 計 45人(うち無料世帯 3人) うち倉吉市 32人(うち無料世帯 3人)</p> <p>使用料及び賃借料 219千円</p> <p>【事業の成果】 コロナ禍での利用者は減少したが、病児、病後児の支援を行い、子育て家庭の仕事と子育ての両立支援の充実を図った。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p>【国】 子ども・子育て支援交付金 5,762千円 【県】 子ども・子育て支援交付金 5,762千円 【その他】 病児、病後児保育事業負担金 2,846千円(定住自立圏の事業利用按分等による)</p>							

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実				
事業名	幼児教育・保育利用者負担無償化事業						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	2 保育所費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
24,065	17,069		5,934	8,167			2,968
事業の目的							
生涯にわたる人格形成の基礎を培う幼児教育の重要性を鑑み子どもたちに質の高い幼児教育の機会の提供すること及び子育て世帯の利用者負担の軽減を図るため、国主導のもと幼児教育・保育の無償化を実施するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】 子育て支援施設等利用給付(扶助費) 11,869千円</p> <p>報酬 3,421千円 職員手当等 727千円 共済費 694千円 旅費 144千円 需用費 114千円 役務費 100千円</p> <p>【事業の成果】 幼児教育・保育の無償化制度の導入を行うことで子育て世帯の経済的負担の軽減を図った。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p>【国】 子育て支援施設等利用給付費負担金 7,760千円(うち事業充当額 5,934千円) 【県】 子育て支援施設等利用給付費負担金 3,880千円(うち事業充当額 2,967千円) 子ども・子育て支援事業費補助金 5,200千円</p>							

担当課	子ども家庭課		施策	07_子育て支援の充実			
事業名	【交付金事業】 保育所運営（新型コロナウイルス感染症対策）						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	8 保育所費（繰越明許）
最終予算額	決算額（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
12,500	12,100	財源内訳	11,119				981
事業の目的							
新型コロナウイルス感染症拡大防止を図るため、保育施設における衛生用品、設備の整備等の感染症対策を実施、支援するもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
【事業の実績】 保育所、認定こども園における感染症対策の実施 需用費 2,940千円 保育所指定管理料 500千円 備品購入費 860千円 保育対策総合支援事業費補助金 7,800千円 【事業の成果】 感染症対策を実施し、安心安全な保育環境の提供が図られた。							
主な特定財源（名称、金額等）							
【国】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 5,069千円 保育対策総合支援事業費補助金 6,050千円							

担当課	子ども家庭課		施策	07_子育て支援の充実			
事業名	公立児童館運営						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	3 児童館費
最終予算額	決算額（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
74,076	63,301	財源内訳				39	63,262
事業の目的							
児童に健全な遊びを与え、集団的・個別的に指導を行い、児童の健康増進と情操を豊かにしていくとともに、諸活動を通じて人権尊重の精神を養い、その実践力を身につけた児童を育成するため、各種行事等の企画・運営、施設の管理、保全業務を行うもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
【事業の実績】 各種行事等の諸活動を通じて児童に健全な遊びを提供し、集団的・個別的に指導を行った。 中央児童館 延利用者数 3,949人 福吉児童センター 延利用者数 3,084人 小鴨児童センター " 10,297人 上井児童センター " 9,233人 高城児童センター " 5,835人 関金児童館 " 4,500人 上米積児童センター " 2,926人 報酬 41,123千円 職員手当等 6,680千円 共済費 6,508千円 報償費 92千円 旅費 1,561千円 需用費 4,718千円 役務費 1,366千円 委託料 420千円 使用料及び賃借料 693千円 負担金補助及び交付金 140千円 【事業の成果】 個々の児童館の特色を生かした事業展開、運営により、人権尊重の精神を養い、情緒豊かな児童の育成を行うことができた。併せて、施設の適切な保安全管理を行うことができた。							
主な特定財源（名称、金額等）							
【その他】 児童健全育成推進財団会費（民間児童センター） 15千円							

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実				
事業名	母子福祉事務						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	4 母子福祉費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
8,373	5,748		1,957	200			3,591
事業の目的							
ひとり親及び寡婦家庭の生活基盤の安定を図るため、相談事業をはじめ、経済的自立の支援や就学時の支援を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 ・離婚相談や家庭内の問題等に係る相談が増加する中で、相談者のよりよい自己決定ができるよう助言及び各種制度等の情報提供等を行った。 ・母子父子自立支援員(非常勤職員)1名配置 相談実人員97人(延311件) ・ひとり親家庭児童小中学校入学支度金 小学校15人、中学校25人 入学時に支給 支給額400千円 ・母子・寡婦福祉資金の貸付 0件 ・母子家庭高等技能訓練促進費等給付金 2,526千円 2人 ・自立支援教育訓練給付金 60千円 2人 報酬 1,869千円 職員手当等 397千円 共済費 367千円 旅費 24千円 負担金補助及び交付金 105千円							
【事業の成果】 相談を通して、各家庭の課題を把握するとともに、ひとり親家庭の生活安定に向けた各種支援制度につなげることができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】 母子家庭自立支援給付金事業補助金 1,957千円 【県】 子育て応援市町村交付金 200千円							

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実				
事業名	児童集会所管理						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	5 児童福祉施設費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
698	571						571
事業の目的							
児童の豊かな情操と健全なる心身の育成増進を図るため、児童集会所の適切な管理、運営を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 施設の維持管理を行うとともに、保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校の就学児童を対象に、授業の終了後に適切な遊び及び生活の場を与える場所として活用を図った。 需用費 383千円 役務費 162千円 委託料 26千円							
【事業の成果】 施設の適切な管理運営を図るとともに、児童の豊かな情操と健全な心身の育成に寄与することができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実				
事業名	家庭児童相談室運営						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	6 家庭児童相談室費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
7,221	3,434		2,397	1,009		28	0
事業の目的							
<p>家庭における適正な児童の養育、その他児童のいる家庭の福祉の向上を図るため、子どもに関わる各種関係機関と連携する中で、相談業務、乳児の全戸訪問、支援が必要な家庭への養育支援訪問及び子育て支援短期利用事業等を実施するもの。</p> <p>あわせて、児童福祉法に基づき設置している倉吉市要保護児童対策地域協議会の調整機関として、児童虐待の対応及び防止、支援が必要と思われる児童や特定妊婦に対する支援等を行うもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 家庭児童相談員(非常勤職員)1名配置・児童相談協力員(非常勤職員)1名配置 児童相談:実人員76人(児童数) 子育て支援短期利用事業:委託料154千円 ショートステイ4人(延28回) トワイライトステイ0人 乳児家庭全戸訪問事業 訪問家庭数285件 養育支援訪問事業 訪問家庭数7件(34回) 要保護児童対策地域協議会 代表者会議1回、実務者会議3回、個別支援会議64回(37ケース) <p>報酬1,869千円 職員手当等397千円 共済費387千円 報償費440千円 旅費120千円 需用費23千円 役務費2千円 使用料及び賃借料40千円 負担金補助及び交付金2千円</p> <p>【事業の成果】 訪問・相談事業や児童に係る各種関係機関等との連携により、保護又は支援の必要な児童や保護者、妊婦等を把握する中で、改善に向けた環境調整を行うとともに、各種支援機関や制度等へつなぐことができた。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p>【国】 児童虐待防止対策等支援事業費補助金(児童虐待防止対策支援事業) 1,583千円(うち事業充当額1,388千円) 子ども・子育て支援交付金 1,258千円(うち事業充当額1,009千円)</p> <p>【県】 子ども・子育て支援交付金 1,258千円(うち事業充当額1,009千円)</p>							

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実				
事業名	子育て世帯への臨時特別給付金給付事業						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	9 子育て世帯への臨時特別給付費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
32,135	28,556		28,556				0
事業の目的							
<p>新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯を支援する取組の一つとして、18歳以下の児童を養育する者のうち児童手当(本則給付)受給相当の所得の者に対し、臨時特別の給付金(一時金)を支給するもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】 子育て世帯への臨時特別給付金24,100千円 支給対象児童482名 児童1人当たり5万円</p> <p>報酬876千円 職員手当等186千円 共済費163千円 旅費12千円 需用費646千円 役務費158千円 委託料2,415千円</p> <p>【事業の成果】 対象世帯に対して速やかに支給することで子育て世帯への支援が図られた。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p>【国】 子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費補助金 32,000千円(うち事業充当額28,556千円)</p>							

担当課	子ども家庭課		施策	07_子育て支援の充実				
事業名	ひとり親世帯への臨時特別給付金給付事業							
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	9 子育て世帯への臨時特別給付費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
41,809	40,705		40,705				0	
事業の目的								
新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、食費等による支出の増加の影響を勘案し、低所得の子育て世帯(ひとり親世帯分)への生活を支援する観点から特別給付金を支給するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 ひとり親世帯への臨時特別給付金 38,700千円 支給対象児童 774人 児童1人当たり5万円 需用費 99千円 役務費 86千円 委託料 1,820千円 【事業の成果】 対象世帯に対して速やかに支給することでひとり親世帯への支援が図られた。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】 母子家庭自立支援給付金事業補助金 41,944千円(うち事業充当額 40,705千円)								

担当課	子ども家庭課		施策	07_子育て支援の充実				
事業名	妊産婦新生児等訪問指導							
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
843	800						800	
事業の目的								
母子保健法第11条、17条に基づき、妊産婦、新生児、乳幼児等を対象として、家庭訪問し健康状態の確認、必要な育児指導・助言を行い、育児不安の軽減を図るもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 ・妊婦訪問(延1人)、産婦訪問(延351人) ・新生児(延19人)、未熟児(延12人) ・乳児訪問(延332人)、幼児訪問(延5人) 報償費 748千円、需用費 52千円 【事業の成果】 保健師または助産師、母子保健推進員が妊産婦、新生児、乳幼児等の家庭を訪問し、母子の健康状態の確認、育児の指導・助言、相談などの指導により、安心・安全な出産と、児の健やかな発育発達への支援が図られた。								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実					
事業名	妊産婦・乳幼児健康診査							
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
47,345	35,584		1,787	167		32,000	1,630	
事業の目的								
母子保健法第13条に基づき、健やかな妊娠と出産のために、医療機関に委託し、妊婦・乳児の健康診査を実施するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 ・妊婦健診 延3,871人、県外での費用助成 延11人 ・妊婦歯科検診 128人 ・産後健診 延280人、県外での費用助成 延9人 ・乳児健康診査(3～4か月) 267人・乳児健康診査(9～10か月) 238人 ・新生児聴覚検査 272人、県外での費用助成 延12人 委託料 34,593千円(妊産婦・乳幼児健康診査委託料ほか) 需用費 153千円 役務費 435千円 扶助費 403千円 【事業の成果】 各種健診により、安心・安全な出産と、児の健やかな発育発達への支援が図られた。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】 母子保健衛生費補助金 1,787千円 【県】 子育て応援市町村交付金 167千円 【その他】 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 32,000千円								

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実					
事業名	母子健康教室							
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
752	421			201			220	
事業の目的								
倉吉市いきいき健康・食育推進計画の遂行に伴い、妊産婦及び乳幼児時期から健康な生活が送ることができ、あわせて子どもの成長に伴う子育ての不安を軽減し子育てを支援することを目的として、教室や相談事業を実施するもの。また、中部定住自立圏事業として、思春期を対象とした事業を実施するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 ・離乳食講習会(11回 63人)、資料送付(対象者 286人) ・いのちの教育を小学校において実施(小学校5校、児童数155人) ・にこにこ教室(5回 延21人) ・母親・両親学級(えっぐクラブ)(妊婦184人)資料送付、1月～対面開催(3回 妊婦6人・夫2人・夫婦2組) 報償費 10千円 需用費 338千円 役務費 73千円 【事業の成果】 「倉吉市いきいき健康・食育推進計画」に基づき、妊婦及び乳幼児期から食生活や子育ての助言を行い、生涯を通じた心身の健康保持増進・生活習慣病の予防が図られた。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 子育て応援市町村交付金 201千円								

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実				
事業名	未熟児養育医療						
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
3,523	2,799		1,476	518		725	80
事業の目的							
<p>身体の発育が未熟なまま出生した未熟児（医師に入院治療が必要と認められ、指定医療機関で入院治療をする場合）に対し、一定の額を除いた医療費自己負担分を助成するもの。</p>							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<p>【事業の実績】 未熟児養育医療費助成状況 助成件数 26件 助成金額 2,797,816円</p> <p>役務費 1千円 扶助費 2,798千円</p>							
<p>【事業の成果】 入院養育に必要な医療費の助成をすることで、出生児の健康を保持・増進することに寄与することができた。</p>							
主な特定財源（名称、金額等）							
<p>【国】 未熟児養育医療費等国庫負担金 1,476千円 【県】 未熟児養育医療費負担金 518千円 【その他】 未熟児養育医療費個人負担金 725千円</p>							

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実				
事業名	妊娠・出産包括支援事業						
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
7,244	6,643		4,429	1,103		16	1,095
事業の目的							
<p>妊娠期から出産後までの、心身ともに不安定になりがちな妊産婦を総合的に支援することで、育児不安の早期解消を図り、児童虐待等の未然防止を図るもの。</p>							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<p>【事業の実績】 ・母子保健相談室の設置 妊娠届：280人 保健指導 妊産婦：303人（280人＋転入23人） ・産後ケア事業（乳児一時預かり：5件、母子ショートステイ：4件、母子デイサービス：9件、アウトリーチ：2件）</p> <p>報酬 3,539千円 職員手当等 794千円 共済費 747千円 旅費 24千円 需用費 346千円 委託料 310千円 使用料及び賃借料 849千円 備品購入費 34千円</p>							
<p>【事業の成果】 保健師及び助産師、看護師を適切に配置し、事業展開を行うことで、妊娠から出産、産後の切れ目のない支援が行え、また、ハイリスク妊婦や特定妊婦等に対しては、子ども家庭課をはじめ、関係機関と情報共有し早期に専門的な支援へつなげることで、育児不安の解消や児童虐待の防止を図った。</p>							
主な特定財源（名称、金額等）							
<p>【国】 子ども・子育て支援交付金 4,209千円 母子保健衛生費補助金 220千円 【県】 子ども・子育て支援交付金 1,052千円 産後ケア利用料無償化事業費補助金 51千円</p>							

担当課	子ども家庭課			施策	07_子育て支援の充実			
事業名	母子保健一般							
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
4,351	1,068							1,068
事業の目的								
母子保健事業を円滑に行うため、事業に関する経費を確保するもの。また、不妊・不育治療を受けている夫婦に対して、その治療に要する費用の一部を助成するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 日々雇用者傷害保険の加入 特定不妊治療費助成金：9件、人工授精助成：1件 <p>需用費 155千円 役務費 101千円 助成金 812千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>対象者の不妊・不育治療の医療費の一部負担を行い、経済的負担が軽減された。</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	子ども家庭課			施策	07_子育て支援の充実			
事業名	乳幼児集団健康診査							
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
9,343	7,343							7,343
事業の目的								
母子保健法に基づき、乳幼児の健やかな発育・発達を目的として健康診査を実施するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 6か月児健康診査(回数：24回、受診者数：282人、受診率：96.9%) 1歳6か月児健康診査(回数：24回、受診者数：326人、受診率：98.2%) 3歳児健康診査(回数：24回、受診者数：326人、受診率：97.0%) すこやか健康診査(回数：2回、受診者：延9人) 5歳児発達相談(回数：3回、医師相談9人、子育て相談12人、教育相談14人) 保健センター維持管理費負担金(伯耆しあわせの郷維持管理経費) <p>報酬 1,101千円 報償費 2,718千円 旅費 50千円 需用費 270千円 役務費 11千円 委託料 811千円 使用料及び賃借料 120千円 負担金補助及び交付金 2,262千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>乳幼児健診等により、子どもの健やかな発育発達への支援が図られた。</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	子ども家庭課		施策	07_子育て支援の充実			
事業名	【交付金事業】 出産・子育て応援給付金給付事業						
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
62,521	34,346		29,135	5,211			0
事業の目的							
子育て世代包括支援センターにおいて実施している妊娠期から出産・子育て期までの切れ目ない伴走型相談支援に加え、出産・子育てへの経済的支援として給付金を支給するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 妊婦・子育て家庭への伴走型相談支援と経済的支援の一体的な実施 対象者 令和4年4月1日から令和5年3月31日までに妊娠届出・出生届を行った人 実施方法 妊娠時・出生時に1人あたり各5万円、合計10万円 アンケート、面談実施 支援件数 445件 出産・子育て応援給付金 33,600千円 報酬 467千円 共済費 75千円 旅費 6千円 需用費 77千円 役務費 121千円							
【事業の成果】 妊婦・子育て家庭への伴走型相談支援と経済的支援を一体的に実施することで、妊婦、子育て家庭のニーズに即した効果的な支援が図られた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】 出産・子育て応援交付金 28,571千円(うち事業充当26,008千円) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 3,127千円 【県】 出産・子育て応援交付金 5,724千円(うち事業充当5,211千円)							

担当課	子ども家庭課		施策	07_子育て支援の充実			
事業名	個別予防接種						
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	3 予防費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
143,543	97,607						97,607
事業の目的							
各種予防接種を実施することにより、伝染のおそれのある疾病の発生及びまん延を予防するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 ①定期予防接種 麻疹・風疹：570人、日本脳炎：1,451人、4種混合：1,151人、2種混合：280人、BCG：283人、ヒブ：1,133人、小児用肺炎球菌：1,135人、子宮頸がん：559人(うちキャッチアップ接種318人)、水痘：521人、B型肝炎：867人、ロタウイルス：688人 ②任意予防接種助成事業 おたふくかぜ：273人 旅費 8千円 需用費 360千円 役務費 167千円 委託料 95,593千円 扶助費 1,479千円							
【事業の成果】 予防接種を行うことで、伝染病の感染症予防を図ることができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	子ども家庭課		施策	07_子育て支援の充実				
事業名	風しんワクチン接種費助成事業							
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	3 予防費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
7,268	2,263		2,077	186				0
事業の目的								
風しんの流行を予防し、生まれてくる子どもを先天性風しん症候群(CRS)から守るための対策として、風しんの抗体価が低い者への予防接種及びワクチン接種費用の助成を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 [定期接種対象者] 昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性に、抗体検査と予防接種を実施。 (抗体検査:169人、予防接種:42人) [接種費用助成対象者] 妊娠を希望する女性で抗体価の低い人、その女性の同居者で、抗体価の低い人、妊婦の配偶者、妊婦の同居者(助成者:70人) 風しん追加的対策実施負担金 1,467千円 風しんワクチン接種助成費 482千円 需用費 30千円 役務費 284千円								
【事業の成果】 社会全体に風しんの免疫を持たせる効果に資することができた。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】 感染症予防事業費等補助金 2,467千円(うち事業充当1,912千円) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 165千円 【県】 風しんワクチン接種費助成事業費補助金 240千円(うち事業充当186千円)								

担当課	子ども家庭課		施策	07_子育て支援の充実				
事業名	放課後児童支援員等処遇改善臨時特例事業【繰越明許】							
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	7 児童福祉総務費(繰越明許)	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
4,250	2,197		2,197					0
事業の目的								
放課後児童クラブに勤務する職員の処遇の改善を図るため、賃上げ効果が継続される取り組みを前提として、令和4年2月から収入を3%程度引き上げるための措置を実施する民間の放課後児童クラブを支援するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 賃金改善の概要 令和4年2月から9月までの間、職員の賃金を3%程度(月額9千円)引き上げ 対象施設等 <ul style="list-style-type: none"> ・民間の放課後児童クラブ 12施設 ・放課後児童支援員、補助員等の放課後児童クラブに勤務する職員 需用費 50千円 負担金補助及び交付金 2,147千円								
【事業の成果】 民間の放課後児童クラブ職員の賃上げ効果が継続されるよう支援が図られた。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】 保育士等処遇改善臨時特例交付金 4,250千円(うち事業充当 2,197千円)								

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実				
事業名	保育士等処遇改善臨時特例事業【繰越明許】						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	8 保育所費（繰越明許）
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
30,050	28,875		28,875				0
事業の目的							
保育施設における保育士等の処遇の改善を図るため、賃上げ効果が継続される取り組みを前提として、令和4年2月から収入を3%程度引き上げるための措置を実施する民間の保育所、認定こども園を支援するもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
【事業の実績】 賃金改善の概要 令和4年2月から9月までの間、職員の賃金を3%程度（月額9千円）引き上げ 対象施設等 ・民間の保育所 11施設（指定管理含む） 認定こども園6施設 ・保育士、幼稚園教諭等の施設職員 負担金補助及び交付金 27,028千円 保育所指定管理料 1,397千円 需用費 450千円 【事業の成果】 民間の保育施設職員の賃上げ効果が継続されるよう支援が図られた。							
主な特定財源（名称、金額等）							
【国】 保育士等処遇改善臨時特例交付金 30,050千円（うち事業充当 28,875千円）							

担当課	子ども家庭課	施策	07_子育て支援の充実				
事業名	子育て世帯への臨時特別給付金給付事業【繰越明許】						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	2 児童福祉費	目	10 子育て世帯への臨時特別給付金（繰越明許）
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
10,600	3,400		3,400				0
事業の目的							
新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、子どもたちの未来を拓く観点から、子育て世帯を支援するため、0歳から高校3年生までの子どもを養育する子育て世帯に対して臨時特別の給付金を給付するもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
【事業の実績】 支給対象児童 18歳以下の児童及び新生児（令和4年3月31日までの出生）（所得制限あり） 62人 支給額 児童一人あたり 5万円 子育て世帯への臨時特別給付金 3,100千円 需用費 177千円 役務費 123千円 【事業の成果】 コロナ禍における子育て世帯に対する給付を実施し、世帯の経済的負担の軽減を図った。							
主な特定財源（名称、金額等）							
【国】 子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費補助金 10,600千円（うち事業充当 3,400千円）							

担当課	保険年金課	施策	11_健康づくりの推進					
事業名	国民健康保険特別会計繰出							
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費	
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
453,729	438,270	財源内訳		42,284	155,304			240,682
事業の目的								
<p>国民健康保険事業の健全な運営のため、保険料軽減等に応じて法定繰出等を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保険料軽減分 保険料軽減世帯に係る保険料軽減額に相当する額を繰り出す。 ・保険者支援分 1人当たり平均保険料算定額×保険料減額世帯に属する一般被保険者数×一定割合に相当する額を繰り出す。(※一定割合：7割軽減15%・5割軽減14%・2割軽減13%) ・未就学児均等割保険料分 未就学児均等割保険料軽減額に相当する額を繰り出す。 ・出産育児一時金分 出産育児一時金に要する費用の2/3に相当する額を繰り出す。 								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】</p> <p>繰出金(内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保険基盤安定分 261,758千円 ・未就学児均等割保険料分 1,693千円 ・出産育児一時金分 7,824千円 ・財政安定化支援事業分 92,498千円 ・地方単独事業による国庫補助金減額分 12,606千円 ・事務費分 61,891千円 								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】	保険者支援負担金	41,437千円	未就学児均等割保険料負担金	847千円				
【県】	保険者支援負担金	20,719千円	未就学児均等割保険料負担金	423千円				
	保険基盤安定負担金	134,162千円						

担当課	保険年金課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現					
事業名	国民年金							
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	2 国民年金費	
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
1,942	195	財源内訳		195				0
事業の目的								
国民年金の資格の取得、喪失、種別変更、免除申請等の処理を行い、結果を岡山広域事務センターへ報告する。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】</p> <p>需用費 141千円 役務費 54千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国民年金に関する事務 <ul style="list-style-type: none"> 各種届出・申出 690件 免除 500件 納付に関する申出 85件 裁定請求 21件 未支給請求 114件 その他請求 8件 ・年金生活者支援給付金に関する事務 <ul style="list-style-type: none"> 認定請求(1号被保険者期間のみを有する者等) 21件 								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】	年金生活者支援給付金事務費交付金	195千円						

担当課	保険年金課	施策	11_健康づくりの推進					
事業名	高齢者医療一般							
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
825,977	804,173				126,019		27,460	650,694
事業の目的								
後期高齢者医療に係る一般会計の事業を行う。 ・後期高齢者医療制度に係る療養給付分の市負担金を支払う。 ・鳥取県後期高齢者医療広域連合事業への市負担金を支払う。 ・後期高齢者医療事業会計への保険料軽減分等の繰出を行う。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 ・鳥取県後期高齢者医療療養給付費負担金 600,816千円 ・鳥取県後期高齢者医療広域連合負担金 27,010千円 繰出金 ・後期高齢者医療事業特別会計へ繰出 176,347千円 (保険基盤安定分 168,025千円・事務費分 8,322千円)								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 保険基盤安定負担金 126,019千円 【その他】 後期高齢者医療療養給付費負担金返還金 27,460千円								

担当課	保険年金課	施策	07_子育て支援の充実																																																	
事業名	特別医療																																																			
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	5 医療助成費																																													
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源																																												
315,652	242,478				111,646		12,702	118,130																																												
事業の目的																																																				
障がいのある方(身体・知的・精神)、特定疾病患者、18歳までの子ども、ひとり親家庭について、健康の保持及び生活の安定をはかるため、医療費の助成を行うもの。																																																				
事業の実績、成果(振返り、効果等)																																																				
【事業の実績】 需用費 48千円 役務費 7,168千円 扶助費 235,262千円 特別医療扶助費助成状況																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th><th>資格者数</th><th>給付件数</th><th>助成額</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>身体障がい(1・2級)</td><td>710人</td><td>19,095件</td><td>79,429,169円</td></tr> <tr> <td>知的障がい(重度)</td><td>124人</td><td>3,051件</td><td>7,154,105円</td></tr> <tr> <td>精神障がい(重度)</td><td>33人</td><td>741件</td><td>4,452,371円</td></tr> <tr> <td>小児(18歳の年度末まで)</td><td>6,604人</td><td>67,987件</td><td>129,802,631円</td></tr> <tr> <td>ひとり親家庭</td><td>238人</td><td>4,074件</td><td>10,414,091円</td></tr> <tr> <td>特定疾病</td><td>1人</td><td>9件</td><td>21,411円</td></tr> <tr> <td>身障(3・4級)(単市)</td><td>19人</td><td>417件</td><td>908,948円</td></tr> <tr> <td>知的(重度以外)(単市)</td><td>40人</td><td>626件</td><td>674,663円</td></tr> <tr> <td>精神(重度以外)(単市)</td><td>111人</td><td>2,937件</td><td>2,404,772円</td></tr> <tr> <td>合計</td><td>7,880人</td><td>98,937件</td><td>235,262,161円</td></tr> </tbody> </table>									区分	資格者数	給付件数	助成額	身体障がい(1・2級)	710人	19,095件	79,429,169円	知的障がい(重度)	124人	3,051件	7,154,105円	精神障がい(重度)	33人	741件	4,452,371円	小児(18歳の年度末まで)	6,604人	67,987件	129,802,631円	ひとり親家庭	238人	4,074件	10,414,091円	特定疾病	1人	9件	21,411円	身障(3・4級)(単市)	19人	417件	908,948円	知的(重度以外)(単市)	40人	626件	674,663円	精神(重度以外)(単市)	111人	2,937件	2,404,772円	合計	7,880人	98,937件	235,262,161円
区分	資格者数	給付件数	助成額																																																	
身体障がい(1・2級)	710人	19,095件	79,429,169円																																																	
知的障がい(重度)	124人	3,051件	7,154,105円																																																	
精神障がい(重度)	33人	741件	4,452,371円																																																	
小児(18歳の年度末まで)	6,604人	67,987件	129,802,631円																																																	
ひとり親家庭	238人	4,074件	10,414,091円																																																	
特定疾病	1人	9件	21,411円																																																	
身障(3・4級)(単市)	19人	417件	908,948円																																																	
知的(重度以外)(単市)	40人	626件	674,663円																																																	
精神(重度以外)(単市)	111人	2,937件	2,404,772円																																																	
合計	7,880人	98,937件	235,262,161円																																																	
主な特定財源(名称、金額等)																																																				
【県】 特別医療費補助金 108,491千円 特別医療事務費補助金 3,155千円 【その他】 特別医療費高額医療費等精算金 12,671千円 特別医療費返還金 31千円																																																				

担当課	長寿社会課		施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現			
事業名	【交付金事業】訪問介護サービス事業所等燃油高騰緊急対策事業						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,400	510		214	255	0	0	41
事業の目的							
在宅介護ができる体制を維持するため、燃油高騰の影響を受けている訪問介護サービス事業所等に緊急的に支援するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 ・負担金補助及び交付金 訪問介護サービス事業所等燃油高騰緊急対策事業費補助金 510千円 【事業の成果】 燃油高騰の影響を受けている訪問介護サービス事業所13事業所に補助を行い、在宅介護ができる体制を維持した。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 214千円 【県】 訪問介護サービス事業所等燃油高騰緊急対策事業費補助金 255千円							

担当課	長寿社会課		施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現			
事業名	伯耆しあわせの郷管理運営委託						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
128,515	81,910				29,800	1,265	50,845
事業の目的							
伯耆しあわせの郷を拠点として、高齢者を中心とした地域住民の生活文化の向上及び健康増進を図る事業を積極的に実施し、活力と潤いのある倉吉市の形成に寄与する。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 ・消耗品費 93千円 ・施設修繕料 67千円 ・定期点検業務委託料 329千円 ・設計監理委託料 2,212千円 ・伯耆しあわせの郷指定管理料 50,000千円 ・管理運営棟空調機改修工事 5,009千円 ・受水槽改修工事 23,100千円 ・賠償金 1,100千円 【事業の成果】 指定管理委託先の旭ビル管理(株)に対して指定管理料の支払いを行い、その都度協議しながら施設管理を行った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【地方債】 地域活性化事業債 4,500千円 緊急防災・減災事業債 25,300千円 【その他】 伯耆しあわせの郷光熱水費(ガス代) 165千円 道路賠償保険金 1,100千円							

担当課	長寿社会課		施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	老人福祉一般							
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
838,261	806,781	財源内訳	37,173	20,862		4,201	744,545	
事業の目的								
高齢者に対し、介護予防及び生活支援等のための各種高齢者福祉事業を実施することにより、高齢者の自立した生活を確保し、もって福祉の増進に寄与する。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績及び成果】								
<ul style="list-style-type: none"> ・緊急通報システムセンター装置保守手数料 660千円 ・緊急通報システム事業委託料 緊急通報センター2箇所 端末機83台 3,018千円 ・生活管理指導短期宿泊事業委託料 延734日 利用者数13人 3,362千円 ・市民後見人養成事業委託料 登録希望者4名 2,275千円 ・緊急通報システム機械借上料 1,430千円 ・フレイル予防事業システム利用料等 2,506千円 ・緊急通報システム用端末機更新 889千円 ・軽度生活援助事業費補助金 延877時間 利用登録者数98人 700千円 ・介護保険事業特別会計への繰出金 791,112千円 ・はりきゅう・マッサージ施術費 149千円 ・消耗品費ほか 680千円 								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】低所得者保険料軽減負担金 37,173千円 【その他】デジタル基盤改革支援補助金 3,481千円 【県】低所得者保険料軽減負担金 18,587千円 生活管理指導短期宿泊手数料ほか 720千円 地域医療介護総合確保基金事業費補助金 2,275千円								

担当課	長寿社会課		施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	措置							
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
176,569	173,958	財源内訳				37,898	136,060	
事業の目的								
65歳以上の高齢者で家庭環境や経済的理由により、居宅で養護が受けられない人を対象に養護老人ホームへの入所を実施する。 老人福祉法に基づくやむを得ない措置事業を実施する。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】								
養護老人ホーム入所委託料 173,729千円 ・母来寮 30人(年度末の倉吉市入所者数、定員は130人) ・シルバー倉吉 49人(年度末の倉吉市入所者数、定員は50人) 老人短期入所運営事業委託料(1施設) 229千円								
【事業の成果】								
入所者の支援等について2か所の社会福祉法人に委託し、家庭環境や経済的理由により養護老人ホームへの入所措置が必要な高齢者の入所を実施した。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】老人保護措置費負担金 37,898千円								

担当課	長寿社会課		施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現			
事業名	在宅福祉(間接補助)						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
5,752	4,941	財源内訳		3,600			1,341
事業の目的							
生計困難者に対する介護保険サービスに係る利用者負担を減免し、低所得利用者の生活の安定と介護保険制度を円滑に実施する。 老人クラブの活動に対して補助を行い、高齢者の生きがいや健康づくりを推進する。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 ・社会福祉法人利用者負担額軽減事業負担金 2法人 1,802千円 ・倉吉市老人クラブ助成費補助金 45クラブ・1連合会 3,139千円 【事業の成果】 ・生計困難者に対する介護保険サービスに係る利用者負担を減免し、低所得利用者の生活の安定と介護保険制度を円滑に実施した。 ・老人クラブの活動に対して補助を行うことで、高齢者の生きがいや健康づくりを推進した。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】 在宅福祉事業費補助金 2,092千円 介護保険利用者負担軽減事業費補助金 1,508千円							

担当課	長寿社会課		施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現			
事業名	敬老会及び敬老の日記念						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
8,137	8,067	財源内訳					8,067
事業の目的							
75歳以上の高齢者を対象に市内13地区で敬老会を実施し、高齢者の交流の場を提供するとともに、敬老の日を記念して100歳以上の高齢者の長寿をお祝いする。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 消耗品費 284千円 印刷製本費 10千円 筆耕翻訳料 14千円 敬老会委託料(対象者 75歳以上 8,723人) 7,759千円 【事業の成果】 敬老の日を記念して、100歳以上の高齢者の長寿をお祝いした。 75歳以上の高齢者を対象に、13地区の自治公民館協議会と共催で敬老会(1地区で新敬老者を祝う会を実施、12地区で記念品を贈呈)を実施した。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	長寿社会課		施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現			
事業名	シルバー人材センター補助						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
9,360	9,360	財源内訳					9,360
事業の目的							
シルバー人材センターに対し補助金を交付することにより、高齢者の就労機会の場を提供し生きがいのある生活への支援を図る。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 ・県シルバー人材センター連合会負担金 30千円 ・全国シルバー人材センター事業協会負担金 50千円 ・シルバー人材センター補助金 9,280千円 【事業の成果】 シルバー人材センターに対して補助金を交付することにより、高齢者の就労機会の場を提供し生きがいのある生活への支援を図った。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	長寿社会課		施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現			
事業名	老人憩の家管理						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,654	1,581	財源内訳				90	1,491
事業の目的							
地域の高齢者に対し心身の健康の増進を図るため、教養の向上及びレクリエーション等の場を提供する。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 老人憩の家(福吉町、上小鴨、高城、上米積、北谷) ・消耗品費 8千円 ・光熱水費 951千円 ・修繕料 111千円 ・消防設備等保守手数料 382千円 ・定期点検業務委託料 109千円 ・管理委託料 20千円 【事業の成果】 ・光熱水費、修繕費等を負担し、適切に施設の維持管理を行った。 ・地域の高齢者に対してレクリエーション等の場を提供することで、心身の健康の増進を図った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】 老人憩の家光熱水費 90千円							

担当課	長寿社会課		施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現			
事業名	在宅福祉(単県補助)						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,899	0						0
事業の目的							
高齢者が住み慣れた地域でいきいきと自立した生活を送るために、住環境整備の実施及び年金を受け取ることができない外国人高齢者等に対し、給付金を支給する。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> <p>高齢者居住環境整備助成金 実績なし</p> <p>介護保険の要支援・要介護認定を受けている市民税非課税世帯の人を対象に、玄関・廊下・階段・居室・浴室等住宅の改修に必要な経費(新築・増築を除く)を支援するもの。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	長寿社会課		施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現			
事業名	高齢者生活福祉センター管理運営委託						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
9,494	9,434				9,200	164	70
事業の目的							
高齢者生活福祉センターを管理運営することにより、介護支援機能、居住機能及び交流機能を総合的に提供し、高齢者等が安心して健康で明るい生活ができるよう支援する。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・修繕料 685千円 ・定期点検業務委託料 155千円 ・高齢者生活福祉センター指定管理料 8,594千円 <p>【事業の成果】</p> <p>指定管理委託先の(社)倉吉市社会福祉協議会に対して、指定管理料の支払いを滞りなく行うとともに、施設管理を適切に行った。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p>【地方債】 過疎対策事業債(ソフト事業分) 9,200千円</p> <p>【その他】 高齢者生活福祉センター行政財産使用料 164千円</p>							

担当課	長寿社会課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	認知症にかかる支援体制整備事業（定住自立圏）						
会計・予算科目	会計一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	4 老人福祉費
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他 一般財源
3,379	3,378						3,378
事業の目的							
<p>タッチパネルを利用した簡易検査で認知症を早期に発見し、医療機関との連携を図りながら適切な診断・治療を行い、認知症になっても地域で安心して暮らし続けることができるようにする。 中部成年後見支援センターの運営を支援し、認知症高齢者等の権利擁護を図る。</p>							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<p>【事業の実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 10千円 ・中部成年後見支援センター運営事業委託料 3,368千円 成年後見受任実績 42人 <p>【事業の成果】</p> <p>中部地区1市4町で（一社）成年後見ネットワーク倉吉に「中部成年後見支援センター」の運営を委託し、成年後見制度の相談・情報提供・啓発、成年後見に関わる行政機関や関係団体との連絡調整を行った。</p>							
主な特定財源（名称、金額等）							

担当課	健康推進課		施策	11_健康づくりの推進				
事業名	【交付金事業】環境衛生事業							
会計・予算科目	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,030	1,855		財源内訳	1,554				301
事業の目的								
新型コロナウイルス感染症対策として庁舎や管理施設で使用する消毒液等の衛生用品を一括して購入するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 需用費(衛生用品) 1,855千円 (手指消毒液・除菌ウエットティッシュ・不織布マスク・消毒用ボトルスタンド・抗原検査キット等)								
【事業の成果】 庁舎や管理施設に設置する消毒液や、定時に行う消毒作業で使用する衛生用品を提供することで、来庁者や職員の感染防止に役立てた。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(衛生用品) 1,554千円								

担当課	健康推進課		施策	11_健康づくりの推進				
事業名	【交付金事業】保健衛生一般							
会計・予算科目	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費
最終予算額	決算額(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
24,640	19,431		財源内訳	162				19,269
事業の目的								
鳥取中部ふるさと広域連合負担金 休日・夜間における救急医療体制を確保するため、鳥取中部ふるさと広域連合に負担金を支払うもの。 鳥取県救急電話相談事業費負担金 救急車の適正利用及び適切な応急処置の助言のため、事業主体の鳥取県に負担金を支払うもの。 鳥取県中部口腔衛生センター運営費補助金 歯科保健事業を推進するため、鳥取県中部歯科医師会口腔衛生センターに運営費補助金を交付するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 報酬(会計年度任用職員) 1,865千円 職員手当等(会計年度任用職員) 397千円 共済費(会計年度任用職員) 348千円 旅費(会計年度任用職員) 24千円 需用費(消耗品・印刷製本費) 201千円 役務費(システム保守) 3,326千円 使用料及び賃借料(コピー機使用料) 291千円 負担金補助及び交付金 12,979千円 ・負担金(鳥取中部ふるさと広域連合負担金) 11,501千円 (鳥取県救急電話相談事業費負担金) 52千円 ・助成金(鳥取県中部歯科医師会口腔衛生センター運営費補助金) 1,426千円								
【事業の成果】 中部地区の救急医療体制や歯科保健事業の推進を行うことで、医療サービスが確保された。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(鳥取中部ふるさと広域連合負担金) 162千円								

担当課	健康推進課		施策	11_健康づくりの推進				
事業名	矢櫃保健指導所							
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
8,545	8,211			1,132			7,079	
事業の目的								
へき地保健指導所運営事業に基づき、保健師が地域の住民に対し保健指導を行い健康の保持増進を図るもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 給料(保健師1名) 4,390千円 職員手当等(保健師1名) 2,278千円 共済費(保健師1名) 1,457千円 需用費(消耗品・燃料費・光熱水費) 86千円 ・健康相談(回数:10回,相談者:延36人) ・家庭訪問(31人) ・健康教育(回数:15回,参加者:97人,関金地区全体で合同開催)								
【事業の成果】 保健指導等を行い地域住民の健康増進を図ることができた。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 鳥取県へき地保健指導所運営事業費補助金 1,132千円								

担当課	健康推進課		施策	11_健康づくりの推進				
事業名	感染症予防							
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	2 感染症予防費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
151	65						65	
事業の目的								
感染症の予防に関する啓発及び感染症の発生が疑われる区域等の消毒を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 需用費(消毒液等) 65千円								
【事業の成果】 感染症発生時に備え、薬液や感染防止用品を購入し、備蓄品の整備を行った。								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	健康推進課	施策	11_健康づくりの推進				
事業名	個別予防接種（新型コロナウイルス予防接種）						
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	3 予防費
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
135,384	0						0
事業の目的							
新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止し、市民の生命及び健康を守るため、新型コロナウイルス感染症に係るワクチンの円滑な接種を実施する。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<p>【事業の実績】</p> <p>繰越明許予算内で執行したため、現年予算では執行なし。</p> <p>令和5年度への繰越額 55,676千円</p>							
主な特定財源（名称、金額等）							
<p>【国】 新型コロナウイルスワクチン接種費負担金 69,402千円（うち事業充当額 0千円）</p> <p>【国】 新型コロナウイルス予防接種体制確保事業費補助金 10,306千円（うち事業充当額 0千円）</p>							

担当課	健康推進課	施策	11_健康づくりの推進				
事業名	インフルエンザ等接種						
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	3 予防費
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
41,410	35,106						35,106
事業の目的							
感染のおそれのある疾病の発生及びまん延を防止するため予防接種を実施するもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<p>【事業の実績】</p> <p>報酬（会計年度任用職員） 1,621千円</p> <p>職員手当等（会計年度任用職員） 225千円</p> <p>共済費（会計年度任用職員） 313千円</p> <p>旅費（会計年度任用職員） 24千円</p> <p>需用費（消耗品・印刷製本費） 585千円</p> <p>役務費（接種券封入封緘作業） 110千円</p> <p>委託料 20,115千円</p> <p>・季節性インフルエンザ 17,847千円</p> <p>・高齢者用肺炎球菌 2,268千円</p> <p>扶助費（季節性インフルエンザ・高齢者用肺炎球菌） 12,113千円</p> <p>①定期予防接種委託事業 インフルエンザ（高齢者）：9,595人、高齢者用肺炎球菌：463人</p> <p>②定期予防接種助成 インフルエンザ（高齢者）：3,856人、高齢者用肺炎球菌：143人</p> <p>③任意予防接種助成事業 インフルエンザ（障がい児・者）：165人、インフルエンザ（乳幼児）：835人</p> <p>【事業の成果】</p> <p>予防接種を行うことで、伝染性の感染症予防を図ることができた。</p>							
主な特定財源（名称、金額等）							

担当課	健康推進課			施策	11_健康づくりの推進			
事業名	がん検診							
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	5 健康増進費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
88,070	82,905	財源内訳		320		517	82,068	
事業の目的								
がんの早期発見及び死亡者数を減少させるため、がん検診(胃・肺・大腸・子宮・乳・前立腺)を実施するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 報酬(会計年度任用職員) 864千円 職員手当等(会計年度任用職員) 318千円 共済費(会計年度任用職員) 58千円 旅費(会計年度任用職員) 19千円 需用費(消耗品・印刷製本費) 1,008千円 役務費(検診結果入力・審査手数料) 2,228千円 委託料(検診委託料) 78,410千円 [受診者数] 胃がん検診:3,561人, 肺がん検診:3,376人, 大腸がん検診:3,319人 子宮がん検診:1,954人, 乳がん検診:1,007人, 前立腺がん検診:1,526人 【事業の成果】 検診によってがんの早期発見を促すとともに、訪問・相談・健康教育等により必要な助言や指導を行い健康の保持増進を図ることができた。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 休日がん検診実施支援費補助金 320千円 【その他】 健康増進費寄附金 517千円								

担当課	健康推進課			施策	11_健康づくりの推進			
事業名	健康教育							
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	5 健康増進費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
3,521	3,086	財源内訳		448			2,638	
事業の目的								
生活習慣病を予防するため、地域や食生活改善推進員と連携して健康教育を実施し、市民の健康に対する意識を高めるもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 報酬(会計年度任用職員) 1,859千円 職員手当等(会計年度任用職員) 397千円 共済費(会計年度任用職員) 367千円 報償費(講師謝金:2名) 16千円 旅費(会計年度任用職員) 24千円 需用費(消耗品) 387千円 役務費(保険料) 20千円 使用料及び賃借料(会場借上料) 16千円 ・健康教育 開催回数:81回, 参加者:1,436人 【事業の成果】 健康教育等を通じて健康に関する正しい知識の普及を行い、健康の保持増進を図ることができた。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 健康増進事業費補助金 448千円								

担当課	健康推進課			施策	11_健康づくりの推進			
事業名	健康相談							
会計・予算科目	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	5 健康増進費
最終予算額	決算額(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
339	255		財源内訳		170			85
事業の目的								
心身の健康に関する個別の相談や、地域で健康相談を実施することにより、ひとりひとりが日常生活の中で健康管理をしていくことができるよう指導及び助言を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】 需用費(消耗品・燃料費) 255千円</p> <p>・健康相談 回数：39回、参加延人数：84人</p> <p>【事業の成果】 個別に行う健康相談等により必要な助言や指導を行い、健康の保持増進を図ることができた。</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】健康増進事業費補助金 170千円								

担当課	健康推進課			施策	11_健康づくりの推進			
事業名	健康診査							
会計・予算科目	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	5 健康増進費
最終予算額	決算額(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,701	2,335		財源内訳		1,511			824
事業の目的								
死亡原因が、がんに次いで脳卒中や心疾患など循環器疾患による割合が高いことから、これら循環器疾患を早期に発見し、早期治療、生活習慣の改善や適切な治療につなげるため、健康診査の実施や受診勧奨を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】 需用費(印刷製本費) 215千円 委託料(健診等委託料) 2,117千円 ・歯周疾患検診受診者：283人 ・一般健診受診者：24人 ・肝炎ウイルス検査受診者：345人 使用料及び貸借料(会場借上料) 3千円</p> <p>【事業の成果】 健康診査によって疾患を早期発見し、生活習慣病を予防していくことで、健康の保持増進を図ることができた。</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】健康増進事業費補助金 1,511千円								

担当課	健康推進課			施策	11_健康づくりの推進			
事業名	訪問指導							
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	5 健康増進費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
3,071	2,957	財源内訳		34			2,923	
事業の目的								
市民の健康を維持、増進させるため、心身の状況や環境等により保健指導が必要と認められる方に対して、保健師・管理栄養士・歯科衛生士等が家庭を訪問し必要な保健指導を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 報酬(会計年度任用職員) 1,748千円 職員手当等(会計年度任用職員) 372千円 共済費(会計年度任用職員) 333千円 旅費(会計年度任用職員) 50千円 需用費(消耗品・修繕料) 68千円 使用料及び賃借料(公用車リース) 386千円								
【事業の成果】 保健師や管理栄養士等の訪問により個人の状態や環境を把握し、状況にあわせた適切な保健指導を行った。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 健康増進事業費補助金 34千円								

担当課	健康推進課			施策	11_健康づくりの推進			
事業名	新型コロナウイルス予防接種【繰越明許】							
会計・予算科目	会計一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	7 予防費(繰越明許)	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
206,703	187,804	財源内訳	187,116			688	0	
事業の目的								
新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止し、市民の生命及び健康を守るため、新型コロナウイルス感染症に係るワクチンの円滑な接種を実施する。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 報酬 6,395千円(会計年度任用職員4名) 職員手当等 3,264千円(集団接種従事等時間外手当) 共済費 1,293千円(会計年度任用職員4名) 報償費 3,647千円(集団接種従事医師・看護師報酬) 旅費 228千円(会計年度任用職員4名、集団接種従事保健師) 需用費 7,252千円(集団接種用消耗品、接種券発送用封筒、未接種者勧奨通知等) 役務費 19,421千円(接種券郵送料、国保連事務手数料等) 委託料 146,271千円(コールセンター委託料、廃棄物処理等委託料、予防接種委託料) 使用料及び賃借料 33千円(酸素ボンベレンタル)								
【事業の成果】 中部4町や県と連携して円滑なワクチン接種体制を構築したことにより、新型コロナウイルス感染症予防及び拡大防止を図ることができた。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】 新型コロナウイルスワクチン接種費負担金 158,795千円(うち事業充当額 139,272千円) 【国】 新型コロナウイルス予防接種体制確保事業費補助金 47,908千円(うち事業充当額 47,844千円) 【その他】 新型コロナウイルスワクチン接種費(住登外者接種分) 688千円								

担当課	管理計画課	施策	22_安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築				
事業名	道路橋梁総務(管理)						
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	1 道路橋梁総務費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
8,668	6,164					1	6,163
事業の目的							
認定道路の適正な管理を行うため、道路台帳システムの保守並びにデータ修正等を行うもの。 国県道整備に係る期成会に参画し、要望及び期成会活動等を通じて各道路の整備促進を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 旅費 414千円 需用費 351千円 事務用品 役務費 38千円 委託料 5,119千円 道路台帳システム保守運営支援業務 1,621千円 道路台帳作成修正業務 3,135千円 道路台帳システムEdge対応業務 363千円 使用料及び賃借料 4千円 自動車借上料 負担金補助及び交付金 238千円 道路改良期成会負担金							
【事業の成果】 道路台帳の作成・修正及びシステム管理を行い、市道の適正な管理を図った。 国・県道等の整備促進を図った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】 証明手数料 1千円							

担当課	管理計画課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	境界確定						
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	2 道路維持費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
967	689						689
事業の目的							
市道や法定外公共物(赤線・青線)についての境界確定事務を迅速かつ適正に実施し、将来にわたって、これら行政財産の適切な保全並びに管理ができる体制を整えるもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 需用費 77千円 燃料費 63千円 修繕料 14千円 公用車点検整備 役務費 612千円 分筆手数料等							
【事業の成果】 境界確定申請に対し立会を行い、道路・法定外公共物の明確化を図った。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	管理計画課		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	都市計画総務（景観）							
会計・予算科目	会計	一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	1 都市計画総務費
最終予算額	決算額（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
924	918		財源内訳				918	0
事業の目的								
<p>自然と調和した総合的な土地利用の促進と良好な景観形成を図るもの。 都市計画審議会の開催（審議内容：都市計画・景観計画）</p>								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
<p>【事業の実績】 報酬 50千円 都市計画審議会委員報酬 需用費 43千円 事務用品 委託料 825千円 屋外広告物管理システム保守業務 99千円 屋外広告物管理システム改修業務 363千円 屋外広告物管理システムEdge対応業務 363千円</p> <p>【事業の成果】 良好な景観形成と公衆に対する危害防止のため、事業者に新規及び更新申請の徹底を図り、違反広告物の削減を図った。</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								
<p>【その他】 屋外広告物許可申請手数料 2,007千円（うち事業充当分918千円）</p>								

担当課	管理計画課		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	倉吉打吹地区街なみ環境整備							
会計・予算科目	会計	一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	1 都市計画総務費
最終予算額	決算額（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
7,866	3,916		財源内訳	1,956	483			1,477
事業の目的								
<p>明倫河原町地区の八橋往来から成徳地区の伝統的建造物群の歴史的な情緒の残る地域を、倉吉固有の景観を活かした街なみへ整備を進めるとともに、鳥取県中部地震で被災した屋根・外壁等の修理を行う際に、街なみにあった修景工事を対象に支援するもの。</p>								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
<p>【事業の実績】 報償費 35千円 倉吉打吹地区修景施設整備デザイン審査会報償費 需用費 52千円 事務用品 使用料及び賃借料 389千円 土木積算システム借上料ほか 負担金補助及び交付金 3,440千円 街なみ環境整備事業費補助金 修景施設整備補助（対象：4件）</p> <p>【事業の成果】 まちなみ景観再生のための修景施設整備補助を実施し、社会資本総合整備計画に基づく潤いと安らぎの住環境の整備を図った。</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								
<p>【国】 街なみ環境整備交付金 1,956千円 【県】 街なみ環境整備等促進事業費補助金 483千円</p>								

担当課	管理計画課	施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進					
事業名	都市計画総務（管理）							
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	1 都市計画総務費	
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
6,131	6,087					27	6,060	
事業の目的								
建設工事及び測量等業務に係る指名・入札等に関する業務を一元化しており、入札及び契約等の適正化並びに公共工事等の品質確保を図る。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
【事業の実績】 需用費 57千円 事務用品 委託料 5,346千円 電子入札システムサービス提供業務 使用料及び賃借料 684千円 機械借上料 62千円 コピー機 情報サービス使用料 143千円 コリンズテクリスWEB検索システム、JCIS利用料 コンピューターソフト使用料 479千円 電子入札コアシステム賃借料								
【事業の成果】 入札及び契約等の適正化並びに公共工事の品質確保を図った。 ・建設工事入札執行 115件 ・測量等業務入札執行 79件								
主な特定財源（名称、金額等）								
【その他】 コピー使用料 27千円								

担当課	管理計画課	施策	22_安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築				
事業名	県道改良事業費地元負担金（街路事業）						
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	1 都市計画総務費
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
33,031	16,669				15,000		1,669
事業の目的							
県が施工する街路上井羽合線整備工事の地元負担金。倉吉駅橋上化や区画整理による駅周辺の都市環境・土地利用の変化を踏まえた広域的な交通を担う幹線街路として駅北側に延長1,200mの県道として整備するもので、駅周辺交通の分散化や鳥取短期大学等へのアクセス向上などが図られるもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 16,669千円 県道上井羽合線の改良事業に伴う地元負担金 事業費 248,796千円×6.7%≒16,669千円							
【事業の成果】 事業により幹線道路網が整えられ通行の安全性・利便性が向上した。 令和5年度への繰越額 13,687千円							
主な特定財源（名称、金額等）							
【地方債】 街路整備事業債 15,000千円							

担当課	管理計画課		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	打吹公園管理							
会計・予算科目	会計	一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	2 公園費
最終予算額	決算額(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
36,256	35,587				126		793	34,668
事業の目的								
市民全般の休息、散歩、観賞等総合的に利用され、国の登録有形文化財である飛龍閣を有する打吹公園を、快適で安心・安全な魅力のある公園として維持管理を行う。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 報酬 9,176千円 打吹公園管理人報酬(5人) 職員手当等 1,820千円 打吹公園管理人期末手当(5人) 共済費 1,930千円 打吹公園管理人社会保険料(5人) 旅費 304千円 打吹公園管理人通勤費(5人) 需用費 6,024千円 打吹公園内施設・設備等修繕 1,295千円ほか、飼料費 1,245千円ほか 役務費 3,962千円 枯損木・危険木・高木伐採処理等・動物診察費ほか 委託料 6,918千円 植栽管理(打吹公園つつじ剪定・桜施肥・枯損木撤去ほか) 3,751千円 公園清掃に係るシルバー人材センター委託 2,837千円 維持管理(貯水槽清掃) 330千円 使用料及び賃借料 317千円 リース車・長谷寺土地・AED借り上げ 工事請負費 5,032千円 打吹山遊歩道修繕工事、羽衣池導水管修繕工事ほか 原材料費 104千円 園内整地用真砂土								
【事業の成果】 打吹公園内施設の健全な維持管理、植栽管理を行い来園者が安全安心して過ごしていただける環境作りを行った。 ◇打吹公園利用者：延124,730人 ◇飛龍閣利用者：6件 176人								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 中国自然歩道管理委託金 126千円 【その他】 公園使用料ほか 793千円								

担当課	管理計画課		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	トイレ管理							
会計・予算科目	会計	一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	2 公園費
最終予算額	決算額(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
3,844	3,701							3,701
事業の目的								
公衆用トイレ施設を快適に保つため、適切な維持管理を行う。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 需用費 1,779千円 トイレ施設修繕ほか 役務費 177千円 委託料 1,745千円 清掃管理に係るシルバー人材センター委託 対象：4施設								
【事業の成果】 トイレの適正な維持・管理を行った。								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	管理計画課	施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	まちづくり管理						
会計・予算科目	会計	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	2 公園費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
4,657	4,602						4,602
事業の目的							
市民が快適で住みやすい生活が送れるよう、施設の適切な維持管理を行う。 【対象施設】 プロムナード公園(プロムナード池周辺)、小鴨地区広場 倉吉駅南広場、伯耆みちしるべ案内所(バスプラザ)、C11蒸気機関車展示場							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 需用費 2,123千円 倉吉駅周辺施設修繕ほか 役務費 946千円 絵下谷川側道桜並木害虫防除 493千円 害虫(毛虫)に対する薬剤散布2回 樹木伐採手数料ほか 453千円 委託料 1,533千円 樹木剪定等業務(西倉吉工業団地緑地帯、プロムナード公園) 537千円 倉吉駅南口広場周辺清掃業務 445千円 伯耆みちしるべ案内所(バスプラザ)清掃業務 551千円							
【事業の成果】 西倉吉工業団地緑地・プロムナード公園・絵下谷川桜並木の適正な植栽管理を行った。 倉吉駅南口広場を中心とした倉吉駅の施設の修繕を行い利用者の利便性向上を図った。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	管理計画課	施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進					
事業名	公園管理事業							
会計・予算科目	会計	一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	2 公園費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
16,924	16,177					5,000	11,177	
事業の目的								
市民全般の休息、遊戯等に利用されている公園を、快適で安心・安全な公園として維持管理を行う。 【対象施設】 都市公園以外の公園施設(116箇所)								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 需用費 3,747千円 公園遊具・フェンス等施設修繕 3,187千円ほか 役務費 1,352千円 草刈・集草・樹木伐採・害虫防除等 委託料 5,624千円 地元公民館等への管理委託 2,415千円 対象:76公園・44団体 公園清掃管理に係るシルバー人材センター委託 270千円 対象:2公園 維持管理(高木等植栽剪定・水質検査・浄化槽維持等) 2,350千円 公園遊具点検業務 589千円 使用料及び賃借料 253千円 リース車借上料ほか 工事請負費 5,136千円 公園遊具取替工事 対象:4公園、新規遊具への更新 原材料費 65千円 公園の整地・砂補充ほか								
【事業の成果】 地元による公園の維持管理及び遊具等施設点検を行い、健全な維持管理を図った。 遊具の更新・修繕を行い、利用者の利便性の向上を図った。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 5,000千円								

担当課	管理計画課		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	都市公園管理							
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	2 公園費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
10,186	9,978						9,978	
事業の目的								
市民全般の休息、遊戯等に利用されている都市公園を、快適で安心・安全な公園として維持管理を行う。 【対象施設】都市公園・都市緑地 21箇所（打吹公園及び関金支所管理の都市公園を除く）								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
【事業の実績】 需用費 3,226千円 都市公園遊具・外灯等施設修繕ほか 役務費 1,358千円 草刈・集草・樹木伐採等維持管理ほか 委託料 5,371千円 地元公民館等への管理委託 1,362千円 対象：30公園（その他公園含む）・20団体 都市公園清掃管理に係るシルバー人材センター委託 2,793千円 対象：11公園 植栽管理委託 693千円 都市公園遊具点検業務 523千円 原材料費 23千円 公園の整地・砂補充ほか 【事業の成果】 地元による都市公園施設の維持管理及び遊具等施設点検を行い、健全な維持管理を図った。								
主な特定財源（名称、金額等）								

担当課	管理計画課		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	公園施設長寿命化対策支援事業							
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	2 公園費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
5,705	5,408		2,704		2,400		304	
事業の目的								
公園施設の更新により、公園施設の長寿命化を図るとともに安全・安心な公園として整備する。 ・円谷公園、下田中公園、西田井公園の遊具取り替え								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
【事業の実績】 工事請負費 5,408千円 円谷公園（2連ブランコ1基） 下田中公園（すべり台1基） 西田井公園（2連ブランコ1基、すべり台1基） 【事業の成果】 老朽化した遊具を取替え、安全・安心な公園として整備した。								
主な特定財源（名称、金額等）								
【国】 社会資本整備総合交付金（公園施設長寿命化対策） 2,704千円 【地方債】 公園整備事業債 2,400千円								

担当課	管理計画課			施策	22_安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築			
事業名	県道改良事業費地元負担金（街路事業費）【繰越明許】							
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	3 都市計画総務費（繰越明許）	
最終予算額	決算額（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
10,788	10,788	財源内訳			9,700		1,088	
事業の目的								
県が施工する街路上井羽合線整備工事の地元負担金。倉吉駅橋上化や区画整理による駅周辺の都市環境・土地利用の変化を踏まえた広域的な交通を担う幹線街路として駅北側に延長1,200mの県道として整備するもので、駅周辺交通の分散化や鳥取短期大学等へのアクセス向上などが図られるもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 10,788千円 県道上井羽合線の改良事業に伴う地元負担金 事業費 161,014千円×6.7%≒10,788千円 【事業の成果】 事業により幹線道路網が整えられ通行の安全性・利便性が向上した。								
主な特定財源（名称、金額等）								
【地方債】街路整備事業債 9,700千円								

担当課	管理計画課			施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進			
事業名	公園施設災害復旧事業【繰越明許】							
会計・予算科目	会計一般	款	11 災害復旧費	項	2 公共土木施設災害復旧費	目	4 公共土木施設単独災害復旧費（繰越明許）	
最終予算額	決算額（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
5,557	2,400	財源内訳			2,400		0	
事業の目的								
令和3年7月豪雨により被災した八幡公園緑地部分の法面復旧工事を行うもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
【事業の実績】 工事請負費（災害復旧工事） 2,400千円 八幡公園緑地部分法面崩壊部復旧工事一式 【事業の成果】 被災した八幡公園緑地部分の法面を復旧した。								
主な特定財源（名称、金額等）								
【地方債】公共土木施設単独災害復旧事業債 2,400千円								

担当課	建設課			施策	25_災害に強いまちづくりの推進			
事業名	単県斜面崩壊復旧事業							
会計・予算科目	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	2 林業費	目	2 林業振興費
最終予算額	決算額(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
28,000	5,022				2,260	2,200	502	60
事業の目的								
国庫補助事業(治山事業及び急傾斜地崩壊対策事業)及び単県事業(急傾斜地崩壊対策事業)の対象とならない住宅裏の急傾斜地において「崩壊部の復旧」を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】								
委託料(測量設計委託料) ※長谷地区				5,022千円				
※令和5年度への繰越額(工事請負費) ※駄経寺町地区				9,000千円				
【事業の成果】								
急傾斜地崩壊対策事業の推進を図った。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 鳥取県単県斜面崩壊復旧事業費補助金				2,260千円				
【地方債】 自然災害防止事業債				2,200千円				
【その他】 治山事業費分担金				502千円				

担当課	建設課			施策	22_安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築			
事業名	土木総務(建設)							
会計・予算科目	会計	一般	款	8 土木費	項	1 土木管理費	目	1 土木総務費
最終予算額	決算額(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
333	265						104	161
事業の目的								
工事図面作成システムの管理等、道路橋梁事業に係る事務を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】								
役務費(工事図面等作成システム保守料等)				247千円				
負担金補助及び交付金(Web建設物価使用負担金)				18千円				
【事業の成果】								
工事図面作成システムの管理等、道路橋梁事業に係る事務を行った。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】 土木費雑入(設計システム使用料等)				104千円				

担当課	建設課			施策	22_安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築			
事業名	道路橋梁総務（建設）							
会計・予算科目	会計	一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	1 道路橋梁総務費
最終予算額	決算額（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
11,731	10,502		財源内訳		1,144			9,358
事業の目的								
夜間交通の安全確保等を図るため、道路照明灯の管理及び防犯街灯設置費の助成を実施するもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
<p>【事業の実績】 需用費（道路照明灯電気使用料、道路照明灯修繕料） 5,078千円 負担金補助及び交付金（防犯街灯設置費補助金 交付件数：138件） 5,424千円</p> <p>【事業の成果】 道路照明灯の維持管理や防犯街灯設置費補助金を自治公民館に交付し夜間通行の安全の確保を図った。</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								
【県】LED防犯灯設置促進事業費補助金 1,144千円								

担当課	建設課			施策	22_安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築			
事業名	除雪対策							
会計・予算科目	会計	一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	1 道路橋梁総務費
最終予算額	決算額（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
105,502	80,554		財源内訳		1,635	6,000	225	72,694
事業の目的								
道路交通の円滑化を図るため、除雪を行うもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
<p>【事業の実績】 報償費（地域除雪作業支援報償金 交付件数：87件） 3,161千円 需用費（凍結防止剤購入費、除雪車修繕料等） 7,743千円 役務費（大型特殊自動車免許試験に係る手数料、歩道用除雪機保険料等） 235千円 委託料（除雪オペレーター委託料、融雪装置管理料等） 7,660千円 使用料及び賃借料（除雪車借上料、凍結防止剤散布車借上料等） 53,069千円 備品購入費（ホイールローダ購入） 6,050千円 負担金補助及び交付金（除雪機械運転手育成支援、小型除雪機購入補助） 2,535千円 公課費（除雪自動車重量税） 101千円</p> <p>【事業の成果】 除雪を実施し冬季の道路交通の円滑化を図った。 地域での除雪作業に対する報奨金の交付や小型除雪機の貸出し及び購入補助を行い地域除雪の推進を図った。</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								
【県】歩道除雪費委託金 770千円 【県】除雪機械運転手育成支援事業費補助金 865千円 【地方債】過疎対策事業債 6,000千円 【その他】除雪費委託金（湯梨浜町より） 225千円								

担当課	建設課			施策	22_安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築			
事業名	道路維持（建設）							
会計・予算科目	会計	一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	2 道路維持費
最終予算額	決算額（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
159,959	110,830		財源内訳			4,700		106,130
事業の目的								
市道を適切に管理するため、市道舗装や側溝修繕等を行うもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
【事業の実績】								
需用費（道路修繕料等） 39,428千円								
役務費（除草業務、不動産鑑定料） 1,110千円								
委託料（市道維持管理業務：31件） 32,398千円								
※支障木撤去、除草業務、樹木管理及び路肩清掃業務など								
使用料及び賃借料（建設機械借上料等） 112千円								
工事請負費（維持補修工事：15件、改良工事：1件、整備工事：2件） 31,533千円								
※市道新町2丁目宮川町線外舗装修繕、市道海田西町1丁目清谷2丁目1号線歩道整備 外								
原材料費（市道補修用原材料費） 5,420千円								
負担金補助及び交付金（支障木伐採事業費補助金） 800千円								
公課費（自動車重量税） 29千円								
※令和5年度への繰越額（工事請負費） 44,675千円								
【事業の成果】								
道路舗装工事や市道路肩修繕工事、交通安全設備工事等を実施し通行者の交通安全を図った。								
自治公民館に道路補修材の支給や支障木撤去に係る費用を支援し市道等の維持管理を図った。								
主な特定財源（名称、金額等）								
【地方債】 地方道路等整備事業債 4,700千円								

担当課	建設課			施策	22_安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築			
事業名	一般道路新設改良							
会計・予算科目	会計	一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	3 道路新設改良費
最終予算額	決算額（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
70,000	68,668		財源内訳			61,800		6,868
事業の目的								
市道の長寿命化を図るため、市道舗装改良を行うもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
【事業の実績】								
工事請負費（改良工事：4件） 68,668千円								
※市道西倉吉工業団地中央線、市道上井清谷線、市道鍛冶町1丁目八幡町線、市道小田大塚線								
【事業の成果】								
市道の舗装改良を行い通行の円滑化と安全の確保を図った。								
主な特定財源（名称、金額等）								
【地方債】 公共施設等適正管理事業債 61,800千円								

担当課	建設課		施策	22_安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築				
事業名	地方道路整備事業（地域活力基盤創造交付金）							
会計・予算科目	会計	一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	3 道路新設改良費
最終予算額	決算額（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
44,738	17,824		財源内訳	8,071		8,700		1,053
事業の目的								
車両通行の円滑化や歩行者の安全確保を図るため、市道の改良工事を行うもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
【事業の実績】 需用費（消耗品費） 67千円 委託料（測量設計業務：1件） 8,918千円 ※市道和田東町井手畑線（和田東町工区） 使用料及び賃借料（公用車リース代金） 801千円 工事請負費（改良工事：1件） 6,950千円 ※市道和田東町井手畑線（馬場町工区） 負担金補助及び交付金（R313線県工事負担金） 1,088千円 ※令和5年度への繰越額（工事請負費、負担金） 19,350千円								
【事業の成果】 市道の改良工事を行い車両通行の円滑化等を図った。								
主な特定財源（名称、金額等）								
【国】 社会資本整備総合交付金（地域活力基盤創造交付金） 8,071千円 【地方債】 地域活力基盤創造交付金事業債 8,700千円								

担当課	建設課		施策	22_安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築				
事業名	一般道路新設改良（緊急防災・減災事業）							
会計・予算科目	会計	一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	3 道路新設改良費
最終予算額	決算額（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
51,400	48,761		財源内訳			48,700		61
事業の目的								
防災・減災対策事業として避難路の整備を行うもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
【事業の実績】 委託料（測量設計業務：2件） 17,763千円 ※市道岡棕波線法面対策、米田町地内避難路整備事業 工事請負費（整備工事：1件） 29,938千円 ※市道下古川7号線橋梁整備 負担金補助及び交付金（水道管移設工事負担金） 1,060千円								
【事業の成果】 避難路の整備工事に伴う測量設計及び避難路整備工事を行い交通の安全確保を図った。								
主な特定財源（名称、金額等）								
【地方債】 緊急防災・減災事業債 48,700千円								

担当課	建設課	施策	22_安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築				
事業名	安全・安心生活空間の整備（社会資本整備総合交付金）						
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	3 道路新設改良費
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
322,775	158,491		81,997		57,600	31	18,863
事業の目的							
車両通行の円滑化や歩行者の安全確保を図るため、通学路の安全対策、橋梁点検や橋梁補修、道路舗装や側溝等修繕を行うもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
【事業の実績】							
報酬（会計年度任用職員報酬）			3,216千円				
職員手当等（会計年度任用職員期末手当）			612千円				
共済費（会計年度任用職員社会保険料）			645千円				
旅費（会計年度任用職員通勤手当）			42千円				
需用費（消耗品費、公用車燃料費）			1,521千円				
委託料（測量設計：7件、橋梁点検：2件、長寿命化策定計画：1件）			79,361千円				
※市道鍛冶町1丁目八幡町線側溝改良、市道沢谷藤井谷線落石対策、道路橋定期点検			外				
使用料及び賃借料（コピー機リース料）			1,921千円				
工事請負費（維持補修工事：4件、整備工事：1件）			69,709千円				
※大塚橋橋梁補修、金屋橋外橋梁補修、市道大原山根線通学路安全対策			外				
公有財産購入費（土地購入費）			1,327千円				
※市道下大江5号線歩道整備工事に伴う土地							
負担金補助及び交付金（土木積算システム負担金）			137千円				
※令和5年度への繰越額（測量設計委託料、工事請負費等）			136,092千円				
【事業の成果】							
通学路安全対策工事や橋梁補修工事を行い生活空間の安全の確保を図った。							
主な特定財源（名称、金額等）							
【国】 防災安全交付金（安全安心生活空間整備交付金）			81,997千円				
【地方債】 安全安心生活空間整備交付金事業債			45,100千円				
過疎対策事業債			12,500千円				

担当課	建設課	施策	22_安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築				
事業名	橋梁維持補修						
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	4 橋梁維持費
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,000	979						979
事業の目的							
橋梁の保全と通行者の安全を確保するため、橋梁の維持を行うもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
【事業の実績】							
需用費（橋梁修繕料：6件）			979千円				
【事業の成果】							
橋梁の維持補修を実施した。							
主な特定財源（名称、金額等）							

担当課	建設課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	河川総務及び維持							
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	3 河川費	目	1 河川総務費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
293,563	133,157		1,072	533	119,400		12,152	
事業の目的								
河川及び水路の維持改修を進めるとともに、関係自治体と連携し、治水・砂防事業等の推進を図るもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】								
旅費(各種期成同盟会要望活動費等)				331千円				
需用費(光熱水費、樋門修繕)				562千円				
役務費(樋門操作員傷害保険料等)				42千円				
委託料(排水樋門操作等:18件、測量設計等:4件、浚渫業務等:10件)				23,541千円				
※普通河川汗干川護岸整備事業、普通河川般若川護岸整備事業 外								
工事請負費(維持補修工事:8件、整備工事:2件、浚渫工事:3件)				53,364千円				
※普通河川絵下川樋門整備、普通河川箱谷川護岸整備、普通河川湯谷川河床整備 外								
原材料費(工事材料費)				38千円				
備品購入費(排水ポンプ車購入代)				55,000千円				
負担金補助及び交付金(期成同盟会負担金等)				269千円				
公課費(自動車重量税)				10千円				
※令和5年度への繰越額(工事請負費)				135,000千円				
【事業の成果】								
河川の整備工事等を行い河川治水事業の推進を図った。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】樋門管理、排水機場操作委託金			1,072千円					
【県】樋門管理費委託金			533千円					
【地方債】河川整備事業債			84,200千円					
緊急防災・減災事業債			35,200千円					

担当課	建設課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	急傾斜地崩壊対策							
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	3 河川費	目	2 砂防費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
371	88						88	
事業の目的								
砂防等各種団体へ参加することにより、事業の拡充、促進及び円滑な実施を行う。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】								
負担金補助及び交付金(県治山林道協会、砂防協議会等)				88千円				
【事業の成果】								
大山砂防連絡協議会において、国への要望活動を行った。								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	建設課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進			
事業名	小規模急傾斜地崩壊対策						
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	3 河川費	目	2 砂防費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
34,500	33,942			15,274	15,100	3,394	174
事業の目的							
国庫補助事業(治山事業及び急傾斜地崩壊対策事業)及び単県事業(急傾斜地崩壊対策事業)の対象とならない住宅裏の急傾斜地において「崩壊防止対策(レッド解消)」を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 委託料(測量設計委託料:2件) 10,221千円 ※福庭地区、広栄町地区 工事請負費(整備工事:1件)※小田地区 23,721千円 【事業の成果】 小田地区の小規模急傾斜地崩壊対策事業の推進を図った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】 鳥取県小規模急傾斜地崩壊対策事業費補助金 15,274千円 【地方債】 自然災害防止事業債 15,100千円 【その他】 小規模急傾斜地崩壊対策事業受益者分担金 3,394千円							

担当課	建設課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進			
事業名	公共土木補助災害復旧						
会計・予算科目	会計一般	款	11 災害復旧費	項	2 公共土木施設災害復旧費	目	1 公共土木施設補助災害復旧費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
189,900	59,840		39,913		17,900		2,027
事業の目的							
異常気象により被災した道路や河川の復旧を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 工事請負費(みどり町13号線災害復旧2工区) 59,840千円 ※令和5年度への繰越額(工事請負費) 130,000千円 【事業の成果】 豪雨災害の復旧工事をすすめ、市民生活の安全に資した。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】 公共土木施設災害復旧事業費負担金 39,913千円 【地方債】 公共土木施設補助災害復旧事業債 17,900千円							

担当課	建設課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進			
事業名	公共土木単独災害復旧						
会計・予算科目	会計一般	款	11 災害復旧費	項	2 公共土木施設災害復旧費	目	2 公共土木施設単独災害復旧費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
19,000	9,529						9,529
事業の目的							
異常気象により被災した道路や河川の復旧を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 需用費(消耗品費) 64千円 委託料(地質調査、地盤変動影響調査等) 9,465千円 ※市道みどり町13号線災害復旧工事に伴う地盤変動調査、みどり町13号線災害地質調査 外 【事業の成果】 豪雨災害の復旧に伴う調査業務等を行い、市民生活の安全に資した。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	建設課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進			
事業名	単県斜面崩壊復旧事業【繰越明許】						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	2 林業費	目	4 林業振興費(繰越明許)
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
55,000	40,745			16,298	16,200	8,149	98
事業の目的							
国庫補助事業(治山事業及び急傾斜地崩壊対策事業)及び単県事業(急傾斜地崩壊対策事業)の対象とならない住宅裏の急傾斜地において「崩壊部の復旧」を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 委託料(測量設計委託料) ※駄経寺地区 2,865千円 工事請負費(整備工事) ※小田地区 37,880千円 【事業の成果】 単県斜面崩壊復旧に伴う測量設計及び整備工事を実施した。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】 鳥取県単県斜面崩壊復旧事業費補助金 16,298千円 【地方債】 自然災害防止事業債 16,200千円 【その他】 治山事業費分担金 8,149千円							

担当課	建設課		施策	22_安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築			
事業名	地方道路整備事業（地域活力基盤創造交付金）【繰越明許】						
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	5 道路新設改良費（繰越明許）
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
6,300	5,156		3,094		1,800		262
事業の目的							
車両の円滑化や歩行者の安全確保を図るため、市道の改良工事を行うもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<p>【事業の実績】 負担金補助及び交付金（国道313号線鳥取県工事負担金） 5,156千円</p> <p>【事業の成果】 鳥取県施工の国道313号線（倉吉関金道路）の改良工事に伴う市負担金の支払いを行った。</p>							
主な特定財源（名称、金額等）							
<p>【国】社会資本整備総合交付金（地域活力基盤創造交付金） 3,094千円 【地方債】地域活力基盤創造交付金事業債 1,800千円</p>							

担当課	建設課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進			
事業名	一般道路新設改良（緊急防災・減災事業）【繰越明許】						
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	5 道路新設改良費（繰越明許）
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
17,000	15,769				15,700		69
事業の目的							
防災・減災対策事業として避難路の整備を行うもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<p>【事業の実績】 工事請負費（市道福庭6号線避難路整備工事） 13,154千円 補償補填及び賠償金（市道福庭6号線避難路整備工事に伴う物件移転） 2,615千円</p> <p>【事業の成果】 避難路整備工事等を行い交通の安全確保を図った。</p>							
主な特定財源（名称、金額等）							
【地方債】緊急防災・減災事業債 15,700千円							

担当課	建設課	施策	22_安全で快適に移動できる道路ネットワークの構築				
事業名	安全・安心生活空間の整備（社会資本整備総合交付金）【繰越明許】						
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	5 道路新設改良費（繰越明許）
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
146,374	136,617		70,744		56,900		8,973
事業の目的							
車両通行の円滑化や歩行者の安全確保を図るため、通学路の安全対策、橋梁点検や橋梁補修、道路舗装や側溝等修繕を行うもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
【事業の実績】 委託料（古沢踏切拡幅工事委託料、橋梁現場技術業務） 105,190千円 工事請負費（古沢踏切改良工事、小鴨歩道橋橋梁補修工事） 31,427千円 【事業の成果】 踏切拡幅事業や橋梁補修工事を行い生活空間の安全の確保を図った。							
主な特定財源（名称、金額等）							
【国】 防災安全交付金（安全安心生活空間整備交付金） 70,744千円 【地方債】 安全安心生活空間整備交付金事業債 56,600千円 過疎対策事業債 300千円							

担当課	建設課	施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	河川総務及び維持【繰越明許】						
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	3 河川費	目	3 河川総務費（繰越明許）
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
8,307	7,388				7,300		88
事業の目的							
河川及び水路の維持改修を進めるとともに、関係自治体と連携し、治水・砂防事業等の推進を図るもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
【事業の実績】 委託料（高畦川改修工事に伴う調査設計業務） 4,698千円 工事請負費（福守町地内排水路樋門整備工事） 2,690千円 【事業の成果】 河川の整備工事等を行い河川治水事業の推進を図った。							
主な特定財源（名称、金額等）							
【地方債】 河川整備事業債 7,300千円							

担当課	建設課		施策		25_災害に強いまちづくりの推進			
事業名	小規模急傾斜地崩壊対策【繰越明許】							
会計・予算科目	会計	一般	款	8 土木費	項	3 河川費	目	4 砂防費（繰越明許）
最終予算額	決算額（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
34,000	34,000				15,300	15,200	3,400	100
事業の目的								
国庫補助事業（治山事業及び急傾斜地崩壊対策事業）及び単県事業（急傾斜地崩壊対策事業）の対象とならない住宅裏の急傾斜地において「崩壊防止対策（レッド解消）」を行うもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>工事請負費（整備工事）※小田地区 34,000千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>小規模急傾斜地崩壊対策事業の推進を図った。</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								
<p>【県】 鳥取県小規模急傾斜地崩壊対策事業費補助金 15,300千円</p> <p>【地方債】 自然災害防止事業債 15,200千円</p> <p>【その他】 小規模急傾斜地崩壊対策事業受益者分担金 3,400千円</p>								

担当課	建設課		施策		25_災害に強いまちづくりの推進			
事業名	公共土木施設補助災害復旧事業【繰越明許】							
会計・予算科目	会計	一般	款	11 災害復旧費	項	2 公共土木施設災害復旧費	目	3 公共土木施設補助災害復旧費（繰越明許）
最終予算額	決算額（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
521,680	405,001			270,136		134,800		65
事業の目的								
異常気象により被災した道路や河川の復旧を行うもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>工事請負費（補助災害復旧工事 10件） 400,837千円 ※市道横手立見線道路災害復旧、市道福積沢谷線道路災害復旧、普通河川荷具川災害復旧 外 公有財産購入費（みどり町13号線災害復旧に伴う土地購入） 121千円 補償補填及び賠償金（高畦川災害復旧工事に伴う移転補償） 4,043千円</p> <p>【事業の成果】</p> <p>豪雨災害の復旧工事を行い、市民生活の安全に資した。</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								
<p>【国】 公共土木施設災害復旧事業国庫負担金 270,136千円</p> <p>【地方債】 公共土木施設補助災害復旧事業債 134,800千円</p>								

担当課	建設課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	公共土木施設単独災害復旧事業【繰越明許】							
会計・予算科目	会計	一般	款	11 災害復旧費	項	2 公共土木施設災害復旧費	目	4 公共土木施設単独災害復旧費(繰越明許)
最終予算額	決算額(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
72,900	44,739		財源内訳			43,300		1,439
事業の目的								
異常気象により被災した道路や河川の復旧を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】 需用費(市道富海中央線災害復旧工事に伴う仮土留撤去業務) 1,432千円 工事請負費(単独災害復旧工事:8件) 43,307千円 ※普通河川伴谷川外災害復旧、普通河川円谷川災害復旧、市道般若棕波線道路災害復旧 外</p> <p>【事業の実績】 豪雨災害の復旧工事を行い、市民生活の安全に資した。</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【地方債】 公共土木施設単独災害復旧事業債 43,300千円</p>								

担当課	地域整備課		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	【交付金事業】土地改良区農業水利施設電気代高騰対策支援事業							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
800	662		362				300	
事業の目的								
燃料費高騰の影響を受けている土地改良区の農業水利施設の電気代高騰に対し支援するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 ・燃料費高騰支援事業費補助金(6団体) 662千円								
【事業の成果】 電気代高騰に対する支援を行うことで、構成員である農業者の負担軽減が図られた。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 362千円								

担当課	地域整備課		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	土地改良							
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	5 農地費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
93,007	42,427			16,190	9,200	2,291	14,746	
事業の目的								
農地の保全及び持続的な農業経営のため、農業用施設の整備工事・維持管理を行うとともに、施設の補修を行う団体(自治公民館、改良区等)への資材等の支給、関係団体が行う維持管理への補助支援を行うもの。また、関係協議会への参画、県営土地改良事業等に対し負担金を支払うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】								
報酬(会計年度任用職員) 730千円								
職員手当等 186千円								
共済費 163千円								
旅費(通勤手当相当分) 21千円								
需用費 977千円								
役務費 37千円								
委託料 6,056千円								
・農地耕作条件改善事業 5,502千円								
・農業用水路管理業務委託料 554千円								
使用料及び賃借料(農業用施設補修用機械借上:71件ほか) 8,350千円								
工事請負費 9,104千円								
・農地耕作条件改善事業 8,140千円								
・農業用水路等長寿命化・防災減災事業 964千円								
原材料費(農業用施設補修原材料:71件) 8,483千円								
負担金補助及び交付金 8,320千円								
・県農業農村整備事業推進協議会負担金 24千円								
・中部土地改良事業推進協議会負担金 16千円								
・土地改良事業団体連合会負担金 630千円								
・県営事業費負担金(2件) 6,746千円								
・web建設物価使用負担金 17千円								
・土地改良施設維持管理適正化事業補助金(3件) 887千円								
【事業の成果】								
農業用施設の適正な維持管理を行うことにより、農業の保全・発展を図った。								
※県営事業負担金(4事業):令和5年度へ繰越し(繰越額:13,582千円)								
土地改良事業(2事業):令和5年度へ繰越し(繰越額:28,096千円)								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】								
しつかり守る農林基盤交付金 6,129千円								
農地耕作条件改善事業費補助金 9,415千円								
農業用施設等防災減災事業費補助金 646千円								
【地方債】土地改良事業債 9,200千円								
【その他】土地改良事業費分担金 2,291千円								

担当課	地域整備課		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	農業農村整備事業							
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	5 農地費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
21,000	20,999			8,598		4,002	8,399	
事業の目的								
老朽化した農業用施設の改修整備を行い、農業経営の安定化と維持管理の軽減を図るもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 委託料 ・測量設計委託料(1件) 316千円 工事請負費 ・農業用施設等整備工事(21件) 20,683千円 【事業の成果】 農業用施設の改修整備を行うことにより、農業経営の安定化と維持管理の軽減を図った。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 しっかり守る農林基盤交付金 8,598千円 【その他】 土地改良事業費分担金 4,002千円								

担当課	地域整備課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	農道維持管理							
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	6 農道整備事業費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
39,986	39,430			1,456			37,974	
事業の目的								
市管理農道の機能を十分に発揮するため、維持管理するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 需用費(修繕料等) 2,921千円 役務費 55千円 委託料 32,995千円 ・農道管理業務委託(14団体) 28,032千円 ・農道清掃委託(1件) 4,963千円 整備工事 ・農道補修(7件) 2,495千円 原材料費 418千円 負担金補助及び交付金 ・農道台帳管理賦課金 546千円 【事業の成果】 農道を良好な状態に維持管理することにより、安全性の維持向上と機能発揮を図った。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 しっかり守る農林基盤交付金 1,456千円								

担当課	地域整備課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	林道維持管理						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	2 林業費	目	2 林道振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
36,884	20,900			6,263	3,200	9,391	2,046
事業の目的							
市管理林道の機能を十分に発揮するため、維持管理するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
需用費(修繕料等)	984千円						
委託料	7,889千円						
・測量設計委託料	3,231千円						
・林道清掃委託	4,658千円						
使用料及び賃借料	929千円						
・林道補修用機械借上(6件)							
工事請負費	9,998千円						
・林道修繕工事(14件)							
原材料費	1,009千円						
・林道補修用原材料(6件ほか)							
負担金補助及び交付金	91千円						
・広域基幹林道円谷広瀬線緑を守り育てる会負担金	45千円						
・土木積算システム負担金	46千円						
【事業の成果】							
林道を良好な状態に維持管理し、安全性の維持向上と機能発揮を図った。 ※工事請負費：令和5年度へ繰越し(繰越額：14,769千円)							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】	しっかり守る農林基盤交付金	6,263千円					
【地方債】	自然災害防止事業債	3,200千円					
【その他】	森林環境整備基金繰入金	9,391千円					

担当課	地域整備課	施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	森林基幹道整備						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	2 林業費	目	2 林業振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
8,355	5,356				4,800		556
事業の目的							
森林整備の基礎となる骨格的な林道を開設し、民有林の合理的な管理経営及び公益的機能の維持増進を図り、山村及び林業の活性化を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
負担金補助及び交付金	5,356千円						
・県営林業専用道整備事業費負担金(富海福山線)							
【事業の成果】							
民有林の合理的な経営管理及び公益的機能の維持増進を図る為、森林整備の基礎となる骨格的な林業専用道の開設に向け、県営事業に関する負担を行った。 ※令和5年度へ繰越し(繰越額：1,276千円)							
主な特定財源(名称、金額等)							
【地方債】	林道整備事業債	4,800千円					

担当課	地域整備課	施策	25_災害に強いまちづくりの推進					
事業名	農林水産業補助災害復旧							
会計・予算科目	会計一般	款	11 災害復旧費	項	1 農林水産業施設災害復旧費	目	1 農林水産業施設補助災害復旧費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
30,000	870			853		2	15	
事業の目的								
被災した農地及び農業用施設等の復旧を図り、被災農家等の安定的な農業生産活動の回復に資するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 工事請負費 ・令和4年災害 災害復旧工事(農地1件) 870千円 【事業の成果】 令和4年災害で被害のあった農地について、復旧工事を実施した。 ※工事請負費:令和5年度へ繰越し(繰越額:2,500千円)								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 農林水産業施設災害復旧費補助金 32,253千円(うち事業充当分853千円) 【地方債】 農林水産業施設補助災害復旧事業債 600千円(うち事業充当分0千円) 【その他】 農地及び農業用施設災害復旧事業費分担金 2千円								

担当課	地域整備課	施策	25_災害に強いまちづくりの推進					
事業名	農林水産業単独災害復旧							
会計・予算科目	会計一般	款	11 災害復旧費	項	1 農林水産業施設災害復旧費	目	2 農林水産業施設単独災害復旧費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
10,000	5,419			626	1,800	271	2,722	
事業の目的								
被災した農地及び農業用施設等の復旧を図り、被災農家等の安定的な農業生産活動の回復に資するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 使用料及び賃借料 ・農業用施設補修用機械借上(2件) 245千円 工事請負費 ・災害復旧工事(農地3件・農業用施設9件) 4,927千円 原材料費 ・農業用施設補修用原材料(1件) 13千円 補償補填及び賠償金 234千円 【事業の成果】 被害を受けた農地・農業用施設について、工事等の実施を行った。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 しっかり守る農林基盤交付金 626千円 【地方債】 農林水産業施設単独災害復旧事業債 1,800千円 【その他】 農地及び農業用施設災害復旧事業費分担金 271千円								

担当課	地域整備課		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	土地改良事業【繰越明許】							
会計・予算科目	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	8 農地費（繰越明許）
最終予算額	決算額（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
31,780	31,779				21,292	4,600	5,085	802
事業の目的								
農地の保全及び農業経営の発展のために、農業用施設の適正な維持管理を図るもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
【事業の実績】 工事請負費 31,779千円 ・農地耕作条件改善事業 26,889千円 ・農業水路等長寿命化・防災減災事業 4,890千円								
【事業の成果】 農業用施設の整備工事等を行うことにより、農地の保全・持続的な農業経営の発展を図った。								
主な特定財源（名称、金額等）								
【県】 農地耕作条件改善事業費補助金 18,016千円 農業用施設等防災減災事業費補助金 3,276千円 【地方債】 土地改良事業債 4,600千円 【その他】 土地改良事業費分担金 5,085千円								

担当課	地域整備課		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	県営土地改良事業費負担金（通常分）【繰越明許】							
会計・予算科目	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	8 農地費（繰越明許）
最終予算額	決算額（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
10,064	7,958					6,800		1,158
事業の目的								
老朽化した農業用施設の改修整備を行い、農業経営の安定化と維持管理の軽減を図るもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 7,958千円 ・県営特定農業用管水路等特別対策事業費負担金（久米ヶ原3期地区） 1,260千円 ・県営農業用河川工作物応急対策事業費負担金（北条用水地区） 2,549千円 ・県営地域ため池総合整備事業費負担金（般若・般若区有地区） 4,149千円								
【事業の成果】 県営事業により農業用施設等の整備が行われ、農業経営の安定化と維持管理の軽減を図られた。								
主な特定財源（名称、金額等）								
【地方債】 土地改良事業債 6,800千円								

担当課	地域整備課		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	県営土地改良事業費負担金（国補正）【繰越明許】							
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	8 農地費（繰越明許）	
最終予算額	決算額（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
10,050	8,855	財源内訳			8,700		155	
事業の目的								
老朽化した農業用施設の改修整備を行い、農業経営の安定化と維持管理の軽減を図るもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 8,855千円 ・ 県営特定農業用管水路等特別対策事業費負担金（久米ヶ原3期地区） 7,064千円 ・ 県営農業用河川工作物応急対策事業費負担金（円谷地区） 1,791千円 【事業の成果】 農業用施設等を整備を行うことにより、農業経営の安定化と維持管理の軽減が図られた。								
主な特定財源（名称、金額等）								
【地方債】 土地改良事業債 8,700千円								

担当課	地域整備課		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	県営林業専用道整備事業費負担金（通常分）【繰越明許】							
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	2 林業費	目	4 林業振興費（繰越明許）	
最終予算額	決算額（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
8,519	8,519	財源内訳			7,500		1,019	
事業の目的								
森林整備の基礎となる骨格的な林道を開設し、民有林の合理的な経営管理及び公益的機能の維持増進を図り、山村及び林業の活性化につなげるもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 ・ 県営林道専用道整備事業費分担金（富海福山線） 8,519千円 【事業の成果】 県営事業により、森林整備の基盤となる骨格的な林道が開設され、民有林の合理的な経営管理及び公益機能の維持増進が図られた。								
主な特定財源（名称、金額等）								
【地方債】 林道整備事業債 7,500千円								

担当課	地域整備課		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	県営林業専用道整備事業費負担金（国補正）【繰越明許】							
会計・予算科目	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	2 林業費	目	4 林業振興費（繰越明許）
最終予算額	決算額（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2,512	2,261					2,200		61
事業の目的								
森林整備の基礎となる骨格的な林道を開設し、民有林の合理的な経営管理及び公益的機能の維持増進を図り、山村及び林業の活性化につなげるもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 ・県営林道専用道整備事業費分担金（富海福山線） 2,261千円 【事業の成果】 県営事業により、森林整備の基盤となる骨格的な林道が開設され、民有林の合理的な経営管理及び公益機能の維持増進が図られた。								
主な特定財源（名称、金額等）								
【地方債】 林道整備事業債 2,200千円								

担当課	地域整備課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	農林水産業施設補助災害復旧事業【繰越明許】							
会計・予算科目	会計	一般	款	11 災害復旧費	項	1 農林水産業施設災害復旧費	目	3 農林水産業施設補助災害復旧費（繰越明許）
最終予算額	決算額（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
896,046	696,405				549,295	18,700	1,413	126,997
事業の目的								
被災した農地及び農業用施設等の復旧を図り、被災農家等の安定的な農業生産活動の回復に資するもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
【事業の実績】 報酬（会計年度任用職員） 1,748千円 職員手当等 372千円 共済費（社会保険料） 346千円 旅費（通勤手当相当分） 24千円 需用費（消耗品ほか） 1,460千円 使用料及び賃借料 605千円 工事請負費 691,850千円 ・令和3年災害 災害復旧工事（農地56件・施設110件・林道23件） 【事業の成果】 被災した農地・農業用施設・林道の復旧を図り、被災農家等の安定的な農業生産活動の回復に資した。								
主な特定財源（名称、金額等）								
【県】 農林水産業施設災害復旧費補助金 549,295千円 【地方債】 農林水産業施設補助災害復旧事業債 18,700千円 【その他】 農地及び農業用施設災害復旧事業費分担金 1,413千円								

担当課	地域整備課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	農林水産業施設単独災害復旧事業【繰越明許】							
会計・予算科目	会計	一般	款	11 災害復旧費	項	1 農林水産業施設災害復旧費	目	4 農林水産業施設単独災害復旧費(繰越明許)
最終予算額	決算額(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
51,929	37,278		財源内訳			25,100	2,807	9,371
事業の目的								
被災した農地及び農業用施設等の復旧を図り、被災農家等の安定的な農業生産活動の回復に資するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 使用料及び賃借料 ・農業用施設補修用機械借上(36件) 4,165千円 工事請負費 ・災害復旧工事(農地13件・農業用施設59件・林道20件) 32,425千円 原材料費 ・農業用施設補修用原材料(10件) 688千円								
【事業の成果】 被害を受けた農地・農業用施設・林道の復旧を図り、被災農家等の安定的な農業生産活動の回復に資した。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【地方債】 農林水産業施設単独災害復旧事業債 25,100千円 【その他】 農地及び農業用施設災害復旧事業費分担金 2,807千円								

担当課	建築住宅課	施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	【交付金事業】住宅リフォーム助成事業						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
32,426	27,487		23,032				4,455
事業の目的							
新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う経済対策として、市内業者を利用した個人住宅リフォーム工事を促し、コロナ禍における自宅待機等に係る住環境の向上を図ることで市民の生活を守り、地域経済の活性化を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 住宅リフォーム助成金 156件 25,575千円 助成率1/10(15/100)、助成上限 20万円(30万円) ※ () は子育て世帯、高齢者、障がい者世帯 報酬 1,362千円 職員手当等 139千円 共済費 262千円 旅費 87千円 需用費 40千円 役務費 22千円							
【事業の成果】 市内業者を利用した個人住宅のリフォーム工事により自宅待機等を余儀なくされる市民の個人住宅のリフォーム工事を促進した。住宅敷地内のリフォーム工事も対象とした。助成対象額は268,484千円であった。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 23,032千円							

担当課	建築住宅課	施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	建築指導						
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	1 土木管理費	目	2 建築指導費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
37,431	24,824		9,445	4,835		2,853	7,691
事業の目的							
建築基準法に基づく確認審査、完了検査、許認可業務並びに建築指導を行い秩序あるまちづくりに取組むとともに、耐震改修、アスベストに対する助成を通じて、震災に強いまちづくり、市民の生命、健康及び財産の保護を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 建築確認件数 74件 完了検査件数 85件 報酬 1,869千円(建築指導員) 職員手当等 397千円 共済費 387千円 旅費 193千円 需用費 279千円 役務費 2,259千円 ・建築行政共用データシステム保守料 1,566千円 委託料 2,618千円(木造住宅耐震診断事業委託料 23件) 使用料及び賃借料 186千円 負担金補助及び交付金 16,636千円 ・震災に強いまちづくり促進事業費補助金 38件 15,482千円 戸建住宅(耐震診断 6件、耐震設計 7件、建替え 1件、耐震改修 7件、 屋根瓦耐震耐風対策 1件、除却 8件) ブロック塀(除却 6件、除却+改修 2件) ・アスベスト緊急撤去支援事業費補助金 3件 437千円(含有調査 3件) ・福祉のまちづくり推進事業費補助金 1件 485千円							
【事業の成果】 市民の生命、健康及び財産の保護を図り、公共の福祉の増進に寄与 既存建築物の安全性の向上を図り震災に強いまちづくりの促進に寄与							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】社会資本整備総合交付金 9,445千円 【県】土木管理費補助金 4,835千円 【その他】確認申請等審査手数料 2,852千円							

担当課	建築住宅課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進																				
事業名	営繕																							
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	1 土木管理費	目	2 建築指導費																	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源																	
3,778	3,523	財源内訳					3,523																	
事業の目的																								
<p>市有建築物の営繕業務に関する設計、工事監理及び設計・監理業務委託の指導及び監督、公共施設等個別施設計画策定に係る資料収集・関係課への説明、進捗管理、市有建築物の施設点検に係る指導を行うもの。 適切に市有建築物の建設・改修・点検を行うことにより、利用する市民の利便の向上を図るもの。</p>																								
事業の実績、成果(振返り、効果等)																								
<p>【事業の実績】 営繕工事監理業務25件及び設計業務21件に係る指導監督を行った。また、13件の設計、12件の工事監理を営繕係職員にて行った。工事期間内に、工期を遵守させた。また、施設管理者の維持管理をサポートし、施設の修繕及び機器類の更新等に対する助言を行うと共に、予算要求に伴う積算資料56件の作成を行った。 市有施設の管理者に施設の保全方法として自主点検の方法や法定点検について説明会を開催し施設の適正な維持管理が実施されるよう指導した。法定点検(建築、建築設備)18件、研修会参加者25名。</p> <table border="0"> <tr><td>報酬</td><td>1,739千円</td></tr> <tr><td>職員手当等</td><td>240千円</td></tr> <tr><td>共済費</td><td>332千円</td></tr> <tr><td>旅費</td><td>190千円</td></tr> <tr><td>需用費</td><td>168千円</td></tr> <tr><td>役務費</td><td>149千円</td></tr> <tr><td>使用料及び賃借料</td><td>649千円</td></tr> <tr><td>負担金補助及び交付金</td><td>56千円</td></tr> </table> <p>【事業の成果】 市有施設における営繕業務の品質確保を行った。トイレの洋式化、自動水栓化、照明の改修(LED化)、エアコン改修などを進めた。市営住宅の建て替え事業について着手した。県立美術館周辺の整備計画に関わり進めることができた。市有施設の長寿命化のための施設管理者への指導、助言を行うことで施設の適正な維持管理を行う協力をすることができた。</p>									報酬	1,739千円	職員手当等	240千円	共済費	332千円	旅費	190千円	需用費	168千円	役務費	149千円	使用料及び賃借料	649千円	負担金補助及び交付金	56千円
報酬	1,739千円																							
職員手当等	240千円																							
共済費	332千円																							
旅費	190千円																							
需用費	168千円																							
役務費	149千円																							
使用料及び賃借料	649千円																							
負担金補助及び交付金	56千円																							
主な特定財源(名称、金額等)																								

担当課	建築住宅課		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進																		
事業名	空き家対策																					
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	1 土木管理費	目	2 建築指導費															
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源															
68,406	66,886	財源内訳	31,041	15,515			20,330															
事業の目的																						
<p>倉吉市空家等対策計画に基づき、空家等の調査の実施、空家等の適切な管理の促進、特定空家等への行政指導、行政処分並びに空家等の除却を行う者への助成を通じて、特定空家等の増加抑制と危険回避を図り、生活環境の保全と安全で安心な市民生活を確保するもの。</p>																						
事業の実績、成果(振返り、効果等)																						
<p>【事業の実績】 特定空家等件数 284件、改善に向けた文書指導件数 66件</p> <table border="0"> <tr><td>報酬</td><td>1,758千円</td></tr> <tr><td>職員手当等</td><td>363千円</td></tr> <tr><td>共済費</td><td>335千円</td></tr> <tr><td>需用費</td><td>20千円</td></tr> <tr><td>役務費</td><td>2,299千円(空き家情報管理システム保守料)</td></tr> <tr><td>工事請負費</td><td>8,118千円(略式代執行 1件 3,718千円、行政代執行 1件 4,400千円)</td></tr> <tr><td>負担金補助及び交付金</td><td>53,993千円</td></tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・老朽危険空き家等除却支援事業費補助金 38件 53,993千円 (特定空き家等(助言・指導対象)の除却 37件 44,313千円、 特定空き家等(勧告物件)の除却 1件 9,680千円) <p>【事業の効果】 空き家対策条例による調査及び判定、所有者の特定、改善に向けた助言・指導 解体された空き家の件数 62件</p>									報酬	1,758千円	職員手当等	363千円	共済費	335千円	需用費	20千円	役務費	2,299千円(空き家情報管理システム保守料)	工事請負費	8,118千円(略式代執行 1件 3,718千円、行政代執行 1件 4,400千円)	負担金補助及び交付金	53,993千円
報酬	1,758千円																					
職員手当等	363千円																					
共済費	335千円																					
需用費	20千円																					
役務費	2,299千円(空き家情報管理システム保守料)																					
工事請負費	8,118千円(略式代執行 1件 3,718千円、行政代執行 1件 4,400千円)																					
負担金補助及び交付金	53,993千円																					
主な特定財源(名称、金額等)																						
<p>【国】 社会資本整備総合交付金 31,041千円 【県】 空き家等対策支援事業費補助金 15,515千円</p>																						

担当課	建築住宅課		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	市営住宅維持管理							
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	5 住宅費	目	1 住宅管理費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
47,260	44,402		3,563			40,839	0	
事業の目的								
<p>公営住宅法に基づく公営住宅、改良住宅、市単独住宅、特定公共賃貸住宅及び都市再生住宅の適正な維持管理をするもの。 (15カ所：上余戸・うわなだ中央・長坂新町・明治町二丁目・みどり町・八幡町・鴨川町・高城第三・大坪・八王子・マロニエ・福吉町二丁目・中河原二・余戸谷町・サンテラス大平)</p>								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】 管理戸数：市営住宅430戸、特定公共賃貸住宅12戸、改良住宅24戸、市単独住宅11戸、都市再生住宅18戸 計495戸 報償費 550千円(住宅管理人) 旅費 20千円 需用費 3,147千円 ・住宅維持管理修繕料 2,036千円 役務費 6,878千円 ・受水槽清掃手数料 1,379千円 ・消防用設備保守点検料 1,848千円 ・樹木剪定防除作業 963千円 ・市営上余戸住宅H11年棟給水ポンプ取替 2,090千円 委託料 33,589千円 ・エレベータ保守点検委託料 5,155千円 ・市営住宅定期点検委託料 1,463千円 ・水道料金等徴収業務委託料 2,178千円 ・市営住宅家賃収納委託料 1,486千円 ・防犯カメラ保守点検委託料 79千円 ・市営住宅管理代行、指定管理委託料 23,228千円 使用料及び賃借料 201千円 負担金補助及び交付金 17千円</p>								
<p>【事業の成果】 公営住宅、改良住宅、市単独住宅、特定公共賃貸住宅及び都市再生住宅の適正な維持管理を行った。</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【国】 社会資本整備総合交付金 3,563千円 【その他】 市営住宅家賃 40,672千円</p>								

担当課	建築住宅課		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	県営住宅維持管理							
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	5 住宅費	目	1 住宅管理費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
2,334	2,287			2,287			0	
事業の目的								
<p>県より管理代行している県営住宅の維持管理をするもの。 (5カ所：三明寺・北野・小鴨・東和田・高城第1)</p>								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】 住宅管理戸数：県営住宅(管理代行分)60戸 報酬 146千円 給料 281千円 共済費 103千円 旅費 4千円 需用費 8千円 委託料 1,729千円 ・県営住宅管理代行委託料 1,729千円 使用料及び賃借料 16千円</p>								
<p>【事業の成果】 県営住宅の適正な維持管理を行った。</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【県】 県営住宅管理委託金 2,287千円</p>								

担当課	建築住宅課	施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	住宅セーフティネット事業						
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	5 住宅費	目	1 住宅管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
5,621	3,626		1,112	556			1,958
事業の目的							
高齢者や障がい者及び低所得者等の住宅確保要配慮者に対し、民間の空き家や空き室を活用した住宅供給を促進するため、要配慮者に対して経済的支援を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
報酬	876千円						
職員手当等	186千円						
共済費	179千円						
旅費	25千円						
負担金補助及び交付金	2,360千円						
・鳥取県居住支援協議会負担金	135千円						
・住宅確保要配慮者住宅供給促進事業費補助金	6件 2,225千円						
【事業の成果】							
住宅確保要配慮者に民間のセーフティネット住宅を供給し、家賃負担に対して経済的支援を行った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】 公的賃貸住宅家賃調整補助金 1,112千円							
【県】 住宅確保要配慮者住宅供給促進事業費補助金 556千円							

担当課	建築住宅課	施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	地域住宅計画事業						
会計・予算科目	会計一般	款	8 土木費	項	5 住宅費	目	2 住宅建設費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
38,105	33,756		19,125		11,700		2,931
事業の目的							
少子高齢化の急速な進展等社会経済情勢が大きく変化する中で、子育てしやすい居住環境の整備、高齢者や障がい者の地域における多様な需要に応じた公的賃貸住宅を整備するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
報酬	716千円						
職員手当等	186千円						
共済費	149千円						
旅費	21千円						
委託料	27,164千円						
・市営長坂新町住宅建替事業に係るPFIアドバイザー業務	11,097千円						
・倉吉市営長坂新町住宅等建替事業	16,067千円						
工事請負費	4,924千円						
・市営鴨川町住宅公園遊具設置工事	2,308千円						
・市営鴨川町住宅省エネ改修工事	1,791千円						
・市営鴨川町住宅引込計器盤ほか改修工事	825千円						
補償補填及び賠償金	596千円						
【事業の成果】							
鴨川町住宅の共用部分をLED照明に改修し、省エネルギー化を図った。また、児童遊園に遊具を設置し、子育てしやすい環境整備を行った。							
長坂新町住宅等建替事業についてPFI手法を導入しBT(Build Transfer)方式で発注した。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】 社会資本整備総合交付金 19,125千円							
【地方債】 公営住宅建設事業債 11,700千円							

担当課	教育総務課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	教育振興基金積立金							
会計・予算科目	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
最終予算額	決算額(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
555	554						554	0
事業の目的								
平成5年度に故石谷文海氏の遺志による寄附を受けた1億5千万円を原資として、次代を担う児童、生徒等のスポーツの奨励、文化活動の振興及び国際交流の促進を目的とした「教育振興基金」を創設した。 児童生徒のスポーツ・文化活動振興等に活用するため、国債・島根県債の運用利息を基金に積み立てるもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 積立金 554千円 (R4年度末基金残高 178,839千円)								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】基金利子 554千円								

担当課	教育総務課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	三松奨学育英基金積立金							
会計・予算科目	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
最終予算額	決算額(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
6,520	4,519						4,519	0
事業の目的								
経済的理由により修学困難な大学生等を対象とした奨学金を貸与することで社会有用な人材育成を目的として、磯野長蔵氏の寄附金により創設された(公財)三松奨学育英会の趣旨を引き継いで、市に「磯野長蔵記念三松奨学育英基金」を設置した。その運用で生ずる利益を基金に積み立てるもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 積立金 4,519千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】 基金利子 79千円 奨学資金元利収入 4,440千円								

担当課	教育総務課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	教育委員会							
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	1 教育委員会費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
2,333	2,291						2,291	
事業の目的								
地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき設置されている教育委員会の委員の活動を推進するため、研修等に係る経費を計上するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 報酬 2,256千円 ・委員会 16回(定例会12回 臨時会4回) 負担金補助及び交付金 35千円 ・市町村教育委員会研究協議会負担金(教育委員研修会、研究協議会)								
【事業の成果】 計16回の教育委員会の定例会及び臨時会を開催し、学校計画訪問、意見交換会・諸行事、研修会への参加等、積極的な活動を行った。								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	教育総務課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	教育委員会事務局							
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
56,255	51,866					4,116	47,750	
事業の目的								
教育委員会事務局の運営・会計年度任用職員(学校主事・建築技師)の雇用を行うもの。 社会に役立つ人材育成を行うため、経済的理由により修学が困難な大学生等を対象とする奨学金の貸与等を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 報酬 32,632千円(学校主事・建築技師) 職員手当等 6,885千円(学校主事・建築技師) 共済費 6,568千円(学校主事・建築技師) 報償費 20千円(教育委員会表彰副賞)(3千円流用) 旅費 1,617千円(通勤費・管内旅費427,650円(R4)ほか) 交際費 6千円(教育長交際費) 需用費 702千円(消耗品費、燃料費、印刷製本費、修繕料) 役務費 65千円(危険物取扱者免許状交付手数料、IB口座振替手数料ほか) 使用料及び賃借料 660千円(パフォーマンスチャージ料530,204円(R4)、自動車借上料) 負担金補助及び交付金61千円(教育長協議会等負担金、県教育施設整備期成会負担金) 貸付金 2,650千円(奨学資金貸与金)								
【事業の成果】 奨学資金貸与：経済的な理由により、修学が困難な大学生等を対象として、月額5万円の奨学金を貸与 ・大学生等4人 2,650千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】 奨学資金貸与金元利収入(20人) 4,116千円								

担当課	教育総務課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実			
事業名	輝く人育成						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,052	740					740	0
事業の目的							
<p>故石谷文海氏の遺志による1億5千万円の寄附金を原資とした教育振興基金の果実を活用し、スポーツ・文化活動の振興を図るため、次代を担う人材の育成を推進するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・打吹公園だんご教育奨励賞の授与 ・児童生徒全国大会出場激励費の支給 							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】 報償費 740千円(児童・生徒大会出場奨励費ほか) 需用費 0千円(消耗品費、集合写真印刷代)</p> <p>【事業の成果】 スポーツ・文化活動の振興と次代を担う人材の育成を図ることができた。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p>【その他】教育振興基金繰入金 740千円</p>							

担当課	教育総務課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実			
事業名	三松奨学育英事業						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
3,658	2,404					2,404	0
事業の目的							
<p>磯野長蔵氏の寄附金により創設された(公財)三松奨学育英会の趣旨を引き継ぎ、経済的理由により修学が困難であると認められる者に対して大学等に進学する際の奨学金を貸与することにより、社会に有用な人材を育成するもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】 役務費 54千円(口座振替手数料) 貸付金 2,350千円(奨学資金貸与金)</p> <p>【事業の成果】 奨学資金貸与:経済的理由により、修学が困難な大学生等を対象として、月額5万円の奨学金を貸与 ・大学生等5人 2,350千円</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p>【その他】三松奨学育英基金繰入金 2,404千円</p>							

担当課	教育総務課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	高校生通学費助成事業						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
10,311	7,275			3,637	1,300		2,338
事業の目的							
公共交通機関を利用し、県内の高校等へ通学する高校生の定期券購入費の一部補助することにより、通学費に係る保護者の経済的負担の軽減を図る。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 7,275千円(通学定期券購入補助金) 補助対象者181人 275件							
【事業の成果】 高校生の通学定期券購入費の一部を補助することにより、通学費にかかる保護者の経済的負担の軽減を図ることができた。令和4年度から、支給対象高等学校を全県域に広げたことにより、より多くの申請者を募ることができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】高校生通学費助成事業費補助金 3,637千円 【地方債】過疎対策事業債 1,300千円							

担当課	教育総務課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	小学校運営(総務)						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	1 学校管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
343,321	157,292				5,400	2,306	149,586
事業の目的							
倉吉市が設置する小学校13校を管理運営するため、効率的な学校運営及び学校機能の保全を図るとともに、児童・教職員に良好な教育環境を確保するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 報酬 4,226千円(校医、歯科医、薬剤師、専門医) 需用費 94,531千円 ・消耗品費 8,557千円(消防用設備等消耗品、消耗品費学校配当分ほか) ・燃料費 7,736千円(小学校暖房用配達灯油代ほか) ・印刷製本費 409千円(諸用紙印刷代・学校配当分) ・光熱水費 54,707千円(電気使用料、上下水道使用料、LPガス 学校配当分) ・修繕料 22,493千円(上北条小学校スロープ設置 学校配当分ほか) ・医薬材料費 629千円(学校配当分) 役務費 14,359千円 ・通信運搬費 4,711千円(電話料、回線使用料、携帯電話料、郵便料 学校配当分) ・手数料 9,648千円(貯水槽定期清掃料、プール濾過装置点検等 学校配当分、学校統合移転業務ほか) 委託料 24,971千円 ・ごみ収集、電気保安業務、警備委託料ほか 8,998千円 ・教育ネットワーク機器保守 2,054千円 ・設計監理委託料等 6,770千円 ・建物点検委託料 6,677千円 ・眼科検診・耳鼻科検診委託料 472千円 使用料及び賃借料 8,175千円(教職員用PC、テレビ聴視料、機械借上料、学校配当分) 工事請負費 4,607千円(高城小学校屋根改修工事、社小学校漏水改修工事、社小学校管理教室棟図工室漏水改修) 原材料費 100千円(学校配当分) 備品購入費 5,878千円(児童机椅子、学校配当分ほか) 負担金補助及び交付金 407千円(修学旅行引率教職員等費用負担) 補償補填及び賠償金 38千円							
【事業の成果】 小学校における良好な教育環境を確保した。							
【R5へ一部繰越 177,784千円】							
主な特定財源(名称、金額等)							
【地方債】学校施設整備事業債 3,000千円 地域活性化事業債 1,100千円 公共施設等適正管理事業債 1,300千円							
【その他】校舎等使用料 1,204千円 小学校光熱水費使用料 1,027千円 小学校電話使用料 25千円 学校災害賠償補償保険金 38千円 不用品売却収入 12千円							

担当課	教育総務課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	小学校保健						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	1 学校管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
7,491	6,943					1,039	5,904
事業の目的							
学校における保健管理及び安全管理を行うとともに、児童及び教職員の健康の維持増進を図り、学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
需用費	202千円	消耗品費、印刷製本費(空気検査検知管ほか・緊急連絡カード)					
役務費	4,147千円	手数料(児童健診・教職員健康診断・プール水質検査等手数料)					
		保険料(全国市長会保険料)					
使用料及び賃借料	116千円	自動車借上料(健診・緊急用タクシー)					
備品購入費	244千円	庁用器具費(オーゾメーター)					
負担金補助及び交付金	2,234千円	負担金(日本スポーツ振興センター共済掛金・中部学校保健会負担金)					
【事業の成果】							
学校における保健管理及び安全管理を行うとともに、児童及び教職員の健康の維持増進が図れた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】 ・日本スポーツ振興センター返還金 24千円 ・日本スポーツ振興センター保護者負担金 1,015千円							

担当課	教育総務課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	新型コロナウイルス学校保健特別対策事業						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	1 学校管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
13,730	1,791		1,646				145
事業の目的							
各学校規模に応じた予算を配当し、感染症対策を強化するために必要な保健衛生用品等を購入するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
需用費	1,203千円	・消耗品費(マスク、アルコール消毒液、CO2モニター、非接触型体温計等、網戸設置、レバー式蛇口ほか)					
備品購入費	588千円	・庁用器具費(パルスオキシメーター、空気清浄機、パーテーション、オンライン授業用情報機器等)					
【事業の成果】							
学校における感染症対策を行うことで、児童及び教職員の感染拡大を防ぐことができた。							
【R5へ一部繰越 11,700千円】							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】 学校保健特別対策事業費補助金 895千円 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 751千円							

担当課	教育総務課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	小学校教材整備							
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	2 教育振興費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
45,034	43,170		952			14,000	28,218	
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
小学校における教育活動(授業)の充実及び読書活動を推進するため、教材備品、児童用図書の計画的な購入整備により、良好な教育環境を創り、更なる学校教育の充実に資するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
【事業の実績】 需用費 14,296千円(消耗品費 学校配当分教授用消耗品ほか) 役務費 444千円(ピアノ調律代 学校配当分) 使用料及び賃借料 17,316千円(ICT情報機器関係借上料金、ウイルス対策ソフト使用料ほか) 備品購入費 11,114千円 ・教材備品費 5,530千円(学校配当分教材備品費) ・理科教育備品 1,944千円(理科振興教育備品費) ・図書購入費 3,640千円(学校配当分)								
【事業の成果】 教育備品、生徒用図書の購入により教材整備の充実を図った。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】理科教育振興費国庫補助金 1,903千円×1/2= 952千円 【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 14,000千円								

担当課	教育総務課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	小学校遠距離通学費補助							
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	2 教育振興費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
837	694						694	
事業の目的								
遠距離通学児童の保護者に対して通学費の補助を行い、保護者負担の軽減及び義務教育の公平化を図るもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 694千円 ・補助対象者 26人(高城小、北谷小、社小、上小鴨小、関金小)								
【事業の成果】 通学に係る費用の保護者負担を軽減し、義務教育の公平化が図れた。								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	教育総務課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	小学校給食							
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	2 教育振興費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
208	182						182	
事業の目的								
学校給食の衛生管理を行うために、除菌用品等の給食用消耗品の購入を支援するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 需用費 182千円(給食用消耗品、給食衣ほか)								
【事業の成果】 小学校給食事業の、環境整備の充実を図る一助となった。 コロナ禍における衛生管理対応の経験から、衛生管理体制・必要物品等の充実を求め、事業の拡充を図った。								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	教育総務課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	小学校就学援助							
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	2 教育振興費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
12,567	8,620		1,423				7,197	
事業の目的								
学校教育法第19条の規定に基づき、経済的理由によって就学困難と認められる児童又は特別支援学級に在籍する児童の保護者の経済的な負担を軽減するため、その負担能力の程度に応じ、就学に必要な援助を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 扶助費 8,620千円 ・要保護・準要保護生徒就学援助費扶助費 5,909千円 要保護認定児童数 23人、準要保護認定児童数 262人、入学前支給者 25人 <援助内容> 学用品費、通学用品費、修学旅行費、通学費、校外活動費、新入学用品費、医療費 ・特別支援教育就学奨励費扶助費 2,711千円 特別支援認定児童数 92人								
【事業の成果】 経済的理由で就学が困難な児童や特別支援学級に在籍する児童の保護者に援助を行い、経済的負担の軽減が図れた。入学前に新入学児童学用品費を支給したことにより、保護者の負担軽減が図れた。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】 要保護児童就学援助費補助金 68千円 特別支援教育就学奨励費補助金 1,355千円								

担当課	教育総務課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	中学校運営(総務)						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	1 学校管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
81,409	78,150				1,100	480	76,570
事業の目的							
倉吉市が設置する中学校5校を管理運営するため、効率的な学校運営及び学校機能の保全を図るとともに、生徒・教職員に良好な教育環境を確保するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
報酬	1,629千円(校医、歯科医、薬剤師、専門医)						
需用費	44,557千円						
・消耗品費	5,136千円(消防用設備等消耗品、消耗品費学校配当分)						
・燃料費	3,385千円(暖房用配達灯油代ほか)						
・印刷製本費	334千円(諸用紙印刷代・学校配当分)						
・光熱水費	26,022千円(電気使用料、上下水道使用料、LPガス学校配当分)						
・修繕料	9,342千円(建物及び庁用器具修理、学校配当分ほか)						
・医薬材料費	338千円(学校配当分)						
役務費	6,059千円						
・通信運搬費	2,399千円(電話料、回線使用料、携帯電話料、郵便料 学校配当分)						
・手数料	3,660千円(貯水槽定期清掃料、プール濾過装置点検等学校配当分ほか)						
委託料	9,829千円						
・ごみ収集、電気保安業務、警備委託料ほか	3,394千円						
・教育ネットワーク機器保守	718千円						
・設計監理委託料等	1,661千円						
・建物点検委託料	3,784千円						
・眼科検診委託料	272千円						
使用料及び賃借料	3,774千円(教職員用PC、テレビ聴視料、機械借上料 学校配当分)						
工事請負費	10,009千円(久米中学校渡り廊下改修工事、鴨川中学校旧寄宿舎部屋改造工事)						
原材料費	87千円(学校配当分)						
備品購入費	1,871千円(生徒机椅子、学校配当分ほか)						
負担金補助及び交付金	335千円(修学旅行引率教職員負担金、授業目的公衆送信補償負担金)						
【事業の成果】							
中学校における良好な教育環境を確保した。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【地方債】	地域活性化事業債	1,100千円					
【その他】	校舎等使用料	407千円					
	不用品売払収入	56千円					

担当課	教育総務課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	中学校保健						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	1 学校管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
3,946	3,315					508	2,808
事業の目的							
学校における保健管理及び安全管理を行うとともに、生徒及び教職員の健康の維持増進を図り、学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
需用費	69千円	消耗品費(空気検査検知管ほか)					
役務費	1,902千円						
・手数料	1,812千円	(生徒健診・教職員健康診断・プール水質検査等手数料)					
・保険料	90千円	(全国市長会保険料)					
使用料及び賃借料	28千円	自動車借上料(健診・緊急用タクシー)					
備品購入費	190千円	庁用器具費(オージオメーター)					
負担金補助及び交付金	1,126千円	負担金(日本スポーツ振興センター負担金・中部学校保健会負担金)					
【事業の成果】							
学校における保健管理及び安全管理を行うとともに、生徒及び教職員の健康の維持増進が図れた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】 日本スポーツ振興センター保護者負担金 508千円							

担当課	教育総務課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	新型コロナウイルス学校保健特別対策事業						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	1 学校管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
6,240	752		691				61
事業の目的							
各学校規模に応じた予算を配当し、感染症対策を強化するために必要な保健衛生用品等を購入するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
需用費	593千円						
・消耗品費	(マスク、アルコール消毒液、CO2モニター、非接触型体温計等、網戸設置、センサー式蛇口ほか)						
備品購入費	159千円						
・庁用器具費	(空気清浄機、サーモグラフィー、ノータッチ検温消毒器等)						
【事業の成果】							
学校における感染症対策を行うことで、生徒及び教職員の感染拡大を防ぐことができた。							
【R5へ一部繰越 5,400千円】							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】 学校保健特別対策事業費補助金	376千円						
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	315千円						

担当課	教育総務課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	中学校教材整備						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
24,423	23,450		468			8,000	14,982
事業の目的							
中学校における教育活動(授業)の充実及び読書活動を推進するため、教材備品、生徒用図書の計画的な購入整備により、良好な教育環境を創り、更なる学校教育の充実に資するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 需用費 6,182千円 ・消耗品費 5,394千円(教授用消耗品費 ほか 学校配当分) ・修繕料 788千円(楽器修繕 ほか) 役務費 145千円(ピアノ調律代 学校配当分) 使用料及び賃借料 6,622千円 ・ICT機器借上料 5,823千円 ・ウイルス対策ソフト使用料 799千円 ほか 備品購入費 10,501千円 ・教材備品費 7,071千円(学校配当分) ・理科教育備品 937千円(理科教育振興備品費) ・図書購入費 2,493千円(学校配当分)							
【事業の成果】 教育備品、生徒用図書の購入により教材整備の充実を図った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】理科教育振興費補助金 937千円×1/2=468千円 【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 8,000千円							

担当課	教育総務課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	中学校遠距離通学費補助						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
4,533	3,966						3,966
事業の目的							
遠距離通学生徒の保護者に対して通学費の補助を行い、保護者負担の軽減及び義務教育の公平化を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 3,966千円 ・補助対象者数 47名(東中・久米中・西中・鴨川中)							
【事業の成果】 通学に係る費用の保護者負担を軽減し、義務教育の公平化が図れた。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	教育総務課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	中学校給食							
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
84	79	財源内訳					79	
事業の目的								
学校給食の衛生管理を行うために、除菌用品等の給食用消耗品の購入を支援するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 需用費 79千円(給食用消耗品、給食衣ほか)								
【事業の成果】 中学校給食事業の、環境整備の充実を図る一助となった。 コロナ禍における衛生管理対応の経験から、衛生管理体制・必要物品等の充実を求め、事業の拡充を図った。								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	教育総務課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	中学校就学援助							
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
14,650	9,068	財源内訳	643				8,425	
事業の目的								
学校教育法第19条の規定に基づき、経済的理由によって就学困難と認められる生徒又は特別支援学級に在籍する生徒の保護者の経済的な負担を軽減するため、その負担能力の程度に応じ、就学に必要な援助を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
事業実績】 扶助費 9,068千円 ・要保護・準要保護生徒就学援助費扶助費 7,806千円 要保護認定生徒数 8人、準要保護認定生徒数 171人、入学前支給者 51人 <援助内容> 学用品費、通学用品費、修学旅行費、通学費、校外活動費、新入学用品費、医療費 ・特別支援教育就学奨励費扶助費 1,262千円 特別支援認定生徒数 32人								
【事業の成果】 経済的理由で就学が困難な生徒や特別支援学級に在籍する生徒の保護者に援助を行い、経済的負担の軽減が図れた。入学前に新入学生徒学用品費を支給したことにより、保護者の負担軽減が図れた。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】 要保護生徒就学援助費補助金 12千円 特別支援教育就学奨励費補助金 631千円								

担当課	教育総務課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	小学校災害復旧事業							
会計・予算科目	会計一般	款	11 災害復旧費	項	3 その他の公共施設災害復旧費	目	2 教育施設災害復旧費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,000	0				0		0	
事業の目的								
学校施設の災害復旧を行う。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 事業実績なし								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	教育総務課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	中学校災害復旧事業							
会計・予算科目	会計一般	款	11 災害復旧費	項	3 その他の公共施設災害復旧費	目	2 教育施設災害復旧費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,000	0				0		0	
事業の目的								
学校施設の災害復旧を行う。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 事業実績なし								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	教育総務課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実			
事業名	小学校運営(総務)【繰越明許】						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	3 学校管理費(繰越明許)
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
72,929	70,565		29,782		38,700		2,083
事業の目的							
成徳小学校・灘手小学校統合に伴った校舎整備を行う。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 委託料 6,787千円 設計業務 3,740千円 監理業務 3,047千円 工事請負費 63,778千円							
【事業の成果】 成徳小学校・灘手小学校統合に伴った校舎整備を実施した。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】学校施設環境改善交付金 29,782千円 【地方債】学校施設整備事業債 38,700千円							

担当課	教育総務課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実			
事業名	新型コロナウイルス学校保健特別対策事業【繰越明許】						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	3 学校管理費(繰越明許)
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
13,050	13,050		7,240				5,810
事業の目的							
各学校規模に応じた予算を配当し、感染症対策を強化するために必要な保健衛生用品等を購入するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 需用費 12,157千円 ・消耗品費(マスク、アルコール消毒液、CO2モニター、非接触型体温計等の購入、網戸設置、レバー式蛇口ほか) 備品購入費 893千円 ・庁用器具費 526千円(パルスオキシメーター、空気清浄機) ・教材備品費 367千円(パーテーション、オンライン授業用情報機器等)							
【事業の成果】 学校における感染症対策を行うことで、児童及び教職員の感染拡大を防ぐことができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】学校保健特別対策事業費補助金 6,525千円 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 715千円							

担当課	教育総務課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実			
事業名	新型コロナウイルス学校保健特別対策事業【繰越明許】						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	3 学校管理費（繰越明許）
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
5,400	5,400		2,996				2,404
事業の目的							
各学校規模に応じた予算を配当し、感染症対策を強化するために必要な保健衛生用品等を購入するもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
【事業の実績】 需用費 5,510千円 ・消耗品費（マスク、アルコール消毒液、CO2モニター、非接触型体温計等、網戸設置、センサー式蛇口ほか） 備品購入費 290千円 ・庁用器具費（空気清浄機、サーモグラフィ、ノータッチ検温消毒器等） 【事業の成果】 学校における感染症対策を行うことで、生徒及び教職員の感染拡大を防ぐことができた。							
主な特定財源（名称、金額等）							
【国】 学校保健特別対策事業費補助金 2,700千円 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 296千円							

担当課	教育総務課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進			
事業名	小学校災害復旧事業【繰越明許】						
会計・予算科目	会計一般	款	11 災害復旧費	項	3 その他の公共施設災害復旧費	目	7 教育施設災害復旧費（繰越明許）
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
6,863	6,820		5,184		1,500		136
事業の目的							
R3. 7月豪雨により被災した明倫小学校五倫の森の災害復旧を行う。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
【事業の実績】 工事請負費 6,820千円 明倫小学校五倫の森復旧（復旧・土砂崩れ防止のためのふとんかご整備） 6,820千円 【事業の成果】 R3. 7月豪雨により被災した明倫小学校五倫の森の災害復旧を行い、今後同様の災害が発生した際の対策として、土砂崩れ防止のためのふとんかごを整備した。							
主な特定財源（名称、金額等）							
【国】 教育施設災害復旧費補助金 5,184千円 【地方債】 教育施設災害復旧事業債 1,500千円							

担当課	学校教育課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	教育総務						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
24,548	22,410			4,103		7,157	11,150
事業の目的							
<ul style="list-style-type: none"> ・本市の教育課題解決を図るため、審議会を開催するもの。・教職員の資質向上推進を図るもの。 ・本市に愛着を持ち豊かな心をもつ児童生徒の育成を図るため、「菜の花プロジェクト」を継続実施するもの。 ・児童生徒の不登校状態の改善を図るもの(中部子ども支援センター)。 							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
報酬	150千円	学校教育審議会(3回開催)、青少年問題対策協議会(2回開催)					
報償費	61千円	西中学校区合同研修会講師謝金					
旅費	38千円	年度末教職員人事研究協議会旅費					
需用費	823千円	菜の花プロジェクト種子・肥料代、					
使用料及び賃借料	11,499千円	・鳥取県内修学旅行バス借上料、公用車リース料 6,153千円					
		・eラーニング教材「すらら」サービス使用料 5,346千円					
負担金補助及び交付金	9,839千円	・中部子ども支援センター負担金 4,363千円					
		・学校業務支援システム負担金 5,000千円					
		・不登校児童生徒支援事業費補助金 176千円					
		・第52回PTA中国ブロック研究大会負担金 300千円					
【事業の成果】							
フリースクール利用料助成や県内修学旅行バス代支援等により、保護者の経済的負担軽減を図った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】不登校児童生徒支援事業費補助金 88千円 【県】鳥取県内修学旅行等支援事業費補助金 1,342千円							
【県】eラーニング教材活用等支援事業費補助金 2,673千円							
【その他】修学旅行バス借上学校負担金 4,460千円 【その他】教材利用料学校負担金 2,673千円							
【その他】「くらしよ風土記」有償頒布等 22千円							

担当課	学校教育課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	児童生徒舞台芸術鑑賞						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,419	1,248						1,248
事業の目的							
次世代を担う子ども達に対し、本物の舞台芸術を鑑賞する機会を提供することで、文化芸術に親しみ、豊かな心を育む情操教育を推進するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
委託料	1,248千円	・青少年劇場巡回公演(11/9上小鴨小、11/10関金小 鳥の劇場「アナンシと5」) 600千円					
		・青少年劇場小公演(11/10上北条小「サクソフォンとピアノのコンサート」) 132千円					
		・芸術鑑賞教室(6/30河北小「狂言」) 516千円					
【事業の成果】							
本物の舞台芸術を鑑賞することで、子ども達の文化芸術への親しみや豊かな心を育むことができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	学校教育課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実			
事業名	スクールソーシャルワーカー活用						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
4,703	4,469			2,970			1,499
事業の目的							
不登校を含む長期欠席者の出現率が高い本市の課題克服のため、資格を有する者を雇用し、学校や児童生徒、保護者への支援を行うもの。また、県内外の先進的な取り組みを参考にし、長期欠席者の出現率改善に活かすため、研修視察を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 報酬 4,258千円 スクールソーシャルワーカー 6人 共済費 12千円 社会保険料 旅費 199千円 通勤手当相当分							
【事業の成果】 学校への行き渋りや不登校を含む長期欠席者の抱える課題克服のため、教職経験者等を雇用し、学校、児童生徒及び保護者への支援を行った。児童生徒や各家庭が抱える問題をアセスメントし、それぞれの強みを活かした支援ができるよう関係機関への繋ぎや働きかけを行うことで、様々な課題解決に繋がった。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】 スクールソーシャルワーカー活用事業費補助金 2,970千円							

担当課	学校教育課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実			
事業名	人権教育推進						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2,245	978						978
事業の目的							
本市の学校における人権教育の、より一層の推進に資するもの。本市が制定する「第6次倉吉市あらゆる差別をなくする総合計画」を基本とし、様々な人権問題を主体的に解決する力の育成をめざすもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 報償費 651千円 人権教育研修会講師謝金、地区学習会進出費 需用費 136千円 校内研修会、地区学習会消耗品費 委託料 161千円 人権同和教育研究協議会委託料 5中学校区 負担金補助及び交付金 30千円 中部地区人権教育懇談会負担金							
【事業の成果】 小中学校教職員や保護者の人権教育啓発事業や地区学習会推進事業を展開し、人権教育のより一層の推進を図った。新型コロナウイルスの影響があったが、各小中学校PTA研修会1校、地区学習会等が189回実施された。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	学校教育課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	元気はつらっプラン						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
28,593	28,272					28,000	272
事業の目的							
<p>特別支援学級に限らず、通常学級にも個別支援が必要な児童生徒が多数在籍し、その数は増加の一途をたどっている。小中学校に「元気はつらっプラン教員補助職員」を配置し、個別の対応によって児童生徒が落ち着いた学習や生活ができるようにするもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】 報酬 19,312千円 元気はつらっプラン教員補助職員 18人 職員手当等 3,773千円 期末手当 共済費 4,333千円 社会保険料など 旅費 854千円 通勤手当相当分、管内旅費</p> <p>【事業の成果】 すべての小中学校に元気はつらっプラン教員補助職員を配置した。児童生徒の不安解消に繋がり、落ち着いて学校生活が送れるようになった。また、きめ細やかな対応が可能のため、児童生徒が安心して生活や学習に取り組めた。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p>【その他】 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 28,000千円</p>							

担当課	学校教育課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	ふるさと鳥取見学(県学)支援事業						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
165	164			164			0
事業の目的							
<p>鳥取県の将来を担う子ども達が鳥取県についての理解と関心を深め、ふるさとを愛する心を育てるため、小学校の社会科見学で県の財産である自然環境、公共施設、文化財、建造物、工場等を広く見学できるよう支援するもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】 使用料及び賃借料 164千円 貸切バス借上料 3校 ・北谷小(9/28 5年・6年22人) 38千円 見学先:鳥取県立博物館、鳥取砂丘こどもの国、鳥取市あおや和紙工房 ・小鴨小(10/6 5年75人) 84千円 見学先:とうふちくわの里ちむら、とっとり水素学習館すいそ学びうむ ・社小(10/7 5年51人) 42千円 見学先:日本海ケーブルネットワーク、新日本海新聞社、青谷上寺地遺跡展示館</p> <p>【事業の成果】 鳥取県の将来を担う子ども達が、県の財産である素晴らしい自然環境、公共施設、文化財、建造物等を見学したことで、中部圏域のみならず鳥取県全体の良さについて理解と関心を深めるきっかけとなった。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p>【県】 ふるさと鳥取見学(県学)支援事業費補助金 164千円</p>							

担当課	学校教育課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実			
事業名	ふるさと学習						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
400	91	財源内訳		60			31
事業の目的							
倉吉市教育振興基本計画の学校教育分野重点施策「倉吉に誇りと愛着を持つ子どもの育成」をさらに進めるため、地域に根ざした活動（ふるさと学習）の取り組みを支援するもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<p>【事業の実績】 報償費 62千円 ふるさと学習講師謝金 4校（西郷小、小鴨小、高城小、北谷小） 需用費 29千円 ふるさと学習消耗品費</p> <p>【事業の成果】 ふるさと学習を実施することで、より地域に根ざした活動を実施することができ、各学校の特色を活かした事業が展開された。</p>							
主な特定財源（名称、金額等）							
【県】 学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金 60千円							

担当課	学校教育課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実			
事業名	適正配置準備						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
735	371	財源内訳					371
事業の目的							
小学校適正配置協議会を中心に、よりよい教育環境をどうつくるかという観点で協議を進め、地域・保護者の理解を図りながら適正配置を進めるもの。また、教科による集合学習のほか、互いの学習成果の交換や地域性を理解し合う学習など多人数での様々な教育活動を展開するもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<p>【事業の実績】 需用費 69千円 用紙、トナー代 ※協議会用資料・協議会だより発行 使用料及び賃借料 302千円 集合学習に係るバス借上料12回分</p> <p>【事業の成果】 小鴨・上小鴨地区、北谷・高城地区では統合に向けた方向性を協議するため小学校適正配置検討委員会を重ね、小鴨・上小鴨小学校統合準備委員会をR4.12月に、また北谷・高城統合準備委員会はR5.2月に統合準備委員会を設置し、各部会ごとに統合へ向けて調整を行った。決定事項について広く市民へ周知するため、市報と一緒に「学校統合準備委員会だより」を発行し配布した。</p>							
主な特定財源（名称、金額等）							

担当課	学校教育課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実			
事業名	地域学校協働活動推進事業						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,928	669	財源内訳		446			223
事業の目的							
幅広い地域住民等の参画により、地域と学校が連携・協働して、地域全体で未来を担う子ども達の成長を支え、地域を創生する活動を推進するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】 報償費 429千円 地域コーディネーター活動謝金、教育を考える会講師謝金 8校(西郷小、河北小、上灘小、小鴨小、北谷小、社小、灘手小、関金小) 需用費 106千円 地域学校委員会消耗品、ボランティアグッズ等 役務費 134千円 ボランティア保険料 350円×382人</p> <p>【事業の成果】 学校と地域、保護者が未来を担う子ども達に対して、どのような資質を育むのかという目標を共有し、連携・協働して取組みを推進することができた。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金 446千円							

担当課	学校教育課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実			
事業名	地域未来塾事業						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,206	585	財源内訳		390			195
事業の目的							
経済的な理由や家庭の事情で、家庭での学習が困難であったり、学習習慣が十分に身につけていない中学生を対象に、大学生・教員経験者・地域住民等(地域と学校の連携・協働)により個別指導や自習補助等の学習支援を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】 報償費 569千円 学習指導者謝金 はばたき教室25回、上井教室22回 旅費 9千円 学習指導者旅費 教員経験者 2人分 需用費 7千円 教材等消耗品</p> <p>【事業の成果】 はばたき人権文化センター(毎週木曜日18:00~20:00 生徒数9人 指導者:教員経験者5人、地域住民3人)と上井コミュニティセンター(毎週土曜日14:00~16:00 生徒数3人 指導者:教員経験者2人)で実施した。学習習慣の定着及び志望する進路の実現に向けた学習支援ができた。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金 390千円							

担当課	学校教育課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	小学校運営（学校）						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	1 学校管理費
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
75,301	68,880		3,750	392	3,600		61,138
事業の目的							
・適正な就学を図るため就学支援委員会を開催するもの。・学校図書館司書を全小学校へ配置し、学校図書館の機能充実を図るもの。・情報教育指導員を配置するもの。・35人学級実施のための教員を加配するもの。・複式学級の担任を補助する非常勤教員を配置するもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
【事業の実績】							
報酬	31,823千円	就学支援委員等、学校図書館司書13人、情報教育指導員1人、複式学級補助教員3人					
職員手当等	6,059千円	期末手当					
共済費	6,048千円	社会保険料					
報償費	824千円	金管バンド指導者報償金 1,080円×762.6時間					
旅費	1,139千円	通勤手当相当分、管内旅費					
需用費	500千円	閉校式次第印刷製本費等					
役務費	159千円	灘手小学校閉校記念看板製作設置					
委託料	3,773千円	関金小学校スクールバス運行管理委託、臨時便運行代					
使用料及び賃借料	4千円	自動車借上料					
備品購入費	14,469千円	スクールバス車両購入					
寄附金	4,000千円	少人数学級協力金：2,000千円×2人 西郷小6年、上灘小4年					
公課費	82千円	スクールバス自動車重量税					
【事業の成果】							
成徳小学校スクールバスを購入し、遠距離通学児童の対応を行った。 効果的な学校運営及び学校機能の保全を図り、児童と教職員の良好な教育環境を確保することができた。							
主な特定財源（名称、金額等）							
【国】 スクールバス購入費補助金 3,750千円							
【県】 学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金 392千円							
【地方債】 過疎対策事業債 3,600千円							

担当課	学校教育課	施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	小学校教育研修						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	2 教育振興費
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
4,422	4,113						4,113
事業の目的							
・児童の学力実態を測り、学力向上を推進するための諸検査を実施するもの。 ・いじめ等の問題行動の未然防止を図るため、集団適応検査を実施するもの。 ・外部講師を招聘し、薬物の弊害を指導することにより、心身ともに健康な児童の育成を図るもの。 ・諸行事の運営に対し適切な補助を行い、保護者の負担軽減を図るもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
【事業の実績】							
報償費	42千円	薬物乱用防止教育講師謝金 7校					
需用費	1,771千円	検査用紙代：知能検査2,4,6年、NR T3,4,5,6年、集団適応検査4,5,6年					
役務費	1,916千円	各種検査診断料等					
使用料及び賃借料	384千円	宿泊訓練バス借上料 11校					
【事業の成果】							
諸検査の実施及び診断を行うことで、学力や学級内における周りの児童との関係について実態把握するとともに、その後の教育実践の検討材料とすることができた。また、宿泊訓練バス代補助を行うことで、保護者の経済的負担軽減を図った。							
主な特定財源（名称、金額等）							

担当課	学校教育課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実			
事業名	初等教育研究						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	2 教育振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2,410	1,191						1,191
事業の目的							
各教育関係機関・団体に対する支援を行い、義務教育の充実に資するもの。また各学校が児童や地域の課題解決をめざすとともに、独自の特色ある学校づくりを推進するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 需用費 143千円 金管バンド消耗品(金管メンテナンス用品) 負担金補助及び交付金 1,048千円 ・負担金 33千円 鳥取県学校図書館協議会、中部小学校体育連盟、 全国公立学校難聴・言語障がい教育研究協議会 ・補助金1,015千円 中部小学校教育研究会研究活動費補助金 30千円 創意と特色ある学校づくり推進事業補助金 985千円							
【事業の成果】 各教育機関や団体に対して支援を行うことで、教育団体等の取組みの充実を図ることができた。令和3年度に続き令和4年度も新型コロナウイルスの影響で、事業等の中止が多かった。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	学校教育課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実			
事業名	小学校図書館ネットワーク事業						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	2 教育振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,698	1,686						1,686
事業の目的							
学校図書館の蔵書をデータベース化し、コンピュータによる貸し出しや蔵書管理を可能とするもの。さらに、市内の小中学校とネットワークを結ぶことで、より利便性を向上させるもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 役務費 1,257千円 学校図書システム保守料、サーバー用ウイルス対策ソフト更新料 使用料及び賃借料 429千円 T R Cマーク著作権使用料							
【事業の成果】 学校図書館でのコンピュータによる貸し出しや蔵書管理ができ、利便性が向上している。煩雑な業務の簡略化に繋がっており、豊富な利用者検索機能により児童と本の出会いの手助けとなっている。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	学校教育課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実			
事業名	郷土読本「わたしたちの倉吉」改訂						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	1 教育振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,454	1,072						1,072
事業の目的							
<p>・小学校の社会科の学習において、郷土読本「わたしたちの倉吉」を活用し、児童が倉吉市の自然や産業、文化について学習することで、倉吉市をよく理解し、郷土を愛する心を養うもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】 報償費 70千円 郷土読本編集調査活動費等 需用費 1,002千円 印刷製本費</p> <p>【事業の成果】 市内小学校12校へ配布し、社会科の副読本として活用できた。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	学校教育課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実			
事業名	中学校運営(学校)						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	1 学校管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
30,849	30,384						30,384
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>・学校図書館司書を全中学校に配置し、学校図書館の機能充実を図るもの。・生徒一人一人に応じたきめ細かな指導の充実、学校生活への適応・円滑化を図るもの。・35人学級実施のための教員を加配するもの。・中学校教師用指導書及び教科書の整備を図るもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】 報酬 8,617千円 学校図書館司書 5人 職員手当等 1,831千円 期末手当 共済費 1,725千円 社会保険料など 旅費 211千円 通勤手当相当分、管内旅費 寄附金 18,000千円 少人数学級協力金：2,000千円×9人 東中2年：1人、西中2年・3年：3人、河北中3年：1人、久米中2年・3年：4人</p> <p>【事業の成果】 効率的な学校運営及び学校機能の保全を図り、生徒と教職員の良好な教育環境を確保することができた。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	学校教育課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実			
事業名	中学校教育研修						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
5,936	4,807	財源内訳					4,807
事業の目的							
<p>・生徒の学力実態を測り、学力向上を推進するため諸検査を実施するもの。・いじめ等の問題行動の未然防止を図るため、集団適応検査を実施するもの。・外部講師を招聘し、薬物の弊害と性への正しい理解を図り、心身ともに健康な生徒の育成をめざして行うもの。・諸行事の運営に対し適切な補助を行い、保護者の負担軽減を図るもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】 報償費 134千円 性に関する指導講座3校、薬物乱用防止教育講座2校 需用費 1,530千円 検査用紙代：知能検査1,3年、N R T 全学年、集団適応検査全学年 役務費 1,645千円 各種検査診断料 委託料 1,355千円 学力到達度調査業務委託1,2年 使用料及び賃借料 143千円 宿泊訓練バス借上料 3校</p> <p>【事業の成果】 外部講師を招いた生徒対象の講演会等により、心身ともに健康で将来への見通しを持った生徒の育成に資することができた。また、諸検査の実施及び診断を行うことで、学力や学級内における周りの生徒との関係について実態把握するとともに、その後の教育実践の検討材料とすることができた。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	学校教育課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実			
事業名	中学校教育研究						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
8,784	7,234	財源内訳					7,234
事業の目的							
<p>各教育関係機関・団体に対する支援を行い、義務教育の充実に資するもの。また各学校が生徒の学力等の課題解決をめざし、独自の特色ある学校づくりを推進するもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】 使用料及び賃借料 4,693千円 県内体育文化関係大会バス借上料 ・中部地区総体予選1,363千円 ・県総体1,731千円 ・吹奏楽コンクール県大会132千円 ・中部地区新人大会1,118千円 ・中部地区駅伝大会122千円 ・県駅伝大会156千円 など 負担金補助及び交付金 2,541千円 ・負担金 745千円 中部地区中学校体育連盟271千円、県中学校体育連盟461千円ほか ・補助金 1,796千円 中学校教育振興会研究活動費補助金244千円、創意と特色ある学校づくり推進事業費補助金457千円、吹奏楽コンクール県大会生徒派遣費補助金172千円 中国大会生徒派遣費補助金239千円、全国大会生徒派遣費補助金684千円</p> <p>【事業の成果】 各教育機関や団体に対する支援を行うことで、教育団体等の取組みの充実に資することができた。大会への生徒派遣の補助を行うことで、保護者の経済的負担軽減を図った。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	学校教育課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実			
事業名	中学校図書館ネットワーク事業						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
653	648						648
事業の目的							
<p>学校図書館の蔵書をデータベース化し、コンピューターによる貸し出しや蔵書管理を可能とするもの。さらに、市内小中学校とネットワークを結ぶことで、より利便性を向上させるもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】 役務費 483千円 学校図書システム保守料、サーバー用ウイルス対策ソフト更新料 使用料及び賃借料 165千円 TRCマーク著作権使用料</p> <p>【事業の成果】 学校図書館のコンピューターによる貸し出しや蔵書管理ができ、利便性が向上している。煩雑な業務の簡略化に繋がっており、豊富な利用者検索機能により生徒と本の出会いの手助けとなっている。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	学校教育課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実			
事業名	語学指導等外国青年招致						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
26,586	25,498					2,068	23,430
事業の目的							
<p>外国青年を招致し、小学校・中学校における外国語教育の充実を図るとともに、地域レベルでの国際交流の推進を図るもの。</p>							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】 報酬 17,637千円 英語指導助手 5人 ※再任用4人、新規1人(R4.4月来日) 共済費 2,645千円 社会保険料など 旅費 246千円 管内旅費、帰国旅費1人(R5.3月帰国) 需用費 11千円 新規来日者の生活準備品 使用料及び賃借料 4,012千円 賃貸住宅借上料 5件 負担金補助及び交付金 947千円 外国青年傷害保険負担金109千円、外国青年人員割会費460千円、 外国青年渡航負担金259千円、外国青年国内移動費用119千円</p> <p>【事業の成果】 英語を母国語とする外国人が指導することで、生きた英語を子ども達に伝え、親しませたり、異文化に触れさせたりすることができた。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p>【その他】 建物借上個人負担 2,068千円</p>							

担当課	学校教育課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実			
事業名	心の教室相談						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
5,618	5,506	財源内訳					5,506
事業の目的							
生徒の学校への適応を援助したり、悩み等を気楽に話せるようにすることで、生徒のストレスを和らげたりするため、市内全中学校に相談員を配置し、生徒指導上の諸問題の解決、改善に資するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】 報酬 4,399千円 心の教室相談員 5人(1日6時間、週4日勤務) 職員手当等 833千円 期末手当 共済費 63千円 雇用保険料など 旅費 211千円 通勤手当相当分、管内旅費</p> <p>【事業の成果】 悩み等を気軽に相談できる環境を整えることで、生徒のストレスを和らげ、生徒指導上の諸問題を改善することに繋がった。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	学校教育課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実			
事業名	運動部活動外部指導者活用						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,052	721	財源内訳		361			360
事業の目的							
中学校の運動部活動において、地域の専門的指導者を派遣して運動部活動と地域社会との連携を進め、運動部活動の活性化を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】 報償費 700千円 運動部活動外部指導者謝金 上限額100,000円×7人 旅費 9千円 運動部活動外部指導者研修会旅費 7人 役務費 12千円 スポーツ安全保険料 1,850円×6人、1,200円×1人 部活動内訳：東中 ソフトボール部、河北中 バレーボール部 西中 バレーボール部、ソフトテニス部、剣道部、バスケットボール部、バドミントン部</p> <p>【事業の成果】 教職員が不慣れとしている競技の運動部活動の指導を外部指導者と協力して行うことで、生徒の競技力の向上と教職員の負担軽減に繋がった。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】 運動部活動外部指導者活用事業費補助金 361千円							

担当課	学校教育課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実			
事業名	部活動指導員配置事業						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	2 教育振興費
最終予算額	決算額 (千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他 一般財源
669	293				194		99
事業の目的							
<p>中学校における部活動（運動部活動及び文化部活動）に係る教員の負担軽減や部活動の質的な向上を図るため、単独指導や試合等に係る単独引率が可能となる部活動指導員を配置するもの。</p>							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
<p>【事業の実績】 報酬 287千円 部活動指導員 2人（久米中 卓球部） 1,520円× 91時間＝138,320円 1,520円× 98時間＝148,960円 共済費 3千円 労災保険料 旅費 3千円 通勤手当相当分</p> <p>【事業の成果】 教職員が不慣れとしている競技の部活動の指導を部活動指導員と協力して行うことで、生徒の競技力・技術力の向上と教職員の負担軽減に繋がった。</p>							
主な特定財源（名称、金額等）							
<p>【県】 部活動指導員配置事業費補助金 194千円</p>							

担当課	社会教育課		施策	14_社会全体の連携による生涯学習の推進			
事業名	【交付金事業】成人式感染症対策事業						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,815	367		308				59
事業の目的							
令和5年1月3日実施の令和5年倉吉市はたちのつどい(旧成人式)において、新型コロナウイルス感染症対策として新成人を対象に抗原検査キットを配布し、安全安心な開催を実現するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】 需用費 367千円 抗原検査キット(781円×470個)</p> <p>【事業の成果】 ・参加対象者に対し事前に抗原検査キットを配布し、安心安全な倉吉市はたちのつどい(旧成人式)が開催できた。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 308千円							

担当課	社会教育課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進			
事業名	【交付金事業】体育施設感染症対策事業						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
37,884	28,527		23,904				4,623
事業の目的							
体育施設のトイレについて新型コロナウイルス感染症対策として洋式化、非接触化を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>【事業の実績】 委託料 4,389千円 体育施設トイレ感染症対策改修工事設計監理業務 工事請負費 24,138千円 体育施設トイレ感染症対策改修工事</p> <p>【事業の成果】 ・体育施設(野球場、庭球場、武道館、スポーツセンター合宿棟)のトイレを洋式化、非接触化に整備することで、新型コロナウイルス感染拡大防止対策をとることができた。</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 23,904千円							

担当課	社会教育課		施策	14_社会全体の連携による生涯学習の推進																																																										
事業名	社会教育総務																																																													
会計・予算科目	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	1 社会教育総務費																																																						
最終予算額	決算額(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																																																						
765	718		財源内訳					718																																																						
事業の目的																																																														
社会教育委員協議会の開催、研修等を行い、社会教育活動の充実及び生涯学習の推進を図るもの。																																																														
事業の実績、成果(振返り、効果等)																																																														
<p>【事業の実績】</p> <table border="0"> <tr> <td>報酬</td> <td>140千円</td> <td>社会教育委員報酬5千円/1回×28人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>1千円</td> <td>社会教育主事講習派遣費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>136千円</td> <td>消耗品費・燃料費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>403千円</td> <td>コピー機・公用車リース料</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>38千円</td> <td>県社会教育委員連絡協議会負担金</td> <td>13千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>県社会教育協議会負担金</td> <td>25千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育委員協議会における委員からの意見を今後の社会教育の推進に反映した。(委員13人、3回開催) ・社会教育主事講習受講により社会教育士を取得した。(市職員及びコミュニティセンター職員計7人) 									報酬	140千円	社会教育委員報酬5千円/1回×28人							旅費	1千円	社会教育主事講習派遣費							需用費	136千円	消耗品費・燃料費							使用料及び賃借料	403千円	コピー機・公用車リース料							負担金	38千円	県社会教育委員連絡協議会負担金	13千円								県社会教育協議会負担金	25千円					
報酬	140千円	社会教育委員報酬5千円/1回×28人																																																												
旅費	1千円	社会教育主事講習派遣費																																																												
需用費	136千円	消耗品費・燃料費																																																												
使用料及び賃借料	403千円	コピー機・公用車リース料																																																												
負担金	38千円	県社会教育委員連絡協議会負担金	13千円																																																											
		県社会教育協議会負担金	25千円																																																											
主な特定財源(名称、金額等)																																																														

担当課	社会教育課		施策	14_社会全体の連携による生涯学習の推進																																																	
事業名	成人式																																																				
会計・予算科目	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	1 社会教育総務費																																													
最終予算額	決算額(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																																													
1,215	1,123		財源内訳					1,123																																													
事業の目的																																																					
多くの市民で二十歳をお祝いする式を開催するもの。新成人等有志で実行委員会を構成し企画運営する。																																																					
事業の実績、成果(振返り、効果等)																																																					
<p>【事業の実績】</p> <table border="0"> <tr> <td>報償費</td> <td>14千円</td> <td>手話通訳謝金(8千円×1人、3千円(県補助あり)×1人)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>保護者発表者謝礼(3千円×1人)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>474千円</td> <td>消耗品費・食糧費・印刷製本費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>479千円</td> <td>成人式実行委員会運営委託料</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>156千円</td> <td>倉吉未来中心会場借上料</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・二十歳の節目を市民とお祝いするとともに、実行委員会による企画運営を通じて若者の活躍の場の創出と将来を担う人材を育成する取り組みができた。(実行委員15人、実行委員会6回 実行委員企画：恩師からのメッセージ・記念品他) ・成人式に変わる新しい名称の公募を行い「はたちのつどい」として令和5年1月3日倉吉未来中心において開催した。(出席者296人 出席率65.7%) ・成年年齢引き下げに伴い新たに成人を迎える市内在住の18歳・19歳の方にお祝いメッセージとブックリストを送付した。(19歳365人、18歳445人) 									報償費	14千円	手話通訳謝金(8千円×1人、3千円(県補助あり)×1人)									保護者発表者謝礼(3千円×1人)							需用費	474千円	消耗品費・食糧費・印刷製本費							委託料	479千円	成人式実行委員会運営委託料							使用料及び賃借料	156千円	倉吉未来中心会場借上料						
報償費	14千円	手話通訳謝金(8千円×1人、3千円(県補助あり)×1人)																																																			
		保護者発表者謝礼(3千円×1人)																																																			
需用費	474千円	消耗品費・食糧費・印刷製本費																																																			
委託料	479千円	成人式実行委員会運営委託料																																																			
使用料及び賃借料	156千円	倉吉未来中心会場借上料																																																			
主な特定財源(名称、金額等)																																																					

担当課	社会教育課			施策	14_社会全体の連携による生涯学習の推進			
事業名	成人教育							
会計・予算科目	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	2 成人教育費
最終予算額	決算額(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
724	428						101	327
事業の目的								
<p>市民の高度な学習要求に対応し、鳥取看護大学・鳥取短期大学公開講座や生涯学習講座等により専門的な学習機会を提供するもの。 優れた知識や技能を習得された方を指導者として人材銀行に登録し、市内団体の学習活動を支援するもの。</p>								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】 報償費 49千円 生涯学習講座講師謝金(12千円×1人、5千円×1人)、人材銀行派遣講師謝金(4千円×8回) 需用費 29千円 消耗品費・食糧費 委託料 350千円 鳥取看護大学・鳥取短期大学公開講座</p> <p>【事業の成果】 鳥取看護大学・鳥取短期大学公開講座や生涯学習講座を通じて、市民の学習要求に応じた学習機会を提供することができた。 ・鳥取看護大学・鳥取短期大学公開講座 テーマ「ポストコロナ時代の新しい生活様式でいきいきと~かわるもの、かわらないもの~」(5回、275人) ・生涯学習講座 テーマ「くらしの歴史」(5回、357人) ・人材銀行(登録者98人、派遣回数8回)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【その他】生涯学習講座受講料 101千円</p>								

担当課	社会教育課			施策	14_社会全体の連携による生涯学習の推進			
事業名	青少年教育							
会計・予算科目	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	8 生涯学習費
最終予算額	決算額(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
3,262	3,019							3,019
事業の目的								
<p>青少年の健全育成を図るため、倉吉市青少年育成協議会、青少年育成鳥取県民会議、倉吉市子ども会連絡協議会、倉吉地区少年補導センターとの連携・支援を図るもの。 「中部ものづくり道場」(鳥取大学・鳥取県連携)支援により指導者の養成と子どもたちのものづくり体験機会の充実を図るもの。</p>								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】 報償費 11千円 夏休み子ども体験教室講師謝金(5千円×1人) 家庭の日ポスター入選者副賞(1千円×6人) 需用費 6千円 消耗品費 委託料 562千円 青少年育成協議会委託料 負担金 2,440千円 倉吉地区少年補導センター負担金 2,340千円、中部ものづくり道場負担金 100千円</p> <p>【事業の成果】 ・倉吉市青少年育成協議会、青少年育成鳥取県民会議、倉吉市子ども会連絡協議会、倉吉地区少年補導センター等と連携し、青少年健全育成の取り組みを進めた。(家庭の日絵画作品募集・展示、街頭補導活動等、育成者研修会) ・中部ものづくり道場の活動を支援し、子どもたちのものづくり体験機会の充実を図った。 ・社会教育関係課・館の連携による夏休み子ども体験教室(4回、参加者48人)、東伯郡社会教育協議会との共同による中部少年少女のつどい(参加者44人)、中部ハイスクールフォーラム(参加者353人)を実施した。</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	社会教育課			施策	14_社会全体の連携による生涯学習の推進			
事業名	放課後子ども教室推進事業							
会計・予算科目	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	8 生涯学習費
最終予算額	決算額(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,247	1,851		財源内訳		1,221			630
事業の目的								
倉吉に誇りと愛着を持つ子どもの育成を図るため、地域の方々の参画を得て各地区に安全・安心な子どもの活動拠点(居場所)を設け、地域の特色を生かした体験活動、交流活動を推進するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】</p> <p>報償費 1,154千円 学習アドバイザー、安全管理員等(1千円/時間×950人) 講師(団体16千円×1、10千円×1、個人8千円×15人、4千円×1人、3千円×10人) 運営委員会委員謝金(2千円×12人)</p> <p>旅費 23千円 需用費 184千円 消耗品費・燃料費・印刷製本費 役務費 307千円 通信運搬費・保険料 使用料及び賃借料 183千円 会場・自動車借上料</p> <p>【事業の成果】</p> <p>・新型コロナウイルス感染症のため事業が十分実施できなかった地区もあったが、多くの地区が工夫をして子どもたちの安心・安全な居場所づくりと体験活動を通して親子及び異世代交流を図った。</p> <p>子どもいきいきプラン 上北条3回 62人、上井0回、西郷6回135人、上灘8回188人、成徳7回167人、明倫11回 208人、 灘手26回 174人、社2回24人、北谷4回118人、高城8回130人、小鴨10回212人、上小鴨3回 40人、 関金21回 524人、関金わくわく教室7回197人、中央ちゃちゃ教室7回 48人 計 123回2,227人</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金 1,221千円								

担当課	社会教育課			施策	14_社会全体の連携による生涯学習の推進			
事業名	社会体育総務							
会計・予算科目	会計	一般	款	10 教育費	項	5 保健体育費	目	1 保健体育総務費
最終予算額	決算額(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
551	310		財源内訳				15	295
事業の目的								
スポーツ振興を行い、市民の心身の健全な発達に寄与し社会体育の推進を図るもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】</p> <p>需用費 151千円 消耗品費・燃料費 使用料及び賃借料 99千円 公用車リース料 補償補填及び賠償金 60千円 補償金</p> <p>【事業の成果】</p> <p>・所管施設の状況確認や事業実施を円滑に行うことができた。</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】市民総合賠償補償保険金 15千円								

担当課	社会教育課		施策	14_社会全体の連携による生涯学習の推進				
事業名	学校体育施設開放							
会計・予算科目	会計	一般	款	10 教育費	項	5 保健体育費	目	1 保健体育総務費
最終予算額	決算額(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,409	1,287							1,287
事業の目的								
<p>地域住民のスポーツ活動の場として学校体育施設を有効利用し、市内の小学校(13校)と中学校(5校)の体育施設を地域住民に開放して地域スポーツの振興を図るため、学校体育施設ごとに設置されている学校体育施設開放企画運営委員会へ運営委託するもの。</p>								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】 委託料 1,287千円 学校体育施設開放企画運営委託料 16委員会(小学校11委員会、中学校3委員会、小・中学校合同2委員会)</p> <p>【事業の成果】 ・地域住民のスポーツ活動の場として学校の体育施設を開放することで、地域スポーツの振興を図った。</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	社会教育課		施策	14_社会全体の連携による生涯学習の推進				
事業名	生涯スポーツ振興							
会計・予算科目	会計	一般	款	10 教育費	項	5 保健体育費	目	1 保健体育総務費
最終予算額	決算額(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
439	212							212
事業の目的								
<p>生涯スポーツの普及促進を図るため、各地区でスポーツ活動参加への動機づけ及び継続活動の基となる仲間づくりを推進するもの。</p>								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】 報酬 54千円 スポーツ推進委員報酬(2千円×27人) 報償費 4千円 スポーツ教室講師謝金(2千円×2人) 需用費 154千円 スポーツ教室教材費(室内ペタンク用具8組)</p> <p>【事業の成果】 ・新型コロナウイルス感染症に対する不安もあり参加者が伸び悩んだが、手指消毒剤の設置や当日受付の検温など、感染症対策を行い、withコロナでのスポーツ活動を実践することができた。</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	社会教育課		施策	14_社会全体の連携による生涯学習の推進				
事業名	社会体育振興							
会計・予算科目	会計	一般	款	10 教育費	項	5 保健体育費	目	1 保健体育総務費
最終予算額	決算額(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
8,092	5,867		財源内訳					5,867
事業の目的								
地域住民に対する実技指導・助言及び地域スポーツの振興を目的としたスポーツ推進委員の資質向上及び競技・生涯双方のスポーツ活動を振興することで、市民の心身の健全な発達を図るもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 報酬 1,272千円 スポーツ推進委員(地域活動費22千円×44人、研修参加費等2千円×152人) 報償費 142千円 スポーツ推進委員(地域活動費22千円×5人、研修参加費等2千円×16人) 旅費 34千円 全国スポーツ推進委員研究協議会(全国表彰対象者1人) 需用費 8千円 消耗品費 役務費 92千円 広告料・保険料 負担金補助及び交付金 4,319千円 鳥取県スポーツ推進委員協議会負担金 39千円 全国スポーツ推進委員連合負担金 25千円 倉吉市体育協会補助金 2,811千円 倉吉市児童生徒全国大会出場補助金 1,444千円								
【事業の成果】 ・生涯スポーツ社会の構築を目的として市民体育大会の開催や各種スポーツ団体の育成、支援を行った。 ・市内小中学校児童生徒の全国大会出場のために必要な旅費等を補助し支援を行った。								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	社会教育課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	体育施設維持管理							
会計・予算科目	会計	一般	款	10 教育費	項	5 保健体育費	目	2 体育施設費
最終予算額	決算額(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
155,104	67,556		財源内訳			13,400	41,690	12,466
事業の目的								
利用者が安心安全に利用できるよう体育施設等の老朽化・経年劣化による不良箇所の修繕・整備を行うもの。市営陸上競技場の3種公認を維持するため、改正された競技場公認基準に適合する改修等を行い、工事完了と共に公認を取得するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業実績】 需用費 733千円 市営体育センター給水管配管取替修繕業務 297千円 倉吉スポーツセンター漏水改修業務 325千円 テニス場トイレ電源修繕 88千円 消耗品費 23千円 役務費 2,063千円 市営陸上競技場第3種公認検定料 171千円 市営武道館給水加圧ポンプ取替 1,892千円 委託料 7,436千円 倉吉市体育施設外定期点検業務 711千円 倉吉市営体育センターアリーナLED照明器具取替工事設計監理業務 550千円 倉吉市営温水プールヒートポンプ取替工事設計監理業務 2,160千円 倉吉スポーツセンター外壁等改修工事設計業務 4,015千円 使用料及び賃借料 59千円 射撃場仮設トイレ借用 59千円 工事請負費 50,005千円 倉吉市営陸上競技場トラック舗装等改修工事 41,755千円 倉吉市営体育センターアリーナLED照明器具取替工事 8,250千円 倉吉市営温水プールヒートポンプ取替工事(繰越) 0千円 備品購入費 7,260千円 市営体育施設芝生管理スポーツトラック 7,260千円								
【事業の成果】 ・改修や修繕、取替等により安全・安心な体育施設の利用環境を整備した。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【地方債】 地域活性化事業債 7,900千円 公共施設等適正管理事業債 5,500千円 【その他】 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 41,000千円 建物総合損害共済災害共済金 690千円								

担当課	社会教育課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進																																											
事業名	体育施設管理運営																																														
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	5 保健体育費	目	2 体育施設費																																								
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他 一般財源																																								
122,679	120,807						120,807																																								
事業の目的																																															
<p>体育施設及び温水プールを利用者が安心安全に利用できるよう指定管理者制度により適切に管理し、スポーツの振興と健康増進を図るもの。体育施設（ミズノグループH31～R5年度）、関金B&G海洋センター（ミズノグループR3～R5年度）、市営温水プール（リースキン倉吉R2～R6年度）</p>																																															
事業の実績、成果（振返り、効果等）																																															
<p>【事業の実績】</p> <table border="0"> <tr> <td>旅費</td> <td>82千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>120,672千円</td> <td>体育施設指定管理料</td> <td>52,164千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>B&G海洋センター指定管理料</td> <td>13,750千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>温水プール指定管理料</td> <td>54,758千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>53千円</td> <td>市営温水プールAEDリース</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数の増加はないが、指定管理者により感染予防対策を徹底し、施設を安全安心に利用することができた。 								旅費	82千円							委託料	120,672千円	体育施設指定管理料	52,164千円							B&G海洋センター指定管理料	13,750千円							温水プール指定管理料	54,758千円					使用料及び賃借料	53千円	市営温水プールAEDリース					
旅費	82千円																																														
委託料	120,672千円	体育施設指定管理料	52,164千円																																												
		B&G海洋センター指定管理料	13,750千円																																												
		温水プール指定管理料	54,758千円																																												
使用料及び賃借料	53千円	市営温水プールAEDリース																																													
主な特定財源（名称、金額等）																																															

担当課	文化財課	施策	15_文化財の保存、活用、伝承				
事業名	大谷工業団地再整備事業（中尾遺跡第3次発掘調査事業）						
会計・予算科目	会計一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
最終予算額	決算額（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
10,031	8,611	財源内訳					8,611
事業の目的							
大谷工業団地再整備事業（商工観光課事業）に伴い中尾遺跡で実施した発掘調査について、発掘調査3ヵ年分の報告書を作成するもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
【事業の実績】							
報酬	6,143千円	会計年度任用職員（発掘調査補助員、内務作業員）					
職員手当等	991千円	会計年度任用職員期末手当					
共済費	713千円	会計年度任用職員共済組合負担金、労働災害・雇用・社会保険料					
旅費	232千円	会計年度任用職員通勤手当					
需用費	162千円	消耗品費（遺物整理用品等）、印刷製本費					
役務費	19千円	手数料（人骨鑑定及び原稿執筆）					
委託料	351千円	埋蔵物鑑定委託料（自然科学分析業務）					
【事業の成果】							
・出土遺物整理、図面整理を行った。							
主な特定財源（名称、金額等）							

担当課	文化財課	施策	15_文化財の保存、活用、伝承				
事業名	文化財保護						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費
最終予算額	決算額（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
2,800	2,495	財源内訳				589	1,906
事業の目的							
貴重な国民的財産である文化財を適切に保存して次世代に継承していくため、その保存及び活用のために必要な措置等を行うもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
【事業の実績】							
報酬	30千円	文化財保護審議会委員報酬					
報償費	517千円	指定文化財管理者報償金等					
旅費	100千円	文化財保護審議会委員旅費、全史協中国地区協議会大会等旅費					
需用費	706千円	消耗品費（事務用品、追録図書等）、燃料費、修繕料					
役務費	14千円	切手代、コンクリートがら処分料					
委託料	83千円	指定文化財説明板設置業務					
使用料及び賃借料	793千円	自動車・コピー機借上料					
負担金補助及び交付金	50千円	全史協中国地区協議会負担金等					
補償補填及び賠償金	193千円	損害賠償金					
公課費	9千円	公用車重量税					
【事業の成果】							
・文化財保護審議会（1回）を開催した。							
・指定文化財、登録有形文化財、未指定文化財の調査、保護を行えた。							
主な特定財源（名称、金額等）							
【その他】 589千円 自動車共済災害共済金							

担当課	文化財課	施策	15_文化財の保存、活用、伝承				
事業名	市内遺跡分布調査						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
16,829	14,420		6,989	3,494			3,937
事業の目的							
市内に所在する埋蔵文化財包蔵地における各種開発について、試掘・確認調査等を実施することにより埋蔵文化財と各種開発との調整に資するもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
報酬	9,923千円	会計年度任用職員(発掘・内務作業員)					
職員手当等	297千円	会計年度任用職員期末手当					
共済費	212千円	会計年度任用職員共済組合負担金、労働災害・雇用・社会保険料					
旅費	272千円	会計年度任用職員通勤手当					
需用費	761千円	消耗品費(発掘用品等)、燃料費、印刷製本費					
役務費	8千円	し尿汲み取り手数料					
使用料及び賃借料	2,947千円	仮設トイレ・バリケード・パーテーション・建設機械借上料					
【事業の成果】							
・本発掘調査：向野遺跡第5次(個人住宅)300㎡、伯耆国府関連遺跡(古神宮地区)第4次(個人農地再整備)1,000㎡計1,300㎡							
・試掘・確認調査：国府遠藤谷峰地区(農地再整備)340㎡、谷地区(工業団地駐車場整備)54.2㎡、西倉吉町地区(個人住宅)6㎡、大谷地区(個人住宅)8㎡、服部地区(個人作業場)10㎡、不入岡地区(個人住宅)4㎡、横田・下米積山崎ノ峰地区(農地再整備)110㎡、下福田地区(農業用管水路)7㎡、国府植木場地区(農地再整備)20㎡、海田東町地区(環境再整備)60㎡、下米積上乳母ヶ谷地区(農地再整備)100㎡計719.2㎡							
・史跡確認調査：大御堂廃寺跡第7次(隈巡・大御堂地区)計560㎡							
・開発行為と埋蔵文化財の保護の両立ができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】 6,989千円 埋蔵文化財発掘調査費補助金							
【県】 3,494千円 埋蔵文化財発掘調査費補助金							

担当課	文化財課	施策	15_文化財の保存、活用、伝承				
事業名	市内埋蔵文化財緊急発掘調査						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,231	254					254	0
事業の目的							
当初計画にない開発事業等に対応し、緊急に発掘調査を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
報酬	185千円	会計年度任用職員(発掘作業員)					
共済費	1千円	会計年度任用職員労働災害保険料					
旅費	8千円	会計年度任用職員通勤手当					
需用費	45千円	消耗品費(発掘用品等)、燃料費、印刷製本費					
使用料及び賃借料	15千円	自動車借上料					
【事業の成果】							
・本発掘調査：郊家平古墳群第2次(工業団地駐車場整備)179㎡							
・開発行為と埋蔵文化財の保護の両立ができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】 254千円 遺跡発掘調査事業収入							

担当課	文化財課	施策	15_文化財の保存、活用、伝承				
事業名	史跡維持管理						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
12,234	11,903					186	11,717
事業の目的							
貴重な歴史文化遺産である史跡を適切に保存して次世代に継承していくため、その維持管理を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
<ul style="list-style-type: none"> ・国史跡の維持管理、特に歴史公園として整備された法華寺畑遺跡では植栽樹と張芝の管理を中心に、除草やトイレの管理を行った。 ・伯耆国分寺跡では植栽樹と張芝の管理を行い、地域住民と協力して除草・清掃を行った。 ・大御堂廃寺跡では、トイレ・駐車場等の維持管理、及び張芝の管理・除草を行った。 ・阿弥大寺古墳群や伯耆国庁跡では除草を行った。 							
報酬	1,028千円	会計年度任用職員(歴史公園看守人)					
職員手当等	218千円	会計年度任用職員期末手当					
共済費	10千円	会計年度任用職員雇用保険料					
旅費	67千円	会計年度任用職員通勤手当・管内旅費					
需用費	1,009千円	消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料					
役務費	722千円	除草・撤去業務、枯木伐採、枝折れ撤去処分					
委託料	8,829千円	植栽樹芝管理・除草・清掃等業務					
原材料費	20千円	埋戻材料					
【事業の成果】							
<ul style="list-style-type: none"> ・伯耆国分寺跡・法華寺畑遺跡・大御堂廃寺跡についてはトイレ等の清掃業務及び植栽樹芝管理等の業務を委託。 ・市内5カ所の国史跡において、除草、植栽樹、芝管理等の維持管理(伯耆国分寺跡・法華寺畑遺跡・大御堂廃寺跡・阿弥大寺古墳群・伯耆国庁跡)、国分寺跡枝折撤去・枯木伐採を実施。市民の史跡への理解と積極的な利用・活用を図った。 							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】186千円 大御堂廃寺歴史公園使用料等109千円、歴史公園利用促進協力金77千円							

担当課	文化財課	施策	15_文化財の保存、活用、伝承				
事業名	伝統的建造物群保存地区保存事業						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
53,451	47,559		18,679	6,225		13,039	9,616
事業の目的							
歴史的な景観と地区住民の住環境を整備し、情報の発信とともに伝建地区の活性化を図るため、倉吉市打吹玉川伝統的建造物群保存地区に所在する伝統的建造物の修理・修景を行う。中心市街地活性化事業との連携により次世代に繋がる持続可能なまちづくりを推進する。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
報酬	1,826千円	伝建群保存審議会委員・会計年度任用職員(建築技師)					
職員手当等	397千円	会計年度任用職員期末手当					
共済費	318千円	会計年度任用職員共済組合負担金、雇用・社会保険料					
旅費	126千円	審議会等旅費、会計年度任用職員通勤手当					
需用費	91千円	消耗品費、燃料費、光熱水費(防災センターくら用心)等					
役務費	10千円	郵便料					
委託料	721千円	防災センターくら用心管理業務、北側塀修理工事管理業務					
工事請負費	3,410千円	防災センターくら用心北側塀修理工事					
負担金補助及び交付金	40,660千円	伝建群保存協議会負担金・伝建修理修景事業費補助金(9棟)					
【事業の成果】							
・修理事業6件、修景事業3件を行い歴史的景観と地区住民の住環境を整備した。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】	18,679千円	伝統的建造物群保存事業費補助金(修理)					
【県】	6,225千円	伝統的建造物群保存事業費補助金(修理)					
【その他】	13,039千円	倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金13,000千円、くら用心等使用料39千円					

担当課	文化財課	施策	15_文化財の保存、活用、伝承					
事業名	指定文化財保存整備							
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
10,544	9,046	財源内訳		437		4,073	4,536	
事業の目的								
国・県・市指定文化財の建造物、工芸品等の保護、保存修理、保全及び整備。主に広く一般市民に対して、指定文化財を公開活用するために保存整備事業を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】								
需用費	640千円	消耗品費、光熱水費、修繕料(倉吉淀屋木塀補修工事)						
役務費	436千円	倉吉淀屋松樹勢回復作業、関金のシイ保存処理事業(樹木医診断・指導)						
委託料	3,335千円	建物管理(倉吉淀屋)、消防設備保守管理(倉吉淀屋・鳥飼家住宅)、関金のシイ枝抜剪定業務						
負担金補助及び交付金	4,635千円	文化財等保存・保護事業補助金(長谷寺・小川氏庭園・小川家住宅・桑田家住宅・吉祥院)						
【事業の成果】								
・指定文化財の修理・維持管理を行うことができた。(小川氏庭園・小川家住宅・桑田家住宅)								
・指定文化財の防災設備の整備・管理を行うことができた。(吉祥院鉄造白山本地仏像・長谷寺本堂内厨子)								
・指定文化財の修理等により市民の財産である文化財の継承ができた。								
・文化財の活用と観光資源の開発が繋がった。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 437千円 指定文化財補助金								
【その他】 4,073千円 ふるさと未来づくり基金繰入金4,000千円 淀屋・鳥飼家使用料73千円								

担当課	文化財課	施策	15_文化財の保存、活用、伝承					
事業名	史跡大御堂廃寺跡整備事業							
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
18,269	18,197	財源内訳	9,098	3,032			6,067	
事業の目的								
史跡大御堂廃寺跡の本質的価値を将来に継承し、史跡として認識され、様々な利活用がなされるよう、令和7年春の県立美術館の開館に合わせて完成を目指し、段階的に整備を進めているもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】								
報酬	2,398千円	会計年度任用職員(内務・発掘作業員)						
共済費	59千円	会計年度任用職員共済組合負担金、労働災害・雇用・社会保険料						
報償費	145千円	整備検討委員会委員謝金						
旅費	387千円	整備検討委員等旅費、会計年度任用職員通勤手当						
需用費	408千円	消耗品費(発掘用品等)・燃料費・印刷製本費						
役務費	22千円	郵送料						
委託料	12,410千円	実施設計業務、発掘調査産業廃棄物処理業務						
使用料及び賃借料	2,368千円	バリケード・建設機械借上						
【事業の成果】								
・整備検討委員会を開催し、大御堂廃寺跡の整備方針・内容等を協議、検討し、史跡大御堂廃寺跡整備実施設計図書の作成を完了した。								
・県立美術館との相乗効果が発揮され、史跡の価値を学び次世代に継承する、集う・学び・憩える史跡整備の実施設計となった。								
・大御堂地区180㎡の発掘調査を実施し、調査報告書の印刷製本を行った。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】 9,098千円 史跡活用整備事業費補助金								
【県】 3,032千円 史跡活用整備事業費補助金								

担当課	文化財課		施策	15_文化財の保存、活用、伝承					
事業名	伝統的建造物群保存地区保存事業【繰越明許】								
会計・予算科目	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	9 文化事業費（繰越明許）	
最終予算額	決算額（千円）		左の		国	県	地方債	その他	一般財源
7,946	6,661		財源内訳		4,977	1,659			25
事業の目的									
歴史的な景観と地区住民の住環境を整備し、情報の発信とともに伝建地区の活性化を図るため、倉吉市打吹玉川伝統的建造物群保存地区に所在する伝統的建造物の修理・修景を行う。中心市街地活性化事業との連携により次世代に繋がる持続可能なまちづくりを推進する。									
事業の実績、成果（振返り、効果等）									
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 6,661千円 【事業の成果】 ・建築後の改変が著しく痕跡確認に時間を要したため事業期間を延長していた修理事業が完了した。									
主な特定財源（名称、金額等）									
【国】 4,977千円 R3繰越 伝統的建造物群保存事業費補助金（修理） 【県】 1,659千円 R3繰越 伝統的建造物群保存事業費補助金（修理）									

担当課	図書館		施策	14_社会全体の連携による生涯学習の推進				
事業名	【交付金事業】交流プラザ感染症対策事業							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
15,666	15,354	財源内訳	12,866				2,488	
事業の目的								
新型コロナウイルス感染症感染拡大防止を図るため、和便器の洋式化、既設の腰掛便器の抗菌対策を行うとともに、自動点灯式照明、自動水洗導入により非接触型への改修を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】								
委託料	2,816千円	設計監理委託料(倉吉交流プラザ・パークスクエアトイレ感染症対策工事)						
工事請負費	12,538千円	改良工事(倉吉交流プラザ・パークスクエアトイレ感染症対策工事)						
【事業の成果】								
交流プラザ内の和式トイレ7箇所、パークスクエア内の和式トイレ6箇所の洋式化、全トイレにウォシュレット機能を追加する等により、新型コロナウイルス感染症感染拡大を予防し、利用者が安心して利用できる環境を整えた。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 12,866千円								

担当課	図書館		施策	14_社会全体の連携による生涯学習の推進				
事業名	図書館運営							
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	7 図書館費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
59,953	57,172	財源内訳				3,030	54,142	
事業の目的								
住民の学習活動等を援助するため資料の収集、保存、提供を行うもの。個々のニーズ、ライフサイクルに応じた学習ができるよう新刊図書や郷土資料等、多様な資料を整備し、児童、青少年、高齢者、障がい者等に配慮した方法で提供をする。特にニーズの高まっている英語学習のための資料の整備、中高校生の利用促進を図る。すべての市民の高度化・多様化する要求に応えるため“知のインフラ”整備を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】								
報酬	27,616千円	会計年度任用職員報酬(図書館司書15人雇用)						
職員手当等	6,012千円	会計年度任用職員期末手当						
共済費	5,562千円	共済組合負担金、社会保険料						
旅費	700千円	費用弁償、会計年度任用職員通勤手当						
需用費	3,383千円	消耗品費(新聞・雑誌代)、印刷製本費(利用者カード)						
役務費	1,973千円	手数料(図書館システム保守)、保険料(ボランティア保険料)						
使用料及び賃借料	3,424千円	機械借上料(図書館システムコンピュータ)、情報サービス使用料(新聞記事検索データベース)、コンピュータソフト使用料(イラストレータ)						
備品購入費	8,493千円	庁用器具費(キッズサークル)、機械器具費(ノートPC、レジ)、図書購入費						
負担金補助及び交付金	9千円	県図書館協会負担金						
【事業の成果】								
社会のデジタル化推進に対応するための資料、ビジネス支援・資格取得に関する資料など、多様なニーズに応える図書・資料の収集をおこない、市民が求める資料を提供した。								
・入館者数173,750人 ・個人貸出冊数:254,272冊 ・図書購入冊数:4,232冊								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 3,000千円								

担当課	図書館	施策	07_子育て支援の充実				
事業名	読書活動推進						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	7 図書館費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,309	1,233			592		2	639
事業の目的							
子どもを中心とした多くの市民が本と触れ合う機会を作るため、読み聞かせや読書について啓発・普及活動を行い、生涯を通じた読書習慣の育成を目的に読書活動を推進するもの。読書習慣の定着から、情報・知識の積極的な取得や文化芸術の理解の促進を図り、豊かな人間性の醸成や生きる力の育成を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
報償費	169千円	報償金(子育て講演会講師謝金)					
旅費	74千円	費用弁償(子育て講演会講師旅費)、普通旅費					
需用費	928千円	消耗品費(ブックスタート配布用絵本・バッグ)、印刷製本費(子育て講演会ポスター・チラシ)					
役務費	62千円	手数料(子育て講演会託児、手話通訳、要約筆記派遣費)					
【事業の成果】							
ブックスタート20周年記念事業として、絵本作家子育て講演会や読み聞かせ連続講座など年間を通じて取り組んだ。絵本作家講演会では、こがようこさんを講師に子どもとおはなしをつなぐ活動や絵本の魅力を伝える読み聞かせについて講演を行い、読書活動推進を図った。年間を通して様々な記念事業を行うことで、あらためて、読み聞かせの大切さを伝える機会となった。							
・ブックスタート事業 絵本配布数：607冊、バッグ配布数：286枚							
・絵本作家講演会：参加者65人							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】 子育て応援市町村交付金 592千円							

担当課	図書館	施策	14_社会全体の連携による生涯学習の推進				
事業名	パークスクエア管理						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	7 図書館費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
14,041	13,775					2,093	11,682
事業の目的							
倉吉パークスクエアを来場者に安心・安全・快適に利用していただくため、適切に管理・運営を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
需用費	4,296千円	消耗品費(蛍光灯、トイレトペーパー)、光熱水費(電気・上下水道使用料)、修繕料(屋外遊具、噴水用ポンプ設備ほか)、医薬材料費					
役務費	1,453千円	手数料(屋外遊具点検、除草、除雪)					
委託料	8,026千円	委託料(警備、パークスクエア保守管理委託料、パークスクエア清掃等委託料)					
【事業の成果】							
屋外遊具のある多目的広場、噴水設備のあるふれあい広場、屋外トイレの維持管理を行い、安心・安全な憩いと交流の場を提供した。							
・利用者数：10,247人							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】 倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 2,000千円							

担当課	図書館		施策	14_社会全体の連携による生涯学習の推進				
事業名	交流プラザ総務管理							
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	7 図書館費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
39,285	38,213	財源内訳				3,159	35,054	
事業の目的								
倉吉交流プラザを利用者に安心・安全・快適に利用していただくため、適切に管理・運営を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】								
報酬	644千円	会計年度任用職員報酬(交流プラザ管理人2人雇用)						
共済費	2千円	社会保険料						
旅費	107千円	会計年度任用職員通勤手当						
需用費	23,895千円	消耗品費(LED電球)、燃料費(灯油代)、光熱水費(電気・上下水道使用料)、修繕料(非常用照明取替、エレベーター停電時自動着床装置交換、自動ドア取替)						
役務費	1,954千円	通信運搬費(光回線)、手数料(移動観覧席保守)、保険料(公民館総合補償制度)						
委託料	10,281千円	委託料(清掃、建物総合管理、電気設備管理)						
使用料及び賃借料	782千円	自動車借上料(公用車リース)、器具借上料(AED)						
備品購入費	548千円	テレビ聴視料、機械借上料(印刷機、コピーカウンター料) 庁内器具費(ワイヤレス機材一式、ピアノ専用椅子、レジ)						
【事業の成果】								
図書館と生涯学習の機能を合わせ持つ倉吉交流プラザ施設の維持管理を行い、利用者の利便性の向上を図った。 ・利用者数：15,944人								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】 交流プラザ使用料 2,047千円、行政財産使用料 109千円 電気使用料 604千円、利用促進協力金 158千円 周辺案内板広告掲載料 240千円								

担当課	図書館		施策	14_社会全体の連携による生涯学習の推進				
事業名	山上憶良短歌募集							
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	7 図書館費	
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
909	896	財源内訳				5	891	
事業の目的								
郷土ゆかりの山上憶良短歌賞を公募することにより、倉吉の元気を全国にアピールし市民の誇りとするもの。万葉歌人山上憶良を顕彰し、歴史文化遺産に富む倉吉のイメージアップを図り、市民の郷土への誇りと愛情を育て、交流人口の増加、若者の定住、地域づくりの活性化を目指すもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】								
報償費	429千円	報償金(選者謝金)、賞賜金(入賞者副賞)						
旅費	27千円	費用弁償						
需用費	223千円	消耗品費(封筒、表彰状ほか)、印刷製本費(チラシ、受賞作品集印刷)						
役務費	217千円	雑誌広告料(角川短歌ほか)、手数料(作品データ入力)						
【事業の成果】								
今回は47都道府県・国外から4,635首の作品が寄せられ広く倉吉を宣伝することができた。前年度に引き続き関連事業として小中学生を対象とした山上憶良を知る学習、作歌学習、大人を対象とした鑑賞・作歌教室などを実施し、憶良の人物像や奈良時代の暮らし、短歌の作り方や味わい方を学習し地域の歴史や特徴を伝えることができた。また、表彰式に合わせた選者の永田和宏氏による短歌講演会や作品揮毫展(巡回展)を開催し、取組を拡充した。								
応募総数 4,635首 (市内)小：485首、中：404首、高：265首、一般：68首 小計：1,222首 (県内)小：138首、中：93首、高：149首、一般：61首 小計：441首 (県外)小：209首、中：693首、高：1,165首、一般：904首 小計：2,971首 (国外)一般：1首 小計：1首 入選者(憶良賞4人、入選20人、佳作40人)								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	博物館	施策	16_文化・芸術活動の振興					
事業名	博物館資料整備基金							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
2	1					1	0	
事業の目的								
博物館の資料整備を目的として寄附金を積み立て、資料購入等に充てるもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 積立金 1千円(基金利子 84円) ※令和4年度末基金残高 4,422千円								
【事業の成果】 博物館資料の収集・整備に充てるため、博物館資料整備基金の運用利息を基金に積み立てた。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】基金利子 1千円								

担当課	博物館	施策	16_文化・芸術活動の振興					
事業名	市展							
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,134	1,062					177	885	
事業の目的								
倉吉市並びに県中部地域において創作活動する住民の発表の場として開催し、多くの美術愛好者に観覧していただくとともに、県中部地域の芸術文化活動の振興を図り、幅広い創作者の発掘・育成につなげるもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 報酬 270千円(展示監視員) 報償費 277千円(運営委員謝金90千円、審査員謝金120千円、賞賜金67千円(特賞・市展賞)) 旅費 3千円 需用費 83千円 役務費 7千円 委託料 422千円(展示作業)								
◆第67回倉吉市美術展覧会 (前期)会期:5/29~6/7(10日間)部門:洋画・版画・彫刻・写真 出品数:108点 入館者数:1,289人 (後期)会期:6/12~6/21(10日間)部門:日本画・工芸・書道・デザイン 出品数:92点 入館者数:1,227人								
(関連イベント) ・開会式 参加者:35人 ・審査員トークイベント(各部門) 計8回 参加者:179人 ・表彰式・ギャラリートーク 参加者:51人 ・ワークショップ(博物館講座・彫刻)粘土で小さな壁掛けレリーフづくり 5/29 参加者:22人								
【事業の成果】 創作活動する人たちの発表の場として開催できた。また、期間中、各部門ごとに「審査員トークイベント」を実施したほかワークショップ(彫刻)の実施など、芸術文化に親しむ来館者の増大と創作活動への興味・関心を高める取組を行った。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】市展搬入料:177千円								

担当課	博物館	施策	16_文化・芸術活動の振興					
事業名	創作文華展							
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
409	398					100	298	
事業の目的								
倉吉市美術展覧会の構成部門以外の分野で創作活動する住民の作品発表の場を提供し、自主的な創作活動や芸術文化に親しむライフスタイルを楽しむ市民の裾野の拡大を図るもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 報酬 148千円(展示監視員) 報償費 64千円(運営委員謝金25千円、審査員謝金25千円、賞賜金14千円) 旅費 2千円 需用費 64千円 役務費 1千円 委託料 119千円(展示作業)								
◆第46回倉吉市創作文華展 会期:3/11~21(11日間) 出品総数:106点 入館者数:991人 部門:俳画・水墨画・ちぎり絵・切り絵・押し絵・絵手紙・押し花絵・その他(8部門) (関連イベント) ・創作文華展体験講座(ちぎり絵)(博物館講座) 3/18 参加者:18人								
【事業の成果】 市展構成部門以外の分野で創作活動する人たちの作品発表の場として開催した。今回から会期を長くし、より多くの観覧者に作品鑑賞の機会を提供した。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】創作文華展搬入料:100千円								

担当課	博物館	施策	16_文化・芸術活動の振興					
事業名	【交付金事業】博物館維持管理							
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	5 博物館費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
225,040	134,813		52,445		44,400	349	37,619	
事業の目的								
収集した資料を適切に保管し、市民に公開するため鑑賞環境の整備を進めるとともに、施設の適正かつ効率的な維持管理及び運営を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 報酬 8,508千円(委員:専門委員4人・協議会委員9人、会計年度任用職員5人) 職員手当等 1,869千円(会計年度任用職員期末手当) 共済費 1,588千円 報償費 200千円(文化顧問2人) 旅費 428千円 需用費 13,205千円(燃料費997千円、光熱水費8,918千円、渡り廊下防水工事ほか修繕料2,563千円) 役務費 830千円(通信運搬費155千円、手数料675千円) 委託料 11,079千円(エレベーター保守660千円、消防設備658千円、植栽1,540千円、清掃1,052千円、建築物定期点検396千円ほか) 使用料 497千円(自動車借上料173千円、機械借上料303千円) 及び賃借料 工事請負費 93,684千円(体験学習施設 本館棟・収蔵庫棟空調設備改修工事) 備品購入費 2,865千円(空気清浄機3台) 負担金補助及び交付金 60千円								
※令和5年度への繰越額 86,782千円(照明設備改修工事監理業務 2,896千円、照明設備改修工事 83,886千円)								
【事業の成果】 博物館の運営について、博物館協議会委員、各専門委員、文化顧問等の指導を受けながら円滑な事業運営につなげることができた。また、消防設備・空調設備等の各設備に係る保守点検、植栽管理、館内清掃を業者委託により、施設の維持管理を実施し、安心安全な鑑賞環境を整備することができた。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】社会資本整備総合交付金:49,127千円 【国】重要文化財等防災施設整備事業費補助金:727千円 【国】文化芸術振興費補助金:1,409千円 【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金:1,182千円 【地方債】博物館整備事業債:44,400千円 【その他】電気使用料:228千円 【その他】ふるさと未来づくり基金:10,000千円(うち既収分10,000千円)								

担当課	博物館			施策	16_文化・芸術活動の振興			
事業名	博物館普及活動							
会計・予算科目	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	5 博物館費
最終予算額	決算額(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
528	454		財源内訳		308		26	120
事業の目的								
地域と連携し、多様で幅広い市民ニーズに応じた博物館講座等を開催し、学ぶ場を作り出すもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 報償費 317千円(講師謝金、活動協力者謝金) 旅費 41千円 需用費 96千円 ◆倉吉博物館講座(歴史・美術・考古・自然) 合計15回 参加者:581人 ◆学校から依頼の講演会(久米中・倉吉総合産業高校) 合計2回 参加者:6人 ◆地区コミュニティセンター、外部団体などからの講演依頼 合計13回 参加者:340人 ◆博物館実習(3人 東海大学・帝京大学・皇學館大学)								
【事業の成果】 郷土の歴史や文化を学ぶ場として収蔵作品や地域の文化財を題材に講座を実施した。学校や地区コミュニティセンター等地域からの講演依頼を受けて普及活動を行った。美術館連携促進事業補助金を活用して人間国宝・大坂弘道の道具と制作をテーマとした特別講演会を開催した。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】美術館連携促進事業補助金:308千円								

担当課	博物館			施策	16_文化・芸術活動の振興			
事業名	博物館調査研究活動							
会計・予算科目	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	5 博物館費
最終予算額	決算額(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
203	165		財源内訳					165
事業の目的								
博物館が収集する資料及び資料に関連する事項について、質の高い展示公開や分類保存などを行うため、学芸員による専門的な調査研究を行い、正確な情報に基づいた展示、教育普及活動を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 報償費 45千円(調査研究協力者謝金3人) 旅費 100千円 需用費 20千円 ◆外部専門家による調査研究活動への指導・協力 ◆考古調査及び美術資料調査								
【事業の成果】 考古部門では大御堂廃寺に関する特別展開催に向けた資料調査、美術部門では菅楯彦の絵日記の調査・研究を行った。								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	博物館	施策	16_文化・芸術活動の振興					
事業名	博物館資料収集保存活動							
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	5 博物館費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
2,099	2,059			379			1,680	
事業の目的								
博物館資料の充実を図るとともに、貴重な資料を後世に継承するため、資料の保全を目的に修復、燻蒸等を行う。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 旅費 42千円 需用費 1,505千円(絵画修復費等) 役務費 512千円(ポジフィルムデータ化、資料の燻蒸) ◆福留章太「大山」20号 額縁修理 ◆県指定保護文化財大御堂廃寺跡出土遺物保存処理 ◆菅 楯彦(静湖時代)武者絵図 簡易表装修理(裏打ち・裂とりかえ)								
【事業の成果】 菅楯彦の初期武者絵の表装が経年劣化していたので、新調し展示可能な状態とするなどした。また、害虫駆除、防カビ・殺菌を目的に、資料の燻蒸を行った。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】指定文化財補助金:379千円								

担当課	博物館	施策	16_文化・芸術活動の振興					
事業名	自然科学							
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	5 博物館費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
651	587					43	544	
事業の目的								
総合博物館として、自然科学分野の資料収集をはじめ、身近な動植物や天体などの観察会、夏休み期間中の自然科学展の開催等教育普及活動を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 報酬 135千円(展示監視員) 報償費 100千円(自然ウォッチング等講師謝金) 旅費 3千円 需用費 137千円 役務費 12千円 委託料 100千円(自然科学展物品搬入・展示・撤去作業) 使用料及び賃借料 100千円(自然科学展展示物借上料)								
◆自然ウォッチング 合計10回(天体2回、動植物8回)、県博共催 1回 参加者合計:345人 ◆夏休み自然科学展 会期:8/6~8/28(20日間) 入館者数:1,035人 分野:天体、鳥、昆虫、植物、魚、鉱物 (関連イベント) ・万華鏡を作ろう! (8/7) 参加者:40人 ・石の不思議(8/11、20) 参加者:39人								
【事業の成果】 天体観測や動植物観察会を通して、四季折々に見られる本市周辺の自然環境に親しむ機会を提供した。また、倉吉自然科学研究会との共催で夏休み期間中に自然科学展を開催し、自然科学6分野の収集資料等の展示や体験講座等により教育普及活動につなげることができた。								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	博物館	施策	16_文化・芸術活動の振興					
事業名	特別展 前田寛治大賞展							
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	5 博物館費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
842	664						664	
事業の目的								
博物館が開館以来実施している郷土の洋画家・前田寛治の顕彰とコレクション形成を目的として実施する。独自の写実主義を提唱した前田の画業を未来へ継承するため「写実」をテーマとして実施するもの。令和5年度「第11回前田寛治大賞展」を開催するために、令和4年度に作家選考を実施するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 報償金 550千円(審査員謝金等) 旅費 68千円(推薦作家選考会に係る旅費等) 需用費 35千円 使用料 11千円(自動車借上料) 及び賃借料								
【事業の成果】 指名作家によるコンクール制。推薦委員を指名し、推薦された作家25名とシード作家3名を審査委員に確認していただき、令和5年度に実施する第11回前田寛治大賞展の指名作家とした。作家は具象作品を描く洋画家で、推薦時に45歳以下の年齢制限を設けている。								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	博物館	施策	16_文化・芸術活動の振興					
事業名	博物館展示活動							
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	5 博物館費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,549	1,531					388	1,143	
事業の目的								
博物館が収集する美術、あるいは考古資料等の常設展示について、市民をはじめ多くの人々がいつ来館しても異なる充実した収集資料を鑑賞し、あるいは「学び」と「楽しみ」を体感していただくため、定期的にテーマ設定や展示資料を入れ替えるもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 報償費 145千円(展示作品借用謝金) 需用費 66千円 委託料 1,320千円(展示作業) ◆常設展示(共催展、貸館展、普及活動、館外活動を含む) ※博物館及び歴史民俗資料館共通 開館日数:46日 入館者数:3,260人								
【事業の成果】 定期的にテーマ設定や展示資料を入れ替えて常設展示を行いながら、美術所蔵品や考古資料に親しんでいただくことができた。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】入館料:216千円 【その他】図録販売代:172千円								

担当課	博物館	施策	16_文化・芸術活動の振興					
事業名	共催特別展開催事業							
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	5 博物館費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
2,000	2,000						2,000	
事業の目的								
行政と地元マスメディアが共催し、互いのノウハウを活かすことにより、効率的・効果的な文化芸術振興事業を開催するとともに、倉吉春まつり期間中の賑わい創出を目的として特別展を開催するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 負担金補助 2,000千円(特別展開催負担金)及び交付金 ◆特別展「心ゆさぶる写実絵画 ホキ美術館名品展」 会期：4/9～5/8(27日間) 入館者数：8,514人								
【事業の成果】 日本で初めての写実絵画専門美術館として2010年に千葉市に開館したホキ美術館が所蔵するコレクションから約63点を展示した。開幕式終了後、ホキ美術館・保木博子館長の作品解説が行われた。 観覧者からは、多様な写実表現に驚く声があり、特に、第7回前田寛治大賞受賞作品で、倉吉博物館が所蔵する島村信之氏の作品が人気を得るなどし、本市における文化芸術事業について理解を得ることができた。								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	博物館	施策	16_文化・芸術活動の振興					
事業名	資料館維持管理							
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	6 歴史民俗資料館費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
22,229	3,115		602		400		2,113	
事業の目的								
収集した資料を適切に保管し、市民に公開するため鑑賞環境の整備を進めるとともに、施設の適正かつ効率的な維持管理及び運営を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 需用費 808千円(光熱水費389千円、内線電話移設ほか修繕料130千円) 役務費 111千円(消火器更新55千円・貯水槽清掃55千円) 委託料 2,194千円(消防設備189千円、清掃772千円) 負担金補助 2千円 及び交付金 ※令和5年度への繰越額 18,939千円(照明設備改修工事監理業務 808千円、照明設備改修工事 18,131千円)								
【事業の成果】 歴史民俗資料館棟の消防設備・空調設備等の各設備に係る保守点検、そして館内清掃を業者委託により施設の維持管理のため実施できた。								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】社会資本整備総合交付金：472千円 【国】重要文化財等防災施設整備事業費補助金：130千円 【地方債】歴史民俗資料館整備事業債：400千円								

担当課	博物館	施策	16_文化・芸術活動の振興				
事業名	資料館展示活動						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	6 歴史民俗資料館費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,638	1,510					44	1,466
事業の目的							
歴史民俗資料館が収集する倉吉の農業・産業・風俗等資料の常設展示について、市民をはじめ多くの方が、いつ来館しても異なる充実した収集資料を展示公開し「学び」と「楽しみ」を体感していただくため、定期的にテーマ設定や展示資料を入れ替えるもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
報酬	263千円						
報償費	50千円						
旅費	1千円						
需用費	415千円						
役務費	45千円						
委託料	736千円(展示作業)						
◆常設展示(共催展、貸館展、普及活動、館外活動を含む) ※博物館及び歴史民俗資料館共通 開館日数:46日 入館者数:3,260人 ※再掲							
◆企画展示 倉吉歴史民俗資料館開館40周年記念 明治大正昭和の倉吉 そして、未来に 8/6~9/19(39日間) 入場者数:1,640人							
【事業の成果】							
定期的にテーマ設定や展示資料を入れ替えて常設展示を行いながら、小学校の学習等で利用していただくことで民具・農具、郷土玩具等民俗資料に親しんでいただくことができた。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	博物館	施策	16_文化・芸術活動の振興				
事業名	資料館調査研究活動						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	6 歴史民俗資料館費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
60	43						43
事業の目的							
歴史民俗資料館が収集する資料及び資料に関連する事項について、質の高い展示公開や分類保存などを行うため、学芸員による専門的な調査研究を行い、正確な情報に基づいた展示、教育普及活動を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
報償費	10千円(調査研究協力者謝金)						
需用費	33千円(コンテナ)						
◆外部専門家による調査研究活動への指導・協力							
【事業の成果】							
所蔵する刀剣の手入れ及び保存方法について指導・協力をいただいた。							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	博物館			施策	16_文化・芸術活動の振興			
事業名	資料館資料収集保存活動							
会計・予算科目	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	6 歴史民俗資料館費
最終予算額	決算額（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
506	477		財源内訳					477
事業の目的								
歴史民俗資料館資料の充実を図るとともに、貴重な資料を後世に継承するため、資料の保全を目的に修復、燻蒸等を行う。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
【事業の実績】 需用費 5千円 役務費 472千円（資料燻蒸）								
【事業の成果】 収蔵資料の安全かつ適正な保存に繋げるため、虫菌害予防のための収蔵資料の燻蒸を行った。								
主な特定財源（名称、金額等）								

担当課	博物館			施策	16_文化・芸術活動の振興			
事業名	博物館維持管理【繰越明許】							
会計・予算科目	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	10 博物館費（繰越明許）
最終予算額	決算額（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
53,280	52,381		財源内訳	26,191		26,100		90
事業の目的								
施設の長期的かつ適正な維持管理及びライフサイクルコストの削減を目的として、社会資本整備総合交付金（国の令和2年度第3次補正予算）を活用し、倉吉市公園施設長寿命化計画に基づいた都市公園施設（博物館）の老朽化対策事業（空調設備）を行うための工事及び工事監理業務委託を行うもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
【事業の実績】 委託料 1,199千円（体験学習施設空調設備改修工事監理業務） 工事請負費 51,182千円（体験学習施設空調設備改修工事）								
【事業の成果】 体験学習施設の空調設備改修工事並びに空調設備改修工事に係る監理委託を行った。								
主な特定財源（名称、金額等）								
【国】社会資本整備総合交付金：26,191千円 【地方債】博物館整備事業債：26,100千円								

担当課	学校給食センター		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実			
事業名	【交付金事業】GIGAスクール事業（食育指導）						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
192	191		160				31
事業の目的							
食育の指導において、指導する栄養教諭・学校栄養職員に指導用情報端末機を導入し、児童・生徒に配付済みのタブレットと連携させ、コロナ禍での食育のより一層の推進を図るもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
【事業の実績】 備品購入費 機械器具費 食育に関する指導用情報端末機 小学校用iPad 1台 中学校用Chromebook 1台 計 191千円							
【事業の成果】 端末機を購入しGIGAスクール設備と連携。動画や写真を取り入れ、学習内容の充実と児童・生徒のデータ集計の軽減化が図れた。							
主な特定財源（名称、金額等）							
【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 160千円							

担当課	学校給食センター		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実			
事業名	【交付金事業】給食センター						
会計・予算科目	会計一般	款	10 教育費	項	5 保健体育費	目	3 学校給食センター費
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
423,144	400,665		6,322			213,931	180,412
事業の目的							
市内の小学校13校と中学校5校に、安全・安心で栄養バランスの取れた学校給食を提供するとともに食育の推進を図るもの。コロナ禍での学校給食において、食材費が高騰する中において保護者負担を増やすことなく学校給食の質の維持を図るもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
【事業の実績】 給食数(教職員含む) 小学校 13校 107学級 平均 191回 延 488,763食 中学校 5校 43学級 平均 191回 延 231,581食 年間給食提供回数 203回 1食単価 小学校 283円 中学校322円 需用費 賄材料費 226,897千円 委託料 学校給食輸送委託料 33,495千円 調理等業務委託料 89,100千円 工事請負費 維持補修工事 17,600千円 その他（報償費78、需用費〔賄材料費を除く〕25,843、役務費2,231、委託料〔輸送・調理を除く〕3,848、 使用料及び賃借料887、備品購入費683、負担金補助及び交付金3） 計 33,573千円							
【事業の成果】 安全・安心で栄養バランスの取れた給食を提供するとともに、栄養教諭・学校栄養職員が学校を訪問し食育の推進を図ることができた。食材費が高騰する中、学校給食の保護者負担を増やすことなく質の維持を図ることができた。							
(学校給食費徴収状況)							
	年度区分	調定額（円）	収入済額（円）	収納率（％）			
	現年分	194,937,806	191,430,926	98.2%			
	滞納繰越分	38,891,534	4,361,824	11.2%			
	計	233,829,340	195,792,750				
主な特定財源（名称、金額等）							
【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 6,322千円							
【その他】学校給食費 195,793千円、倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 18,000千円							

担当課	会計課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	出納事務							
会計・予算科目	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	5 会計管理費
最終予算額	決算額(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
4,345	3,467		財源内訳					3,467
事業の目的								
歳入並びに歳出が適法かつ効率的に執行されるよう、適正な管理に努め、財政の健全性を確保する。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】								
需用費	消耗品費、印刷製本費				596千円			
役務費	収納事務取扱手数料				1,133千円			
	収納データ作成業務手数料				642千円			
	その他手数料				988千円			
使用料及び賃借料	コピーカウンター料金				108千円			
【事業の成果】								
公金支払事務、公金管理事務、決算調製事務、物品の出納及び保管、指定金融機関に関する事務を適正かつ効率的に執行することができた。								
・ 支出命令書処理 38,994件								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	議会事務局	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	議会事務局費						
会計・予算科目	会計一般	款	1 議会費	項	1 議会費	目	1 議会費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
163,443	152,220					210	152,010

事業の目的

議会を代表する議長をはじめ各議員がその役割を十分に果たすことができるよう活動を支援するもの。また本会議、委員会等の円滑な議事運営が行えるよう事務を執行するもの。

事業の実績、成果(振返り、効果等)

- 【議員数】 条例定数：17人 現員数：16人
【職員数】 事務局長：1人 総務係：2人 議事調査係：2人
【事業の実績】 報酬 79,089千円
職員手当等 29,001千円
共済費 25,839千円
旅費 1,872千円
交際費 125千円
需用費 3,197千円 (印刷製本費 2,276千円)
役務費 2,164千円
委託料 6,780千円 (会議録検索システム業務委託料 607千円、会議録作成委託料 1,845千円、
テレビ中継委託料 3,971千円、議会だより発送業務委託料 357千円)
使用料及び賃借料 1,224千円
備品購入費 317千円
負担金補助及び交付金 2,612千円 (補助金(政務活動費) 1,984千円)

【事業の成果】 (以下は暦年での件数(日数))

・議会

(1)市長提出付議事件の件数 活発な議論が展開され、市民の代表として審査できた。

区分	原案可決 ・同意・認定	修正可決	否決	継続審議	審議未了	撤回	その他	計
法第96条 第1項	条例(1号)	27						27
	予算(2号)	33						33
	決算(3号)	13						13
	4号～14号	6						6
法第96条第1項第15号及び 第2項を含むその他全て	11							11
計	90	0	0	0	0	0	0	90

議決結果

区分	承認	不承認	計	
専決処分 (第179条)	条例(1号)	2	0	2
	予算(2号)	2	0	2
	決算(3号)	0	0	0
	契約	1	0	1
	その他	0	0	0
計	5	0	5	

(2)議員提出付議事件の件数

議員提出

	原案可決	修正可決	否決	継続審議	審議未了・ 撤回・その他	計
条例						0
規則						0
意見書	5					5
決議	1					1
その他	4					4
計	10	0	0	0	0	10

(3)請願・陳情の処理状況 請願のみならず、陳情についても積極的に審議し、議会の意志を示した。

	採択	一部採択	趣旨採択	不採択	取り下げ	審議未了	継続審査	その他	計
請願	3								3
審査した陳情	5		9			1		5	20
計	8	0	9	0	1	0	0	5	23

(4)その他

選挙

	投票	指名推選	計
選挙		2	2
計	0	2	2

- ・ 会議 常任委員会は詳細にわたり付託案件の審査等を行った。懸案事項は特別委員会を設置のうえ調査した。
定例会…4回(71日間)、臨時会…4回(4日間)、議会運営委員会…21日
常任委員会…総務建設常任委員会 12日、生活産業常任委員会 12日、教育福祉常任委員会 18日
特別委員会…議会改革推進特別委員会 21日、地域の賑わい創出対策特別委員会 5日
- ・ 委託 開かれた議会に向けて、本会議の会議録のホームページ公開、テレビ中継等を行った。
- ・ タブレット端末の導入 議会のペーパーレス化を図るため、議員のタブレット端末を導入した。

主な特定財源(名称、金額等)

担当課	議会事務局	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	【交付金事業】市役所本庁舎等（議会棟）感染症対策事業						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
最終予算額	決算額（千円）	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他 一般財源
988	924			774			150
事業の目的							
新型コロナウイルス感染症対策のため、議場にマイクを追加するとともに、椅子のカバーを抗菌仕様に変更するもの。							
事業の実績、成果（振返り、効果等）							
【議場のマイク追加】 ・議場（執行部側）のマイクを共有して使用している現状を改善するため、4本追加した。 【議場椅子カバー交換】 ・座席（議員席・質問席・執行部席棟）カバーを計38セット、抗菌仕様に変更した。 【事業の実績】 役務費 924千円 ・本会議場マイク追加・・・ 374千円 ・座席カバー抗菌仕様・・・ 550千円							
主な特定財源（名称、金額等）							
【国】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 774千円							

担当課	監査委員事務局	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	監査事務						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	6 監査委員費	目	1 監査委員費
最終予算額	決算額 (千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他 一般財源
2,523	2,213						2,213
事業の目的							
定期監査及び決算審査等により適正で経済的かつ効果的な予算の執行がなされているか、例月出納検査により現金の出納について、保管状況及び出納事務が適正になされているか等进行检查、確認し助言することで、予算の適正かつ効果的な執行を図るもの。							
事業の実績、成果 (振返り、効果等)							
【事業の実績】 報酬 2,004千円 旅費 137千円 需用費 35千円 負担金補助及び交付金 37千円 【事業の成果】 ・非常勤監査委員 3人 ・定期監査 1回 (11/4～11/25) ・決算審査 1回 (6/24～8/2) ・健全化判断比率・資金不足比率審査 1回 (8/4) ・例月出納検査 12回 ・全国都市監査委員会等 総会・研修会							
主な特定財源 (名称、金額等)							

担当課	選挙管理委員会事務局		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進			
事業名	選挙管理委員会費						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	4 選挙費	目	1 選挙管理委員会費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,976	1,590	財源内訳		2			1,588
事業の目的							
選挙管理委員会の適正、円滑な運営をするもの。 選挙管理委員会開催。選挙人名簿調製。裁判員候補者予定者・検察審査員候補者予定者選定事務。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
報酬	1,308千円	委員4人、委員会開催数 19回					
旅費	0円	連合会の総会・研修会等の中止による					
需用費	91千円	参考図書 等					
使用料及び賃借料	139千円	パフォーマンスチャージ料					
負担金補助及び交付金	52千円	連合会負担金					
【事業の成果】							
委員会を開催し、選挙人名簿等の調製、委員会の権限に属する事項について審議を行った。							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】在外選挙人名簿登録事務交付金 2千円							

担当課	選挙管理委員会事務局		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進			
事業名	選挙啓発費						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	4 選挙費	目	2 選挙啓発費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
572	487	財源内訳					487
事業の目的							
政治意識の向上と明るい選挙の推進のための啓発を図るもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
需用費	85千円	啓発資料					
委託料	396千円	明るい選挙推進事業委託料					
負担金補助及び交付金	6千円	鳥取県明るい選挙推進協議会連合会負担金					
【事業の成果】							
有権者に政治意識の向上を図るとともに、明るい選挙の推進のための啓発活動を行うことができた。							
・成人式で啓発パンフレットやグッズの配布							
・各選挙で広報車巡回や啓発パンフレット・グッズの配布							
・各地区ごとに明るい選挙推進事業を実施							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	選挙管理委員会事務局	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	参議院議員選挙費						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	4 選挙費	目	3 国政選挙費
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
29,156	25,351	財源内訳		24,360			991
事業の目的							
参議院議員通常選挙を執行するもの。 任期：令和4年7月25日							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
報酬 3,220千円 給料 888千円 職員手当等 7,023千円 共済費 45千円							
報償費 93千円 需用費 878千円 役務費 4,271千円(郵送料・システム保守等)							
委託料 4,542千円(電算システム改修委託料、ポスター掲示場設置管理等委託料等)							
使用料及び賃借料 733千円 備品購入費 3,658千円(計数機・分類機増設ユニット等)							
【事業の成果】							
参議院議員総選挙を適正に執行した。							
公示日：令和4年6月22日 選挙期日：令和4年7月10日							
当日有権者数 38,278人							
投票者数 18,465人(うち期日前投票者数 6,616人、不在者投票者数 239人)							
投票率 48.24%							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】参議院議員通常選挙市町村交付金 23,306千円							
参議院議員通常選挙啓発推進委託費 63千円							
投票用紙交付機及び計数機等整備交付金 991千円							

担当課	選挙管理委員会事務局	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	県知事・県議会議員選挙費						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	4 選挙費	目	4 県政選挙
最終予算額	決算額(千円)	左の	国	県	地方債	その他	一般財源
7,149	6,377	財源内訳		6,312			65
事業の目的							
鳥取県知事・県議会議員選挙を執行するもの。 任期：(県知事)令和5年4月12日、(県議会議員)令和5年4月29日							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】							
報酬 593千円 給料 668千円 職員手当等 1,176千円 共済費 104千円							
旅費 4千円 需用費 918千円 役務費 1,597千円(郵送料等)							
委託料 1,238千円(通信ネットワーク環境整備業務委託、ポスター掲示場設置管理等委託料)							
使用料及び賃借料 79千円							
【事業の成果】							
鳥取県知事及び県議会議員一般選挙を公平・公正に執行するため準備を進め、期日前投票を適正に執行した。							
〈鳥取県知事〉告示日：令和5年3月23日 選挙期日：令和5年4月9日							
期日前投票期間：令和5年3月24日～令和5年4月8日							
〈県議会議員〉告示日：令和5年3月31日 選挙期日：令和5年4月9日							
期日前投票期間：令和5年4月1日～令和5年4月8日							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】県知事・県議会議員選挙費委託金 6,312千円							

担当課	選挙管理委員会事務局	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	市長選挙費						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	4 選挙費	目	5 市政選挙費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2,020	1,956						1,956
事業の目的							
市長選挙の残務処理をするもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 給料 161千円 会計年度任用職員給料 職員手当等 4千円 会計年度任用職員通勤手当 委託料 1,791千円 ポスター掲示場設置管理等委託料							
【事業の成果】 前年度市長選挙の後処理をした。 【参考】 告示日：令和4年3月20日 選挙期日：令和4年3月27日 当日有権者数 37,957人 投票者数 16,506人 (うち期日前投票者数 5,001人、不在者投票者数 237人) 投票率 43.49%							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	選挙管理委員会事務局	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	市議会議員選挙費						
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	4 選挙費	目	5 市政選挙費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2,715	2,323						2,323
事業の目的							
市議会議員再選挙の残務処理をするもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 委託料 2,323千円 ポスター掲示場設置管理等委託料							
【事業の成果】 前年度市議会議員再選挙の後処理をした。 【参考】 告示日：令和4年3月20日 選挙期日：令和4年3月27日 当日有権者数 37,957人 投票者数 16,503人 (うち期日前投票者数 4,999人、不在者投票者数 237人) 投票率 43.48%							
主な特定財源(名称、金額等)							

担当課	公平委員会	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進					
事業名	公平委員会							
会計・予算科目	会計一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	8 公平委員会費	
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
1,109	840							840
事業の目的								
<p>地方公務員法に基づく職員の勤務条件に関する措置の要求及び職員に対する不利益処分に関する審査請求を審査し、並びにこれについて必要な措置を講ずる。</p>								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】 報酬 委員3人 822千円 需用費 参考図書、事務用消耗品 12千円 負担金補助及び交付金 公平委員会連合会負担金 6千円</p> <p>【事業の成果】 ・措置要求 0件 ・審査請求 0件 ・事例研究等を実施。</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	農業委員会事務局		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	農業委員会							
会計・予算科目	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	1 農業委員会費
最終予算額	決算額(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
17,186	17,182		財源内訳		8,417		43	8,722
事業の目的								
農業の健全な発展に努めるため、農業委員会等に関する法律並びに農業委員会憲章等に沿って農業委員会組織運営にあたるもの。 農地移動の適正管理、農業委員会の組織運営、農業委員等の研修会等への参加。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】								
報酬	13,187千円	農業委員18人、農地利用最適化推進委員9人(令和5年3月31日現在) 会計年度任用職員1人						
職員手当等	372千円	期末手当(会計年度任用職員)						
共済費	363千円	社会保険料(会計年度任用職員)						
報償費	32千円	くらし農業に関する相談会謝金						
旅費	343千円	通勤手当相当分(会計年度任用職員)、県外視察旅費						
交際費	14千円	会長交際費						
需用費	379千円	事務用消耗品、参考図書、食糧費、農業委員会だより印刷						
役務費	1,367千円	農地台帳システム利用料、公務災害補償保険料						
使用料及び賃借料	590千円	県外視察自動車借上料、水土里情報システム借上料						
備品購入費	124千円	タブレット(4台)						
負担金補助及び交付金	411千円	会長協議会負担金、農業会議負担金、中部協議会負担金、女性協議会負担金						
【事業の成果】								
農地の権利移動の適正管理、農業委員会の組織運営 総会1回、委員会会議12回(毎月1回)、総務委員会1回、企画委員会1回、編集委員会3回 令和5年農作業標準料金の決定、 農地賃借料情報の提供 くらし農業に関する相談会12回(毎月1回)、農業委員会だより発行1回(第76号) 情報収集等業務効率化支援事業によるタブレット(4台)導入 県外視察(徳島県上板町(株)竹内園芸ほか)								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 鳥取県農業委員会補助金 8,417千円 【その他】 農業関係証明手数料 43千円								

担当課	農業委員会事務局		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	農地法に基づく許認可・利用調整							
会計・予算科目	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	1 農業委員会費
最終予算額	決算額(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
115	90		財源内訳					90
事業の目的								
農地法に基づく農地の権利移動・設定関係の許認可、利用調整事務を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】								
報償費	48千円	農地転用現地調査謝金						
需用費	42千円	事務用消耗品、食糧費						
【事業の成果】								
農地法第3条許可	42件	79筆	69,897.79㎡					
農地法第4条許可	6件	6筆	3,457.69㎡					
農地法第5条許可	34件	46筆	17,280.38㎡					
農地転用確認調査	32件	49筆	36,941.64㎡					
農地法第18条合意解約	78件	179筆	302,962.00㎡					
非農地証明	23件	44筆	14,984.50㎡					
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	農業委員会事務局		施策	01_農畜水産業の振興			
事業名	農業者年金業務						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	1 農業委員会費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
781	780					780	0
事業の目的							
独立行政法人農業者年金基金からの受託により、農業者年金の加入推進、脱退、死亡等の諸手続き事務を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 給料 780千円 事務担当者給料							
【事業の成果】 新規加入者数(令和4年度) 3人 受給者数(R5.3.31現在) 146人 被保険者数(R5.3.31現在) 17人							
主な特定財源(名称、金額等)							
【その他】農業者年金業務委託手数料(10/10) 780千円							

担当課	農業委員会事務局		施策	01_農畜水産業の振興			
事業名	国有農地の管理・処分						
会計・予算科目	会計一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	1 農業委員会費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
38	24			24			0
事業の目的							
国有農地の管理・処分の事務を行うもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
【事業の実績】 需用費 24千円 事務用消耗品							
【事業の成果】 転用貸付 1件 29筆 16,412.20㎡							
主な特定財源(名称、金額等)							
【県】鳥取県農業経営基盤強化事業事務取扱交付金(10/10) 24千円							

担当課	農業委員会事務局		施策	01_農畜水産業の振興																																		
事業名	農用地利用権設定等促進事業																																					
会計・予算科目	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	1 農業委員会費																														
最終予算額	決算額(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																														
1,124	971		財源内訳					971																														
事業の目的																																						
<p>農地の有効利用のため、農地の利用集積、遊休農地の発生防止、解消対策等に取り組むもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業経営基盤強化促進法に基づき、利用権の設定・所有権移転の受付・登記事務を行う。 ・遊休農地、違反転用の調査のため、農地パトロールを実施する。 ・遊休農地解消対策のため、遊休農地解消対策助成金を交付する。 																																						
事業の実績、成果(振返り、効果等)																																						
<p>【事業の実績】</p> <p>需用費 199千円 利用権設定管理台帳等代金、事務用消耗品、食糧費 負担金補助及び交付金 772千円 遊休農地解消対策事業助成金(上限30,000円/10a)</p> <p>【事業の成果】</p> <p>農地利用状況調査(農地パトロール)の実施(実施日:R4.8.19)</p> <p>利用権設定(R4.4~R5.3) 753件 1,697筆 2,562,413.94m² 所有権移転(R4.4~R5.3) 17件 29筆 50,287.00m²</p> <p>利用権設定等面積(令和4年12月31日現在)ストック</p> <table border="0"> <tr> <td>1年未満</td> <td>3.6ha</td> <td>(田 3.6ha</td> <td>畑 0.0ha</td> <td>樹 0.0ha)</td> </tr> <tr> <td>1~2年</td> <td>81.7ha</td> <td>(田 55.3ha</td> <td>畑 26.2ha</td> <td>樹 0.0ha)</td> </tr> <tr> <td>3~5年</td> <td>780.4ha</td> <td>(田 627.2ha</td> <td>畑 151.4ha</td> <td>樹 1.8ha)</td> </tr> <tr> <td>6~9年</td> <td>47.9ha</td> <td>(田 35.7ha</td> <td>畑 11.8ha</td> <td>樹 0.4ha)</td> </tr> <tr> <td>10年以上</td> <td>296.9ha</td> <td>(田 226.2ha</td> <td>畑 67.1ha</td> <td>樹 3.6ha)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,210.5ha</td> <td>(田 948.0ha</td> <td>畑 256.7ha</td> <td>樹 5.8ha)</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">※四捨五入により合計が一致しない場合がある。</p> <p>遊休農地解消対策事業 9件 27,346m²(田 7筆 15,814m² 畑 9筆 11,532m²)</p>									1年未満	3.6ha	(田 3.6ha	畑 0.0ha	樹 0.0ha)	1~2年	81.7ha	(田 55.3ha	畑 26.2ha	樹 0.0ha)	3~5年	780.4ha	(田 627.2ha	畑 151.4ha	樹 1.8ha)	6~9年	47.9ha	(田 35.7ha	畑 11.8ha	樹 0.4ha)	10年以上	296.9ha	(田 226.2ha	畑 67.1ha	樹 3.6ha)	合計	1,210.5ha	(田 948.0ha	畑 256.7ha	樹 5.8ha)
1年未満	3.6ha	(田 3.6ha	畑 0.0ha	樹 0.0ha)																																		
1~2年	81.7ha	(田 55.3ha	畑 26.2ha	樹 0.0ha)																																		
3~5年	780.4ha	(田 627.2ha	畑 151.4ha	樹 1.8ha)																																		
6~9年	47.9ha	(田 35.7ha	畑 11.8ha	樹 0.4ha)																																		
10年以上	296.9ha	(田 226.2ha	畑 67.1ha	樹 3.6ha)																																		
合計	1,210.5ha	(田 948.0ha	畑 256.7ha	樹 5.8ha)																																		
主な特定財源(名称、金額等)																																						

担当課	業務課		施策	18_水の安定供給と適正な下水処理				
事業名	集落排水事業推進基金積立金							
会計・予算科目	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費
最終予算額	決算額 (千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1	1						1	0
事業の目的								
農業集落排水事業の安定した執行に必要な費用の一部を確保するため、集落排水事業推進基金を積み立てするもの。								
事業の実績、成果 (振返り、効果等)								
【事業の実績】 積立金 集落排水事業推進基金へ基金利子を積立て 1千円 (令和4年度末で基金19,671千円 全額取り崩し)								
主な特定財源 (名称、金額等)								

担当課	業務課		施策	18_水の安定供給と適正な下水処理				
事業名	簡易水道の上水道統合							
会計・予算科目	会計	一般	款	4 衛生費	項	3 水道費	目	1 上水道費
最終予算額	決算額 (千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
5,416	5,416							5,416
事業の目的								
簡易水道・小規模水道を上水道に統合した経費等について、上水道事業の負担軽減のため、統合前に起債した企業債の元利償還金を補助するもの。(半坂・富海)								
事業の実績、成果 (振返り、効果等)								
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 5,416千円 ・簡易水道統合費補助金 5,416千円 (元金 4,740千円 利子 676千円)								
【事業の成果】 上水道に統合された小規模水道の起債償還金について、水道事業会計に対し負担した。 ・半坂地区水道分 3,696千円 ・富海地区水道分 1,720千円 (富海は令和2年4月1日から上水道に統合)								

担当課	業務課			施策	18_水の安定供給と適正な下水処理			
事業名	水道事業会計繰出金（簡水分）							
会計・予算科目	会計	一般	款	4 衛生費	項	3 水道費	目	2 簡易水道費
最終予算額	決算額（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
101,665	58,362							58,362
事業の目的								
水道事業会計の安定的な経営を確保するため、簡易水道事業の性質上、公的部分にかかる経費の一部を負担し、損失が生じないよう補填するもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 簡易水道事業補助金 58,362千円								
主な特定財源（名称、金額等）								

担当課	業務課			施策	18_水の安定供給と適正な下水処理			
事業名	下水道事業会計繰出金（農集分）							
会計・予算科目	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	5 農地費
最終予算額	決算額（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
344,492	328,657						19,671	308,986
事業の目的								
下水道事業会計の安定的な経営を確保するため、農業集落排水事業の性質上、公的部分にかかる経費の一部を負担し、損失が生じないよう補填するもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 農業集落排水事業補助金 224,227千円 投資及び出資金 農業集落排水事業出資金 104,430千円								
主な特定財源（名称、金額等）								
【その他】 集落排水事業推進基金繰入金 19,671千円								

担当課	業務課			施策	18_水の安定供給と適正な下水処理			
事業名	下水道事業会計繰出金（林集分）							
会計・予算科目	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	2 林業費	目	1 林業総務費
最終予算額	決算額（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2,564	2,236							2,236
事業の目的								
下水道事業会計の安定的な経営を確保するため、林業集落排水事業の性質上、公的部分にかかる経費の一部を負担し、損失が生じないよう補填するもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
【事業の実績】								
負担金補助及び交付金		林業集落排水事業補助金		1,218千円				
投資及び出資金		林業集落排水事業出資金		1,018千円				
主な特定財源（名称、金額等）								

担当課	業務課			施策	18_水の安定供給と適正な下水処理			
事業名	下水道事業会計繰出金							
会計・予算科目	会計	一般	款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	1 都市計画総務費
最終予算額	決算額（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
896,702	844,948							844,948
事業の目的								
下水道事業会計の安定的な経営を確保するため、公共下水道事業及び特定環境保全公共下水道事業の性質上、公的部分にかかる経費の一部を負担し、損失が生じないよう補填するもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
【事業の実績】								
負担金補助及び交付金		511,067千円						
雨水処理負担金		145,029千円（うち 公共 142,070千円、特環 2,959千円）						
下水道事業補助金		366,038千円（うち 公共 322,963千円、特環 43,075千円）						
投資及び出資金								
下水道事業出資金		333,881千円（うち 公共 292,090千円、特環 41,791千円）						
		（合計 公共 757,123千円 特環 87,825千円）						
主な特定財源（名称、金額等）								

特別会計目次

	ページ
国民健康保険事業特別会計	276
介護保険事業特別会計	289
後期高齢者医療事業特別会計	306
温泉配湯事業特別会計	309
土地取得事業特別会計	310
駐車場事業特別会計	311
高城財産区特別会計	312
小鴨財産区特別会計	314
北谷財産区特別会計	315
上北条財産区特別会計	316

担当課	保険年金課	施策	11_健康づくりの推進					
事業名	総務管理							
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
72,431	54,849	財源内訳			3,344		51,505	0
事業の目的								
国民健康保険事業運営に要する総括的な事務(保険証発送等の一般事務、賦課徴収事務、高額医療費貸付等)を行う。 被保険者数(令和5年3月31日現在) 9,391人(6,393世帯)								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
○国民健康保険料収納状況								
		区分	調定額	収納額	収納率			
					R4	R3		
		現年度分	715,054,800円	686,302,852円	96.0%	96.2%		
		滞納繰越分	66,514,067円	30,368,036円	45.7%	49.2%		
		合計	781,568,867円	716,670,888円	91.7%	91.5%		
【事業の実績】								
		報酬	1,288千円	(会計年度任用職員報酬)				
		職員手当等	372千円	(会計年度任用職員期末手当)				
		共済費	275千円	(会計年度任用職員社会保険料)				
		旅費	38千円	(会計年度任用職員通勤手当)				
		需用費	1,803千円					
		役務費	20,660千円	(郵送料、電算共同処理手数料ほか)				
		委託料	3,179千円	(システム改修委託料)				
		備品購入費	89千円					
		負担金補助及び交付金	26,913千円	(中部ふるさと広域連合負担金、国保連合会負担金ほか)				
		貸付金	232千円	(高額医療費貸付金)				
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】		保険給付費等交付金	3,344千円					
【その他】		一般会計繰入金	51,168千円					
		督促手数料	333千円					

担当課	保険年金課	施策	11_健康づくりの推進					
事業名	医療費適正化特別対策							
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
15,634	13,618	財源内訳			3,016		10,602	0
事業の目的								
医療費の適正化を図るための事業を行う。 レセプト点検員の雇用、医療費通知・ジェネリック医薬品差額通知の実施 ほか								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】								
		報酬	5,175千円	(会計年度任用職員報酬)				
		職員手当等	1,105千円	(会計年度任用職員期末手当)				
		共済費	1,030千円	(会計年度任用職員社会保険料)				
		旅費	160千円	(会計年度任用職員通勤手当)				
		需用費	645千円					
		役務費	2,063千円	(医療費通知等郵送料ほか)				
		委託料	3,214千円	(ジェネリック差額通知委託料ほか)				
		使用料及び賃借料	226千円					
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】		保険給付費等交付金	3,016千円					
【その他】		一般会計繰入金	10,602千円					

担当課	保険年金課	施策	11_健康づくりの推進					
事業名	運営協議会							
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
471	121	財源内訳					121	0
事業の目的								
国民健康保険事業運営に関する重要事項の審議を行うための国保運営協議会を開催する。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 協議会委員16名 令和4年度1回(書面開催) 報酬 65千円(国保運営協議会委員報酬) 需用費 46千円 役務費 10千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】一般会計繰入金 121千円								

担当課	保険年金課	施策	11_健康づくりの推進					
事業名	事務費共同事業拠出金							
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
1	1	財源内訳					1	0
事業の目的								
県内の共通的な事務を国保連合会において行うための事業。 国保連合会において年金受給者情報をとりまとめ、各市町村に情報提供する経費を拠出する。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 ・共同事業事務費拠出金(年金受給者一覧表作成事務) 1千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】一般会計繰入金 1千円								

担当課	保険年金課	施策	11_健康づくりの推進					
事業名	財政調整基金積立金							
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
64,038	64,038	財源内訳					15	64,023
事業の目的								
国民健康保険財政調整基金の運用利子及び前年度の決算剰余金等を基金に積み立てる。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 積立金 64,038千円(財政調整基金積立金) R4年度末基金残高 744,788千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】 基金利子 15千円								

担当課	保険年金課	施策	11_健康づくりの推進					
事業名	被保険者還付金等							
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
5,520	3,326	財源内訳						3,326
事業の目的								
過年度国保料に係る還付金、還付加算金を支払う。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 1 一般被保険者保険料還付金 償還金利子及び割引料 3,310千円 2 退職被保険者等保険料還付金 償還金利子及び割引料 0千円 3 一般被保険者保険料還付加算金 償還金利子及び割引料 16千円 4 退職被保険者等保険料還付加算金 償還金利子及び割引料 0千円								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	保険年金課		施策	11_健康づくりの推進				
事業名	国県等償還金							
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
1	1	財源内訳						1
事業の目的								
前年度国県等負担金・補助金・交付金等について、精算に基づき返還を行う。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 償還金利子及び割引料 ・第三者納付金(過年度分)返還金 1千円								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	保険年金課		施策	11_健康づくりの推進				
事業名	一般被保険者療養給付費							
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	2 保険給付費	項	1 保険給付費	目	1 療養諸費
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
3,352,920	2,810,402	財源内訳			2,804,181		6,221	0
事業の目的								
一般被保険者に係る診療報酬を支払う。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 医療費から被保険者一部負担金を除いた保険者負担分の経費 負担金補助及び交付金 一般被保険者診療報酬 2,810,402千円 (R4年度年報) [給付状況]								
	給付件数	160,854件	年間平均被保険者数	9,720人				
	医療給付費用額	3,789,872千円	(一人あたり平均)	389,905円)				
	保険者負担額	2,805,357千円	(一人あたり平均)	288,617円)				
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】	保険給付費等交付金	2,804,181千円						
【その他】	一般被保険者第三者納付金	5,352千円						
	一般被保険者返納金	869千円						

担当課	保険年金課		施策	11_健康づくりの推進				
事業名	一般被保険者療養費							
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	2 保険給付費	項	1 保険給付費	目	1 療養諸費
最終予算額	決算額(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
12,028	10,289				10,289			0
事業の目的								
一般被保険者に係る療養費の現金給付を行う。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 保険を使用せず医療費を全額自己負担したときや、治療上必要な補装具等を購入したときの保険者負担分の経費負担金補助及び交付金 一般被保険者療養費現金給付 10,289千円 (R4年度年報) [給付状況]								
	療養件数			738件				
	療養費用額			13,890千円	(一件あたり平均)			18,821円)
	保険者負担額			10,289千円	(一件あたり平均)			13,942円)
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 保険給付費等交付金 10,289千円								

担当課	保険年金課		施策	11_健康づくりの推進																
事業名	審査支払手数料																			
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	2 保険給付費	項	1 保険給付費	目	1 療養諸費												
最終予算額	決算額(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源												
11,393	10,175				10,139			36												
事業の目的																				
診療報酬等審査に要する経費を国保連合会へ支払う。																				
事業の実績、成果(振返り、効果等)																				
【事業の実績】 役務費 10,175千円(診療報酬等審査支払手数料)																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>件数</th> <th>支払手数料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療報酬審査(一般)</td> <td>160,934件</td> <td>10,138,842円</td> </tr> <tr> <td>療養費審査(一般)</td> <td>578件</td> <td>36,414円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>161,512件</td> <td>10,175,256円</td> </tr> </tbody> </table>									区分	件数	支払手数料	診療報酬審査(一般)	160,934件	10,138,842円	療養費審査(一般)	578件	36,414円	合計	161,512件	10,175,256円
区分	件数	支払手数料																		
診療報酬審査(一般)	160,934件	10,138,842円																		
療養費審査(一般)	578件	36,414円																		
合計	161,512件	10,175,256円																		
主な特定財源(名称、金額等)																				
【県】 保険給付費等交付金 10,139千円																				

担当課	保険年金課		施策	11_健康づくりの推進				
事業名	一般被保険者高額療養費							
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	2 保険給付費	項	1 保険給付費	目	2 高額療養費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
532,123	412,076			412,076			0	
事業の目的								
一般被保険者に係る高額療養費の給付を行う。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 被保険者の所得に応じた自己負担限度額を超えた部分(高額療養費)に相当する額の経費の給付 負担金補助及び交付金 一般被保険者高額療養費 412,076千円 (R4年度年報) [給付状況] 給付件数 6,041件 (一件あたり平均 68,213円)								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 保険給付費等交付金 412,076千円								

担当課	保険年金課		施策	11_健康づくりの推進				
事業名	一般被保険者高額介護合算療養費							
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	2 保険給付費	項	1 保険給付費	目	2 高額療養費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
615	615			615			0	
事業の目的								
一般被保険者に係る高額医療・高額介護合算療養費の給付を行う。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 1年間分の介護及び医療の自己負担額を合算し、基準額を超えた部分に相当する額を介護・医療で按分して支払う。 負担金補助及び交付金 一般被保険者高額介護合算療養費(医療分) 32件 615千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 保険給付費等交付金 615千円								

担当課	保険年金課		施策	11_健康づくりの推進				
事業名	一般被保険者移送費							
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	2 保険給付費	項	1 保険給付費	目	3 移送費
最終予算額	決算額（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
10	0							0
事業の目的								
医療行為として必要な被保険者の移送に要した費用を支払う。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 一般被保険者移送費 0件 0円								
主な特定財源（名称、金額等）								

担当課	保険年金課		施策	11_健康づくりの推進				
事業名	出産育児一時金							
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	2 保険給付費	項	1 保険給付費	目	4 出産育児諸費
最終予算額	決算額（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
16,800	11,743						7,824	3,919
事業の目的								
被保険者の出産に要する経済的負担を軽減するため、出産育児一時金を支給する。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
【事業の実績】 国保被保険者の出産1件あたり408,000円を支給 ※「産科医療補償制度」に係る出産の場合は12,000円を加算 負担金補助及び交付金 出産育児一時金 28件 11,743千円								
主な特定財源（名称、金額等）								
【その他】 一般会計繰入金 7,824千円								

担当課	保険年金課		施策	11_健康づくりの推進				
事業名	審査支払手数料							
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	2 保険給付費	項	1 保険給付費	目	4 出産育児諸費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
9	5							5
事業の目的								
出産育児一時金に要する審査手数料を支払う。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 役務費 27件 5千円(出産育児一時金審査支払手数料)								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	保険年金課		施策	11_健康づくりの推進				
事業名	葬祭費							
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	2 保険給付費	項	1 保険給付費	目	5 葬祭諸費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
2,000	1,760							1,760
事業の目的								
被保険者が死亡したとき、葬祭を行った者に対し葬祭費を支給する。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 葬祭1件あたり20,000円を支給 負担金補助及び交付金 葬祭費 88件 1,760千円								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	保険年金課	施策	11_健康づくりの推進					
事業名	傷病手当金							
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	2 保険給付費	項	1 保険給付費	目	6 傷病手当金
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
534	534			490				44
事業の目的								
新型コロナウイルス感染症に感染又は感染の疑いのある被保険者が仕事を休んだとき、傷病手当金を支給する。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 傷病手当金 17件 534千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 保険給付費等交付金 490千円								

担当課	保険年金課	施策	11_健康づくりの推進					
事業名	医療給付費分							
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	3 国民健康保険事業費納付金	項	1 国民健康保険事業費納付金	目	1 国民健康保険事業費納付金
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
809,678	809,678					277,740	531,938	
事業の目的								
医療給付費に係る納付金を県に支払う。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 国保事業費納付金(医療分) 809,678千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】一般会計繰入金 277,740千円								

担当課	保険年金課		施策	11_健康づくりの推進				
事業名	後期高齢者支援金等分							
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	3 国民健康保険事業費納付金	項	1 国民健康保険事業費納付金	目	1 国民健康保険事業費納付金
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
282,653	282,653						71,973	210,680
事業の目的								
後期高齢者支援金等に係る納付金を県に支払う。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 国保事業費納付金(支援金分) 282,653千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】 一般会計繰入金 71,973千円								

担当課	保険年金課		施策	11_健康づくりの推進				
事業名	介護納付金分							
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	3 国民健康保険事業費納付金	項	1 国民健康保険事業費納付金	目	1 国民健康保険事業費納付金
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
91,653	91,652						18,842	72,810
事業の目的								
介護納付金に係る納付金を県に支払う。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 負担金補助及び交付金 国保事業費納付金(介護分) 91,652千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】 一般会計繰入金 18,842千円								

担当課	保険年金課	施策	11_健康づくりの推進					
事業名	保健事業費							
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	4 保健事業費	項	1 保健事業費	目	1 保健事業費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
12,638	11,040			10,716			324	
事業の目的								
<p>被保険者の健康増進を図るためデータヘルス計画等に基づく保健事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病性腎症重症化予防事業 ・保健師の訪問等による保健指導 ・食生活改善推進事業 ・特定健診受診率向上のための受診勧奨 								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】</p> <p>需用費 73千円 役務費 538千円 委託料 10,429千円 (食生活改善推進事業、医療費分析、糖尿病性腎症重症化予防事業、特定健診未受診者受診勧奨)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】保険給付費等交付金 10,716千円								

担当課	保険年金課	施策	11_健康づくりの推進					
事業名	人間ドック							
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	4 保健事業費	項	1 保健事業費	目	1 保健事業費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
5,758	4,956						4,956	
事業の目的								
<p>40歳以上の国保被保険者を対象に、がんや生活習慣病などについての総合的な健診を行い、疾病の早期発見、早期治療につなげる。</p>								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】</p> <p>国保人間ドック受診者 383人(定員なし)</p> <p>需用費 32千円 委託料 4,924千円(人間ドック検査委託料)</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	保険年金課		施策	11_健康づくりの推進				
事業名	脳ドック							
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	4 保健事業費	項	1 保健事業費	目	1 保健事業費
最終予算額	決算額(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
3,815	2,962							2,962
事業の目的								
40歳以上の国保被保険者を対象に、脳動脈瘤・脳梗塞や初期の認知症等についての健診を行い、疾病の早期発見、早期治療につなげる。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 国保脳ドック受診者 118人(定員なし) 委託料 2,962千円(脳ドック検査委託料)								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	保険年金課		施策	11_健康づくりの推進																																								
事業名	特定健康診査等事業																																											
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	4 保健事業費	項	1 保健事業費	目	1 保健事業費																																				
最終予算額	決算額(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源																																				
31,055	25,294				7,408			17,886																																				
事業の目的																																												
40歳以上の国保被保険者を対象に、糖尿病・高血圧・脂質異常症等の生活習慣病の予防改善を目的としたメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)についての健診を行うとともに、健診結果で改善が必要となった者を対象に医師・保健師等による保健指導を実施し、疾病の早期発見、早期治療につなげる。																																												
事業の実績、成果(振返り、効果等)																																												
【事業の実績】 令和4年度 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: top; margin-right: 20px;"> <tr><td colspan="2">○特定健康診査実績</td></tr> <tr><td>対象者</td><td>7,837人</td></tr> <tr><td>受診者</td><td>2,447人</td></tr> <tr><td> うち集団</td><td>306人</td></tr> <tr><td> うち個別</td><td>2,141人</td></tr> <tr><td>受診率</td><td>31.22%</td></tr> </table> <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: top; margin-right: 20px;"> <tr><td colspan="2">○特定保健指導実績</td><td>申込者</td><td>終了者</td></tr> <tr><td>動機づけ支援</td><td></td><td>31人</td><td>58人</td></tr> <tr><td>積極的支援</td><td></td><td>7人</td><td>11人</td></tr> <tr><td colspan="4">※終了者には、令和3年度継続中を含む</td></tr> </table> <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: top;"> <tr><td colspan="2">○訪問指導実績</td></tr> <tr><td>健診異常値放置者</td><td>87人</td></tr> <tr><td>生活習慣病治療中断者</td><td>35人</td></tr> <tr><td>重複頻回受診者</td><td>2人</td></tr> </table> 報償費 10千円 需用費 200千円 役務費 2,850千円 委託料 22,234千円(特定健康診査委託料、特定保健指導委託料)									○特定健康診査実績		対象者	7,837人	受診者	2,447人	うち集団	306人	うち個別	2,141人	受診率	31.22%	○特定保健指導実績		申込者	終了者	動機づけ支援		31人	58人	積極的支援		7人	11人	※終了者には、令和3年度継続中を含む				○訪問指導実績		健診異常値放置者	87人	生活習慣病治療中断者	35人	重複頻回受診者	2人
○特定健康診査実績																																												
対象者	7,837人																																											
受診者	2,447人																																											
うち集団	306人																																											
うち個別	2,141人																																											
受診率	31.22%																																											
○特定保健指導実績		申込者	終了者																																									
動機づけ支援		31人	58人																																									
積極的支援		7人	11人																																									
※終了者には、令和3年度継続中を含む																																												
○訪問指導実績																																												
健診異常値放置者	87人																																											
生活習慣病治療中断者	35人																																											
重複頻回受診者	2人																																											
主な特定財源(名称、金額等)																																												
【県】 保険給付費等交付金 7,408千円																																												

担当課	保険年金課		施策	11_健康づくりの推進				
事業名	予備費							
会計・予算科目	会計	国民健康保険	款	5 予備費	項	1 予備費	目	1 予備費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
27,682	0							0
事業の目的								
想定外の子算執行に対応するための経費。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
予備費充用額 534千円 充用先: 2款 保険給付費(傷病手当金) 534千円								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	長寿社会課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現					
事業名	一般管理費							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
最終予算額	決算額 (千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
11,587	11,319						11,319	0
事業の目的								
介護保険事業に係る一般的な事務を円滑に実施する。								
事業の実績、成果 (振返り、効果等)								
<p>介護保険事業に係る一般事務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 需用費 548千円 ・ 通信運搬費 96千円 ・ 介護保険システム保守料 3,344千円 ・ 行政手続きオンライン化対応委託料 7,018千円 ・ 介護保険事業者管理システム使用料・介護給付費単位数表マスタ情報使用料 187千円 ・ 備品購入費 (介護保険システム用プリンタ) 126千円 								
主な特定財源 (名称、金額等)								
【その他】 一般会計繰入金 11,152千円 雑入 167千円								

担当課	長寿社会課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現					
事業名	国保連合会負担金							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	2 国保連合会負担金
最終予算額	決算額 (千円)	左の 財源内訳		国	県	地方債	その他	一般財源
2,340	1,401						1,401	0
事業の目的								
介護給付に係る事務のうち、各保険者が単独で実施するよりも共同で行うことにより効率化が図られる事務について国保連合会に委託し、事務の効率化を図る。								
事業の実績、成果 (振返り、効果等)								
共同処理手数料 (高額介護サービス費審査支払、主治医意見書料支払事務等) 1,401千円								
主な特定財源 (名称、金額等)								
【その他】 一般会計繰入金 1,401千円								

担当課	長寿社会課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	賦課徴収費						
会計・予算科目	会計 介護保険	款 1 総務費	項 2 徴収費	目 1 賦課徴収費			
最終予算額	決算額 (千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
3,585	3,426					3,426	0
事業の目的							
第1号被保険者保険料の賦課及び徴収を適正に実施する。							
事業の実績、成果 (振返り、効果等)							
保険料額決定通知書等の印刷製本費等、納入通知書等の通信運搬費等 ・ 需用費 (消耗品、印刷製本費 (普通徴収納入通知書、保険料額決定通知書ほか)) 810千円 ・ 通信運搬費 (保険料額通知書等郵送料ほか) 1,989千円 ・ 手数料 (封入封かん、コンビニ収納サービスほか) 627千円							
【保険料収納状況】							
65歳以上の1号被保険者の所得 状況を確認し、適切な賦課を行 い、保険料徴収ができた。		徴収区分		調定額(円)	収納額(円)	収納率(%)	
		現年分	特徴	1,014,558,800	1,014,954,700	100.0%	
			普徴	83,088,600	78,207,300	94.1%	
			計	1,097,647,400	1,093,162,000	99.6%	
		滞納繰越分		16,145,852	3,228,740	20.0%	
合計		1,113,793,252	1,096,390,740	98.4%			
(収納額に未還付分特徴395,900円、普徴2,100円を含む)							
主な特定財源 (名称、金額等)							
【その他】 一般会計繰入金 3,329千円 督促手数料等 97千円							

担当課	長寿社会課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	介護認定審査会費						
会計・予算科目	会計 介護保険	款 1 総務費	項 3 介護認定審査会費	目 1 介護認定審査会費			
最終予算額	決算額 (千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
9,357	8,387					8,387	0
事業の目的							
要介護認定事務のうち、認定審査会に係る事務を広域連合で実施することにより、二次判定の公平性を担保するとともに各市町村間での事務の効率化を図る。							
事業の実績、成果 (振返り、効果等)							
中部ふるさと広域連合に対する負担金 認定審査会運営負担金 8,387千円							
主な特定財源 (名称、金額等)							
【その他】 一般会計繰入金 8,387千円							

担当課	長寿社会課		施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	認定調査等費							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	1 総務費	項	3 介護認定審査会費	目	2 認定調査等費
最終予算額	決算額 (千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
32,526	29,369						29,369	0
事業の目的								
要介護認定事務を円滑かつ適正に実施する。								
事業の実績、成果 (振返り、効果等)								
<ul style="list-style-type: none"> ・会計年度任用職員報酬 (認定調査員 5 人、事務補助 1 人) 11,077千円 ・会計年度任用職員期末手当 2,358千円 ・会計年度任用職員共済費 2,198千円 ・旅費 161千円 ・需用費 78千円 ・役務費 (認定審査ソフト保守料、主治医意見書料ほか) 11,457千円 ・訪問調査委託料 1,603千円 ・自動車リース料 (2台 H26・R1 導入分) 437千円 								
主な特定財源 (名称、金額等)								
【その他】一般会計繰入金 29,369千円								

担当課	長寿社会課		施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	いきいき長寿社会推進協議会費							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	1 総務費	項	4 いきいき長寿社会推進協議会費	目	1 いきいき長寿社会推進協議会費
最終予算額	決算額 (千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
210	70						70	0
事業の目的								
介護保険制度運営において、広く意見を聞くことが法的に位置づけられていることから「いきいき長寿社会推進協議会」を設置し、高齢者施策全般はもとより介護保険事業計画策定委員会等の機能を当協議会に付与し、制度の円滑な運営を図る。								
事業の実績、成果 (振返り、効果等)								
<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市いきいき長寿社会推進協議会報償金 (1回開催 委員14名) 70千円 								
主な特定財源 (名称、金額等)								
【その他】一般会計繰入金 70千円								

担当課	長寿社会課		施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	趣旨普及費							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	1 総務費	項	5 趣旨普及費	目	1 趣旨普及費
最終予算額	決算額 (千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
50	0							0
事業の目的								
介護保険制度の理解・啓発及び制度の周知を図る。								
事業の実績、成果 (振返り、効果等)								
市報やホームページ等により介護保険制度の理解・啓発及び制度の周知を図った。								
主な特定財源 (名称、金額等)								

担当課	長寿社会課		施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	居宅介護サービス給付費							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2 保険給付費	項	1 介護サービス等諸費	目	1 介護サービス等諸費
最終予算額	決算額 (千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,636,700	1,561,647			409,216	221,245		643,351	287,835
事業の目的								
要介護者が指定居宅サービス事業者から受けた居宅介護サービスに対する保険給付を行う。 (法定給付：介護保険法第41条)								
事業の実績、成果 (振返り、効果等)								
居宅サービス (訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、居宅療養管理指導、通所介護、通所リハビリテーション、短期入所生活介護、短期入所療養介護、特定施設入居者生活介護、福祉用具貸与) に要する費用の7～9割を支給 給付件数：26,455件/年 給付額：1,561,647千円								
主な特定財源 (名称、金額等)								
【国】 負担金 296,482千円、調整交付金 112,734千円 【県】 負担金 221,245千円 【その他】 一般会計繰入金 217,639千円、2号被保険者保険料 425,712千円								

担当課	長寿社会課		施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	地域密着型介護サービス給付費							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2 保険給付費	項	1 介護サービス等諸費	目	1 介護サービス等諸費
最終予算額	決算額 (千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,148,600	1,120,421			293,597	158,735		461,579	206,510
事業の目的								
要介護者が指定地域密着型サービス事業者から受けた地域密着型介護サービスに対する保険給付を行う。(法定給付：介護保険法第42条の2)								
事業の実績、成果 (振返り、効果等)								
<p>地域密着型サービス (夜間対応型訪問介護、認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護、地域密着型介護老人福祉施設) に要する費用の7～9割を支給</p> <p>給付件数：5,248件/年 給付額：1,120,421千円</p>								
主な特定財源 (名称、金額等)								
【国】 負担金 212,715千円、調整交付金 80,882千円 【県】 負担金 158,735千円 【その他】 一般会計繰入金 156,148千円、2号被保険者保険料 305,431千円								

担当課	長寿社会課		施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	施設介護サービス給付費							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2 保険給付費	項	1 介護サービス等諸費	目	1 介護サービス等諸費
最終予算額	決算額 (千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,659,711	1,626,440			426,195	230,424		670,044	299,777
事業の目的								
要介護者が介護保険施設から受けた施設介護サービスに対する保険給付を行う。(法定給付：介護保険法第48条)								
事業の実績、成果 (振返り、効果等)								
<p>施設介護サービス (介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院) に要する費用の7～9割を支給</p> <p>給付件数：5,710件/年 給付額：1,626,440千円</p>								
主な特定財源 (名称、金額等)								
【国】 負担金 308,784千円、調整交付金 117,411千円 【県】 負担金 230,424千円 【その他】 一般会計繰入金 226,669千円、2号被保険者保険料 443,375千円								

担当課	長寿社会課		施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	居宅介護福祉用具購入給付費							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2 保険給付費	項	1 介護サービス等諸費	目	1 介護サービス等諸費
最終予算額	決算額 (千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
3,581	3,040			796	431		1,253	560
事業の目的								
要介護者が指定福祉用具販売事業者から購入した特定福祉用具の費用に対する保険給付を行う。 (法定給付：介護保険法第44条)								
事業の実績、成果 (振返り、効果等)								
<p>特定福祉用具 (福祉用具のうち入浴又は排泄の用に供するもの、その他厚生労働大臣が定めるもの) の購入に要する費用の7～9割を支給</p> <p>給付件数：104件/年 給付額：3,040千円</p>								
主な特定財源 (名称、金額等)								
【国】 負担金 577千円、調整交付金 219千円 【県】 負担金 431千円 【その他】 一般会計繰入金 424千円、2号被保険者保険料 829千円								

担当課	長寿社会課		施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	居宅介護住宅改修給付費							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2 保険給付費	項	1 介護サービス等諸費	目	1 介護サービス等諸費
最終予算額	決算額 (千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
8,140	6,403			1,678	907		2,638	1,180
事業の目的								
要介護者が手すりの取り付け等の住宅改修を行った費用に対する保険給付を行う。 (法定給付：介護保険法第45条)								
事業の実績、成果 (振返り、効果等)								
<p>住宅改修 (手すりの取り付け、段差解消、便器の取替え等厚生労働大臣が定める種類の住宅の改修) に要する費用の7～9割を支給</p> <p>給付件数：98件/年 給付額：6,403千円</p>								
主な特定財源 (名称、金額等)								
【国】 負担金 1,216千円、調整交付金 462千円 【県】 負担金 907千円 【その他】 一般会計繰入金 892千円、2号被保険者保険料 1,746千円								

担当課	長寿社会課		施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	居宅介護サービス計画給付費							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2 保険給付費	項	1 介護サービス等諸費	目	1 介護サービス等諸費
最終予算額	決算額 (千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
184,063	178,109			46,672	25,233		73,376	32,828
事業の目的								
要介護者が指定居宅介護支援事業者から受けた指定居宅介護支援（ケアプラン作成等）に対する保険給付を行う。 （法定給付：介護保険法第46条）								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
居宅介護支援に要する費用の10割を支給 給付件数：12,285件／年 給付額：178,109千円								
主な特定財源（名称、金額等）								
【国】 負担金 33,814千円、調整交付金 12,858千円 【県】 負担金 25,233千円 【その他】 一般会計繰入金 24,822千円、2号被保険者保険料 48,554千円								

担当課	長寿社会課		施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	介護予防サービス給付費							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2 保険給付費	項	2 介護予防サービス等諸費	目	1 介護予防サービス等諸費
最終予算額	決算額 (千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
168,636	166,743			43,694	23,623		68,693	30,733
事業の目的								
要支援者が指定介護予防サービス事業者から受けた介護予防サービスに対する保険給付を行う。 （法定給付：介護保険法第53条）								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
介護予防サービス（介護予防訪問入浴介護、介護予防訪問看護、介護予防訪問リハビリテーション、介護予防居宅療養管理指導、介護予防通所リハビリテーション、介護予防短期入所生活介護、介護予防短期入所療養介護、介護予防特定施設入居者生活介護、介護予防福祉用具貸与）に要する費用の7～9割を支給 給付件数：8,654件／年 給付実績：166,743千円								
主な特定財源（名称、金額等）								
【国】 負担金 31,657千円、調整交付金 12,037千円 【県】 負担金 23,623千円 【その他】 一般会計繰入金 23,238千円、2号被保険者保険料 45,455千円								

担当課	長寿社会課		施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	地域密着型介護予防サービス給付費							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2 保険給付費	項	2 介護予防サービス等諸費	目	1 介護予防サービス等諸費
最終予算額	決算額 (千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
22,154	20,006			5,242	2,835		8,242	3,687
事業の目的								
要支援者が指定地域密着型介護予防サービス事業者から受けた地域密着型介護予防サービスに対する保険給付を行う。 (法定給付：介護保険法第54条の2)								
事業の実績、成果 (振返り、効果等)								
<p>地域密着型介護予防サービス (介護予防認知症対応型通所介護、介護予防小規模多機能型居宅介護、介護予防認知症対応型共同生活介護) に要する費用の7～9割を支給</p> <p>給付件数：251件/年 給付実績：20,006千円</p>								
主な特定財源 (名称、金額等)								
【国】 負担金 3,798千円、調整交付金 1,444千円 【県】 負担金 2,835千円 【その他】 一般会計繰入金 2,788千円、2号被保険者保険料 5,454千円								

担当課	長寿社会課		施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	介護予防福祉用具購入給付費							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	2 保険給付費	項	2 介護予防サービス等諸費	目	1 介護予防サービス等諸費
最終予算額	決算額 (千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2,896	1,887			495	267		777	348
事業の目的								
要支援者が指定介護予防福祉用具販売事業者から購入した特定介護予防福祉用具の費用に対する保険給付を行う。 (法定給付：介護保険法第56条)								
事業の実績、成果 (振返り、効果等)								
<p>特定介護予防福祉用具 (福祉用具のうち入浴又は排泄の用に供するもの、その他厚生労働大臣が定めるもの) の購入に要する費用の7～9割を支給</p> <p>給付件数：74件/年 給付額：1,887千円</p>								
主な特定財源 (名称、金額等)								
【国】 負担金 359千円、調整交付金 136千円 【県】 負担金 267千円 【その他】 一般会計繰入金 263千円、2号被保険者保険料 514千円								

担当課	長寿社会課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	介護予防住宅改修給付費						
会計・予算科目	会計介護保険	款	2 保険給付費	項	2 介護予防サービス等諸費	目	1 介護予防サービス等諸費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
8,932	7,705		2,019	1,092		3,174	1,420
事業の目的							
要支援者が手すりの取り付け等の住宅改修を行った費用に対する保険給付を行う。 (法定給付：介護保険法第57条)							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
介護予防住宅改修(手すりの取り付け、段差解消、便器の取替え等厚生労働大臣が定める種類の住宅の改修)に要する費用の7～9割を支給 給付件数：98件/年 給付額：7,705千円							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】 負担金 1,463千円、調整交付金 556千円 【県】 負担金 1,092千円 【その他】 一般会計繰入金 1,074千円、2号被保険者保険料 2,100千円							

担当課	長寿社会課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	介護予防サービス計画給付費						
会計・予算科目	会計介護保険	款	2 保険給付費	項	2 介護予防サービス等諸費	目	1 介護予防サービス等諸費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
27,925	27,417		7,184	3,885		11,295	5,053
事業の目的							
要支援者が指定介護予防支援事業者から受けた介護予防支援(ケアプラン作成等)に対する保険給付を行う。 (法定給付：介護保険法第58条)							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
介護予防支援に要する費用の10割を支給 給付件数：6,098件/年 給付額：27,417千円							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】 負担金 5,205千円、調整交付金 1,979千円 【県】 負担金 3,885千円 【その他】 一般会計繰入金 3,821千円、2号被保険者保険料 7,474千円							

担当課	長寿社会課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	審査支払手数料						
会計・予算科目	会計介護保険	款	2 保険給付費	項	3 その他諸費	目	1 審査支払手数料
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
6,287	6,147		1,611	871		2,532	1,133
事業の目的							
介護保険法第41条第10項他の規定に基づき、介護給付費等の審査及び支払事務を鳥取県国民健康保険団体連合会に委託し、請求内容を適正に審査し、各事業者に支払いを行う。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>国保連合会に対する審査支払手数料</p> <p>給付件数：64,700件/年 給付額：6,147千円</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p>【国】 負担金 1,167千円、調整交付金 444千円</p> <p>【県】 負担金 871千円</p> <p>【その他】 一般会計繰入金 857千円、2号被保険者保険料 1,675千円</p>							

担当課	長寿社会課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	高額介護サービス費						
会計・予算科目	会計介護保険	款	2 保険給付費	項	4 高額介護サービス等費	目	1 高額介護サービス費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
119,917	119,917		31,424	16,989		49,402	22,102
事業の目的							
所得が低い者等の負担を軽減するため、世帯全員の住民税課税状況に基づく利用者負担の上限額を超えた額を高額介護サービス費として支給する。 (法定給付：介護保険法第51条)							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<p>利用者負担上限額(1月あたり)</p> <p>所得区分毎の利用者負担上限額</p> <p>1 高齢福祉年金受給者で世帯全員が住民税非課税又は生活保護の受給者： 15,000円</p> <p>2 住民税非課税世帯で課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下： 15,000円</p> <p>3 住民税非課税世帯で課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円超： 24,600円</p> <p>4 一般： 44,400円</p> <p>5 現役並み所得者</p> <p>①課税所得145万円～380万円未満 44,400円</p> <p>②課税所得380万円以上～690万円未満 93,000円</p> <p>③課税所得690万円以上 140,100円</p> <p>給付件数：10,004件/年 給付額：119,917千円</p>							
主な特定財源(名称、金額等)							
<p>【国】 負担金 22,767千円、調整交付金 8,657千円</p> <p>【県】 負担金 16,989千円</p> <p>【その他】 一般会計繰入金 16,713千円、2号被保険者保険料 32,689千円</p>							

担当課	長寿社会課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現						
事業名	高額医療合算介護サービス費								
会計・予算科目	会計 介護保険	款 2 保険給付費	項 4 高額介護サービス等費	目 1 高額介護サービス費					
最終予算額	決算額 (千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源		
28,680	15,374		4,028	2,178		6,333	2,835		
事業の目的									
介護保険と医療保険を利用した時の自己負担額が年間で高額になった時、それらを合算して年額で限度額を設け、限度額を超えた分について支給する。 (法定給付：介護保険法第51条の2)									
事業の実績、成果 (振返り、効果等)									
1年間の自己負担限度額 給付件数：578件/年 給付額：15,374千円									
70歳未満の方がいる世帯				70歳以上の方がいる世帯					
所得区分(国保加入世帯の場合)		自己負担限度額		所得区分(世帯)		自己負担限度額			
年間所得901万円超または未申告者がいる世帯		212万円		課税所得690万円以上		212万円			
年間所得600万円超901万円以下		141万円		課税所得380万円以上690万円未満		141万円			
年間所得210万円超600万円以下		67万円		課税所得145万円以上380万円未満		67万円			
年間所得210万円以下		60万円		課税所得145万円未満		56万円			
住民税非課税世帯		34万円		住民税非課税世帯		31万円			
年間所得は、総所得金額から基礎控除額を引いた額				住民税非課税世帯(所得が一定以下)				19万円	
世帯に70歳以上と70歳未満の方がいる場合、70歳以上にかかる負担額に区分の限度額を適用し、残りの負担額と70歳未満の負担額を合算した額に区分の限度額を適用します。									
主な特定財源 (名称、金額等)									
【国】 負担金 2,918千円、調整交付金 1,110千円									
【県】 負担金 2,178千円									
【その他】 一般会計繰入金 2,142千円、2号被保険者保険料 4,191千円									

担当課	長寿社会課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	特定入所者介護サービス費						
会計・予算科目	会計 介護保険	款 2 保険給付費	項 5 特定入所者介護サービス等費	目 1 特定入所者介護サービス費			
最終予算額	決算額 (千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
114,495	112,381		29,448	15,921		46,298	20,714
事業の目的							
施設サービスを利用している者の居住費・食費は施設との契約により決定されるものであるが、所得の低い者については、所得区分に応じて設定された上限額を上回る額を特定入所者介護サービス費として支給する。 (法定給付：介護保険法第51条の3)							
事業の実績、成果 (振返り、効果等)							
所得区分 (令和3年8月から4の段階追加)							
1. 住民税非課税世帯であって、老齢福祉年金受給者または生活保護の受給者							
2. 住民税非課税世帯で課税・非課税年金収入額と合計所得 (公的年金に係る雑所得を除く) の合計が80万円以下							
3. 住民税非課税世帯で課税・非課税年金収入額と合計所得 (公的年金に係る雑所得を除く) の合計が120万円以下							
4. 住民税非課税世帯で課税・非課税年金収入額と合計所得 (公的年金に係る雑所得を除く) の合計が120万円超							
給付件数：3,856件 給付額：112,381千円							
主な特定財源 (名称、金額等)							
【国】 負担金 21,336千円、調整交付金 8,112千円							
【県】 負担金 15,921千円							
【その他】 一般会計繰入金 15,662千円、2号被保険者保険料 30,636千円							

担当課	長寿社会課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	一般介護予防事業費						
会計・予算科目	会計介護保険	款	3 地域支援事業費	項	1 介護予防・日常生活支援総合事業費	目	1 介護予防・日常生活支援総合事業費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
28,200	23,915		10,792	3,207		9,916	0
事業の目的							
介護予防に向けた取組みが主体的に実施されるような地域社会の構築を目指し、健康教育、健康相談等の取組みを通じて介護予防に関する知識の普及・啓発を行い、介護予防の活動の育成・支援を行う。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<ul style="list-style-type: none"> ・会計年度任用職員報酬(なごもう会3人、事務補助1人) 7,053千円 ・会計年度任用職員期末手当 1,407千円 ・会計年度任用職員共済組合負担金 273千円 ・会計年度任用職員社会保険料 1,121千円 ・謝金(なごもう会在宅看護師、PT・OT、ボランティア) 1,479千円 ・会計年度任用職員通勤手当相当 96千円 ・なごもう会送迎車運転手数料 637千円 ・介護支援ボランティア事業委託料 2,063千円 ・介護予防教室事業委託料 3,200千円 ・介護予防・日常生活圏域ニーズ調査委託料 4,235千円 ・消耗品費ほか 2,351千円 							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】 地域支援事業交付金 6,901千円 機能強化推進交付金 3,891千円 【県】 地域支援事業交付金 3,207千円 【その他】 一般会計繰入金 2,989千円、2号被保険者保険料 6,927千円							

担当課	長寿社会課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	介護予防・生活支援サービス事業費						
会計・予算科目	会計介護保険	款	3 地域支援事業費	項	1 介護予防・日常生活支援総合事業費	目	1 介護予防・日常生活支援総合事業費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
119,856	114,001		43,986	15,286		47,401	7,328
事業の目的							
平成29年4月から介護保険サービスの予防給付について「介護予防訪問介護」と「介護予防通所介護」が全国一律の基準に基づくサービスから、地域の実情に応じて市町村が効果的かつ効率的に実施することができる総合事業へ移行されたもの。							
事業の実績、成果(振返り、効果等)							
<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防ケアマネジメント業務委託料 10,946千円 ・介護予防・生活支援サービス事業費 103,055千円 <ul style="list-style-type: none"> (内訳) 訪問介護 2,248件 36,857千円 通所介護 3,077件 65,853千円 高額介護サービス費等 345千円 							
主な特定財源(名称、金額等)							
【国】 地域支援事業交付金 32,896千円 保険者機能強化推進交付金 3,819千円、介護保険保険者努力支援交付金 7,271千円 【県】 地域支援事業交付金 15,286千円 【その他】 一般会計繰入金 14,231千円、2号被保険者保険料 33,019千円、ケアマネジメント精算金 151千円							

担当課	長寿社会課		施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	審査支払手数料							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	3 地域支援事業費	項	1 介護予防・日常生活支援総合事業費	目	1 介護予防・日常生活支援総合事業費
最終予算額	決算額(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
554	506			146	68		210	82
事業の目的								
介護保険法第115条の45の3第6項の規定に基づき、介護予防・日常生活支援総合事業支給費等の審査及び支払事務を鳥取県国民健康保険団体連合会に委託し、各事業者に支払いを行う。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
審査支払手数料 506千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】 地域支援事業交付金 146千円 【県】 地域支援事業交付金 68千円 【その他】 一般会計繰入金 63千円、2号被保険者保険料 147千円								

担当課	長寿社会課		施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	包括的支援事業費							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	3 地域支援事業費	項	2 包括的支援事業・任意事業費	目	1 包括的支援事業・任意事業費
最終予算額	決算額(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
71,288	71,278			30,812	13,382		13,721	13,363
事業の目的								
高齢者が住みなれた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、介護予防ケアマネジメント業務、総合相談支援業務、権利擁護業務、包括的・継続的ケアマネジメント業務等の地域包括支援事業を行う。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防ケアマネジメント業務：要支援者・事業対象者に対する介護予防ケアプランの作成等。 ・総合相談支援業務：地域における関係者のネットワークを構築し、支援を必要とする高齢者に対し、保健・医療・福祉サービス等の適切な支援へつなぎ、継続的な見守りを行った。 ・権利擁護業務：地域福祉権利擁護事業、成年後見制度などの権利擁護を目的とするサービスや制度を活用するなど、ニーズに即した適切なサービスや機関につないだ。 ・包括的・継続的ケアマネジメント支援業務：地域の連携・協力体制を構築し、地域の介護支援専門員が抱える困難事例等について、適宜、支援方針を検討し、指導助言等を行った。 								
<ul style="list-style-type: none"> ・倉吉市地域包括ケア会議構成員謝金 288千円 ・包括的支援事業委託料 70,990千円 								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】 地域支援事業交付金 30,812千円 【県】 地域支援事業交付金 13,382千円 【その他】 一般会計繰入金 13,721千円								

担当課	長寿社会課		施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	任意事業費							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	3 地域支援事業費	項	2 包括的支援事業・任意事業費	目	1 包括的支援事業・任意事業費
最終予算額	決算額(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
46,657	37,918		財源内訳	10,190	7,119		18,126	2,483
事業の目的								
高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるようにするため、介護保険事業の適正な運営を行うとともに、被保険者及び要介護被保険者を現に介護するもの等に対し、地域の実情にそった日常生活に必要な支援を行う。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<ul style="list-style-type: none"> ・会計年度任用職員報酬(介護給付費等適正化事業2人) 3,699千円 ・会計年度任用職員期末手当 786千円 ・会計年度任用職員共済組合負担金 137千円 ・会計年度任用職員社会保険料 585千円 ・成年後見制度利用支援事業報償金 4,081千円 ・介護相談員派遣事業報償金 580千円 ・介護相談員派遣事業、介護給付費等適正化事業 活動等旅費 86千円 ・成年後見人支援事業鑑定料 24千円 ・配食サービス事業委託料 26,817千円 ・家族介護用品購入助成費 1,023千円 ・消耗品ほか 100千円 								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】 地域支援事業交付金 10,190千円 【県】 地域支援事業交付金 7,119千円 【その他】 一般会計繰入金 4,718千円、配食手数料 13,408千円								

担当課	長寿社会課		施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	包括的支援・在宅医療介護連携推進事業費							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	3 地域支援事業費	項	2 包括的支援事業・任意事業費	目	1 包括的支援事業・任意事業費
最終予算額	決算額(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
13	13		財源内訳	5	2		3	3
事業の目的								
医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で暮らしを続けることが出来るよう、在宅医療と介護を一体的に提供するために、医療機関と介護事業所等の連携を推進する。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
医療介護資源マップホームページサーバー保守借上料 13千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】 地域支援事業交付金 5千円 【県】 地域支援事業交付金 2千円 【その他】 一般会計繰入金 3千円								

担当課	長寿社会課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現					
事業名	包括的支援・生活支援体制整備事業費							
会計・予算科目	会計介護保険	款	3 地域支援事業費	項	2 包括的支援事業・任意事業費	目	1 包括的支援事業・任意事業費	
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
24,546	23,512	財源内訳		8,828	4,414		4,526	5,744
事業の目的								
高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を継続していくことが出来るように地域で力を合わせて助け合いや支え合いできる支援体制の構築を推進する。地域の生活実態の把握と、多様なニーズに合わせた支援体制の充実や強化を図る。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<ul style="list-style-type: none"> 生活支援体制整備事業委託料 23,512千円 								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】	地域支援事業交付金	8,828千円						
【県】	地域支援事業交付金	4,414千円						
【その他】	一般会計繰入金	4,526千円						

担当課	長寿社会課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現					
事業名	包括的支援・認知症総合支援事業費							
会計・予算科目	会計介護保険	款	3 地域支援事業費	項	2 包括的支援事業・任意事業費	目	1 包括的支援事業・任意事業費	
最終予算額	決算額(千円)	左の		国	県	地方債	その他	一般財源
7,321	5,721	財源内訳		2,148	1,074		1,101	1,398
事業の目的								
認知症になっても地域で安心して生活出来るように、認知症の人や家族や地域を支え認知症の予防と共生にむけた社会支援体制の構築を図る。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<ul style="list-style-type: none"> 会計年度任用職員報酬(認知症地域支援推進員2人) 3,687千円 会計年度任用職員期末手当 786千円 会計年度任用職員共済組合負担金 137千円 会計年度任用職員社会保険料 593千円 会計年度任用職員通勤手当相当分 114千円 消耗品費 158千円 認知症絵本教室事業委託料 206千円 研修会等参加負担金 40千円 								
主な特定財源(名称、金額等)								
【国】	地域支援事業交付金	2,148千円						
【県】	地域支援事業交付金	1,074千円						
【その他】	一般会計繰入金	1,101千円						

担当課	長寿社会課		施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	財政調整基金積立金							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	4 基金積立金	項	1 基金積立金	目	1 財政調整基金積立金
最終予算額	決算額 (千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
88,179	88,179						6	88,173
事業の目的								
介護保険給付事業から生じる剰余金及び特例交付金を積み立て、被保険者の負担の軽減や将来の給付事業財源を確保する。								
事業の実績、成果 (振返り、効果等)								
<p>財政調整基金積立金 88,173千円 財政調整基金積立金(基金利子分) 6千円</p> <p>R4年度末基金残高 422,217千円</p>								
主な特定財源 (名称、金額等)								
【その他】基金利子 6千円								

担当課	長寿社会課		施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	第1号被保険者保険料還付金							
会計・予算科目	会計	介護保険	款	5 諸支出金	項	1 償還金及び還付加算金	目	1 第1号被保険者保険料還付金
最終予算額	決算額 (千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,700	1,440						1,440	0
事業の目的								
第1号被保険者の過年度収納分に係る介護保険料について、賦課更正に伴い生じる過誤納金の還付を行う。								
事業の実績、成果 (振返り、効果等)								
<p>第1号被保険者保険料還付金 1,440千円</p>								
主な特定財源 (名称、金額等)								
【その他】繰越金 1,440千円								

担当課	長寿社会課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	償還金						
会計・予算科目	会計 介護保険	款 5 諸支出金	項 1 償還金及び還付加算金	目 2 償還金			
最終予算額	決算額 (千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
73,336	73,335					73,335	0
事業の目的							
介護給付費に対する国庫負担金、県費負担金及び第2号被保険者保険料分の交付金に係る前年度交付額の精算に伴い発生する超過額を返還する。							
事業の実績、成果 (振返り、効果等)							
<p>令和3年度介護給付負担金交付額の確定に伴う返還金 (国庫) 27,549千円 令和3年度鳥取県介護給付負担金交付額の確定に伴う返還金 (県費) 29,265千円 令和3年度地域支援事業交付金額の確定に伴う返還金 (国庫) 7,568千円 令和3年度鳥取県地域支援事業交付金額の確定に伴う返還金 (県費) 4,222千円 令和3年度地域支援事業交付金額の確定に伴う返還金 (基金) 4,731千円</p>							
主な特定財源 (名称、金額等)							
【その他】繰越金 73,335千円							

担当課	長寿社会課	施策	09_豊かで健やかな長寿社会の実現				
事業名	予備費						
会計・予算科目	会計 介護保険	款 6 予備費	項 1 予備費	目 1 予備費			
最終予算額	決算額 (千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,000	0						0
事業の目的							
会計年度の途中において予定外の支出や予算額を超過した支出へ対応する。							
事業の実績、成果 (振返り、効果等)							
<p></p>							
主な特定財源 (名称、金額等)							
<p></p>							

担当課	保険年金課	施策	11_健康づくりの推進					
事業名	総務管理							
会計・予算科目	会計 後期高齢者	款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費	
最終予算額	決算額 (千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
14,178	11,475					11,475	0	
事業の目的								
後期高齢者医療制度の被保険者資格管理、後期高齢者医療保険料の賦課・徴収に係る事務を行う。 ・被保険者証、賦課決定通知書・納付書、督促状、催告書等の送付 ・未申告者等の所得照会 ・後期高齢者医療制度システムの保守、公金取扱手数料の支払いほか 被保険者数 (令和5年3月31日現在) 8,246人								
事業の実績、成果 (振返り、効果等)								
【事業の実績】 需用費 320千円 役務費 11,155千円 (保険証・給付関係通知郵送料、後期高齢システム保守手数料ほか)								
主な特定財源 (名称、金額等)								
【その他】 一般会計繰入金 7,971千円 その他事業受託料 3,504千円								

担当課	保険年金課	施策	11_健康づくりの推進					
事業名	被保険者還付金等							
会計・予算科目	会計 後期高齢者	款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費	
最終予算額	決算額 (千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
630	264					214	50	
事業の目的								
過年度保険料に係る還付金、還付加算金を支払う。								
事業の実績、成果 (振返り、効果等)								
償還金利子及び割引料 ・保険料還付金 264千円								
主な特定財源 (名称、金額等)								
【その他】 保険料還付金 214千円								

担当課	保険年金課		施策	11_健康づくりの推進					
事業名	後期高齢者医療広域連合納付金								
会計・予算科目	会計	後期高齢者	款	2 後期高齢者医療広域連合納付金	項	1 後期高齢者医療広域連合納付金	目	1 後期高齢者医療広域連合納付金	
最終予算額	決算額(千円)		左の		国	県	地方債	その他	一般財源
701,543	663,381		財源内訳					661,037	2,344
事業の目的									
鳥取県後期高齢者医療広域連合への負担金を納付する。 ・保険料(特別徴収、普通徴収)・保険基盤安定事業分・延滞金									
事業の実績、成果(振返り、効果等)									
<p>【事業の実績】</p> 負担金補助及び交付金 後期高齢者医療広域連合納付金 663,381千円									
主な特定財源(名称、金額等)									
<p>【その他】後期高齢者医療保険料 492,999千円 一般会計繰入金(基盤安定) 168,025千円 延滞金 13千円</p>									

担当課	保険年金課		施策	11_健康づくりの推進											
事業名	保健事業費														
会計・予算科目	会計	後期高齢者	款	3 保健事業費	項	1 保健事業費	目	1 保健事業費							
最終予算額	決算額(千円)		左の		国	県	地方債	その他	一般財源						
8,069	6,674		財源内訳					6,674	0						
事業の目的															
鳥取県後期高齢者医療広域連合からの委託を受け、後期高齢者医療被保険者に対する健康診査を行い、疾病の早期発見・早期治療につなげる。															
事業の実績、成果(振返り、効果等)															
<p>【事業の実績】</p> 令和4年度 後期高齢者医療特定健康診査(長寿健診)受診者数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>集団健診</td> <td>121人</td> </tr> <tr> <td>個別健診</td> <td>606人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>727人</td> </tr> </table> <p> 需用費 18千円 役務費 681千円 委託料 5,975千円(特定健康診査委託料) </p>										集団健診	121人	個別健診	606人	合計	727人
集団健診	121人														
個別健診	606人														
合計	727人														
主な特定財源(名称、金額等)															
<p>【その他】特定健康診査等受託料 6,323千円 一般会計繰入金 351千円</p>															

担当課	保険年金課		施策	11_健康づくりの推進				
事業名	予備費							
会計・予算科目	会計	後期高齢者	款	4 予備費	項	1 予備費	目	1 予備費
最終予算額	決算額（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
2,599	0							0
事業の目的								
想定外の子算執行に対応するための経費。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
主な特定財源（名称、金額等）								

担当課	関金支所	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進					
事業名	施設管理							
会計・予算科目	会計	温泉配湯	款	1 維持管理費	項	1 施設管理費	目	1 管理費
最終予算額	決算額(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
6,557	6,402	財源内訳					1	6,401
事業の目的								
温泉配湯施設の運転管理、湯質の管理、修繕及び改良を行うもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 需用費 3,388千円 役務費 108千円 委託料 365千円 原材料費 3千円 備品購入費 737千円 積立金 1,801千円								
【事業の成果】 温泉施設の定期的な点検と適正な運転管理、湯質の管理に努め、安定した配湯を行った。 ・源泉揚湯ポンプ修繕工事(2件) ・温泉送湯ポンプ設備維持管理業務 ・深井戸水中ポンプの購入(1台)								
※温泉配湯施設の現況 ・稼働中の源泉…7源泉(温泉配湯施設による集中管理)、関金温泉全体の汲上量…1740/分 ①1号源泉 関金宿1499-4 ②4号源泉 関金宿1503-4・-7 ③6号源泉 関金宿202-7 ④9号源泉 関金宿1513-3 ⑤10号源泉 関金宿1525-4 ⑥南源泉 関金宿1442-3 ⑦11号源泉 関金宿1407-28								
※配湯先の状況 ・10施設、配湯口数 147口 ①湯命館 50口 ②湯楽里 20口 ③(財)動物臨床医学研究所 5口 ④希望の家 10口 ⑤四季の里 8口 ⑥倉吉市社会福祉協議会関金支所 10口 ⑦湯久里庵 4口 ⑧医療法人至誠会 20口 ⑨(社福)みのり福祉会(グループホーム) 10口 ⑩(社福)みのり福祉会(デイサービス) 10口								
※温泉使用料収入状況								
	調定額	収入済額	収入率	収入未済額				
現年分	6,600千円	6,600千円	100.00%	0千円				
滞納分	3,069千円	0千円	0%	3,069千円				
合計	9,669千円	6,600千円	68.26%	3,069千円				
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】基金利子 1千円								

担当課	関金支所	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進					
事業名	予備費							
会計・予算科目	会計	温泉配湯	款	2 予備費	項	1 予備費	目	1 予備費
最終予算額	決算額(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
100	0	財源内訳						0
事業の目的								
温泉配湯事業特別会計の健全な運営を図るもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
【事業の実績】 予備費充用の執行なし。								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	財政課	施策	28_財政の健全性の確保					
事業名	土地取得							
会計・予算科目	会計	土地取得	款	1 土地取得事業費	項	1 土地取得事業費	目	1 事業費
最終予算額	決算額 (千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,000	0						0	
事業の目的								
<p>公共の利益のため、土地開発基金により土地を先行取得するもの。 土地開発基金は、公用又は公共用に供する土地、公共の利益のために取得する必要のある土地等をあらかじめ取得することにより、事業の円滑な執行を図るため設置された基金である。</p>								
事業の実績、成果 (振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】 先行取得すべき土地がないため、実績なし。</p> <p>令和4年度末基金残高 22,930千円(土地開発基金)</p>								
主な特定財源 (名称、金額等)								

担当課	財政課	施策	28_財政の健全性の確保					
事業名	繰出金							
会計・予算科目	会計	土地取得	款	2 諸支出金	項	1 繰出金	目	1 繰出金
最終予算額	決算額 (千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
1	1					1	0	
事業の目的								
<p>土地開発基金が保有する土地の売払い収入等を土地開発基金へ繰り出すもの。</p>								
事業の実績、成果 (振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】 繰出金 1千円</p>								
主な特定財源 (名称、金額等)								
<p>【その他】基金利子 1千円</p>								

担当課	財政課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進					
事業名	駐車場（新町）							
会計・予算科目	会計	駐車場	款	1 駐車場費	項	1 駐車場費	目	1 駐車場費
最終予算額	決算額（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
6,450	6,450	財源内訳				6,450	0	
事業の目的								
新町駐車場の施設管理・運営を行うもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>収容台数 112台（定期92台、一般20台）</p> <p>需用費 消耗品費、電気代、修繕料 363千円 役務費 システム保守点検ほか 295千円 委託料 管理委託 256千円 使用料及び賃借料 料金精算システムリース料 155千円 繰出金 一般会計へ繰出 5,381千円</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								
<p>【その他】 駐車場使用料 6,449千円 駐車場手数料 1千円</p>								

担当課	財政課	施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進					
事業名	予備費							
会計・予算科目	会計	駐車場	款	2 予備費	項	1 予備費	目	1 予備費
最終予算額	決算額（千円）	左の	国	県	地方債	その他	一般財源	
200	0	財源内訳					0	
事業の目的								
予算外の支出又は予算超過の支出に充てるもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>予算内の執行により歳出不足が発生しなかったため、執行なし。</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								

担当課	財政課	施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進					
事業名	財産管理							
会計・予算科目	会計	高城財産区	款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 財産管理費
最終予算額	決算額 (千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
4,006	2,262	財源内訳					2,262	0
事業の目的								
財産区有の財産の管理に関する事務。								
事業の実績、成果 (振返り、効果等)								
【事業の実績】								
報酬	委員報酬		342千円					
報償費	報償金		441千円					
旅費	管理会委員視察研修		326千円					
需用費	総会費ほか		181千円					
役務費	スポーツ安全保険ほか		22千円					
使用料及び賃借料	視察研修バス借上料		396千円					
負担金補助及び交付金	鳥取県水源林造林協議会会費		1千円					
	高城財産区管理費補助金		133千円					
	高城財産区部落分収造林交付金		420千円					
主な特定財源 (名称、金額等)								
【その他】	不動産売払収入		874千円					
	高城財産区基金繰入金		1,388千円					

担当課	財政課	施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進					
事業名	財政調整基金積立金							
会計・予算科目	会計	高城財産区	款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	2 財政調整基金費
最終予算額	決算額 (千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
421	1	財源内訳					1	0
事業の目的								
財産区有の財産の管理に関する事務。								
事業の実績、成果 (振返り、効果等)								
【事業の実績】								
積立金			1千円					
令和4年度末基金残高 36,436千円 (高城財産区財政調整基金)								
主な特定財源 (名称、金額等)								
【その他】	基金利子		1千円					

担当課	財政課		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	予備費							
会計・予算科目	会計	高城財産区	款	2 予備費	項	1 予備費	目	1 予備費
最終予算額	決算額 (千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
50	0							0
事業の目的								
予算外の支出又は予算超過の支出に充てるもの。								
事業の実績、成果 (振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】</p> <p>予算内の執行により歳出不足が発生しなかったため、執行なし。</p>								
主な特定財源 (名称、金額等)								

担当課	財政課			施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進			
事業名	財産管理							
会計・予算科目	会計	小鴨財産区	款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 財産管理費
最終予算額	決算額（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
12	6							6
事業の目的								
財産区有の財産の管理に関する事務。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>負担金補助及び交付金 広域基幹林道円谷広瀬線緑を守り育てる会負担金 5千円 鳥取県水源林造林協議会会費 1千円</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								

担当課	財政課			施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進			
事業名	予備費							
会計・予算科目	会計	小鴨財産区	款	2 予備費	項	1 予備費	目	1 予備費
最終予算額	決算額（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1,493	0							0
事業の目的								
予算外の支出又は予算超過の支出に充てるもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>予算内の執行により歳出不足が発生しなかったため、執行なし。</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								

担当課	財政課			施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進			
事業名	財産管理							
会計・予算科目	会計	北谷財産区	款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 財産管理費
最終予算額	決算額（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1	0							0
事業の目的								
財産区有の財産の管理に関する事務。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>財産管理に関する事務が発生しなかったため、執行なし。</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								

担当課	財政課			施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進			
事業名	予備費							
会計・予算科目	会計	北谷財産区	款	2 予備費	項	1 予備費	目	1 予備費
最終予算額	決算額（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
892	0							0
事業の目的								
予算外の支出又は予算超過の支出に充てるもの。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>予算内の執行により歳出不足が発生しなかったため、執行なし。</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								

担当課	財政課			施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進			
事業名	財産管理							
会計・予算科目	会計	上北条財産区	款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 財産管理費
最終予算額	決算額（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
1	0							0
事業の目的								
財産区有の財産の管理に関する事務。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>財産管理に関する事務が発生しなかったため、執行なし。</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								

担当課	財政課			施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進			
事業名	繰出金							
会計・予算科目	会計	上北条財産区	款	2 諸支出金	項	1 繰出金	目	1 繰出金
最終予算額	決算額（千円）		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
550	495						348	147
事業の目的								
財産区有の財産の管理に関する事務。								
事業の実績、成果（振返り、効果等）								
<p>【事業の実績】</p> <p>繰出金 一般会計への繰出し 495千円</p>								
主な特定財源（名称、金額等）								
<p>【その他】 土地貸付収入 347千円</p> <p>預金利子 1千円</p>								

担当課	財政課	施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進					
事業名	予備費							
会計・予算科目	会計	上北条財産区	款	3 予備費	項	1 予備費	目	1 予備費
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
7,362	0						0	
事業の目的								
予算外の支出又は予算超過の支出に充てるもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】</p> <p>予算内の執行により歳出不足が発生しなかったため、執行なし。</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	財政課	施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進					
事業名	財産管理費【繰越明許】							
会計・予算科目	会計	上北条財産区	款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	2 財産管理費(繰越明許)
最終予算額	決算額(千円)	左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
3,620	2,549						2,549	
事業の目的								
令和3年7月の大雨により財産区有山林の法面が崩落したため、復旧するもの。								
事業の実績、成果(振返り、効果等)								
<p>【事業の実績】</p> <p>負担金補助及び交付金 令和4年度鳥取県単県斜面崩壊復旧事業費分担金(工事費) 2,549千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								